装苑
SO-EN
February 2010 Fashion Magazine
2

ファッションは テキスタイルで決まる!

オランダから始まる
ミナ ペルホネンの 15th YEAR

日本とパリ
2010年春夏コレクションから
注目のテキスタイル!

マリメッコにリバティ
人気の海外テキスタイル

保存版
テキスタイル見本帳

見て、買って、作ろう!
テキスタイル NEWS

プラダの ビンテージサマー

リリー・コール

映画
「かいじゅうたちのいるところ」

ヴァンパイア・ウィークエンド

ヤン富田

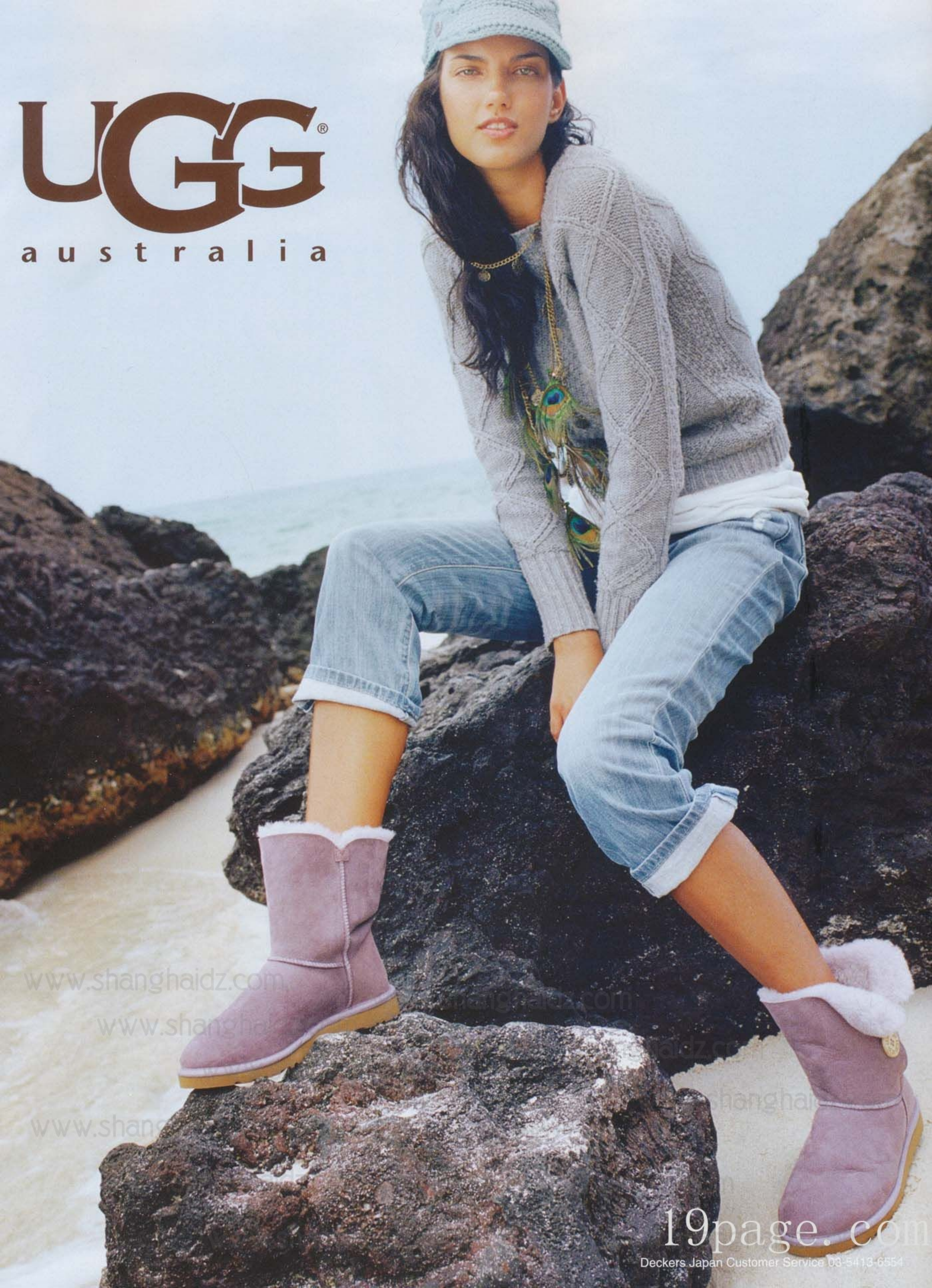
東芋：断面の世代

長島有里枝

www.shanghaidz.com
19page. com

19page.com
www.shanghaidz.com

www.shanghaidz.com
19page.com


UGG®
australia
www.shanghaidz.com
19page.com
Deckers Japan Customer Service 03-5413-6554

装苑2
SO-EN February 2010
Fashion Magazine

CONTENTS

TEXTILE FILE 2010

ファッションはテキスタイルで決まる!

24 **Part 1 テキスタイルに見るミナ ペルホネンの15年**

「minä perhonen fashion & design」

オランダに舞い降りたミナ ペルホネンの服たち

ミナ ペルホネンのテキスタイル見本帳

ミナ ペルホネンの15年の歩み

テキスタイルから始まるミナ ペルホネンのデザイン

46 **Part 2 テキスタイルが魅力の日本人デザイナー**

リミ フゥ、ミントデザインズ、ネ・ネット、シアタープロダクツ、
ドレス33、ソマルタ、ツモリチサト、まとふ

人気ブランドの最新テキスタイルを徹底解説!

フランシュリッペ&シェリーラ ファム 刺繍とプリントで表現するクラフトワーク

イッセイ ミヤケのプリント"NEWS MIX"

SENSEWARE 原研哉が語るインテリジェントファイバーの可能性

テキスタイルが紡ぐ新しい光 Light Couture 田中千尋

テキスタイルデザイナー 皆川魔鬼子さんに聞く、
日本のテキスタイルの魅力

テキスタイル見本帳

文化服装学院 ファッション工芸専門課程 ファッションテキスタイル科に潜入!

84 **Part 3 海外ブランドのテキスタイルの力**

リバティ 永遠のアイコン リバティプリント / LIBERTY 2010S/S COLLECTION / TOPICS

マリメッコ Life is marimekko!!

2010年春夏パリ・コレクションに見るテキスタイル事情

102 **Part 4 見て、買って、作る、テキスタイル情報**

SHOP / WORK SHOP, MUSEUM, SCHOOL / BOOK
LESSON 学生のアイディアいっぱい簡単テキスタイル!

6 色彩とフォルムが調和するプラダのビンテージサマー

SERIALIZATION

12 Fashion Things

13 Who's Next What's Next
PARIS / LONDON / MILAN
NEW YORK / HONG KONG

19 Fashion Things

20 リー・エデルコートのトレンドレッスン
THE FABRICS OF LIFE

106 シネマ・コラージュ 「カラヴァッジョ 天才画家の光と

108 eri 100の隙間 第38景「ガラスの靴」

110 旅する ミナ ペルホネン
第二回 シモン・タルスマ

112 so-en Beauty ピンクマジック

116 FASHION FOCUS
NIKEフラッグシップストア原宿 / ヴァルカナイズ・ロン

118 STUDENT TIMES VOL.12
スズキタカユキ×文化女子大学
メコンフェスティバル「アート・インスタレーション」
文化服装学院 文化祭ファッションショー

120 Newcomer 期待のクリエーターたち
Disk1 / Kagari Yusuke / ELCAMI

122 装苑賞 応募方法 / 第84回第2期候補者発

127 文化系モデルクラブ no.02 山川未央

131 SO-EN Jam
Food / ヤン富田 / リリー・コール
タイヨンダイ・ブラクストン / コリン・シェーリー
Music / Good Book / Around Paper
DVD / Art / Movie / News / Magazine

148 SO-EN EDITOR'S DIARY

ETCETERAS

読者プレゼント、バックナンバーリスト 130
ショップリスト 147
次号予告 150

COVER 撮影=赤尾昌則(SWITCH) / ヘア&メーク=橘 房図 / スタイリング=相澤 樹 / モデル=Anastasija Lagune ドレスクレジットはp85を参照
デザイン=広瀬 開+広瀬 匡+鈴木勇考(FEZ)(COVER, p5-17, p19-95, p102-105, p120-121, p127, p148-150) / 菊地敦己+北原美菜子(Bluemark)(p110-111) / 高橋聡子(p96-101, p106-107, p112-119)
©文化出版局2009 本誌中の写真、カットおよび記事の無断転載を禁じます。Ⓡ本誌の無断複写(コピー)は著作権法上の例外を除き、禁じられています。本誌の複写を希望される場合は日本複写権センター(TEL03-3401-2382)にご連絡ください。
文化出版局のホームページ http://books.bunka.ac.jp/ 文化出版局発行の雑誌の新刊案内、雑誌のバックナンバー、次号予告のほかに、書籍の詳細情報から出版局のイベント、ニュースまで盛りだくさんの内容を掲載。
ホームページに掲載の雑誌と書籍は、オンラインショッピングで24時間いつでも注文と購入が可能。雑誌の定期予約購読も受け付けています。

●本誌の商品の価格は、(税別)表示以外はすべて消費税込みです。

19page.com
www.shanghaidz.com

PRADA

色彩とフォルムが調和する プラダのビンテージサマー

植物やカラーパレットをグラフィカルに構成した
ファブリックや、ビビッドな配色のプレッピーアイテムで
夏のマイアミビーチをイマジネーションとしたスタイルを
提案しているプラダのクルーズコレクション。
パレオ風のスカートやショートパンツ、サンダルなどに
施された結び目が効果的なデザイン。

photographs : Takemi Yabuki
hair & makeup : Hiroko Ishikawa (mod's hair)
styling : Yuuka Maruyama
model : Mary S

スカーフを前後で結び合わせたような
デザインが特徴のボートネックのトップス、
中に着たVネックのニットベスト、
ベリーショートのシルクパンツ
すべて参考商品 プラダ(プラダ ジャパン)

ベージュとサーモンピンク、
イエローをバランスよく組み合わせた
スリット入りのドレス¥257,250、
ストラップパンプス¥79,800
プラダ(プラダ ジャパン)

19page. com

ボリューム感のある
七分袖のパフスリーブがポイントの
シルクシャツ￥84,000、
エスニックな色合いのプリントと
サイドの結び目がリゾート感のある
ショートパンツ￥51,450、
ストラップサンダル￥79,800
プラダ(プラダ ジャパン)

19page.com

大柄の植物をシックなモノトーンで描いた
七分袖のシャツ￥123,900、
結び目によるドレープが独特の
フォルムをつくるミニスカート￥92,400
プラダ(プラダ ジャパン)

ネックラインや裾のイエローラインが
際立つロングニット¥92,400、
中に着たシルクのシャツ¥74,550、
ノスタルジックなプリント柄をポップな
配色で表現するラップスカート¥92,400、
ストラップサンダル¥79,800
プラダ(プラダ ジャパン)

19page. com

19page.com

鮮明な赤が印象的な
Vネックのニットベスト¥67,200、
淡いブルーとピンクのコンビネーションが
さわやかなノースリーブシャツ¥69,300、
バイカラーのシルクのショートパンツ¥38,850
プラダ(プラダ ジャパン)

19page.com

遊び心をプラスした、
異素材コンビのカラフルな
眼鏡 各￥28,350

パンチングされた
レザーにゴールドチェーンが
ハードな印象のきんちゃく型
バッグ￥37,800

ポケットが豊富で
デイリーにも使える
バッグ￥45,150

パフスリーブの袖が
フェミニンな
マイクロチェックコート
￥58,800

カラフルなプラスチック×メタル素材の眼鏡がBCPCより登場

ファッショナブルで、機能性にすぐれた眼鏡を提案するベセペセ。日本人に似合うカラーを選出し、ストレスフルなオリジナルパッドなどパーツにもこだわり、メード・イン・ジャパンを意識したフレーム作りを展開している。新作は透明感のあるプラスチックに鮮やかなメタルシートを挟み込み、独特な質感を融合させたフレーム。主張しすぎず、ユーモラスなデザインが魅力。「GLOSS AOYAMA」TEL03-5468-5855

BURBERRY BLUE LABELの新作キーワードは〝マイクロチェック〟

バーバリー・ブルーレーベルの春コレクションは、ハードなレザージャケットがマニッシュなミリタリーテーストと、マリンの雰囲気漂うプレッピーテーストに注目。今シーズンよりデビューするマイクロチェックは、コートをはじめシャツやワンピースなどでも展開され、モダンなスタイルを演出してくれる。「バーバリーC.R.室（SANYO SHOKAI）」TEL0120-340654

Fashion Things

いよいよ春夏シーズン到来、今の時期から活躍できる『装苑』おすすめのニューアイテムをお届け。

photographs : Norifumi Fukuda（B.P.B.）

ノスタルジックな雰囲気の
ゴブランでパステルカラーが
華やかなレースアップブーツ 各￥15,540

花びらに施したビジューが
鮮やかなローズの
USBメモリーチャーム
（2GB）￥8,295

大輪の花にサイドの
ギャザーがドレッシーな
バッグ 各￥18,900

Dr. Martensより 春先取りのゴブラン柄ブーツがお目見え

今季は「WEEKEND ESCAPE」をテーマに、都会の喧噪を忘れさせてくれるロマンティックな花モチーフが女の子心をくすぐるイングリッシュガーデンシリーズ。定番モデルのレースアップブーツにゴブラン調のデザインをしたものや、満開のローズや様々な花がプリントされたタイプもあり。花盛りの英国情緒あふれる足もとから、春の訪れを楽しもう。「ドクターマーチン・エアウエア ジャパン」TEL03-5822-6810

ma chére Cosette?より 〝ナタリー〟のニューサイズ＆USBメモリーが登場

ストーリー性を感じるガーリーなアイテムが人気のマシェールコゼット?より、ラメツイードを使用した〝ナタリー〟のSサイズが新たに登場。スタイルのポイントとして、ちょっとしたお出かけにも活躍してくれる。そして、バッグチャームとしても使えるUSBメモリーも発売。モチーフはローズやクリスタル、小花があり、アクセサリー感覚で持ち歩けそう。「イストワール」TEL03-6438-0420

Who's Next What's Next PARIS

text & photographs : Tomoaki Shimizu
清水友顕●パリ在住。スチューディオ・ベルソー卒業後、いくつかのブランドでの研修を経て、主にファッションを扱うジャーナリストに。ライフワークは週末の蚤の市・古物市めぐり。レコードと古い縫いぐるみ集めが趣味。

LA PRÉSENTATION DE YOSHIKI HISHINUMA EN COLLABORATION AVEC YOSHITAKA AMANO

菱沼良樹が天野喜孝とコラボレーション

ついに菱沼良樹がパリコレにカムバック! しかし、いわゆるキャットウォークショーではなく、大胆にもオペラ座を借り切ってゴージャスなプレゼンテーション形式で服を見せた。しかも「科学忍者隊ガッチャマン」のキャラクターデザインや「ファイナルファンタジー」のビジュアルコンセプトを手がけてきた天野喜孝とのコラボレーションとあって前評判が高く、パリコレのために分刻みで動く多忙なジャーナリストたちがショーの合間に滑り込むようにやって来ていた。天野喜孝デザインのマネキン「イヴ」に着せた、ポリエステルなどの工業用繊維を使った「着ることのできない服」20体を階段とホールに展示。その造形的なフォルムは美しいオブジェのよう。またビビッドカラーのシューズやバッグ、そしてジュエリーも同時に発表。それぞれ近未来的なデザインで、どことなくユーモアも漂わせていて新鮮。菱沼良樹流の新しいファッションのあり方を提示して見せていた。今後どのような活動を見せていくのか、期待させるに充分な見ごたえのあるコレクションだった。

1

1 菱沼良樹(左)、天野喜孝(中央)、そして応援に駆けつけた高田賢三(右)。2 ビビッドカラーのシューズ。3 思わず笑みがこぼれてしまうキャラクター系(?)バッグ。4 造形的なシルエットの服をまとうマネキンのイヴ。

2

3

4

「Nightology」は彼らにとってセカンドアルバムとなる。

先行シングル「Maravillosa」のジャケットに使用された写真。ボーカリストのフィルーズは、イランとスウェーデンのハーフ。

ZADIG & VOLTAIRE MUSIC PRÉSEN PLAYGROUND

ザディグ エ ヴォルテールが音楽レーベルを開始

マニッシュなカジュアルクローズでパリジャン・パリジェンヌたちから絶大な支持を得ているブランド、ザディグ エ ヴォルテール。その設立者であるティエリー・ジリエーの意向により、2009年から音楽レーベルがスタートしている。その第一弾アーティストが、フィルーズ・ファルマン・ファルマイアンとディノ・トリフュノヴィックによるプレイグラウンドだ。プロデューサーは、ダフト・パンクとの活動やセバスチャン・テリエのプロデュースで知られるエリック・シェドゥヴィル。1960〜'70年代のサイケデリックやロックに影響されながらも、グラマラスな'80年代的音色を聞かせ、正にフレンチエレクトロな内容となっている。アルバムは全世界のブティックで販売されているほか、iTunes Storeでの購入も可能。また今年の3月には、ランブリング・レコーズから日本盤のリリースが予定されている。ファッションブランドの音楽レーベルとしてはA.P.C.が知られているが、このザディグ エ ヴォルテール ミュージックが、今後ファッションと音楽をどのように結びつけていくのかが興味深いところだ。

LA NOUVELLE PÂTISSERIE "DOUCE REBELLE" PAR BARBARA BUI

バルバラ・ビュイがカフェ・ドゥ・ラ・ペとコラボしたケーキを発表

1

スポーティでカジュアル、しかし適度なリュクス感を打ち出すデザイナー、バルバラ・ビュイが、オペラ座横のカフェ・ドゥ・ラ・ペとコラボレートして"Douce Rebelle"という名のケーキを発表した。これはファッションとガストロノミーを結びつける「レ・パティスリー・ファッション」という企画の一環だ。アーモンドと洋梨の入った生地とチョコレートのプレートの間に、マンゴスティンとレモンの皮のムースを挟み、ビュイのルーツであるアジアとヨーロッパのミックスを表現。フルーツの清涼感とチョコレートの重厚さの両方が楽しめる。デコレーションとして銀箔が飾られ、皿にはシルバーラメが川のように描かれ、装飾的ではあるものの、全体的にはミニマルな印象。実にビュイらしい作品となった。2010年1月16日から5月15日までの限定商品となる。ちなみに値段は15ユーロ(約2,000円)。

2

1 デザイナーのバルバラ・ビュイ(左)とパティシエのクリストフ・ラウ(右)。2 ビュイにとって初のケーキ。直線と曲線のミックスが東洋的なミニマリズムを漂わせる。3 カフェ・ドゥ・ラ・ペは1862年創業の老舗で、歴史的建造物にも指定されている。

「Café de la Paix」
5, Place de l'Opéra 75009, Paris
TEL01 40 07 36 36
7時〜23時30分営業　無休
http://www.cafedelapaix.fr

19page.com

Who's Next What's Next LONDON

text & photographs : Junya Yamasaki
山崎純哉●日本で映画雑誌、映画宣伝の仕事に携わった後、英国ゴールドスミス大学のMA写真科を経て、フランスのパリ・セルジュ国立高等芸術学校で現代美術を学ぶ。卒業後ロンドンに渡り、ドーバーストリートマーケットに勤務。現在はフリーランスで活動。動くものなら何でも食べるジャーナリスト。

CHAU HAR LEE

期待の新人シューデザイナー

アレキサンダー・マックイーンのニューコレクション、ジミー・チューとH&Mとのコラボレーション、ニコラス・カークウッドの躍進など、アバンギャルドで個性豊かなシューデザインが目立つロンドン。そんな中、業界内で注目を浴びているのが新人デザイナー、チョウ・ハー・リーだ。ロイヤル・カレッジ・オブ・アートのファッション科を卒業後、ロンドン・カレッジ・オブ・ファッションで教鞭をとりながら様々なブランドでシューデザイナーとして働く。2009年はイタリアで毎年行なわれる国際的なデザインコンペITSのアクセサリー部門でみごと受賞し、目下ブランドの立上げに向けて準備中。伝統的な靴作りの手法を踏襲しながらも、最先端の技術を駆使し、ステンレスやアクリルなどの新しい素材を意欲的に用いて革新的なデザインに挑む。まるで芸術品のような彼女の靴。店頭に並ぶ日を楽しみに待ちたい。

右・上・下 photo : Sylvain Deleu／中2点 photo : George Ong
http://www.chauharlee.com

FLAT WHITE

コーヒー通は今、フラット・ホワイトを飲む

味にうるさいロンドンの若者の間で今、好んで飲まれているコーヒーがある。その名はフラット・ホワイト。カフェ・ラテのミルクを少なくしたようなものだが奥が深い。ミルクをスチーマーで丹念に温め、上部の余分な泡を除いて濃厚でシルク状になったクリーミーな部分だけをエスプレッソに絡ませるように混ぜ込んだもの。コーヒーの深い味を最大限に味わうために作り出されたものらしい。日本でも通ならすでに経験済みかもしれない。発祥の地はオーストラリア、ニュージーランド。彼らがオタクに近い勢いのコーヒー好きであるのはあまり知られていないが、ロンドンでブームの火つけ役を担っているのがそんな彼らが開いたカフェ「フラット・ホワイト」だ。ファッション、音楽、映画関係の会社が集まるソーホーだけあって、多忙なクリエーターが1日に何度も通う場所でもある。2009年には2軒目となる「ミルク・バー」をセント・マーティンズ美術大学の裏にオープン。見た目も美しいフラット・ホワイトをさわやかに作るスタッフの姿もまたトレンドを盛り上げているようだ。

「flat white」
17 Berwick Street Soho,
London W1F 0PT
http://www.flat-white.co.uk

「Milk Bar」
3 Bateman Street,
London W1D 4AG

「The Wapping Project」 The Wapping Hydraulic Power Station, Wapping Wall, London E1W 3SG 12時〜23時(土・日曜10時〜)営業 TEL020 7680 2080 http://www.thewappingproject.com
「The Wapping Project Bankside」 65a Hopton Street, London SE1 9LA TEL020 7981 9851 火〜土曜10時〜19時営業 http://www.thewappingprojectbankside.com

THE WAPPING PROJECT\ BANKSIDE

ザ・ワッピング・プロジェクトの新たな挑戦

テムズ川に面し、昔は集荷船ドックなどが並ぶ工場地であったワッピング。今ではその面影だけが残る閑静な住宅街となったこの地区に、古いレンガ造りの旧発電所を改装したスタイリッシュなギャラリー兼レストラン、ブックショップがある。その名も「ザ・ワッピング・プロジェクト」。ディレクターのジュールズがファッションに精通する女性ということもあってか、アート作品、ブックのセレクションからレストランのメニューまで一貫したセンスが光る。ダンスパフォーマンスや映画上映なども頻繁に行なわれ、食事をしながらアートに浸る場所として東ロンドンのカルチャースポットとしての地位を確立しているが、この冬、テート・モダンのすぐ隣に「ザ・ワッピング・プロジェクト\バンクサイド」と称し、新しいスペースをオープン。今話題を呼んでいる。写真、映画、ビデオといった一般になじみの深いメディアに特化した新プロジェクトは、さらに人気の裾野を広げることと期待される。

1 オーナー兼ディレクターのJules Wright。2 ザ・ワッピング・プロジェクト\バンクサイド。
3 バンクサイドで現在展示中のマグナム写真家ピーター・マーロウの作品。4 ザ・ワッピング・プロジェクトのレストラン。
5,6 バンクサイドでのエリナ・ブロテルスの展示会より。

19page.com

Who's Next What's Next MILAN

text : Megumi Takahashi
高橋 恵●ミラノ在住ジャーナリスト。パリの友達から「パリに開店したユニクロに長蛇の行列!」と聞いていましたが、ミラノにオープンしたアバクロの行列もすごいです。列を作るイタリア人を初めて見ました(注:普段は列を作らず扇状に広がる)。ニューオープンに駆けつけるのが趣味の、あるプレスの友人は、もちろん両方とも行列&ショッピング済み。特にユニクロでは+Jを大人買い。ユニクロの株はミラノのファッショニスタの間でも上がっております。

MISS NAIS

空想の世界への扉を開けるアーティスト Nais

独特な線と色づかいで、不思議な女性らしきものを描くアーティスト、ナイス(1981年ミラノ生れ)。ティーンエイジャーのころ、壁のグラフィティからアートの世界に飛び込んだ。今では、ミラノのストリートアートを代表するアーティストとして、ミラノのPAC(現代アートミュージアム)などイタリア各地で作品が展示されている。一昨年には、NGOのNph財団によりハイチに招聘され、「ストリート・スクール・プロジェクト」のために、グラフィティアートを描いた。現在はグラフィティから広がり、キャンバスへのアクリル画、指輪などビジューも手がける。彼女が描くのは、女性の形をした、空想の生き物。「日常の生活では隠されていることも多い、人間の精神と自然な心を表現したい」という。「私の仕事は、"心"を"絵"に翻訳し直すようなもの。また私の絵を現実から空想を結ぶ扉として、見る人を空想の世界に運ぶことができれば!」と語る。

1

2

3

4

5

6

7

1 ナイス(本名:マルツィア・フォルモーゾ)。2 女性の顔をモチーフにした、ハンドペイントのカラフルな指輪。3 ペンダント「Sirena」(人魚)。4 ペンダント「Bocchiolo」(つぼみ)。5 女性の手がペガサスと化している「Cavallino」(白馬)。6「Ossigeno」(酸素)。7「Salice」(やなぎ)。http://www.missnais.com

http://www.missnais.com

19page.com

FRANK O.GEHRY

奇抜な建築ならおまかせ! フランク・ゲーリー展

建築家フランク・ゲーリーによる、1997年のスペイン・ビルバオのグッゲンハイム・ミュージアムから、現在までの建築プロジェクトの展覧会「Frank O.Gehry dal 1997」が、ミラノのトリエンナーレで開催中。チタンのパネルに覆われた奇抜なビルバオのグッゲンハイムの外観写真は、建築に詳しくない人でも目にしたことがあるはずだ。グッゲンハイムのほか、ロサンゼルスのウォルト・ディズニー・コンサートホール(2003年)、トロントのAGO(アート・ギャラリー・オブ・オンタリオ 2008年)や、現在進行中のプロジェクトの模型、図面、写真、ビデオを展示。ゲーリーは、建築物を建てる際、その土地原産の伝統的な石材や木材を用いると同時に、クリエーションや構築に最先端テクノロジーを駆使している。彼の複雑な形の建築に欠かせないソフトウェアCATIAや、建築ソフトウェア技術部門の独立会社ゲーリー・テクノロジーズの誕生に関するビデオも上映され、ゲーリーの秘密に一歩近づけそうだ。

「Frank O.Gehry dal 1997」2010年1月10日まで。
「La Triennale Di Milano」Viale Alemagna, 6 Milano
http://www.triennale.it

1

2

3

4

1 フランク・ゲーリー。2 ウォルト・ディズニー・コンサートホールの模型。3,4 デザインスケッチは、ダイナミックな線が複雑にからみ合う。これが建物へと変身を遂げるプロセスも見ものだ。photo:Fabrizio Marchesi

BAG & ACCESSORIES BRAND

no-nu── 凝った素材のロマンティックバッグ&ビジュー

ミラノ生れのバッグとアクセサリーのブランドno-nu。スエードの立体的な大輪の花がロマンティックなバッグや、樹脂やラインストーン、レザーを大胆に使ったビジューは、着こなしのアクセントとして活躍しそう。バッファロー、ユーズドのように見えるつや消しのパイソン、ハンドプリントしたメッシュ、レースのようにレーザーカットしたカーフなど、素材へのこだわりは、さすがイタリア。スタッズやスパングルで刺繍した花のチョーカーや樹脂製の大ぶりなバングルなど、日本人には大きいかなと思えるほどだが、一つつけるだけで、シンプルなワンピースがまったく印象の違う一着に早変り! http://www.no-nu.com

text : Yasuko Soma
相馬康子●ニューヨーク在住ライター、ジャーナリスト。
ファッション、カルチャー、
ライフスタイルを中心に執筆中。

PSYNCHROMA

Shoji Van Kuzumiの サイケデリックなアートワーク

世界のトップフォトグラファーデュオ、オランダ出身のイネス・ヴァン・ラムズウィールド&ヴィヌード・マタディンのもとでファーストアシスタントとして活動しつつ、自らもニューヨークのファッション写真の最前線で活躍する注目のフォトグラファーShoji Van Kuzumi(ショウジ・ヴァン・クズミ)。グアム生まれのハワイ育ちで、サーフィンと音楽をこよなく愛する彼が、パーソナルなプロジェクトとして取り組むアートワーク「PSYNCHROMA(シンクローマ)」が興味深い。ヘヴィメタル、デヴィッド・リンチ監督作品を手がけるアンジェロ・バダラメンティやクラシックのクリストフ・ペンデレツキなど、様々なジャンルの音楽にインスパイアされたサイケデリックでファンタジックな作品群。ファッション写真をベースに色彩が変幻自在にシンクロしていくシュールでミステリアスな世界観は独特だ。彼のファッションビジュアルアートの進化に今後も注目していきたい。

http://www.psynchroma.com

http://www.31phillliplim.com

3.1 MAN

3.1 フィリップ リムのメンズライン 初の単独プレゼンテーション

2007年春以降、ウィメンズのラインとともにランウェーにて発表をしてきた、3.1 Phillip Lim(スリーワン フィリップ リム)のメンズコレクション。7回目を迎えた2010年春夏は、初の単独プレゼンテーションの形式で27体の新作を披露した。「人類の50%の人口を無視することをやめようと決意したんだ」という35歳のフィリップ・リムは、自分自身が着ることのできるメンズウェアに思いを込めた。1950年代のビートニクカルチャーにインスパイアされたという今回のコレクションは、究極的で知的な自己の成長を求めた「CLEVER」がキーワード。強いラインや色と柔らかさ、よじれたエキセントリックなスタイルと引き締まったユニフォーム素材の対立的な要素のミクスチャーで「構築のための脱構築」を表現。"3.1 man"の新たなチャレンジを打ち出したコレクションは、エレガントでカジュアル、ラフさと洗練が共存する、リム流スタイルを完成させた。

MADE HER THINK

注目のジュエリーブランド "メード・ハー・シンク"

ブルックリン在住の新進ジュエリーデザイナー、Meredith Kahn(メレディス・カーン)が手がけるジュエリーブランド"Made Her Think"(メード・ハー・シンク)。マンハッタンのローワー・イースト・サイドのアトリエで作られるジュエリーは、すべてが手作りの一点物。個々のジュエリーにロマンス、あこがれ、祝福のストーリーが秘められ、ヴィクトリア時代、エドワード時代、またアール・デコやメキシカンフォークアートなどからのエッセンスがふんだんにちりばめられている。ブランド名の"Made Her Think"とは、デザイナーMeredith Kahnのアナグラム(アルファベットのつづり換え)から作った名前とか。モデルのアギネス・ディーンをもとりこにした、いにしえのロマンをたたえたジュエリーに、おしゃれなニューヨーカーたちが注目している。

http://www.madeherthink.com

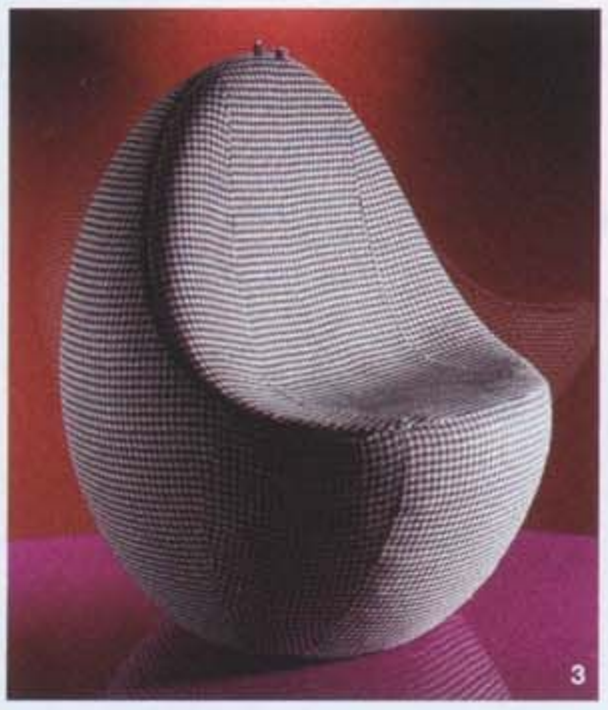
19page.com

Who's Next What's Next HONG KONG

text & photographs : Stephanie Au Puiman
ステファニー・オウ・プイマン●文化服装学院卒業後、
香港に戻り、海外の雑誌でスタイリストやライターとして活躍中。
また洋服好きが高じて自身のブランド"Rabit"を立ち上げる。

1

2



3

4

5

1 John Galliano
2 Erickson Beamon
3 Alexander McQueen
4 Manish Arora
5 Oscar de la Renta

"GIVE JOYCE" JOYCE CELEBRATES CHRISTMAS WITH TOP DESIGNERS

トップデザイナーがデザインしたクリスマスギフト

セレクトショップJOYCEの"GIVE JOYCE"というオリジナル企画がおもしろい。年に1度のクリスマスを迎えるにあたり、JOYCEはファッションデザイナーに協力を仰ぎ、新しいプレゼントのアイディアをデザインした。アイテムはすべて貴重な限定品だが、スペシャルなのは、ファッションアディクトの夢を実現したような作品。アレキサンダー・マックイーンがデザインした椅子、エリクソン ビーモンの宝石を埋め込んだ鏡、そして全世界にたった一つしかないジョン・ガリアーノ自身が手作りしたドールまで登場。オスカー デ ラ レンタの子供服、ディズニーとのコラボレーションでマニッシュ・アローラが作ったクッションカバーも一生物。デザイナーたちの豊かな才能と限りないイマジネーションの世界を楽しめる。

19page.com

STEFAN STRUMBEL EXHIBITION "HEIMAT"

ドイツ人アーティスト、ステファン・ストランベルの個展

今回紹介したいのはオッフェンブルグ生れのドイツ人アーティスト、ステファン・ストランベル。ステファンはヨーロッパで活躍しているアーティストで、香港で今最も人気のあるギャラリーufoArtgalleryで個展"Heimat"を開催する。Heimatとは、ドイツ語で「故郷」の意味。子供のころからドイツの田舎の自然に囲まれた環境で育ち、今は都市で生活している彼は、グラフィティなどのストリートアートを手がけ、スプレー缶とシルクスクリーンを使用した作品を発表してきた。彼は都会の生活スタイルの中に保存された歴史的な遺産を自身のアートに取り入れ、新しい見解を表現したいと語る。ステファンがデザインした鳩時計"What the Fuck is Heimat"は、レトロな鳩時計をベースにしつつ、ストリート感覚のオブジェを取り入れて、大胆な配色を施している。彼のクライアントリストには、カール・ラガーフェルド、ジョン・マッケンローなどのセレブリティも名を連ねており、要注目のアーティストだ。

「ufoArtgallery」
G/F 39 Graham Street, Central, Hong Kong
http://www.ufoartgallery.com

JOEL CHUNG, THE OWNER OF WHAT PRODUCTION

クリエーティブ集団「what production」のジョエルに注目

香港のマルチメディアアーティスト、ジョエル・チャンは、スタイリストやフォトグラファーを集めた事務所「what production」を設立し、アートディレクターとして活躍中。彼は、中国らしい古いアンティークの調度品を集めることが大好き。古くから伝わる文化の影響が感じられない空間や場所からは、新しいアイディアも生まれないという信念のもと、自身のスタジオの半分をアンティーク調に、もう半分は白一色のスペースに分けて、コントラストの強い個性的な仕事場を完成させた。彼は広告、出版関係、プロダクト、グラフィックなど幅広い分野のデザインを手がけているが、写真が好きで、「POLACOLOR」というブログでポラロイドの作品を発表している。また、ジョエルは香港の墨跡グラフィティアーティスト、九龍皇帝とも古くからの友人で、九龍皇帝の作品や、生前の姿を写した写真などの「九龍皇帝シリーズ」でも知られており、香港ストリートファッション界のキーマンとして注目されている。 http://www.whatproduction.com

Bouquet 正規取扱店

[関東]
HIROB BC SALON 渋谷店 Tel. 03-6418-0071
HIROB 渋谷店 Tel. 03-5457-0821
HIROB 丸の内店 Tel. 03-5224-8666
HIROB 新宿店 Tel. 03-5908-2680
HIROB 町田店 Tel. 042-710-2311
有楽町西武 Tel. 03-3286-5519
TOOL COMPANY 横浜アット1st 店 Tel. 045-682-2711
INFORM 横浜ワールドポーターズ店 Tel. 045-222-2341
Spick and Span Noble 日本橋店 Tel. 03-5205-8720
Spick and Span Noble 有楽町マルイ店 Tel. 03-6738-3710
Spick and Span Noble 横浜ジョイナス店 Tel. 045-411-3110
松屋浅草店 Tel. 03-3842-1111
アバハウス・ドゥヴィネット 渋谷パルコ店 Tel. 03-3477-5975
アバハウス・ドゥヴィネット リュクス 代官山アドレス店 Tel. 03-5459-6388
ルイコレクション 丸の内店 Tel. 03-5219-4567

[東海 / 中部]
Spick and Span Noble 名古屋店 Tel. 052-259-6409

[関西]
Spick and Span Noble ギャレ大阪店 Tel. 06-6346-7638
Spick and Span Noble 天王寺店 Tel. 06-6770-1285
ヤマトヤシキ 姫路店 Tel. 079-223-1221
ラクレーム HEP FIVE 店 Tel. 06-6366-3731
松坂屋高槻店 4 階 時計売場 Tel. 072-682-1111

[中国 / 四国]
アバハウス・ドゥヴィネット 広島パルコ店 Tel. 082-504-6250

[九州 / 沖縄]
HIROB 福岡店 Tel. 092-718-1183
Spick and Span Noble 天神 VIORO 店 Tel. 092-752-7447

株式会社マルゼキ（MARUZEKI CO.,LTD.） 〒116-0014 東京都荒川区東日暮里 5-52-2 神谷ビル 3F TEL：03-3805-8601 URL：http://www.maruzeki.com

19page. com

M's Braque
エムズ ブラックのトラッドなプリントジャケット

パリ在住のデザイナー、松下貴宏が手がけるエムズ ブラック。テーラリングを得意とするこのブランドらしい、メンズライクな美しいシルエットのジャケットは、ストライプ柄をプリントで表現するなど、トラッドな雰囲気ながら、さり気ない遊び心が光っている。¥79,800 エムズ ブラック「アパルトモン ドゥーズィエム クラス青山店」TEL03-5778-4919

Sally Scott
サリー・スコットの最新テキスタイルにくぎづけ！

テキスタイルに定評のあるサリー・スコットから、新作のコートとカット＆ソーが到着。共に、テキスタイルに凝った注目アイテムだ。五分袖のコートは、全面にプリントが施された主役級の一着。レースのブラウスは、甘くなりすぎない刺繍が魅力的で、レイアードして着こなすのも楽しい。コート¥65,100、ブラウス¥30,450 サリー・スコット「ニューヨーカー」TEL0120-170699

Fashion Things

19page.com

テキスタイル特集の制作中に『装苑』スタッフが見つけた、テキスタイルがすてきなアイテムを紹介。

photographs : Tohru Yuasa (B.P.B.)

spoken words project
染色から手がけたオリジナルテキスタイルに注目！

ミュージシャンの衣装制作、アート作品の発表など、幅広く活動するデザイナー、飛田正浩が手がける、スポークン ワーズ プロジェクト。実は、p72〜p81のロケを行なったのは、このブランドのアトリエ。自ら染色作業まで行なうオリジナルテキスタイルは、ほかにはない個性と温かみを感じさせる。ワンピース¥36,750、スカート¥25,200「スポークン ワーズ プロジェクト」TEL03-5619-4707

LU FLUX
存在感を放つ、キュートなパンツとカット＆ソー

イギリスの新鋭ブランド、ルフラックスは、デザイナー自身がコレクションしていたビンテージのテキスタイルを使ったアイテムが魅力。ここで紹介するパッチワークのチュニックとインパクト大なパンツはそんなテキスタイルをふんだんに使った一点物だ。チュニック¥49,350、パンツ¥60,900 ルフラックス「ゼニヤインク」TEL03-5778-0014

Trend Lesson

リー・エデルコートのトレンドレッスン

生活者、クラフトマン、表現者、祈祷師……
私たちは意識するしないとは別に、日々ある役割を演じていたり、担っていたり、時に複数の役割を果たしながら人生を送っている。
その時々にその役割を支えるのは、身にまとう衣服、とりわけそれを構成する生地：テキスタイルなのではないだろうか。

THE FABRICS OF LIFE

一片の布というものは、存在のかけらであり、時代の完璧な証人であり、カルチャーとしてのマンガのようなもの。テキスタイルの小片は、絵文字のように、社会を拡大するルーペであり、その構造を見ることで、社会のメカニズムがむき出しにされる。
時代を示す重要な暗喩として、ファブリックは私たちに歴史を解読し、未来を予測し、そして社会を理解させる。良い時代には色があふれ、テキスタイルは洗練されており、一方、悪い時代にはテキスタイルは堅苦しくて、色も濁ってしまう。

織りというアートの人類学は、最近私たちが感じている不確実さやいらだちにも似た恐れを解読するために必要であり、それはほとんど退廃的ともいえる欲求だ。

生活者の帆布。この最もプリミティブなファブリックは、シンプルな織りゆえに、たいていは耐久性のあるヘビーデューティなコットンで作られ、その背景で、人生をデザインするためのものという役割を演じる。

ニットは1本の糸、一つのアイディア、そして一つの夢からできており、それは私たちが共に集う必要性やグループを作りたいという欲求を象徴している。最も重要な社会の変革にともなってもたらされる仲間たちのニット。それは違う世代を結びつけ、同時にその繊維や仕上げ、そしてフォルムで人と動物をもつなぐもの。創造に耳を傾けよう。

防御や保護を求める気持ちはますます増加し、反抗者の生地にマーケットでの関心が高まっている。何かに立ち向かう特別な目的で作られ、保護用の繊維を模倣した素材を用いて、何層にも重ねられ、紋章模様でキルト加工され、入り込めない密集帯みたいにフェルト化されたファブリックは、まるで防弾チョッキやフェンシングの剣から身を守るためのもののよう。

ふしくれだったような梳毛布、クラフトマンのツイードは、人生のアーティスティックなテーストを表現する。スコットランドで革新されようと、イタリアで装飾されようと、ツイードはアーティスティックでエキセントリックなライフスタイルを表現してやまない。それは古いものと新しいもののどちらも賛美し、都市と田舎に懸け橋を作り、自分の中にある男性らしさや女性らしさに呼びかけようとしている。

ベーシックかつボヘミアンである表現者のベルベットは、ダブルライフでダブルレイヤーのファブリックであり、堅牢で構築的な層で作られつつも、他の層のバックグラウンドとしての役割を演じる。それは貧しくてリッチ、シャイニーでマット、ベーシックで風変りであり、それらはいつもすべて同時に存在し、疑いに満ちた今世紀のターニングポイントを完璧に表現するものだ。

祈祷師の皮は、動物の表皮に対する私たちの強い興味を語り始める。それは毛やうろこ、または羽で覆われ、たいていは保護的な役割やセンサーの機能を持っている。この奇妙な表皮は、祈祷師たちのドラムを覆い、私たちの心音のリズムを奏で、同時に私たちの体と心を癒やす。

私たち自身の肌が、誘惑者のシルクでエロティックの復活という呪文をかけられている間に、セミヌード、ベール、そして欲望のためのドレープが昼下がりの情事を表現する。肌のような質感やドレープへの欲求は、こういった種類のファブリックを理想的なセクシュアリティの道具とする。ここではエロティシズムは怒りの解毒剤。戦いをやめ、愛し合いなさい。

スピリット、カルチャー、アート、そしてサイエンスは、ルネサンスにおける個々の潜在能力を探し出すことと関係しており、豊かで魅惑的なテキスタイルへの興味が復活することを表わしている。歴史的な源やフォークロア的な地方の表現から見つけ出したようなファブリックたちは、私たちに自分の人生を自らの手の中に戻し、ドレスアップし、社会の中で重要な役割を担うのだと語りかけている。

Li Edelkoort

Li Edelkoort
リー・エデルコート● 世界で最も著名なトレンドクリエーター。トレンドユニオン代表。
国際的な大企業に対してトレンド分析とコンサルティングサービスを提供。自身が手がけた雑誌「VIEW ON COLOUR」「bloom」は、出版メディアというものを再定義。
2003 年には「TIME」誌で、世界で最も影響力のある25人の一人に選ばれる。'04年にオランダで騎士の称号を与えられ、'07年フランス文化省からフランス芸術文化勲章を受勲。

19page. com

19page.com

photograph : ROMAIN LIENHARDT

TEXTILE FILE 2010

ファッションはテキスタイルで決まる!

テキスタイルは、時代を象徴する鏡のような存在。
布に触れることで、誰もがその時代を感じ、文化を見ることができる。
トレンドのサイクルの中にうごめくデザインがある一方で、
時代を超越して変わらない普遍的な魅力を持つデザインもある。
今回は、15周年を迎えるミナ ペルホネンをはじめ、
国内外の最新テキスタイルからテキスタイルにまつわるニュースまで
進化するテキスタイルデザインの魅力を探る!

Part 1 minä perhonen TEXTILE Journey
テキスタイルに見るミナ ペルホネンの15年

Part 2 Japanese Textile
テキスタイルが魅力の日本人デザイナー

Part 3 Foreign Textile
海外ブランドのテキスタイルの力

Part 4 Textile News
見て、買って、作る、テキスタイル情報

19page.com

19page. com

p24から始まるミナ ペルホネンのオランダでの展覧会より。2日後のオープニングに向けて、急ピッチで会場設営を行なっている様子。この部屋は、東京・白金台のアトリエで使われている道具や、テキスタイルの原画、洋服の裁断後のテキスタイルなどを飾ってアトリエの雰囲気を再現している。バックに流れる音楽は、皆川さんの話し声や型紙をプリントする機械の音。バッグをつるしている天井に伸びる白い小枝は、ティルブルグ・テキスタイル・ミュージアムのキュレーターの庭から採取したもの。ミナ ペルホネンのクリエーションには、どんな時でもどんな場所でも、人と人との心の重なりが見える。

「テキスタイルにこだわってスタートしてよかった。自分が望むブランドの姿を実現することができたから」　皆川 明

19page. com

Part 1 minä perhonen TEXTILE Journey

ティルブルグ・テキスタイル・ミュージアム
Audax Textielmuseum Tilburg

Goirkestraat 96, 5046 GN Tilburg
10時～17時（土・日曜12時～）　無休
TEL+31-(0)13-536-74-75　http://www.textielmuseum.nl
織物産業の歴史を保存するために1958年に開設され、'86年にこの場所に移転。併設された「テキスタイルラボ」では、テキスタイル（織り、ニット、刺繍、プリント、レーザーカット、タフティングといった6種の方法）の創作や、制作過程を見ることができる。古典的なものから最新技術を用いたものまで、作り手たちが自分の知識だけにとどまらずにより多くのテクニックを試すことができる実験的な美術館で、クリエーションの可能性や技術の広がりを与えてくれる。

テキスタイルに見る ミナ ペルホネンの15年「minä perhonen fashion & design」

協力：オランダ政府観光局(http://www.holland.or.jp), minä perhonen / photographs : Makiko Takehara
special thanks : TREND UNION JAPAN, DESIGN ACADEMY EINDHOVEN, Hikaru Imamura, Tsuyoshi Hayashi, Chizu Ogai, Takahiro Honda

1995年にスタートし、2010年に15周年を迎えるミナ ペルホネン。2000年の『装苑』連載開始から10年の月日が流れた。ここでは、記念すべき15周年のスタートを飾る、オランダのティルブルグ・テキスタイル・ミュージアムで開催中のエキシビション「minä perhonen fashion & design」の様子を紹介する。ミナ ペルホネンの歴史を振り返ると同時に、日本から世界へと発信されるクリエーションの魅力に迫る!

12

10

9

8

1

13

14

BACK STAGE

展覧会ができるまで

デザイナーであり広報の長江青さんが暮らす「ドイツ」、展覧会を主催する美術館のある「オランダ」、ミナ ペルホネンの本拠地「日本」、そして空間デザインを担当した建築家、田根剛さんの拠点「フランス」。このプロジェクトは、約1年半かけて世界4都市で進行していた。数日後のオープンに向けて集まったスタッフたちが一丸となって、準備作業も佳境を迎えようとしていた。

1 壁には、クヴァドラ社のテキスタイルが。**2,3,9,10** 細かく展示の確認作業を繰り返す職人さんや美術館スタッフ。**4** tanpopo柄のナンバープレート。**5** 展示の指示書。**6** これまで作られたオリジナルボタンの数々。**7** プレートの設置をする、テキスタイルデザイナーの田中景子さん。**8** ボディの洋服の着せ方を入念にチェックする皆川さん。**11** ボタンを花に見立てて。**12** 代表作、forest paradeのレース。**13** 布を縫い合わせる作業中の長江青さん。**14** ショーケースのサイドには、forestなどのパターンをコラージュして。**15** オープニングの時間が迫る中、ぎりぎりまでパネルを貼り直す作業が続いた。**16** ボディの位置を最終確認する建築家の田根剛さん。**17** ショーケースに並べられた図案の原画。

2

3

11

15

4

5

6

16

17

7

19page.com

DORELL.GHOTMEH.TANE / ARCHITECTS × minä perhonen

4 ROOMS

建築家、田根剛さんとともに、4つの部屋にカテゴライズした実験的な空間。各部屋はテーマによって構成され、15年間のクリエーションがみごとに凝縮された内容で、これまで蓄積してきたことの大きさがうかがえる。

19page.com

ROOM 2

インテリア

日常生活をミナ ペルホネンが包んでいることをイメージ。クヴァドラ社で発表したテキスタイルをはじめ、フリッツ・ハンセンの椅子や陶器など、これまで発表してきた洋服以外のプロダクトを壁一面に並べている。商品をスポットライトを当てて棚に置くのではなく、生活の次元を変えて展示を行なうといった、斬新な試みで空間をまとめた。

ROOM 4

アトリエ

物が生まれていく過程を感じとれるようにつくられた部屋。ミナ ペルホネンの作品が生まれるまでの物語を、原画やスケッチ、素材など、完成品以外のものをなるべく多く展示して表現。左右の壁にかかっているブランケットは、この展示のために、このミュージアムで作られたもの。販売もされている。この部屋で糸から作り出されるミナ ペルホネンの物語をイメージしてほしい。

ROOM 3

メディア

ミナ ペルホネンのメディアの部屋。ブランドタグやインビテーションカード、書籍などの印刷物、シーズンごとのイメージやアトリエの様子、工場の生産過程を収録した映像、アトリエのスタッフの写真など、時を刻むものをテーマに並べている。中央に置かれたsoda waterモチーフのテーブルは、この展示のために特別に作られたもの。

ROOM 1

テキスタイルとファッション

時系列ではなく、洋服の持っている色やイメージごとに洋服を並べ、壁一面に代表的なテキスタイルを展示している。森の中を歩くように、いろいろな距離で、前後左右、様々な角度からミナ ペルホネンの洋服を見ることができるようランダムに陳列された空間。

INTERVIEW

オープニング当日は、ジャーナリストをはじめ、建築家やテキスタイルデザイナー、ファッションやアートを学ぶ学生など、記念すべき瞬間を一目見ようと、たくさんの人が駆けつけていた。ヨーロッパでのミナ ペルホネンへの関心の高さがうかがえる。このエキシビジョンは、どのようにつくられていったのか？ 4人のキーパーソンが語る秘話をここで。

夢を形にした4人のキーパーソン

メインキュレーター
ハネッケ・オーステルホフ
Hanneke Oosterhof

ティルブルグ・テキスタイル・ミュージアムのキュレーター。環境を考えるサスティナビリティの視点から、ハウスホールドテキスタイル、アール・ヌーボーのカーペットなどの織物や手芸にフォーカスした企画展、ワークショップ等を担当している。ヨゼとともにこの展覧会の仕掛け人。

「私たちは、地球環境や環境問題を考えるサスティナビリティという考え方に着目しています。現代において、大量生産して、大量消費をしてというやり方だと、いつか資源が枯渇して生活が回っていかなくなります。トレンドに流されずに、同じモチーフを使って商品をリバイバルさせるミナ ペルホネンのものづくりの姿勢は、当美術館が大切にしているサスティナビリティという考え方にとてもマッチしています。ハンドクラフト的なデザインにも強くひかれ、この展覧会のプロジェクトがスタートしました」

建築家
田根 剛 Tsuyoshi Tane DORELL.GHOTMEH.TANE / ARCHITECTS

1979年東京生れ。2006年、パリにて建築事務所DORELL.GHOTMEH.TANE / ARCHITECTSを設立。同年、エストニア国立博物館の国際コンペで最優秀賞を受賞。'07-'08年にはフランス文化庁新進建築家賞、ミラノ建築家協会賞を受賞。現在はヨーロッパを中心にプロジェクトが進行中。

「初めに"ミナの何を見せるのか"というところから考え始めました。15年目回顧展にするのではなく、ミナ ペルホネンの製品が生まれるまでの時間とその背景を見せること。そのためにミナ ペルホネンを4つの世界観に分けて展示しました。ミナの布は「糸の物語」だと思っています。展示は、物語の驚きや発見のある、「記憶」に残るものであってくれればと思っています。強いセンセーショナルな「記憶」、あるいは気がついたときに残っている深い部分での「記憶」。それらが同時に伝わっている展示になればと思いました」

プロダクトデベロッパー
ステッフ・ミエロ Stef Miero

ティルブルグ・テキスタイル・ミュージアムのテキスタイルラボで、国内外のクリエーターたちと素材の研究や開発を行なう布のスペシャリスト。最新のテキスタイル技術と伝統的な技法を組み合わせた実験的な素材作りを行ない、数々の新素材やデザインを生み出している。

「皆川さんが今回の展示のためにデザインしたブランケットの制作を担当しました。金属の糸とアルパカ、モヘアをミックスした新素材です。見た目は理想どおりでも、触り心地がソフトなほうがいいとか、見た目と肌に触れたときの質感のギャップみたいなものを詰めていく作業が難航しました。皆川さんはとても正確さを求めるデザイナーです。物自体の後ろ側にあるストーリーを大切にされるかたで、プロダクトの先にある生活や生活のしかたにまでつながっているデザインは、ほかにはない魅力です」

外部キュレーター
ヨゼ・テウニッセン José Teunissen

アムステルダム大学で映画学科の講師を務めた後、ジャーナリストとして活動するほか、ユトレヒト中央博物館でファッションとコスチュームのキュレーターを務める。2002年よりアーネム芸術アカデミーでファッション理論の教授、現在はロンドン芸術大学で教鞭をとり、フリーのキュレーターとしても活動中。

「彼の仕事や製品は実に多面的で、職人の仕事が見えるデザインに魅かれます。テキスタイルが彼のメインパートにあって、詩的にデザインが作られているのが新しい、まさに新世代のデザイナーの一人だと感じました。精神的なところやディテールの繊細さ、仕事の正確さから日本らしさを感じます。特に布に対する注意深さがすばらしい。今回の展示は新しいステップを踏み始めたばかり。ヨーロッパでのイントロデュースです。ヨーロッパの人たちにこれからもっとおもしろいと思わせることができるでしょう」

OPENING

オープニング 2009年10月23日

ヨーロッパ各地からジャーナリストをはじめファッション関係者が集ったオープニング。集まった人たちの大きな喜びと笑い声が会場全体にこだまし、幸せな時間が流れていた。

1〜3 展示をしっかり観察する訪問者たち。4 会場の中央で、サインをせがまれる皆川さん。5 広報の長江さん。6 テキスタイルデザイナーの田中さん。

ジャーナリストが見た ミナ ペルホネンの未来

海外のジャーナリストの目には、日本から来たミナ ペルホネンはどのように映ったのか？ ミナ ペルホネンの魅力について語る二人の言葉を紹介。

デザイナー皆川明は華美なデザインをするファッションデザイナーではない。彼のシンプルなフォルムのドレスとコートは、特別な布と手で描かれたモチーフをそのまま表現した詩的なデザインが特徴なのだ。皆川のように1シーズンのためではなく、もっと長く着れる洋服を作ろうとするデザイナーはまれ。2、3年前のコレクションの洋服でも修繕をしてくれる。ミナ ペルホネンはクオリティと継続を大切にしているブランド。

Noord Brabant, Eindhovens Dagblad, Brabants Dagblad
Gerrit van den Hoven

ジャーナリスト。1985年からBrabants Dagblad勤務。専門は、アートとビジュアルアーツ。現在は2012年に発行されるヒエロニスム・ボッシュに関する本の準備中。

繊細な色彩と、触って、と訴えかけてくるような柔らかでナチュラルなファブリックには、ピュアな自然のモチーフが描かれている。ある秋冬コレクションのウールの洋服の前身頃には、ちょうちょ、葉っぱ、小枝などがレースではどこされていた。厚手のコートには何十もの鳥が刺繍されている。ミナ ペルホネンは、北欧のブランドのように思えるが、ヨーロッパで成功を収めつつある日本のファッションブランドなのだ。

de Volkskrant
Milou van Rossum

オランダの全国紙「de Volkskrant」のファッションエディター。オランダ在住。

現地で
出会った女性たちが着る
最新コレクション

オランダに舞い降りた ミナ ペルホネンの服たち

ベルギーにほど近いオランダ南西部に位置する街、ティルブルグ。
エキシビションを見るために訪れていたデザイナーをはじめ、
ファッションスクールや、アイントホーフェンの
デザイン・アカデミーに通う学生をモデルに、
ミナ ペルホネンの最新コレクションをスタイリング。

19page. com

Marloes Messemaker

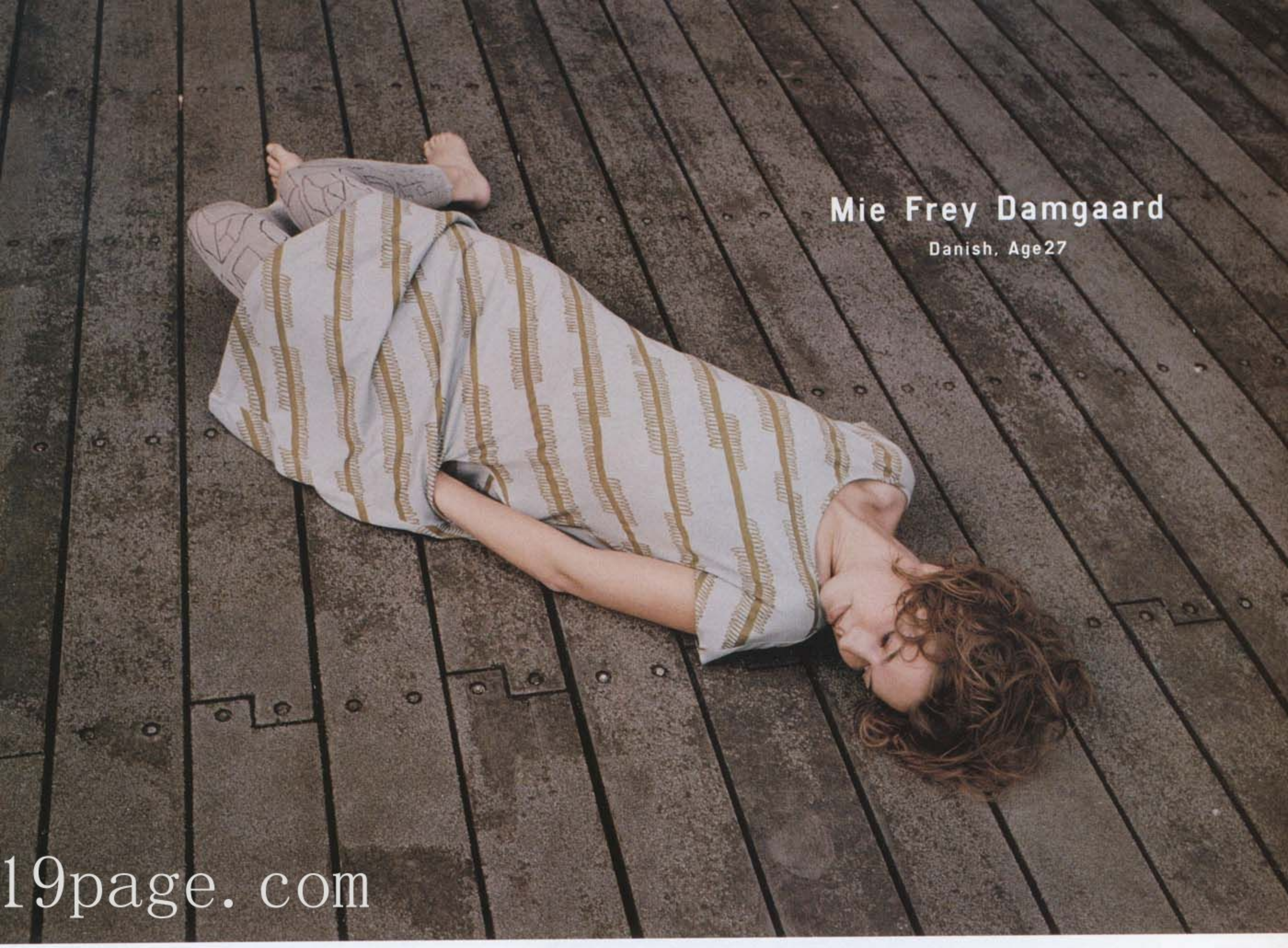
Dutch, Age18

プロのモデルのような雰囲気の彼女はアーネム芸術アカデミーに通う学生。将来の夢は

右ページ　リネンとベルベットのジャカード織りで仕立てたコート(chorus)¥94,500、シルクのパンツ(ash)¥39,900 ミナ ペルホネン

左ページ　ランダムチェックの奥から色の光が現われるようなシルクリネンのドレス(before)¥67,200 ミナ ペルホネン

19page.com

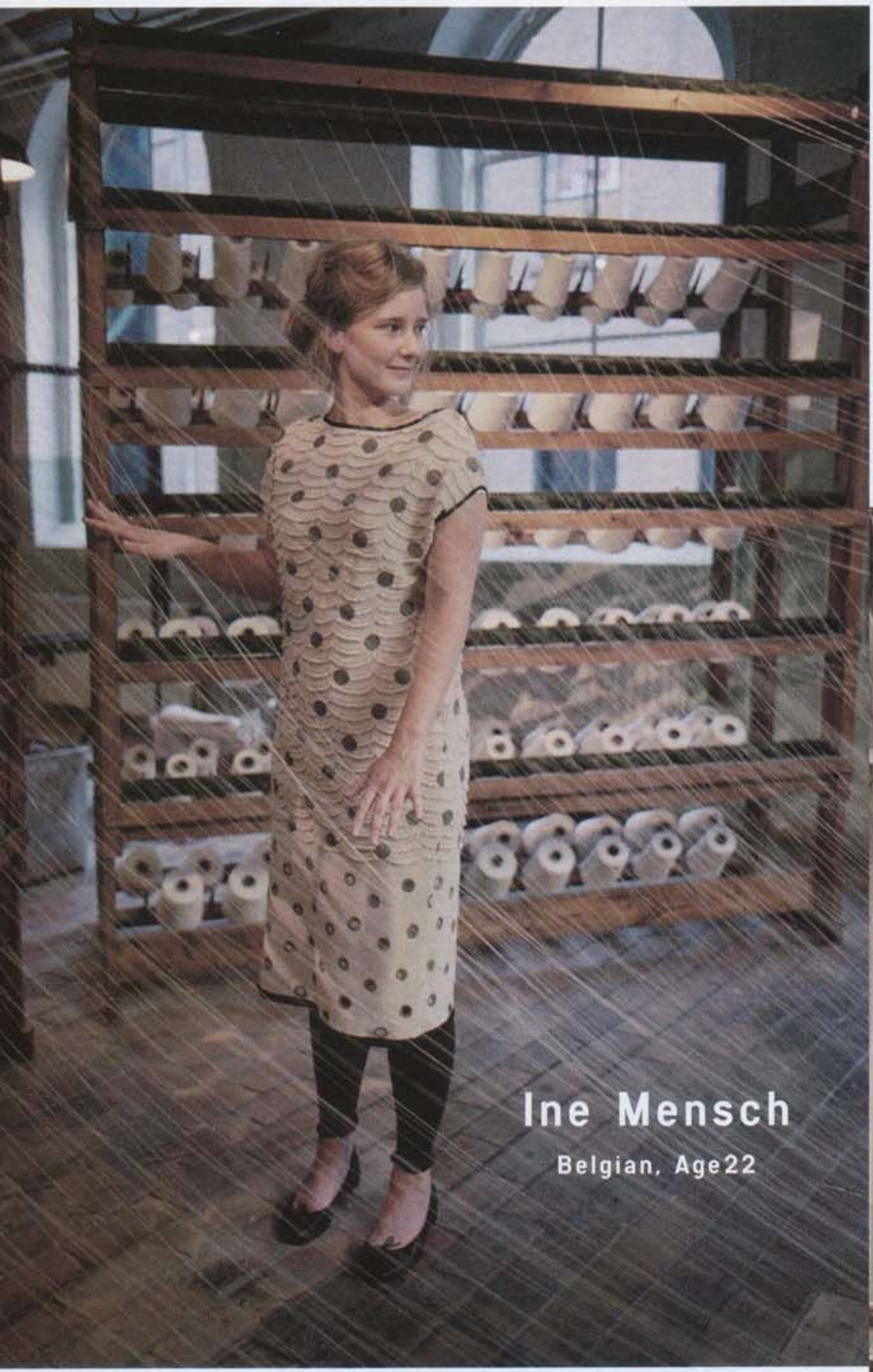


19page. com

アイントホーフェンのデザイン・アカデミーで
マスターコースに通う彼女は、現在、論文を制作中。
デザイナーとしてのビジョンは、「社会を観察し、
疑問と答えをデザインの中に取り入れること」。
心地よい肌触りが特徴的なジャカード織りの
ジャージー素材のドレス(en route)¥31,500、
レギンス(cube)¥7,350 ミナ ペルホネン

現在、アイントホーフェンのデザイン・アカデミーで
マスターコースに通うサーラ・ヤルビネンさん。
「絶え間なく存在する普遍的なデザインを作りたい、
一生、感激と驚きを感じていきたい」と語っていた。
胸もとに荒野に咲く花を編み込んだ
コットンニット(daybreak)¥39,900
ミナ ペルホネン

19page.com



Ine Mensch

Belgian, Age22

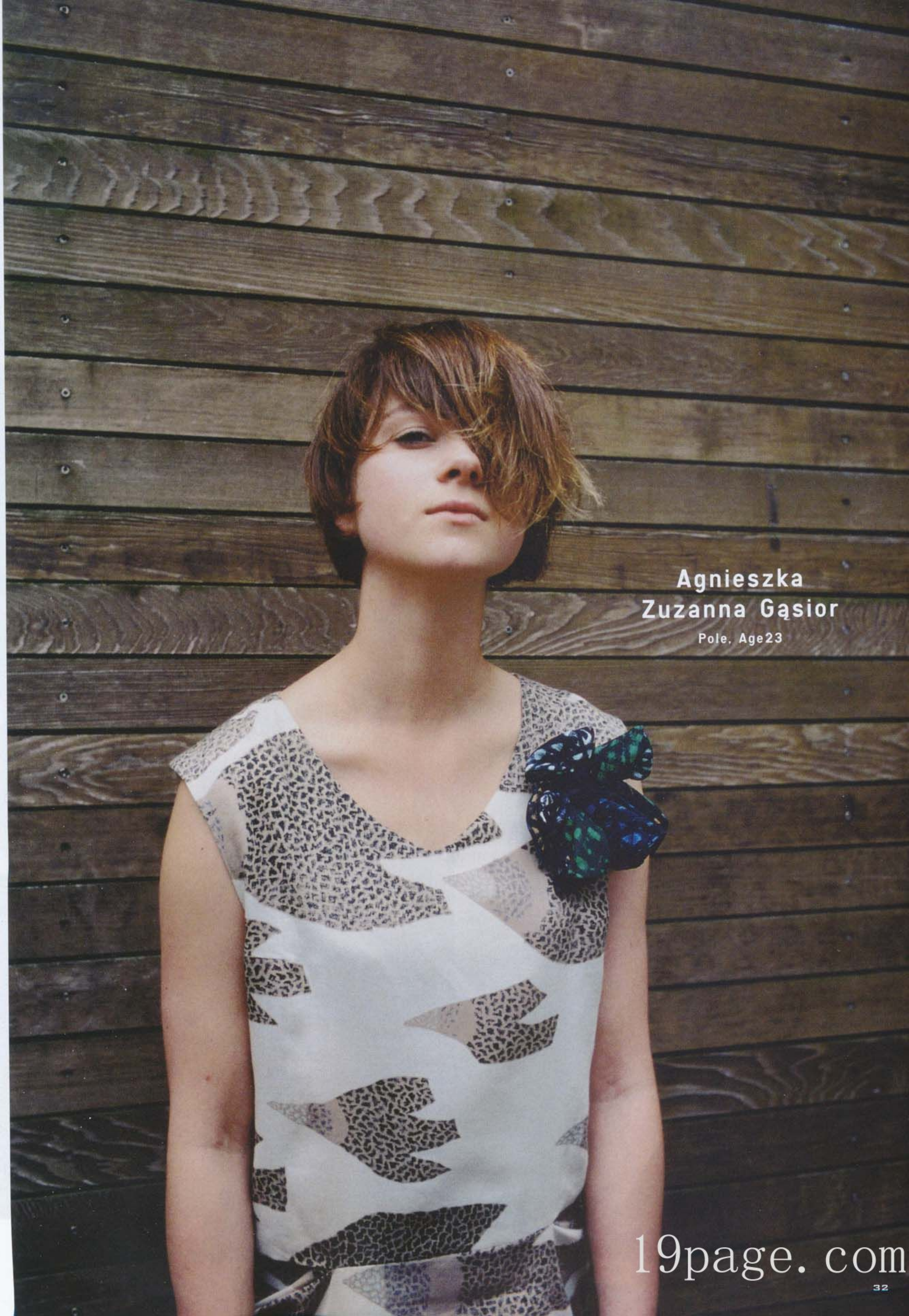
ベルギーから学校の研修で
テキスタイル・ミュージアムを訪れていた彼女は、
ゲントのセント・ルーカス美術大学で
テキスタイルデザインを学ぶ学生。
将来は、ジュエリーやテキスタイルの
デザインをするのが夢なんだそう。
ベージュのlambentは、
チュールにさざ波のようなフリンジが
現われるよう織った生地に
ドットの刺繍が施されている。
ドレス（lambent）¥71,400
ミナ ペルホネン

Natasja Leenders

Dutch, Age34

ティルブルグでセレクトショップを経営する彼女は、
自身で洋服のデザインも手がけるデザイナー。
展覧会のオープニングに訪れていた
彼女のミナ ペルホネンへの印象は、
「ミナ ペルホネンの洋服は、
すべてがすばらしいピースで、テキスタイルが情熱的」。
http://gutenappetit.nl
ところどころに描きかけのスケッチのような
モチーフが刺繍され、花や木、うさぎなどが
それぞれのスペースでwanderしている。
コートドレス（wander）¥71,400
ミナ ペルホネン

ポーランド人の彼女は、ポーランドでインテリアデザインを学んだ後、アイントホーフェンのデザイン・アカデミーでPublic Spaceを専攻中。
現在はグラフィックとイラストレーションのプロジェクトを進行中とのこと。http://agnieszkagasior.wordpress.com



Agnieszka Zuzanna Gąsior

Pole, Age23

19page. com

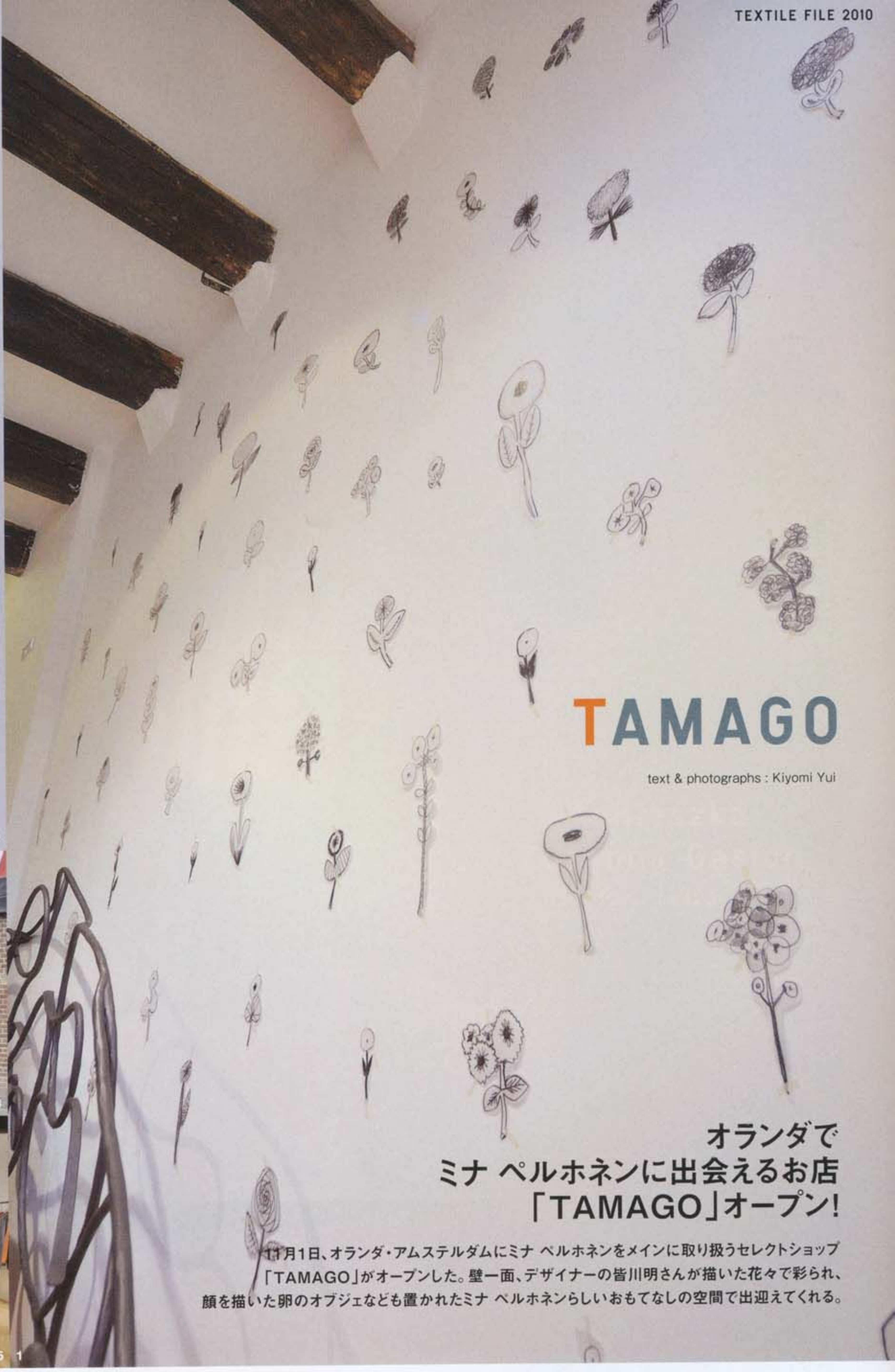
Marieke van der Bruggen

Dutch, Age27

着用しているブラウスは、朝をイメージして彼女自身が描いた柄。http://www.mariekevanderbruggen.com
朝もやのような世界が描かれたリネンのブラウス（morning）￥31,500 ミナ ペルホネン

皆川 明 コメント

「"TAMAGO"という名前は、すべての始まりという思いを込めてつけました。春先、シモンとクリスティーヌと一緒に、卵のソースを乗せたアスパラガスを食べている時に、インスピレーションがわいたんです」



TAMAGO

text & photographs : Kiyomi Yui

オランダで ミナ ペルホネンに出会えるお店 「TAMAGO」オープン!

11月1日、オランダ・アムステルダムにミナ ペルホネンをメインに取り扱うセレクトショップ「TAMAGO」がオープンした。壁一面、デザイナーの皆川明さんが描いた花々で彩られ、顔を描いた卵のオブジェなども置かれたミナ ペルホネンらしいおもてなしの空間で出迎えてくれる。

1 皆川さんが描いた花のドローイングが壁一面に。柔らかで詩的な空間。**2** 壁にブランド名を書く皆川さん。落書きしているのではありません。**3** ショップの外観。
4 店名に合わせて卵のディスプレーもたくさん。クローバー入りの卵はイイノナホの作品。**5** ナチュラルな素材感を生かした店内はシモンのデザイン。**6** イイノナホ作の一輪挿しを束ね、卵を乗せたオブジェ。

TAMAGO

Spiegelgracht 13, 1017 JP Amsterdam
TEL+31-(0)20-626-60-54
日・月曜13時～17時、
火～金曜10時30分～18時30分、
土曜10時30分～17時営業
(営業時間変更あり。ウェブサイトで確認を)
http://www.tamagoamsterdam.nl

オーナー
シモン・タルスマ Simon Talsma（左）
クリスティーヌ・ファン・リンド Christiene van Lindt（右）

「TAMAGO」には、ミナ ペルホネンを中心に、イタリアのSARA LANZI、イギリスのJane Wheeler、オランダのMARCHA HUSKES、日本のARTS&SCIENCEの商品が並ぶ。2階には、イイノナホのガラスプロダクツも。オーナーとミナ ペルホネンは、じっくりと時間をかけてこのショップの構想を練った。

セレクトショップ「TAMAGO」が店舗を構えるスピーゲル運河通りは、「アンティーク通り」として知られるニューウェ・スピーゲル通りのほど近く。古美術店が並ぶこの通りは、ブティックが軒を連ねる繁華街から少し離れた場所にあり、アムステルダムの中でも風情豊かなエリアだ。

「この建物は築約400年。昔は石炭の倉庫だったんですよ」と、オーナーの一人シモン・タルスマ。彼は奥さまのクリスティーヌとともに、「よりパーソナルな物語のあるファッション」をコンセプトに、この店をオープンしたという。

「時が経っても輝きを失わない、真の芸術性を持った服を扱いたいと思っています。ミナ ペルホネンはまさにそんなブランド。私は、その哲学に心から共感しているし、クリエーターとしてアキラをとても尊敬しているわ」とクリスティーヌは言う。そして、「丁寧に作られたものを、丁寧に売る。だからこの店では"セール"はしない」と説明する断固とした姿勢からは、彼らの強い信条がうかがえる。

「最近のファッションは、表面だけで帳尻を合わせようとするものが目立ちます。この店では、使う人との間に、親密な友人関係のような絆を生み出していくプロダクトをそろえて、新しいファッション観を提案したいと思っています」と続けるのは、店内のインテリアデザインも自ら手がけたと言うシモン。「アキラ・ミナガワの詩的な世界観は、この街でも必ず花咲きますよ!」と確信に満ちた表情で語ってくれた。

19page.com

19page. com

minä perhonen TEXTILE Archive

ミナ ペルホネンの
テキスタイル見本帳

テキスタイルの可能性を広げた、ミナ ペルホネンの15年。
ブランドの生命線でもあるオリジナルテキスタイルは、どのように作られてきたのか？
職人たちとの共同作業で開発されたテキスタイルの完成秘話と、
15年間の代表的なテキスタイルを一挙大公開。

orest gate

004-'05A/W

常見捺染工場　ウール57%、リネン43%

明待と不安を抱いた熊が、発光しながら
森の入口(未知の世界)へと進んでいる姿を描いている

ザイン画を見てから、どのように加工を行なうか方法を考えて作業に入るのですが、fore gateはほぐし織り(絣の一種)と普通のプリントの掛合せで、今までに例のない方法で驚たことを覚えています。ミナ ペルホネンのテキスタイルには、そのようにいつも創意が溢でいて、毎回、生地素材が変化に富み、それに見合った処方が必要となります。そのたび、テストを重ねてクリアする、その達成感がとてもおもしろいですね。ミナ ペルホネンはいも他の模倣ではなく、ユーザーの立場に立った革新的な服作りが魅力です。

soda water

2001S/S

大原織物　コットン60%、麻25%、シルク15%

ソーダ水の中ではじける泡をイメージしたテキスタイル

水玉の中の綾線の方向が右上り、左上りと設計されていることはとても珍しく、水玉の形は、手描きの雰囲気を残し、正円ではない円を織っているのが特徴です。ミナ ペルホネンとの取組みのおもしろさは、いつも、新しい素材への挑戦、追求、個性的なデザインを織りで表現できることにあります。15年という一つの区切りを迎え、最初の生地と最近織らせていただいている生地に時代の流れを感じてはおりますが、個性ある感覚は変わらないと思います。ミナ ペルホネンが続けてきた「イメージの継続」がいちばん難しいことだと思います。

minä perhonen tartan

003-'04A/W

ロキャロン　ウール100%

大きな空を高く舞う蝶をイメージして決められた色彩

ザイナーの皆川明さんは「100年後にも愛されるような作品を作りたい」と、ものづくりに対する深い情熱と、パターンや配色に強いこだわりを持たれておりました。色に関する妥協はいっさい許されないもの。キーになる1色がなかなか納得いただけるものに上がらず、その熱意を知った熟練の職人が手作業でその糸すべてを試織から抜き取り、決まった色糸を差し込んでようやく最終試織を完成させ、ミナ ペルホネン タータンが誕生しました。ミナ ペルホネンのテキスタイルは、一見すると単純なようで、実は非常に難しく複雑な技術を取り入れて制作されています。単に美しいだけでなく、人の心に響くような生地を作りたいと願い、絶え間ない努力と技術革新を続けておられます。

bird

2000S/S

神奈川レース　麻100%、レース：黄、オレンジ、ブルーはレーヨン100%、白、茶、水色、ピンク、緑はコットン100%

鳥の群れをイメージ。
様々な個性を持ちながら一つの方向に進みまとまっていく様を描いた

forest parade

2005S/S

神奈川レース　リネン100%、レース：コットン100%

布からこぼれ落ちるようなモチーフ。
森の中でにぎやかに過ごす住人たちをイメージ

一見、糸の固まりがぶら下がっているように見えますが、近づいて手にしてみると、花や草、蝶、PEACEなどの様々なモチーフが楽しい表情をしています。見た人の感動を誘うようなそんな柄にしたいとのリクエストを受け、試行を繰り返して、ミナ ペルホネンが考えるイメージを刺繍で具現化した思い出深い刺繍です。創業時より一緒にものづくりを行なっていますが、毎シーズン綿密な打合せをして、斬新な刺し方を取り入れた刺繍を制作しています。独自のステッチを使い、ミナ ペルホネンの境地を開拓されてきましたが、今後も刺繍界を牽引すべく開発者として進んでほしいです。

fogland

2007-'08A/W

紗中パイル織物　ベース：コットン60%、レーヨン40%　パイル：コットン85%、レーヨン15%

霧の立ちこめる森。
木々のところどころに鳥が羽を休める様子を描いている

foglandは、特殊なジャカード・ワイヤー機で織り上げたジャカードベルベットです。コットンとレーヨンのベルベットの光沢差、素材の持つ立体感など、様々な表情を持つテキスタイルです。こういった織物の特徴を生かしたテキスタイルに、ミナ ペルホネンのデザインタッチが重なって、私たちが思いつかないような、独特の色彩表現が生まれることに驚きを隠せませんでした。実際、カラー指定をいただいて、生地を織り上げ、仕上げていく過程で、どのような表情の生地が完成するのか、作っている私たちもいつも楽しみです。また、皆川明さんの素材に対する知識の豊富さに、私たち作る側も開発意欲をかきたててもらっています。

glimmer

2009-'10A/W

西田染工　ウール100%

冬の冷たい空気の中できらめく光の結晶をイメージ

プリント生地が決定した後は、ベストのプリント条件を導き出すのが非常に難しく重要な作業になってきますが、ミナ ペルホネンの図案は、どのような表現になるのかと創造力をかきたてられる柄ばかりです。glimmerは5素材あり、同カラーで展開するためにそれぞれ染色法が異なります。ちょっとした様々な条件の変化で型が捺染途中から合わなくなったり、浸透性がよくなかったり、思うような色が出ない素材があったりと、試行錯誤の繰返しでした。ミナ ペルホネンのこのような取組みが、すべての仕事に生かされています。

19page.com

1997S/S hoshi*hana
コットン100%
レース:レーヨン100%

1996-'97A/W dia
プロミックス70%、コットン30%

1996-'97A/W nanten
プロミックス70%、コットン30%

1996S/S flower
プロミックス70%、コットン30%

1995S/S hoshi*hana
ポリエステル100%
レース:レーヨン100%

1998S/S Hopi-stripe
コットン100%

1997-'98A/W flower garden
コットン65%、ポリエステル23%、ナイロン12%

1997-'98A/W odango
コットン70%、プロミックス30%

1997-'98A/W noppara
コットン100%

1997S/S road
コットン70%、プロミックス30%

1998-'99A/W stripe
コットン50%、ウール35%、カシミア15%

1998-'99A/W yuki-to-hana
コットン40%、ウール35%、
カシミア15%、シルク10%

1998S/S random check
コットン100%

1998S/S usagi
コットン50%、レーヨン50%

1998S/S Helsinki
シルク50%、プロミックス50%

1999S/S forest
リネン100%

1999S/S wave
コットン100%
レース:レーヨン100%

1999S/S wind
コットン100%
レース:レーヨン100%

1999S/S shell
コットン100%
レース:レーヨン100%

1998-'99A/W forest
プロミックス70%、シルク30%

1999-2000A/W happa
ウール100%

1999-2000A/W yuki-no-hi
ウール58%、コットン42%
レース:コットン100%

1999-2000A/W tile
ウール55%、コットン30%、カシミア15%

1999-2000A/W cup
ウール100%

1999-2000A/W drop
コットン35%、ウール30%、
プロミックス20%、カシミア15%

2000-'01A/W herringbone
ウール55%、コットン30%、カシミア15%

2000-'01A/W tambourine
コットン50%、レーヨン40%、ウール10%
レース:コットン100%

2000S/S mermaid
リネン100%
レース:レーヨン100%

2000S/S multistripe
麻55%、コットン45%

2000S/S pen
麻100%

2001S/S ringo
麻100%
レース:コットン100%

2001S/S balloon
プロミックス70%、シルク30%

2000-'01A/W dot stripe
コットン35%、ウール30%、
プロミックス20%、カシミア15%

2000-'01A/W forest
コットン50%、ナイロン50%

2000-'01A/W
tori-to-hana
ウール100%
レース:コットン100%

2001-'02A/W multistripe
ウール90%、シルク10%

2001S/S tanpopo
コットン80%、麻20%

2001S/S lake
麻100%
レース:レーヨン100%

2001S/S mori-no-umi
麻100%

2001S/S choucho
麻100%
レース:コットン100%

19page.com

02S/S Tama
2001-'02A/W sunny rain
2001-'02A/W angel
ウール100%
レース:コットン100%
2001-'02A/W circle
2001-'02A/W roof
002-'03A/W basket
2002S/S Harry
ベース:ラミー56%、コットン44%
パイル:レーヨン100%
2002S/S superball
麻100%
2002S/S jellybeans
シルク100%
2002S/S honeycomb
麻100%
レース:コットン100%
002-'03A/W pacific
2002-'03A/W multistripe
ウール90%、シルク10%
2002-'03A/W snow
2002-'03A/W Alps
2002-'03A/W flowerdrops
キュプラ100%
003S/S flags
2003S/S zoo
2003S/S birth
ラミー100%
2003S/S tulip
2003S/S triathlon
003-'04A/W
wataridori
2003-'04A/W surplus
2003-'04A/W carnival
2003-'04A/W nanahoshi
ウール100%
2003-'04A/W twig
004S/S
wonder girl
シルク50%、麻50%
2004S/S Fujisans
麻100%
2004S/S papaver
2004S/S sticky
2004S/S nap
005-'06A/W
wind flower
2004-'05A/W snowberry
コットン80%、カシミア20%
レース:コットン100%
2004-'05A/W festival
ウール90%、シルク10%
2004S/S poem
ウール100%
2004S/S multistripe
コットン100%
005S/S puu
コットン50%、麻50%
モチーフ:コットン100%
2005S/S nicott
シルク100%
2005S/S waterlily
2005S/S smile
麻100%
2004-'05A/W licorice
コットン80%、カシミア20%

19page. com

2008S/S oasis
2005-'06A/W ring flower
2005-'06A/W multicheck
シルク88%、レーヨン12%
2005-'06A/W trees
ウール100%
2006-'07A/W flower bed
コットン100%
2006S/S berry
2006S/S te
リネン100%
2006S/S ocean
リネン100%
2007S/S papiNon
麻100%
2006-'07A/W ripples
2006-'07A/W camellia
ポリエステル100%
パターン:コットン100%
2006-'07A/W ribbon
ウール50%、シルク38%、ポリエステル12%
コットン100%
2007-'08A/W crayonniste
2007-'08A/W flower nest
ウール25%、アンゴラ37%、レーヨン38%
2007S/S petal
コットン100%
2007S/S rain chukka
コットン100%
2007S/S necco
コットン100%
2008S/S forest wing
麻100%
レース:コットン100%
2008S/S flower curtain
麻100%
2007-'08A/W tarte
2008-'09A/W tefu tefu
コットン57%、レーヨン43%
2008-'09A/W home circle
2008-'09A/W moon bear
2008S/S happy camouflage
2008S/S orbit
コットン100%
2009S/S 10000feet
リネン100%
2009S/S twitter
リネン100%
レース:コットン100%
2009S/S galileo
2008-'09A/W lyric
ウール100%
レース:アクリル60%、ウール40%
2008-'09A/W
jungle relief
ウール100%
レース:コットン100%
2009-'10A/W woolly ball
パイル:コットン100%
2009-'10A/W skip
ウール100%
レース:レーヨン65%、アクリル20%、ウール15%
2009-'10A/W polka
レース:コットン100%
2009-'10A/W firtree
コットン100%
2009S/S Mrs. Cloud
コットン55%、シルク45%

19page.com

19page. com

1 八王子市内で、アトリエ専門として構えた初めての場所。

3 阿佐ヶ谷のアトリエで、展示会の合間にちょっと一息。

4 初の直営店は、お店を出た時に、どこか遠くへ出かけたような気分になってもらえるような雰囲気を形に。

History of minä perhonen

ミナ ペルホネンの15年の歩み

スカート bird 2000S/S
エンブロイダリーレース
布地：麻100%、レース：
黄、オレンジ、ブルーはレーヨン100%、
白、茶、水色、ピンク、緑はコットン100%

スカート pintuck
リネン100%
ピンタックを使って、
直線ではないアシメトリーな
カーブを描いている。

スカート stripe 1998-'99A/W
コットン50%、ウール35%、
カシミア15%
綾織りストライプに合わせて
タックをたたんだスカート。

1995
- デザイナー皆川明によりブランドminaが設立される。minaは皆川が好んで旅したフィンランドの言葉で「私」を意味する。私がより私らしくなれる服を作りたい、という願いから。1

1996
- ミニバッグ誕生。2

1997
- エッグバッグ誕生。

1999
- アトリエが阿佐ヶ谷に移る。3
- 初めての椅子、ジラフチェア発表。

2 ミニバッグ nanten。

ブランドタグや封筒など、
ブランドのベースとなるグラフィックデザインを
菊地敦己(現・ブルーマーク)さんが担当。

2000
- アトリエが白金台に移り、その隣に初の直営店をオープン。4〜10
- 初の展覧会「PET NAME」(スパイラルマーケット、東京)を開催。5
- トリバッグ誕生。6
- POEと靴(後に傘も)のコラボレーションをスタート。7
- 『装苑』で連載スタート。8

6
初代トリバッグ。
現在は21代目。

7
右 片足ずつ
表情の異なる蝶を
刺繍したサンダル。
2001年S/S
左 jelly beans柄の
レースアップシューズ。
2002年S/S

テキスタイルが
作られるまでを完全レポート。
(『装苑』'01年8月号)

8 皆川さんのアイディアやミナ ペルホネンを取り巻く人々など
デザインのルーツを探る新連載がスタート。
(『装苑』'01年1月号)

皆川さんのインタビューを
収録したファッション特集号。
(『装苑』'00年7月号)

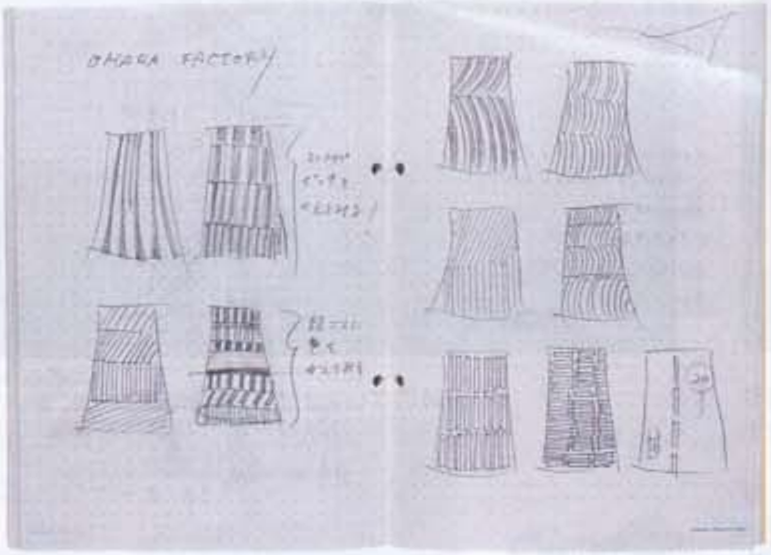
記念すべき初特集の号は
ミナ ペルホネンの洋服の作り方を紹介。
(『装苑』'00年2月号)

19page.com

11 テキスタイルをコラージュした「スパイラルペーパー」のカバーより。

5「PET NAME minä at spiral market」スパイラルマーケットで開催された初めての展覧会。

12 東京・青山のスパイラルガーデンで開催された展覧会「粒子」。soda waterモチーフのオブジェに、スタイリスト大森伃佑子さんによるシーズンをミックスコーディネートしたボディを展示。会場の入口では、きりんをイメージした椅子「ジラフ」がお出迎え。



13 世界一美しいブーツを作ることで有名なアメリカのメーカー、スタリオンとのコラボレート品。

10 白金台のショップの隣にあったアトリエでの作業風景。

ワンピース
triathlon 2003S/S
キュプラ100%
テキスタイルデザイナー、田中景子さんが初めて手がけたテキスタイル。切り絵の方法で仕上げた1枚。

スカート
jellybeans 2002S/S
シルク100%
鉛筆で描いたたくさんの楕円に、光のような色を水彩でつけたもの。

スカート
multistripe 2001-'02A/W
ウール90%、シルク10%
色によって素材の質感を変化させたストライプ。作りたいもののイメージや、デザイン、アイディアを描き込んだデザインノート(写真上)。それらをもとに、テキスタイル工場と打合せを進めることが多いそう。

ジャケット soda water 2001S/S
ジャカード織り、コットン60%、麻25%、シルク15%
独立した丸を一つも描かなくても、丸の集合体だと感じるもの。実験的な水玉模様を表現したテキスタイルをジャケットに。

スカート choucho 2001S/S
麻100%
レース:コットン100%
後にブランド名に加えられたちょうちょを刺繍した定番柄。

2001

● メンズラインをスタート。9

2002

● 展覧会「粒子~exhibition of minä's works」を開催(スパイラルガーデン、東京)。11、12
● 米国ウェスタンブーツメーカー「Stallion(スタリオン)」とのコラボレートによるウェスタンブーツが発売(当初は伊勢丹企画、現在も発売中)。13
● 「Le coq sportif」とのコラボレーション(2003年まで)。
● 京都のデザインホテルのインテリアデザインにかかわる。
● 過去のアーカイブの復刻をスタート。

2003

● ブランド名をminä perhonenと改める。perhonenはフィンランド語で「ちょうちょ」を意味する。「世界に数えきれないほどいるちょうちょの種類と同じくらいたくさんのデザインを生み出していけるように」と願いを込めて。
● 白金台店がリニューアルオープン。14
● 書籍『皆川明の旅のかけら』(文化出版局)刊行。15
● 書籍『粒子~particle of minä perhonen』(ブルースインターアクションズ/粒子展実行委員会の共著)刊行。
● 書籍『ミナを着て旅に出よう』(DAI-X出版/口述による著書)刊行。
● グループ展「ROPPONGI CROSSING」(森美術館、東京)に出展。
● ロンドン・ファッションウィークに参加。

14 白金台店は、女性建築家ユニット、ナナのデザイン。試着室は長距離列車のコンパートメントをイメージ。上の看板は作家の浅井竜介さん作。

15 これまでの『装苑』の連載「皆川明の旅のかけら」をまとめた、初の著者本が発売され話題を呼んだ。¥1,575(文化出版局)

9 2009-'10A/Wコレクションより。

色をテーマにファッションシューティングを行なった企画。(『装苑』'03年3月号)

ヤブ・ヤムのデザイナー、パトリック・ライアンとスコットランドへ。(『装苑』'03年2月号)

大森伃佑子さんが商品企画に携わっていた和装セレクトショップ「装プラス」から生まれたきものを紹介。(『装苑』'03年1月号)

この号の特集でロキャロンのタータンチェック工場を訪れたことがきっかけでminä perhonen tartanが誕生した。(『装苑』'02年7月号)

©Spiral/Wacoal Art Center

18 ダンス公演「wonder girl」
音楽、映像を高木正勝さんが
手がけたことでも話題に。

22 ダンス公演「moiré」。
The Forsythe Company
に在籍する日本人ダンサー、
安藤洋子さんらの衣装を手
がける。ほかにも多くの作
品でコラボレートしている。

photograph : Yusuke Hirano

16 フリッツハンセン社、
アルネ・ヤコブセンデザインの
代表作にミナ ペルホネンの
テキスタイルをのせて。
上 エッグチェア
sunny rain × The EGG
下 スワンチェア
angel × The SWAN

4 3回目のパリコレでは、スタイリングを大森伃佑
子さん、会場の空間デザインを、ティルブルグ・テキ
スタイル・ミュージアムで展覧会の会場デザインも
担当した建築家の田根剛さんが手がけている。

23 昭和2年に銀行として建てられた建物をリ
ノベーションした店内は、関西を拠点に活動す
るデザイナー、青木泰洋さんによるもの。
「ミナ ペルホネン京都店」京都市下京区河
原町通四条下ル市之町251の2 寿ビルディ
ング1階 TEL075-353-8990 12時～20時
営業 無休

20 当時のプレスオフィスを会場に、パリにおいて初めて
ショー形式でコレクションを発表。
photograph : Makiko Takehara

ワンピース
forest parade 2005S/S
エンブロイダリーレース
布地：リネン100%、レース：コットン100%
このシーズンのシンボル的モチーフ。
このドレスは、ほかにオレンジがある。
素材を少しずつ変えて、
これまでも何度かこのレース刺繍を
用いたデザインが発表されている。

ワンピース
multicheck 2004S/S
ジャカード織り、シルク100%
たて糸21色、よこ糸14色で
構成した96色のマルチチェック。
世界有数のシルク織りメーカー、
ヴァーナース社製。
デザインを極力シンプルにして、
光の集まりを着ているかの
ようにデザイン。

17 スカート
minä perhonen tartan
2003-'04A/W 綾織り、ウール100%
2003年4月25日、スコットランドの
タータンオーソリティに、
「minä perhonen tartan」の名前で登録。

- ミナ ペルホネンの布張りのエッグチェア、スワンチェア、セブンチェア、オリジナルデザインの家具「puu」を発売。16
- スイスのデザイナー「Tamara Henriques（タマラ・エンリケ）」とのコラボレーションのレインブーツが発売される。
- 「装プラス」（撫松庵）ときものコラボレーションがスタート。
- 英国スコットランドのタータンオーソリティにminä perhonenのテキスタイルが登録される。17

2004

- ダンス公演「wonder girl」（スパイラルホール、東京）の衣装と空間構成、演出を皆川明が担当する。18
- 日本に加えてパリでの展示会も行なうようになる。
- hitomi shinoyama designとの帽子・ヘアアクセサリーのコラボレーションがスタート（現在も継続中）。

2005

- 書籍『ミナ ペルホネンの織り』『ミナ ペルホネンの刺繍』『ミナ ペルホネンのプリント』（すべて文化出版局）刊行。19
- minä perhonenデザインの椅子「perhonen chair」（制作：天童木工）が発売される。
- パリでデフィレ（ショー形式でのプレゼンテーション）をスタート。20
- 個展「オモテウラ」（宇都宮美術館プロムナードギャラリー、栃木）を開催。
- グループ展「TAKEO PAPER SHOW 2005」（スパイラルガーデン、東京）に出展。
- ダンサー安藤洋子さんによるYoko Ando Project「Feel & Connect」の衣装を担当。
- 日本ファッション・ウィークの「CREATION BUSINESS FORUM」にて「1時間の家」を展示。21
- 『装苑』にて「ミナ ペルホネン デザインアワード」を行なう。
- 子供服ラインをスタート。

19 刺繍、織り、プリントと
カテゴライズされたテキ
スタイルブック。右『ミナ
ペルホネンの織り』¥2,
100、中『ミナ ペルホネ
ンの刺繍』¥1,995（品
切れ）、左『ミナ ペルホネ
ンのプリント』¥2,100
（すべて文化出版局）

2006

- 皆川明が「毎日ファッション大賞」（毎日新聞主催）大賞受賞。
- オリジナルファブリックの販売をスタート。
- デンマークのテキスタイルメーカー「Kvadrat（クヴァドラ）」より皆川明デザインの生地が発売（デザイン提供は現在も継続中）。
- 個展「派生するデザイン」（大阪成蹊大学ギャラリーB、京都）を開催。
- 2005年に続き、ダンサー安藤洋子さんによるYoko Ando Project「Feel & Connect」の衣装を担当。
- ダンス公演「moiré」（スパイラルホール、東京）の衣装とビジュアルコンセプトを皆川明が担当。22
- 「イイダ傘店」とのコラボレーションによる傘を発売。
- アンティーク家具店「Lloyd's Antiques（ロイズ・アンティークス）」とのコラボレーションによりminä perhonenの生地をまとったアンティーク家具が発売される。
- 家電メーカー「amadana（アマダナ）」とのコラボレーションによる電卓（かばんとセット）・こたつカバーなどが発売される。

2007

- 京都に2店舗目の直営店オープン。23
- パリのギャラリーホールで2007S／Sのコレクションを発表。24

クヴァドラ社から発表された
皆川明デザインの
テキスタイルができるまでを取材。
（『装苑』'06年6月号）

チェコの絵本画家、
ヨゼフ・パレチェクさんのアトリエを
訪ねたチェコ特集。
（『装苑』'06年3月号）

21「1時間の家」の内側に入ると、
布が作られていく映像と機械の
音が流れていた。家のデザインは、
菊地敦己さんによるもの。
（『装苑』'06年2月号）

今号でオランダの展覧会の様子を撮影してくれた
フォトグラファー竹原麻希子さんとの初のコラボレーション写真。
（『装苑』'04年2月号）

19pages.com

30 折りたたみタイプの「mini」と長傘「original」の2タイプが、twigとrain symphonyの2柄で展開。

photograph : Norio Kidera

2008-'09A/W
stream/nocturne
photograph : Norio Kidera
model : TAO

25
iittala(イッタラ)とのコラボレーションによるマグカップ¥3,990

27
オリジナルの器コレクションの湯のみ「フ」¥3,645
ほかに、マグカップと、カップ&ソーサーを展開。

photograph : Yuki Akiyama

28 過去のアーカイブの商品を販売する「ミナ ペルホネン アルキストット」。ミニバッグのセミオーダーも行なっている。
「ミナ ペルホネン アルキストット」京都市下京区河原町通四条下ル市之町251の2 寿ビルディング3階 TEL075-353-0737 12時〜19時営業 木曜休

26 リラックスして心が楽しくなるように作られたシリーズ。洗濯することで、心地よい風合いになる素材を選んでいる。

パリでの2007-'08A/Wコレクションプレゼンテーションより。

31
青森県立美術館のユニフォームは、ブランドのアーカイブの柄tambourineを使ったスモック風ドレス。

32
左右表情の異なるサンダルは、チャコールとベージュの2色展開。
2010年4月発売予定。
¥26,250

photograph : Yuki Akiyama

ワンピース
galileo 2009S/S
コットン90%、シルク10%
「青空に満天の星」を体現する柄をイメージ。

コート
fogland 2007-'08A/W
ジャカード織り
ベルベットのジャカード。
ベース:コットン60%、レーヨン40%
パイル:コットン85%、レーヨン15%
霧の立ちこめる森をイメージ。

- グループ展「Chocolate」「THIS PLAY!」(共に21_21 DESIGN SITE 東京)に皆川明が出展。
- フランスの「LES TOILES DU SOLEIL(レ・トワール・デュ・ソレイユ)」より minä perhonenデザインのストライプが発表され、その布を用いてのコラボレーション商品が展開される。
- シーズンブック「紋黄蝶」の制作・販売を始める。
- 香川県・直島の地中美術館のミュージアムショップで、大竹伸朗さんとminä perhonenのコラボレーションによるTシャツが発売。

2008

- パリでの展示会を単独で行なうようになる。
- 個展「TODAY'S ARCHIVES」(国立新美術館SFTギャラリー、東京/オリエンタルホテル広島、広島)を開催。
- フィンランドのテーブルウェアメーカー「iittala(イッタラ)」とのコラボレーションによるマグカップ、プレートが発売(伊勢丹新宿店企画、現在も継続中)。25
- フランスのパティシエ「PIERRE HERMÉ PARIS(ピエール・エルメ・パリ)」とのコラボレーションによりminä perhonenがパッケージデザインをしたマカロンが発売(バレンタイン限定商品 新宿伊勢丹企画)。
- ホテル「二期倶楽部」(栃木・那須)の一室のインテリアを期間限定でプロデュース。
- フィンランドの家具ブランド「artek(アルテック)」とのコラボレートによりminä perhonenの生地張りのスツール60(フォルムデザイン:アルヴァ・アアルト)を発表(スパイラル/ワコールアートセンター企画)。
- ホームランドリーで洗濯できるコレクション、ミナ ペルホネン ランドリーをスタート。26
- イギリス「MACLAREN(マクラーレン)」とのコラボレーションによりminä perhonenの布をまとったストローラーが発売される。
- オリジナルの器コレクションをスタート。27
- リボンメーカー「井上リボン工業」とのコラボレートにより、オリジナルデザインのリボンコレクションをグループ展「ribbon project」で発表、発売。

2009

- 京都に3店舗目の直営店「minä perhonen arkistot」オープン。28
- 個展「minä perhonen fashion & design」(Audax Textielmuseum Tilburg ティルブルグ・テキスタイル・ミュージアム、オランダ)29
- グループ展「Second Nature-Danish-Japanese design exhibition」(Rundetaarn コペンハーゲン、デンマーク)に参加。
- オランダの傘ブランド「SENZ Umbrellas(センズ アンブレラ)」とのコラボレートにより、minä perhonenデザインの傘が発売。30
- イギリス「LIBERTY(リバティ)」より2010秋冬コレクションとして皆川明のデザインが発表される(発売は2010年予定)。
- 青森県立美術館のユニフォームデザインを手がける。31
- 皆川明が横浜「象の鼻カフェ」のモチーフとユニフォームをデザイン。
- オリジナルの家具を発表、発売する(12月)。
- フランスのショコラティエ「RICHART(リシャール)」のバレンタインスペシャルデザインを手がける(銀座店で販売)。

2010

- 京都に4店舗目の直営店「minä perhonen piece」オープン予定。
- 金沢21世紀美術館内デザインギャラリーにて個展開催予定。
- スパイラルにて個展開催予定。
- 「ビルケンシュトック」の姉妹ブランド「Papillio(パピリオ)」とのコラボレートモデルが4月に発売予定。32

29 オランダで現在開催中の展覧会「minä perhonen fashion&design」のためにオランダで作られた印刷物。

ベルリンのアーティストが、いつものスタイルでミナ ペルホネンを着こなしたファッション特集号。
(『装苑』'09年11月号)

スタイリスト大森仔佑子さんのスタイリングによる、ブルーをテーマにしたファッションシューティング。
(『装苑』'09年6月号)

南仏生れのストライプ、レ・トワール・デュ・ソレイユの工場を訪ねたテキスタイル紀行。
(『装苑』'06年7月号)

19pages.com

19pages.com

テキスタイルから始まる ミナ ペルホネンのデザイン

photographs : Hide (B.P.B.)

Interview with Akira Minagawa

オリジナルにはならないだろうと思っていた」

1995年、デザイナー、皆川明さんの八王子の自宅兼アトリエからミナ ペルホネンは始まった。それから間もなくして、デザイナーであり広報の長江青さんが加わり、アトリエが阿佐ヶ谷に移り、2000年には本誌連載「皆川明の旅のかけら」がスタートした。それからの活躍は周知のとおりだが、近年では、海外での活躍を目にする機会も増えている。ブランド設立15周年の始まりを飾るといってもいいオランダで開催中の展覧会から帰国したばかりの11月のある日、東京・白金台にある現在のアトリエを訪ねた。

ミナ ペルホネンの始まり

「もともと幼少時代からファッションに興味があってこの世界へ入ったわけではないんですよ。学生時代は、ずっとスポーツに明け暮れる毎日で。高校を卒業したころにたまたま訪れたパリで、パリコレの舞台裏を手伝うことになったのがきっかけとなって、ファッションの世界に興味を持ちました。今まで経験したことのない新しい世界に衝撃を受けて、この世界は時間をかけて学んでいくことができるのではないかと思ったのが始まりです。その後、文化服装学院の夜間部の存在を知って、学校に通いながら縫製工場で働きました。それから毛皮屋さんでパターンの勉強、続いて小さなアトリエでパターンのアシスタントと服作りの仕事全体を経験しました。生地の手配で工場に行ったり、ギャラリーで催事があるといえば、会場の施工をしたり。縫製、パターン、テキスタイル作り、洋服の基礎を働きながら覚えました。今のミナ ペルホネンの原点ですね」

テキスタイルはオリジナル

「テキスタイルの図案を描くときは、パソコンはいっさい使いません。手だけで仕上げていきます。スケッチや、切り絵、絵の具で色を重ねるなど、テクニックごとに図案の起し方も異なります。プリントだと、布で見たままの一枚絵を仕上げ、刺繍だと、針のステッチを刺す方向や糸の重なりまでも記す。刺繍を知らない人が見たときにも、一目でどのように作られているかわかるような細かなステッ

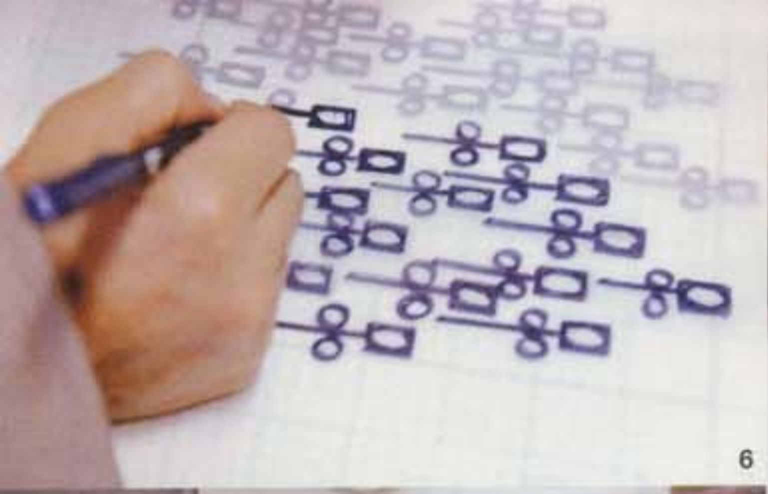
蛍光色に強くひかれるという田中さん。
海外に行くと必ず工具屋さんを訪れる。
そこで見つけた、
工事現場で使うテープ類や、
シール、ラッピングペーパー、
絵の具をイメージソースに。

Interview with Keiko Tanaka

テキスタイルデザイナー 田中景子 Keiko Tanaka

1978年宮崎県生れ、京都育ち。京都精華大学デザイン学部テキスタイル学科卒業。在学中に1年休学し、NYへ留学。2002年、ミナ ペルホネン入社。テキスタイルデザインを中心に、様々なプロダクトの企画や展示、展覧会のディスプレー、店舗企画などに携わる。

「皆川の線には独特の個性や力があるので、ミナのテキスタイルに私の図案が加わっていくことを考えたときに、私は紙をカットして貼りつける、といった手法で一つ工程を加えて表現しようと思いました」と、入社当初を振り返るテキスタイルデザイナーの田中景子さん。皆川さん同様、図案制作にパソコンの出番はない。切る、描く、貼る、塗るといった作業を手仕事で繰り返している。図案を直接工場に持ち込み、手法の方向性や色の出し方などについて細かな打合せをすることも多い。テキスタイルデザイナーの魅力を尋ねると、「テキスタイルデザインには、感性や表現力が必要とされるだけではなく、最終的に布となり、洋服となっていくための様々な制約があります。以前はパターンのマーキング(生地への型紙の配置)の仕事もしていました。ですから、ポイントをどのあたりに持ってくると布地として洋服にしやすいかを把握し、技術や物性などの制約の中で物語性のある世界を表現することを楽しみたいと思うようになりました」



19page.com

チの様子を描いています。日本の現状では、ブランド内で全柄図案を描くというのは珍しいケースのようです。でも、ブランドを始めてから15年、それが普通だと思って取り組んできました。自分のフィルター!を通して形にしていかないとオリジナルにはならないだろうと思っていましたから」

ブランドの転機、海外との取組み

「『装苑』の取材で、'02年にスコットランドのロキャロン社を訪ねたことがきっかけで、海外の機屋(はたや)さんとの取組みがスタートしました。今までは、日本の中でできていることが、可能性のすべて。それでも、僕たちは成長してきていたのでしょうけれども、イタリアのカシミア専門の機屋さんに行ってみると、世の中にはこんなにすばらしい糸があるんだと、原料のすばらしさに気づかされました。ものづくりの可能性が広がったのです。世界の中から、ミナ ペルホネンに合った工場を選んでものづくりができるようになりました」

日本の職人の力

「世界と仕事をしてわかったことなのですが、日本の技術の応用力はすごい。ものの考え方がとても柔軟。現在仕事をご一緒させていただいているかたがたは、今までやったことがないものに対しても一緒に研究して、いろんな可能性を一緒に考えていける。ものづくりがとてもしやすいですね。ミナ ペルホネンのテキスタイルのほとんどは、日本の様々な産地の力で作られています。職人さんたちが、ものづくりが好きかどうかが、工場の選定理由として大きいですね。機械をコントロールするのは、人間だから」

「自分のフィルターをとおして形にしていかないと

15年を振り返って

「テキスタイルが生まれるときは、生命誕生みたいな感じです。まず、色や形がおぼろげに生まれはじめて、その輪郭がだんだんはっきりしてくるんです。テキスタイルデザインには、毎回発見があります。1回コレクションを発表するたびに新しいアイディアのスペースが見える。テクニックも、1回解決するとその先の可能性が見えてくるし、作りながら、テキスタイルデザインって、こういうものなのかと。学校で、テキスタイルについて勉強したわけではないから、いろいろ作りながら覚えていくわけです。今まで作ったテキスタイルの情報の蓄積が影響し合って、新しいテキスタイルデザインが生まれているといった、経験からくる新たな可能性も見えてきましたし。ただ、可能性だけを追求すればいいというのではなく、着る人にとってすてきというのも大切。新素材や新しい技術を取り入れた服が、一概にいいテキスタイルだとは言い切れません。経験が増えれば増えるほど、できることのマックスをやればいいというわけではないと常々考えています。人が着るということがいちばん大切だから」

普遍の領域

「短期間で魅力がなくなるのはデザインの力が弱いものなのだと思います。僕は、普遍の領域にいきたいと常々思ってデザインしています。発想だけでなく、クオリティを詰めるのもデザインの大切な過程です。ヤコブセンの椅子だって、50年経ってもすてきと思えるのは、やっぱりデザインの力、普遍の領域があるから。時代に関係なく、人の気持ちがどんなときもすてきだと思えるものがあります。だから、いつだって、完成させるものは普遍でありたいと思っています」

1, 6, 7 アトリエでの作業風景の1コマ。画材は、描く絵によって様々。図案を描く際はいつも、1枚の絵として完成させているそう。2,3 色選びは、生理的なもので、シーズンごとに色を選んでいるそう。チップで色出しをするのではなく、北欧の糸で色を見ている。選んだ糸をどう組み合わせるかが重要。4 アトリエの壁には、皆川さんの娘さんからのプレゼントの絵や、国内外から届いた手紙などが装飾されている。5 刺繍などのラフスケッチは日々ノートやいろいろな紙に描きつける。このノートに描くことで全体のイメージやバランスを見ているため、スケッチの段階では、消しゴムを使うことはほとんどないそう。

ブランド主宰・チーフデザイナー
皆川 明 Akira Minagawa

1967年東京生れ。ファッションブランドminā(現minā perhonen)を'95年に設立。オリジナルの図案からファブリックを作り、洋服に仕立てるファッションブランドとして活動を続けている。一方で個人としての活動も広く行ない、テキスタイルデザイナーとしてデンマークのテキスタイルメーカー、クヴァドラ(2006年〜)、英国のテキスタイルメーカー、リバティ(2010AW)などとコラボレートするほか、コンテンポラリーダンスの舞台美術や衣装、美術館のユニフォームデザインなども手がける。現在、京都造形芸術大学、多摩美術大学客員教授。著書に『皆川明の旅のかけら』(文化出版局)、『ミナを着て旅に出よう』(DAI-X出版)などがある。

毎回、デザインをするときには、初めに皆川さんからもらった言葉「想像の中の物のほうが力があるんじゃないか」が胸に刻まれる。自分の記憶や経験、田中さんのデータを通して生まれてきたものこそが、人を動かしたり、人に何かを感じさせる、ミナ ペルホネンの普遍的なデザインにつながっているのだろう。

スケッチブックに描いている時点では、まだ左の図案のような鳥の群衆はイメージになかったそう。色鉛筆で細かなモザイクのように色のかけらを描き、組み合わせている。今シーズンの新柄tour。

Part 2 Japanese Textile

テキスタイルが魅力の日本人デザイナー

photographs : Midori Tsunoda / hair & makeup : Chie Ishikawa / styling : Kayo Yoshida / model : Ornella

**デザインと同じくらい、素材の質感やオリジナリティにも
こだわりを見せる日本人デザイナーのブランド。オリジナルのプリントや
加工を駆使して、ブランドの世界観を完成させている。
この春夏の注目ブランドが発表した8つのクリエーションを紹介。**

19page. com

LIMI feu

**サーキュラーの広がりが
ドラマティックなフレアドレス。
厚手のデニムでカジュアルに崩す**

たっぷりのフレアが印象的な
デニムのスモックドレス¥105,000、
スタッズのヘッドアクセサリー¥21,000、
フリンジブーツ¥60,900 リミ フゥ

mintdesigns

**ストライプの染めを施した
トランスペアレントの軽さが魅力。
今年らしいオールインワンをガーリーに**

深いネックラインのフリンジ装飾が
アクセントになっているエステルのボーダー
オールインワン¥51,450、
中に着たオパール加工のTシャツ¥25,200、
ソックス¥2,625、手袋 参考商品
ミントデザインズ(ミントデザインズ ガレージストア)
眼鏡¥60,900(参考価格)
Linda Farrow Luxe(ディプトリクス)

19page.com

19page. com

Né-net

ブランドの定番にもなっている
オリジナルキャラクターが
連なったカットワーク。
フリルのように揺れ動く

キャラクターが連なって
レースのようにも見えるティアードの
ボーダートップ ¥22,050 ネ・ネット(エイ・ネット)
ハット 参考商品 テスト

19page. com

THEATRE PRODUCTS

**柄のように施されたシャーリングが
独特なシルエットに仕上げる。
ドットプリントとのミックスもバランスよく**

ノーカラーのコットンジャケット¥39,900、
Iラインのマキシ丈スカート¥35,700
シアタープロダクツ
（シアタープロダクツ表参道本店）
ハット¥16,590 ラウジー・バロック
編上げブーツ¥58,800 BUTTERO
（BUTTERO TOKYO）

19page.com

DRESS33

**ポリエステルの加工素材で
張りのある花モチーフを大胆に。
独創的な華やかさはこのブランドならでは**

しゃくやくをイメージした花モチーフのドレス¥262,500、
ヘッドドレス 参考商品 ドレス33(ディーエスファクトリー)
スニーカー¥35,700 ミュベール

SOMARTA

19page.com

**繊細なハイゲージニットと
幾重にも重なるシルクチュールの
コラボレーション**

ストレッチレースのタンクトップ￥19,950、
ニットフリルのティアードスカート￥378,000、
ヘッドドレス 参考商品、
レースのロンググローブ￥9,450
ソマルタ（エスティーム プレス）

TSUMORI CHISATO

19page.com

デザイナーが手描きする
イラストプリント。
今シーズンは"青い鳥"がコンセプト

ネックラインと袖にティアードフリルが
あしらわれているボーダーニット¥33,600、
手描きの青い鳥がグラフィカルにプリントされた
シフォンのマキシスカート¥57,750、
タイツ¥6,300、ショートブーツ¥55,650
ツモリチサト(エイ・ネット)

19page.com

matohu

抽象的なモチーフや
コントラストの強い色合せが
1枚の絵のようなプリント。
和と洋が絶妙に交わったデザイン

フレアラインが美しい
フレンチスリーブのブラウス¥28,350、
同素材のAラインワンピース¥55,650
まとふ(リューズテン)
タイツ スタイリスト私物

人気ブランドの最新テキスタイルを徹底解説!

text : Tomoko Ikoma(p58-59)
photographs : Hide(B.P.B.), Tohru Yuasa(B.P.B.)

p46〜53で紹介したブランドの
最新コレクションのテキスタイルを、
『装苑』が独自にリサーチ。
テキスタイルの原画やイメージソースなど、
普段はなかなか見ることのできない
貴重な資料とともに紹介する。

mintdesigns
ミントデザインズ

19page.com

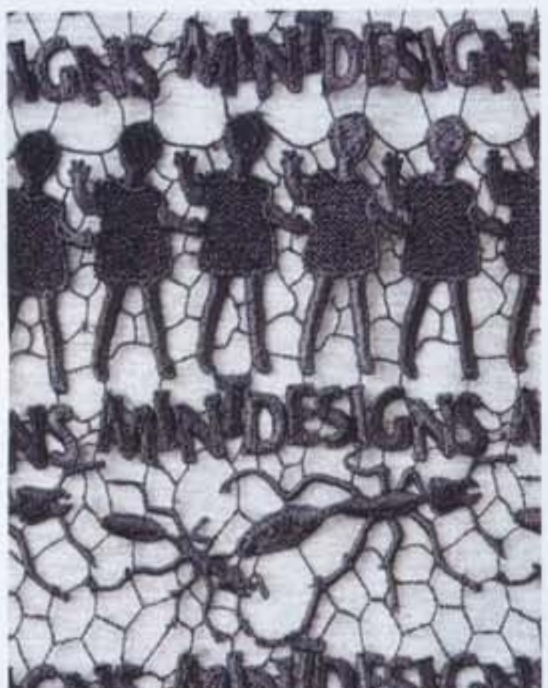
プリントワンピース¥35,700

レースドレス¥79,800

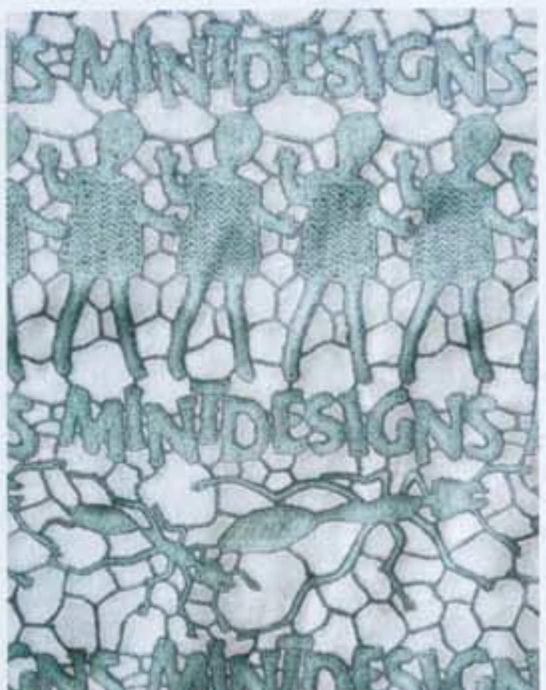
オパール加工が施されたトップ
¥27,300

3種類のテキスタイルをミックスした
トップ¥29,400

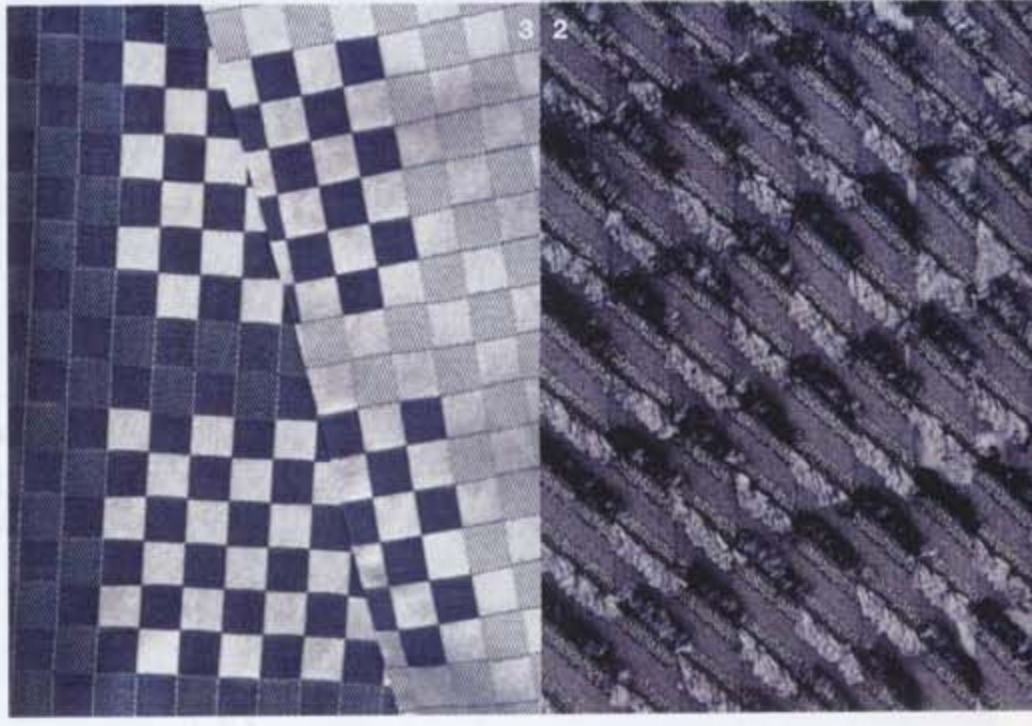
チャップリンの連続柄がプリントされた
ワンピース。2版で刷ることにより
微妙な陰影を表現している。



ドールとアリ、
ロゴのモチーフを連続柄にした
レースのテキスタイル。



2種類の繊維のうち、一方の繊維を
薬品で部分的に溶かした
オパール加工の施されたテキスタイル。



1 シーズンテーマを象徴する、透ける素材のボーダーテキスタイル。
2 フリンジのような表面加工が無地のテキスタイルの表情を豊かにする。
3 ジャカード織りのテキスタイルは、リバーシブルで色の表情が変わる。

「あくまで衣服のためのテキスタイルをデザインするということを念頭に置き、柄の配置や大きさ、テクスチャー、重さや軽さ、布地の落ち感などを計算してデザインする」と、自分たちのテキスタイルデザインについて語るミントデザインズ。今シーズンは「キラキラ・ピカピカ・ヒラヒラ・フワフワ・サラサラ」という擬態語をシーズンテーマとしている。「ミントデザインズの反抗期」をテーマにした前シーズンの、ダークでアンダーグラウンドなイメージから一転、軽やかさや明るさ、透明感などのポジティブなイメージを思い描き、今までは試みたことがなかった、透け感のある素材やシルクなどのラグジュアリーな光沢素材を活用。モデルたちが身につけたヘッドドレスをはじめ、多くのルックに使われたテキスタイルは、テーマを象徴する極薄の生地にのせられたボーダー柄。透け感の効果でテキスタイルの重なりによってチェック柄などほかの模様にも見え、レイアードの楽しみを広げてくれる。また、定番のドールのモチーフはシックなレースにあしらわれることで、プリントとは異なる表情に変化。テキスタイル使いの妙によって、視覚・触覚に訴えるフェミニンなコレクションを完成させた。

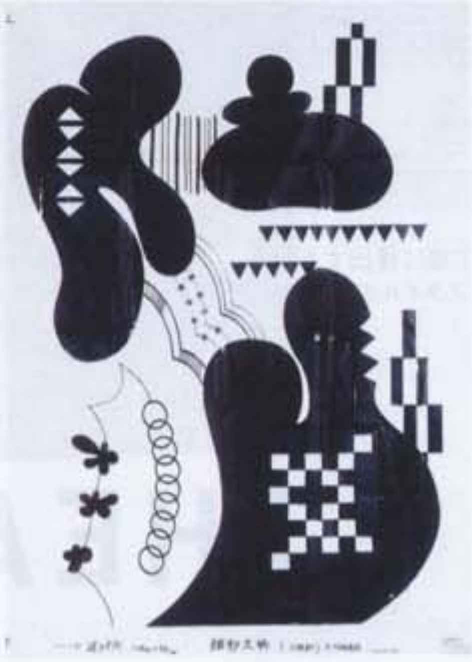
matohu

まとふ

織部焼からインスパイアされた
テキスタイルを使用した長着￥136,500

ブランドを代表するアイテムの長着は、
毎シーズン同じ形で展開されているため
テキスタイルによって大きく印象が変わる。
中と外を入れ替えたり、シーズンの
違うものを組み合わせる楽しみもある。
上は麻×ポリエステルのストライプジャカードに
プリントを重ねたもの。
下はタンポポ柄のコットンジャカード。

19page.com



テキスタイルの原画。

今回のコレクションのイメージソースは「織部焼」。
千利休の弟子で、桃山文化をリードした茶人にちなんだ焼き物。
自由な形、大胆な模様が特徴。

「慶長時代の美」をコンセプトに活動しているまとふ。10シーズン目となる今季は、ファーストコレクションでも取り上げた「織部」に再度取り組んだ。古田織部を主人公とした人気マンガ「へうげもの」の影響もあって、若い人にも広く知られることになった「織部焼」。まとふは、テキスタイルにおいて織部焼の持つ「ひょうげた」(おどけるの意味)雰囲気と、抽象的で楽しい柄を、より現代的にグラフィカルでポップな感じを出しながら、オリジナルの織りと染め、プリントで表現したという。コレクションの最後に登場した長着は最も象徴的な1枚で、不思議でおかしみのある柄をフリーハンドで描いてコラージュしたプリントを、ストライプの生地に染めている。染料は麻に反応し、ポリエステルは染まらないため、柄に濃淡が生まれている。これらのテキスタイルはすべて、八王子や岐阜など国内各地の産地と共同で開発されている。素材によってその感触や風合いが異なるため、生地の個性を充分に引き出せる作り込みをし、実際にでき上がったものを垂らしたり巻きつけたりしながら最良のパターンとデザインを構築していると語るまとふ。彼らの「纏(まと)う」ことへの美意識が、熱心なテキスタイル開発に表われている。

左・中 まとふのテキスタイル染色風景。右 まとふ2009-'10年秋冬コレクションより。

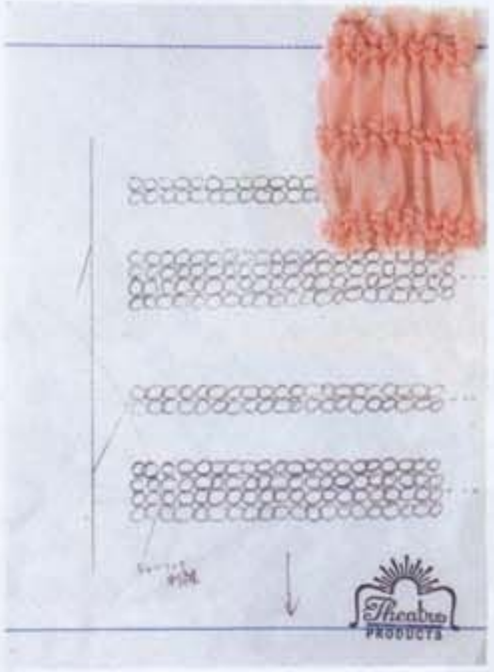
ミントデザインズ2010年春夏コレクションより。
影絵のようなドールのプリント。

若手ブランドのクリエーションを支える職人技・奥田染工場

東京・八王子に1932年から工場を構えて、主にシルクスクリーンのプリントを手がけてきた奥田染工場。ミントデザインズやまとふのプリントをファーストコレクションから担当しており、京都服飾文化研究財団に収蔵されたまとふの「志野 錆染め」「慶長小袖 大花柄」なども手がけた。これらのプリントはすべて、74歳の職人さんの手により刷られている。奥田染工場の特徴は、デザイナー自身も現場に立ち会い、共同で生産開発を行なうところ。デザイナーのテーマに沿った提案と、新技術の開発によって、芸術品のような美しいテキスタイルが生まれている。

シャーリングドットワンピース
¥48,300

デザイン画。



工場に提出する
テキスタイルの指示書。

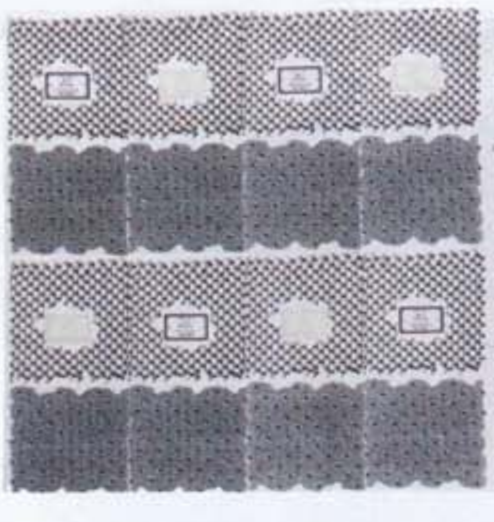
シャーリングが2段と4段の交互に入ったテキスタイル。

THEATRE PRODUCTS

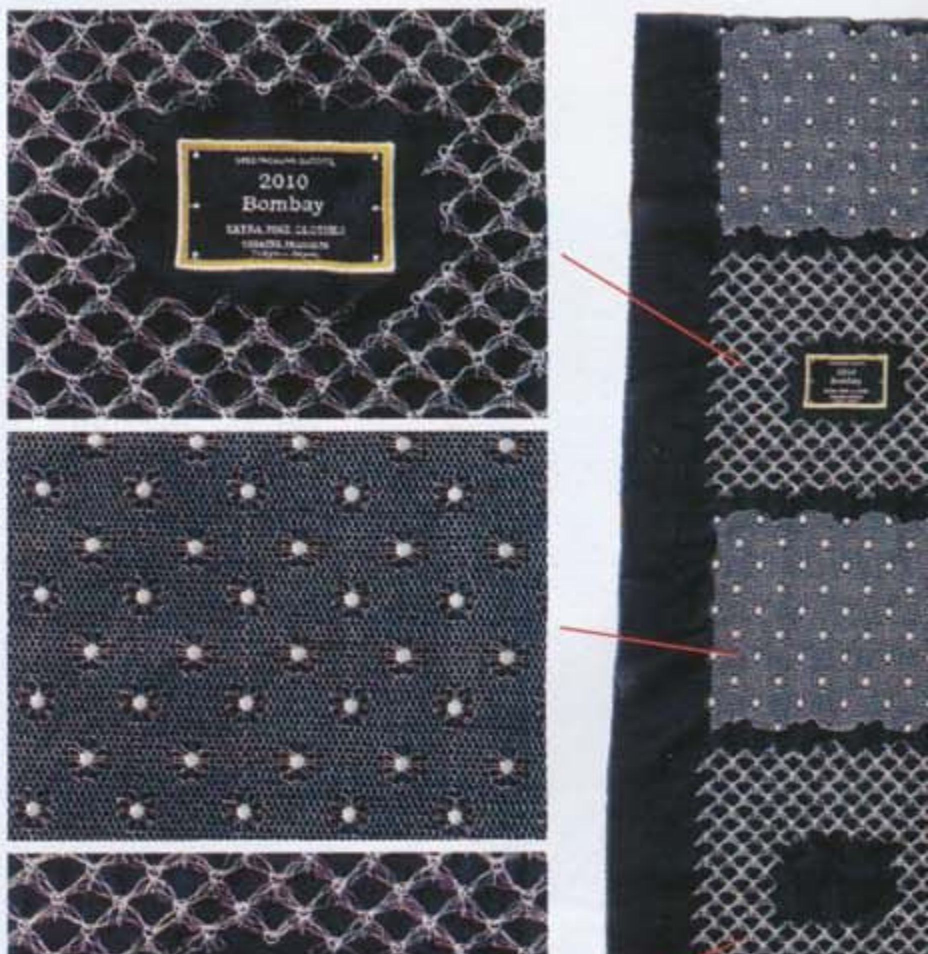
シアタープロダクツ

刺繍ワイドパンツ
¥48,300

デザイン画。



工場に提出する
テキスタイルの指示書。



細い糸でアンティークレース風に刺繍したテキスタイル。
シーズンテーマの「ボンベイ」を冠したプレートのようなデザインの
刺繍がアクセントになっている。

ヨーロッパとアジアの文化が融合する貿易港として栄えた都市ボンベイ(ムンバイ)に思いをはせたコレクションを展開した今季のシアタープロダクツ。ボンベイはイギリス統治時代の影響で、今も石造りのどっしりとした西洋風の建築が立ち並ぶ、異国情緒あふれる都市だ。ファーストルックは、シャーリング刺繍を施したドットプリントのテキスタイルがノスタルジックなセットアップ。これを筆頭に、ちぎれたアンティークレースをイメージした刺繍のテキスタイルや、ケミカルレース、透しジャカードのタイツやソックスなど、懐かしくチャーミングなディテールが多く見られた。全体のシルエットとしては、ハーレム風のラップパンツや、サリーを彷彿させるボディラインにフィットしたマキシ丈のドレスなど、インドの民族衣装のテーストも忍ばせているが、ベージュとピンク、モノトーンを基調としたカラーと、ポリエステルタフタやファンシーヤーンツイード、ラメを織り込んだニット生地などを使ってラグジュアリーで洗練された雰囲気に仕上げている。ストーンウォッシュしたかぎ編みニットや、ガーゼでくるんだジャケットとベストなど、柔らかい風合いへのこだわりも各所に見られる。

19page.com

SOMARTA

ソマルタ

2010年春夏コレクションより。
夕焼け色に染まる美しいプリントのテキスタイルにプリーツをかけ、アシメトリーに仕上げたワンピース。

プリントシルクスカーフ¥13,900

19page.com

プリントの原画の制作過程。このようにたくさんのパーツをコラージュして1枚の絵に仕立てている。

SOMA DESIGNが手がけたプリントスカーフの原画。

右 何千枚もの花びらを
1枚1枚編み込んだトップと、
手編みのニットスカート。
左 ブランドの特徴である
無縫製ニットのトップと、
職人の手仕事で表現する
シルクチュールの
ドレススカート。

編み地のサンプル。
透明な糸を重ねた質感で
ふっくらとした風合いを
出している。

長編みの間に、ところどころ
同色のスパングルを
編み込んでいる。

かぎ針編みの
ニットワンピース
¥153,300

今シーズン、ソマルタがテーマに選んだのはフランスの詩人ポール・ヴェルレーヌの詩「汽車の窓から」。ランウェーでは、車窓からの風景をシルクにプリントしたドレスがモノトーンから夕焼けのようなレッドに変化し、ニットで編まれた帽子はつぼみから徐々に大輪の花を咲かせていった。デザイナー廣川は、今シーズンのテキスタイルについて「詩の叙情や女性の優しさを、職人の手仕事により柔らかさと軽さを出して表現しています。最初はモノクロームなノスタルジーで始まり、後半、空想の世界に入り込むほど夕焼け色に染まっていく過程をカラーで表現しています」と話す。プリントのグラフィックは、ソマルタのアートワーク全般を手がけるSOMA DESIGNが担当。緻密に描き込まれた家々、陸橋、山河の風景は「メモリーがあふれ出す様子を表現したものと、夕焼けに染まる情景を表現」している。一方、職人の手作業で何枚もの花びらを編み込んだトップなどクチュール感覚あふれるものも登場。コンピュータープログラミングのような最新技術を駆使したものと、職人の手から生まれる技術の、アプローチとしては相反するものを合わせ、新しいテキスタイルの価値観を導き出そうと試みている。

19page.com

ブルーの
トップの光沢は、
ブルーシートから
インスピレーションを
得て作られた。

チェックの
コーティング生地の
イメージソースとなった
ショッピングバッグ。

DRESS33

ドレス33

デザイナー岩谷が掲げたシーズンテーマはピカソのルール。異素材のミックス、アートなプリント、異彩を放つカラーを調和させ、左右非対称のシルエットや装飾使いで、あえてどこか不完全と思わせるようなコンビネーションが「ピカソ」にリンク。「糸、素材、加工方法を工夫することで新しい光沢感を出したかった」と話す岩谷による挑戦的なテキスタイルは、シルク、コットンなどの天然素材に、ビニールや箔をコーティングし、全く新しい表情を見せる生地や、蝶の羽のようにしっとりと輝く生地、オーロラ色に輝く生地など、自然界に存在する光に焦点を当てた素材使いが特徴。また、版画のような星柄、ゲルニカからインスパイアされたポップアートのようなプリントを重ね合わせたテクスチャーは、テキスタイルを得意とするデザイナーの、正面だけではなく、多角的、多面的に表現された今コレクションのシーズンイメージを象徴し、遊び心あふれるエレガントスタイルを完成させた。

今シーズンのテーマ「A RULE OF PICASSO」を
象徴するゲルニカ風のテキスタイル原画。

LIMI feu

リミ フゥ

パンツルックからドレスまで、コレクションの主軸として登場するモノトーンのブロード&ギャバジンはデザイナー山本里美の定番ともいえる素材。そこに今シーズンはデニムやガーゼ、コットンといったシンプルな素材をグラフィカルかつユニークに展開し、モノトーンの世界に彩りを加えてみせた。印象的だったのが、ドットとストライプのデニム。高度な技術を持つ職人が、1枚1枚手作業で複雑な加工を施すことにより実現したもの。さらに、完成した服をストーンウォッシュで仕上げることにより、一点物の味わいを持つピースを完成させた。このように、すべてのリミ フゥ製品は、職人技術や日本人ならではの繊細な感覚で作られているとのこと。デビュー以来変わらぬ信頼を置いているという、ベーシックで良質なコットン、ウール、リネンなどの天然素材とともに、パリでコレクションを発表して以降、改めて実感した日本製の生地のすばらしさを、世界に発信していきたいという。

p46のロングドレスにも使用されたデニム。
インディゴデニムをブリーチ加工で
ライトブルーに仕上げている。

インディゴデニムを部分的に
ブリーチ加工することによって、グラフィカルな
ドット&ストライプのパターンを表現。

19page.com

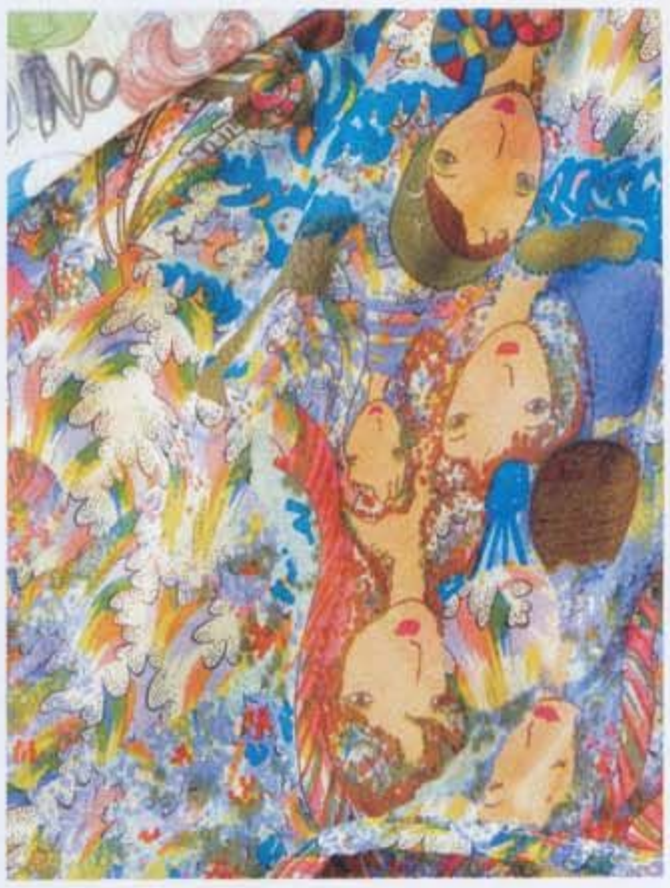
ウールジャージーのプリントワンピース¥29,400
手描きのドレープのプリントテキスタイルに、つばめのアップリケを縫いつけている。

TSUMORI CHISATO

ツモリチサト

幸せの国を目指す物語が青い鳥のモチーフを通して表現されたピュアでハッピーなコレクション。海を思わせるドレープと虹が印象的だ。「今まで以上に軽くて着心地のいい素材で、世間の暗いニュースを忘れさせる、体を優しく包み込む洋服が作りたかった」と語るデザイナーの津森。中でも薄くて張りのある軽い麻に注目し、ブラウスやワンピースなどで登場させている。最もブランドらしくオリジナリティが表われている多色づかいのファンタジックな手描きのプリントと複雑なパターン。今シーズンは西仏のビアリッツで過ごして感じたノスタルジックな海辺のクラシックスタイルがインスパイア源。繊細なシルクに水彩の空の絵をプリントし、そこへ青い鳥のモチーフやフリルでコラージュ、また、手描きのポケットや四つ葉のクローバーをパッチワークして、どれもがロマンチックに。手作業を重ねた凝ったディテールのルックが並び、ガーリーな大人のかわいさで独特な世界観を作っている。

手描きイラストトップ¥19,950
身頃と袖部分のテキスタイルを変え、
それぞれに女の子と地球儀の
モチーフをプリントしたトップ。



Né-net

ネ・ネット

「unity 最初の1ダース」。unityとは統一を意味し、ユニフォームライクなコレクションをデザイナーの高島らしいしゃれをきかせたルックで表現。おもちゃの兵隊モチーフの刺繍や制服に欠かせないエンブレムや勲章、そしてマリンにミリタリーと、シーズンテーマがそこここに。ファーストルックに登場したジャケットには、オリジナルのアニマルエンブレムと同じ柄をストライプの中にジャカードで再現し、織りのようでよく見るとピケ素材にヘリンボーンの柄を緻密にプリントしたシャツがレトロなディテールに。象徴的にあしらわれる毎シーズン恒例の超音波カットのフリルはテーマに合わせて「前へならえ」のポーズでキャラクターをカットワーク。ほかにもストライプ織りをタッキングして勲章のように仕立てたダンガリートップや、引きそろえ糸を使用した弾力性のあるストライプ織りのサルエルなど、高度なテクニックに裏打ちされた斬新なテキスタイルで見るものをわくわくさせる。

ジャカードのストール¥12,600
兵隊のモチーフで
チェック柄を構成した
ジャカードのテキスタイル。

ベージュのとんがりハット
¥19,950
超音波カットによって、
シーズンテーマ「unity」を表わす
モチーフをフェルトリボンで表現

レジメンタルストライプの
ジャケット¥36,750
胸につけたエンブレムの
ブローチをもとに、
テキスタイルにも同じエンブレム柄が
刺繍されている。
エンブレムブローチ¥1,575

ロンドンチノハーフパンツ
¥14,700
チノに、兵隊の
モチーフが刺繍された
テキスタイル。

19page. com

franche lippée & Chérir la femme

刺繍とプリントで表現するクラフトワーク

photographs : Midori Tsunoda / hair & makeup : Chie Ishikawa
styling : Kayo Yoshida / model : Ornella

ブランドの世界観を表現できる素材が見つからなかったから制作したという
オリジナルテキスタイルが、今やブランドの魅力の一つとして確立されている。
繊細な手刺繍、多彩なプリントなど、よく見なければ気がつかないような
細かなディテールまで、こだわりと服への愛情が感じられる。

手刺繍のレースが重ねられたガウン¥29,400、大きな衿がポイントのブラウス¥8,400、薄手のインド綿に刺繍が施されたギャザースカート¥21,000 フランシュリッペ&シェリーラ ファム(Creation)／ハット¥12,950 カーブーツ／靴¥37,800 トゥ&コー(GMT)

ブランドに欠かせない キャラクタープリントとハンド刺繍

text : Tomoko Ikoma
photographs : Hide(B.P.B.), Norifumi Fukuda(B.P.B.)

海に浮かぶヨットや砂浜のパラソルや砂の城など、さり気ないモチーフの数々。全面にラメ状の箔プリントが施されている。

真夏のビーチの風景を1枚の絵にしたようなプリントがすがすがしいAラインワンピース¥19,740
フランシュリッペ&シェリーラ ファム(Creation)

柔らかなチュールに手刺繍を施したオリジナルレースが魅力。刺繍は植物やリボンをモチーフにしたクラシックなデザイン。

小さなりんごのプリントが透けて見えるレースのギャザースカート¥23,100
フランシュリッペ&シェリーラ ファム(Creation)

5年前に[illegible]の松浦さんにコレクションテーマを聞いたことがある。が、答えは今と同じ「好きなもの」。1999年にスタートしたブランド〝フランシュリッペ&シェリーラ ファム〟は年8回もの展示会で、動物やスイーツ、おとぎ話などをモチーフに、毎回オリジナルのプリントや刺繍にこだわったテキスタイルを発表。特に目を引くのはビンテージ風のプリントと刺繍の数々。そこには彼女の譲れないこだわりがうかがえる。年に数回インドに足を運び、刺繍やプリントは現地の工場に。「日本のプリントは精度が高く、色味がクリアに出ます。わざと版がずれていたり、手刺繍の素朴な感じを出したいときはインドの工場にお願いしています」日本にはない、透けるほど薄い素材に出会い一目ぼれしたのもインドだそうだ。また、日本では、福井県のセーレンにプリントを依頼。何万色と多種づかいで、画像がリアルにかつ低コストで実現できるインクジェットを使用。薄い素材をあえて選ぶのは、プリントの色がべったりのることを避けるため。素材を熟知している松浦さんは、素材とデータのかけ合せで、どんな色味に仕上がるのかイメージができていて、ブレはないそう。優しい風合いのブラウスは、インクジェットをさらにぼかし、アンティークにありそうな風景画を意識。よく見るとクマが釣りをしているかわいさが彼女らしい。夏休みをテーマにしたワンピースは柄プリントの上に箔プリントを施す手間のかけよう。「テキスタイルやディテールにはかなり手を入れるけど、全体のデザインはコテコテにならない着やすさ、動きやすさを重視しています」その次から次へとわき出る松浦ワールドのイメージソースはアンティークにある。「古着店やショップを巡って、イメージを広げることが多いです。レースの切れ端や、古いゲームなどには、細かいところにかわいい絵が描かれていたりするので、気になったものは集めています」レースも気に入った柄がないと、オリジナルでデザインするほど。ハンガーに洋服をかけたときのかわいさにもこだわって、裏地にプリントを施すなど、乙女心をくすぐる彼女の夢の世界は尽きない。

デザイナー
松浦由起江
Yukie Matsuura

1974年生れ。'95年に東京モード学園を卒業後、アパレル会社に4年間勤務。'99年にクリエーションに入社し、フランシュリッペをスタートさせる。さらに、シェリーラ ファム、フランシュリッペ ブラック、マタニティラインなどのデザインも手がける。

森の湖畔に浮かぶ白鳥、そのほとりで釣りをするクマ。ほのぼのするワンシーンが描かれたブラウス¥15,750
フランシュリッペ&シェリーラ ファム(Creation)

ストーリー性の感じられるプリントをインクジェットの淡いブルー1色で展開。よりロマンティックで幻想的な風景に感じられる。

フルーツ、クラッカー、キャンドルなど、にぎやかな刺繍が楽[illegible]キャミソールワンピー[illegible]¥19,740
フランシュリッペ&シェリーラ ファム(Creation)

フルーツやストライプ柄のキャンドルなど、細かなところも一つ一つ色を変えている刺繍。胸もとのレースリボンはバラの刺繍になっている。

19page.com

ISSEY MIYAKE

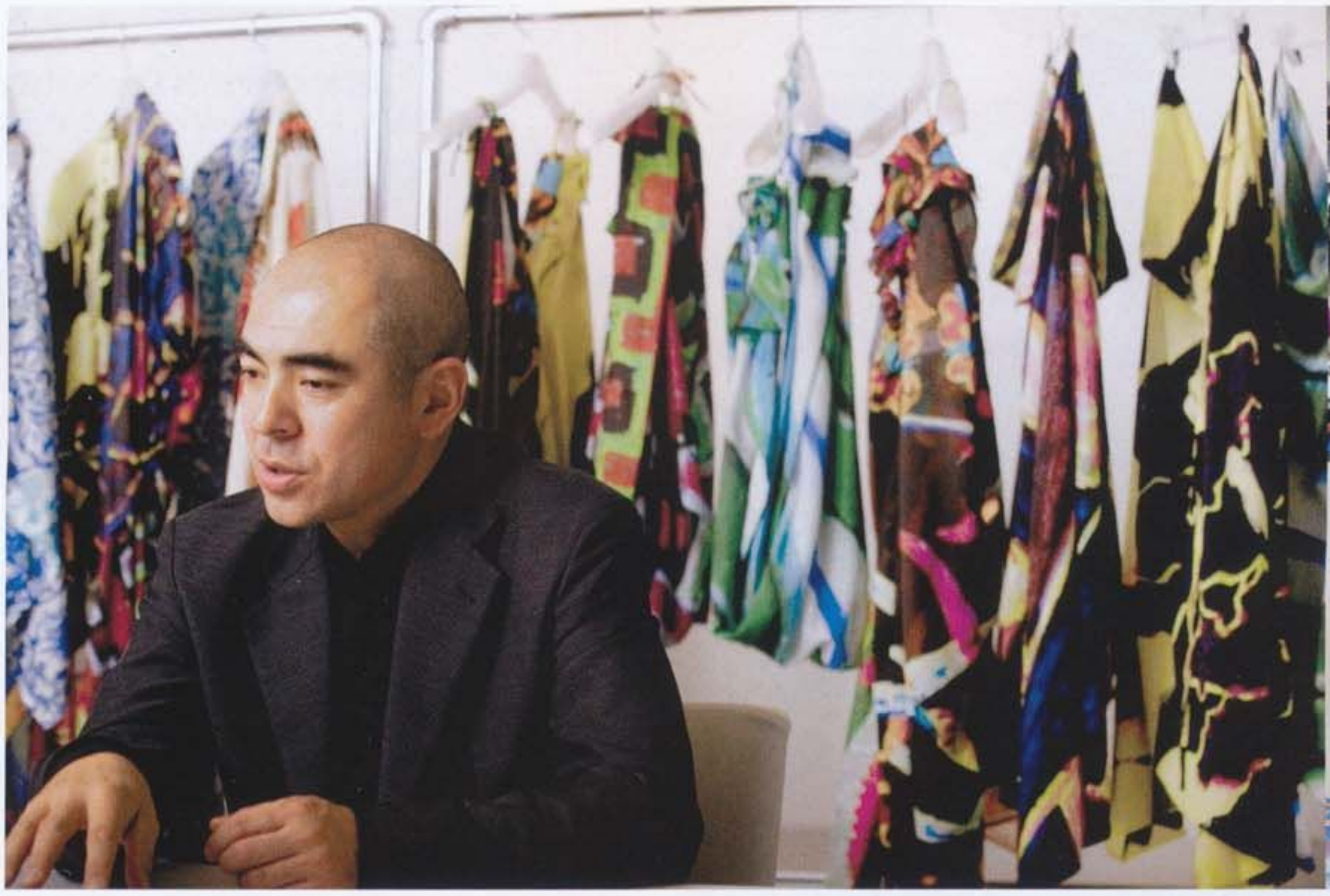
イッセイ ミヤケのプリント "NEWS MIX"

photographs : Midori Tsunoda / hair & makeup : Chie Ishikawa
styling : Kayo Yoshida / model : Ornella

毎回、新鮮なテーマで私たちを驚かせてくれるイッセイ ミヤケ。今シーズン注目したいのはプリント柄だ。パリを中心として、北(N)・東(E)・西(W)・南(S)のそれぞれの場所から集めた古典的な柄をミックスすることで生まれたその柄たちは、モダンエスニックともいえるプリント柄に進化した。

パリから見て東にある日本をイメージした、版画のようなタッチの花柄プリントのサルエルパンツ。写真のように胸の位置まで上げた着こなしもすてき。チューブトップ ¥15,750、パンツ ¥57,750、ネックレス¥25,200、サンダル¥57,750 ISSEY MIYAKE (ISSEY MIYAKE INC.)

19page. com



右上 床に敷かれた大きな紙に、大胆に柄を描いていく。右下 今回のコレクションでテキスタイルを担当したメインスタッフ3人。左から小林信隆さん、池島嘉代さん、上原奈菜さん。どんなタイミングで柄を思いつくのかと質問すると、「降りて
いと描けないんですよ!」。左「プリントは布に考え方を転写しているともいえます」と語る、藤原大さん。

ルが会場を前後左右に歩き、ステージから消えていった。その様子はコレクションテーマのNEWS MIXがそのまま絵になった感じだ。「昨年から金融の問題とかいろいろあるのに、結局人々は動いている。落ち込んでじっとしていても何も始まらないからだと思うんですよ。そうすると、必然的に違う文化が出会って、あらゆることがミックスされるのがあたりまえになってくる。そういう状況に置かれたときに、じゃあ服はどうなっていくのかなと考えたんです。ただし、それぞれのローカルが持つ力をファッションのトレンドに落とし込むとき、そのままでは重すぎてしまうと思いました。つまり着る人のキャラクターを均一的に見せる、主張ばかりが強い服ではだめで、もっと軽くする必要を感じました。それでプリントという2次元のテクニックを使ったんです」東西南北のあらゆるエスニック柄を集め、藤原さん自らも、床一面に広げられた紙に、新たに組み直したエスニックプリントを描いていったという。「メンバー全員に、このくらいのタッチでいいよと具体的に提示していくんです。最終的に今回のコレクションに合ったテーストで3人のスタッフが柄を描きました。実際には、ここに並べた柄の何倍もの柄が存在したんですよ」一方、服のデザインに注目してみると、その大半は正方形の布を同じ素材のひもでつなぎ合わせることで形作られている。「1970年に三宅が四角いスカーフを組み合わせてデザインしたワンピースを発表しているんです。僕たちにはそのDNAがあるから同じような発想が容易にできるのだと思います。今回の服には、その1点をワードローブに加えることで、もともとある服の見え方が変化したり、着る人の思いに沿って変化する力を持たせたかった。スカーフ同様、巻いたり、はおったりする感覚でアレンジできる服なのです。そしてもう一つのチャレンジは、パリコレでも素材をポリエステルにしたところ。プリントの大切な要素である発色がとてもよく、生地が非常に軽いので、あえて化繊にしたんです。〝デザインと今〟ということを常に考えた結果です」

19page.com

人々が地球を旅するように、コレクションのエンディングではモデルがシャッフルウォーク!

SENSEWARE

原研哉が語るインテリジェントファイバーの可能性

text : Sachiko Tamashige / photographs : Voile / 協力：伊藤忠ファッションシステム株式会社

テクノロジーを駆使して生まれた人工繊維が、服飾以外の分野にも進出し注目されている。その人工繊維の性質を、人々の創造性を引き出す「SENSEWARE」と定義し、展覧会をディレクションした原研哉に話を聞いた。

魅力的な素材・人工繊維とクリエーターとの出会い

白い枕のような物体がセンサーで汚れを感知し、しゃくとり虫のように這い回る。髪の毛の7500分の1という超極細繊維ナノ・ファイバーを装着した拭き掃除ロボット『FUKITORIMUSHI』だ。3本の糸が60度で交差する籠目の織物（三軸織物）でつくられた超軽量バックパック『SEED OF LOVE』。光ファイバーを連続的に埋めこんだコンクリートでできた光の建築『CON/FIBER』。ナノレベルで超撥水加工された織物の表面で湧出した水滴が文字を描く『WATER LOGO '09』。

日本を代表する化学繊維企業7社が生み出したさまざまな先端繊維を用い、プロダクト、建築、ファッションといった多分野のデザイナーや家電、自動車メーカー、植物アーティスト、大学の研究者という異業種のクリエーターたちが自由な発想で生み出したSENSEWARE作品の数々。それらを眺めていると、未来の夢見る生活風景が立ち現われるようで、わくわくした気分になる。

これらは、2009年4月のミラノサローネに合わせてトリエンナーレで開かれ大きな反響を巻き起こした「TOKYO FIBER '09」と、その里帰り展ともいえる東京展「TOKYO FIBER '09 - SENSEWARE」（'09年秋、21_21 DESIGN SIGHTで開催）で発表された作品だ。東京展では、10日余の会期中、約2万人の来場者が詰めかけた。

日本の人工繊維は世界一の水準にあるという。その潜在力を世界へアピールする役割を、経産省からの依頼を受けて実現したのがデザイナーの原研哉だ。無印良品のアートディレクション他、「RE DESIGN ──日常の21世紀」展、「HAPTIC」展など、社会に波及力のあるデザインコミュニケーションに幅広くかかわってきた原。'07年、彼は日本の先端繊維業とタッグを組んで「TOKYO FIBER」に着手、日本の先端領域の繊維の潜在力を最大限に引き出すべきアプリケーションを求め、企業やクリエーターを巻き込んだ展覧会を企画、前述のミラノ展、東京展のディレクションも務めた。「化学繊維の先鞭をつけたのは米国ですが、安価な服飾の化学繊維においては一時期日本製が大量に買われました。その後、台湾、韓国がとってかわり、今は中国、インドが世界を席巻しています。ところが日本のハイテク繊維はあきらめなかったんですね。人工血管の素材とか、新幹線の座席シートのクッションとか、目につかないところで進化し、中国、韓国が追いかけても4～5年は追いつけない技術力です。ただし、ハイテクでおもしろい繊維は無数に生まれていますが、まだまだアプリケーションが考えられていない。お金も人材もかけなければ、魅力的な新素材も眠っているだけになってしまう」と原は言う。人工

19page.com

笑うクルマ

日産自動車株式会社デザイン本部
＋日本デザインセンター原デザイン研究所
×ロイカ®(旭化成せんい)

未来の車の表皮は、20世紀型の硬い素材ではなく、
テキスタイルをまとった柔らかいボディに
変化していくのではないか、という大胆な問題提起をした作品。
日産cubeの車体にポリウレタン弾性繊維を用いて皮膚を与えた。
また、クラクションの代りに「笑い」の機能を持たせ、
コミュニケーション面での変化も予感させる。

19page.com

1

2

3

4

5

1 500%～900%の伸度を持ち、すぐれたストレッチ性でファッションからメディカル分野まで使用されているロイカ®。
2 日産cube。3,4 cubeを型どりしているところ。5 表情の動きはアニマトロニクスというハリウッドのロボット技術を取り入れている。

繊維の適用を触発するため今展は企画された。しかし、「展示作品は製品化を想定していない」と原は言い切る。「人工繊維という魅力的な素材を幅広いクリエーターや技術者と意図的に接触させ、そのアプリケーションを考案し可視化することで、人工繊維という新たな環境皮膜を導き出すものづくりの未来を示すこと」が今展の目的。展示作品は「覚醒を呼び起こす装置」であり、「製品はその先に生まれてくればいい」と。

人々の本能を刺激する魅力的なマテリアル

日本の人工繊維を新たなSENSEWAREと原は呼ぶ。「SENSEWAREは人間の創造本能を鼓舞し、ものづくりの意欲を呼び起こすマテリアル、媒質です。石器時代の石とか、後世の紙がその例です。人間が二足歩行になり、手が自由になったとき、石器が生まれた。人間の手がいろんなものを触って、石にたどりついた。石の持つ硬さや重さといった性質が人間の創造性を呼び覚まして、石器時代という文化をドライブさせたんです。紙も、その白さと張りに触発されて人間は文字の文化を走らせた。綿、麻、シルクなどの天然繊維も媒質として人間の創造意欲を掻き立てました。そして、衣服を担う天然繊維の代替品として登場したのが人工繊維。しかし、日本の人工繊維は一層高度にハイテク化することで衣服の領域を超えて広がり、人工血管、航空機の胴体、高機能ウェア、水着など、構造や機能的局面を担うインテリジェントな素材としてその裾野を広げてきた。衣料から環境素材全般へと対象領域をシフトしてきたのです。導電性のある繊維を使った服や床を作れば、それに接触した人の位置、血圧、脈拍、体重、体温といった身体情報を服や床が感知する。あるいは服や床がキーボードとして音を奏でることができるかもしれません。人工繊維は環境界面を形成する皮膚細胞、環境皮膜とも呼ぶべき全く新しいSENSEWAREです。それは、天然繊維とは全く異なる感覚を刺激し、異なる次元の創造力を呼び起こしてくれる。この分野で新しいクリエーションを担うことで、日本も世界の中でその潜在力を発揮できるのではないかと思います」

photograph : Josui (B.P.B.)

原 研哉 Kenya Hara

1958年生れ。グラフィックデザイナー。日本デザインセンター代表、武蔵野美術大学教授。デザインの領域を広くとらえて多方面にわたるコミュニケーションプロジェクトに携わる。世界インダストリアルデザインビエンナーレ大賞、日本文化デザイン賞、毎日デザイン賞など受賞多数。

TOKYO FIBER '09 SENSEWARE レポート

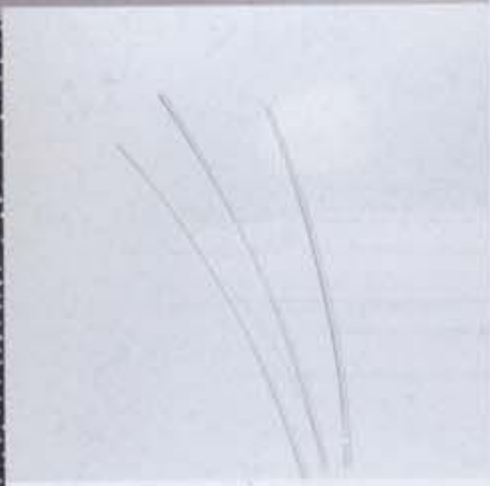
2009年のミラノサローネの時期に合わせて開催され、38000人の集客を実現した「TOKYO FIBER '09－SENSEWARE－」ミラノ展。世界中のメディアから好評を博し、9月には東京での凱旋エキシビションを21_21 DESIGN SIGHTで開催した。建築、アート、ファッション、エレクトロニクスなどの分野で活躍する17組と日本の人工繊維が出会い、繊維の活用の可能性を大きく広げる展示を展開した。

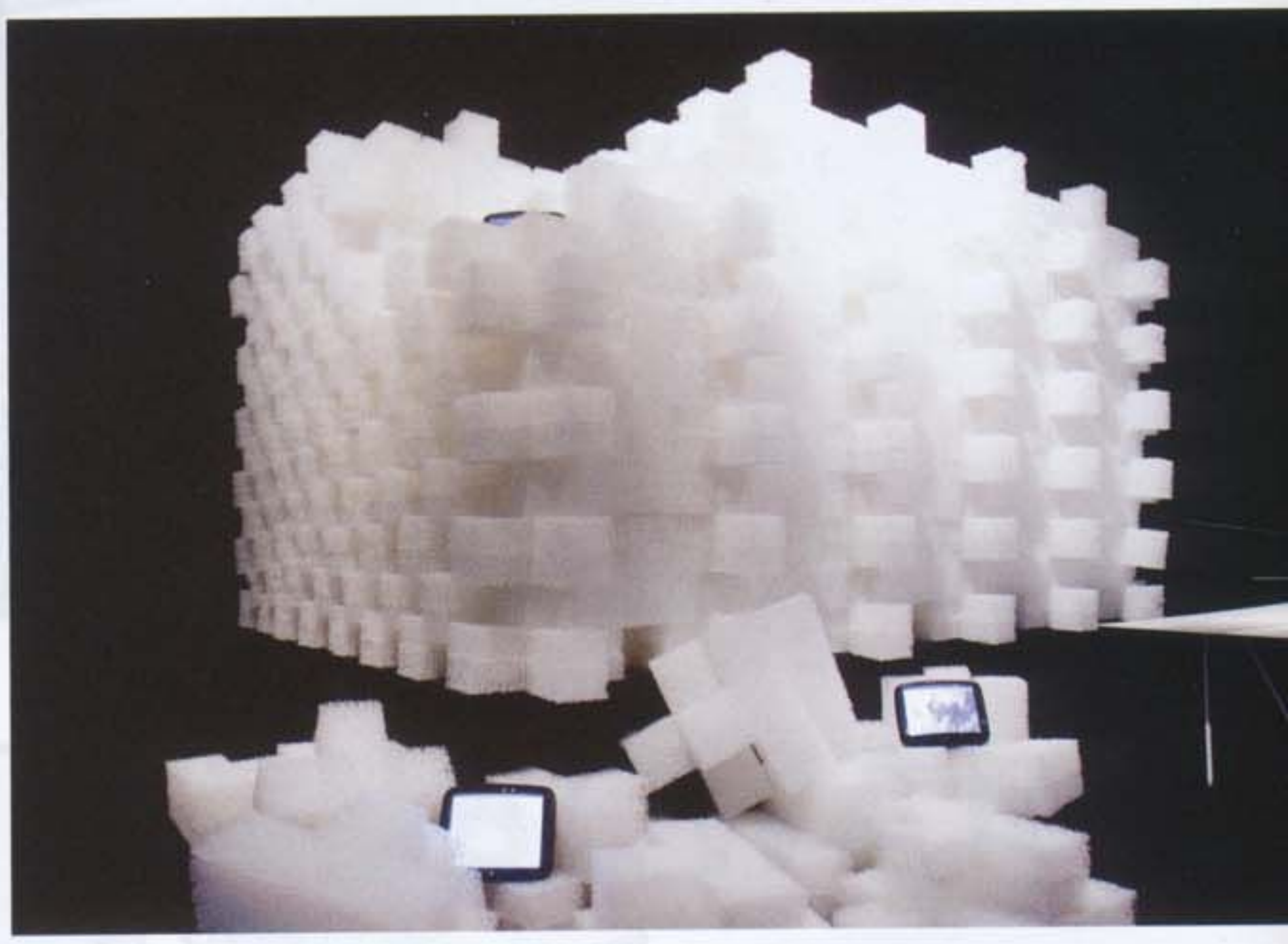
photographs : Atsushi Ojima(exhibition), Voile

CON / FIBER

隈 研吾(建築家)×エスカ(三菱レイヨン)

コンクリートの中に光ファイバーを埋め込み、ファイバーの断面方向にカットすることで光を通すコンクリートができる。建築家の隈研吾は、このコンクリートブロックによる建築物を作り上げた。コンクリートの内側にいながら、外部にいる人の影を感じることのできる、新しい空間の誕生だ。





見える空気の遊具

佐藤可士和(アートディレクター) ×ブレスエア®(東洋紡績)

佐藤可士和が考案したのは、幼稚園児のためのブロック型おもちゃ。積み木のように組み立てることで、様々な造形が可能。このブロックに使われているクッション素材は、約95%が空気でできており、子供が頭や体をぶつけても衝撃が少ない。水洗いも可能なため衛生面にも優れている。

ブローンファブリック

nendo(デザイナー) ×スマッシュTM(旭化成せんい)

会場でひときわ目立っていたのが、nendo考案によるキノコのような形のモールディング不織布のランプシェード。どんな形にも作りやすいこの不織布の特性を生かして、沸騰したお湯の中でふくらませる風船によって成形され、愛らしく有機的なフォルムが完成した。

苔時間

東 信(フラワーアーティスト)×テラマック®(ユニチカ)

安藤忠雄の設計によるソリッドなコンクリート建築に、突如現われた苔のガーデン。この作品のどこに繊維が使われているのか?と思ったら、なんと苔のプランターとして、植物由来のポリ乳酸から作られる繊維"テラマック"が使われているという。東が考案した意外な活用法に、大きな関心が寄せられていた。

19page.com

繭のゆりかご マザーピース

津村耕佑（ファッションデザイナー）
×フレクスター（クラレ）

参加クリエーターの中でも、
最もテキスタイルの特性を熟知している
ファッションデザイナーの津村。
彼がデザインしたのは、母と子のための衣服。
レーザーカットされたパーツを
組み合わせるとドレスになり、
ゆりかごは毛布のような素材ながら、
中央の凹みは繭のような固さで
赤ちゃんを包み込む。

SEED OF LOVE

ロス・ラヴグローブ（インダストリアルデザイナー）
×T.W.F®織物（サカセ・アドテック）、
メルセット™繊維（ユニチカ）

曲線を生かしたオーガニックなデザインが特徴の
ロス・ラヴグローブは、モールディング糸でできた
超軽量のバックパックをデザイン。
使われたファブリックは、通常のたて糸とよこ糸が
90度に交差するものではなく、3本の糸が
60度で交差する籠目のもの。これによって、
独特のフォルムが生まれている。

幸福なテーブルとテーブルクロス

シアタープロダクツ（ファッションブランド）
×uts-アルトフィーノ®（東レ）

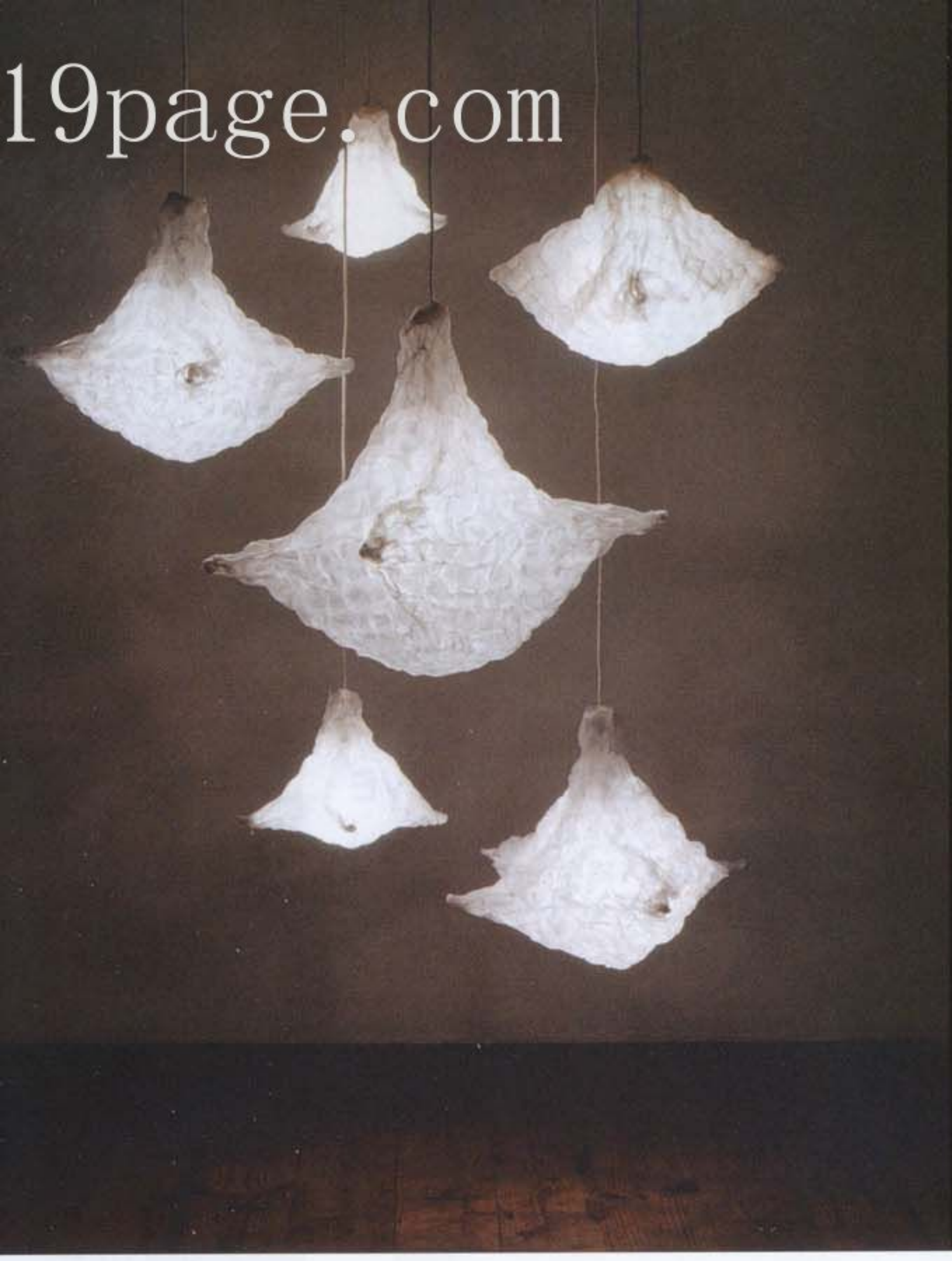
マイクロファイバーの気密性から生まれる独特の不思議な動きに
インスパイアされたと語るシアタープロダクツは、
カフェテーブルとテーブルクロスでテキスタイルの魅力を表現した。
空気をはらんでふくらむテーブルクロスの中央には
日本の四季の花をインクジェットでプリントしている。

TO BE SOMEONE

ミントデザインズ（デザイナー）
×スマッシュ™（旭化成せんい）

新型インフルエンザの流行で、生活必需品となったマスク。
今まで、デザイン面では遅れをとっていたこの分野に、
ミントデザインズがユニークな顔型のデザインを施した
マスクを発表して話題を集めた。加熱することで
簡単に形を変えることができるモールディングファイバーの
特性を生かしたユニークなプロダクトだ。

19page.com



「Spore」2006年

"CHIHIRO TANAKA"ブランドの記念すべきファーストプロダクト。テキスタイルを立体的に縫い合わせて、空中に漂う胞子のようなフォルムをデザイン。淡く優しい光が、シェードに繊細な陰影を与える。

「Light Couture」2009年

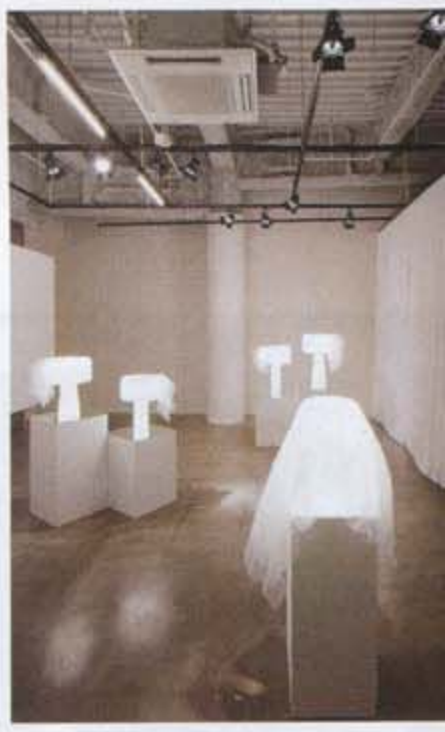
極薄のテキスタイルに施された、オートクチュールのような繊細なディテールが美しい作品。繊維のほかにもアクリルやガラスなど、複数の素材を組み合わせることによって、美しい光の表情が生まれる。

CHIHIRO TANAKA

テキスタイルが紡ぐ新しい光 Light Couture

text : Takahiro Tsuchida / photographs ©CHIHIRO TANAKA

ファッションデザイナーとして、数多くのテキスタイルに触れてきた経験を生かして、現在は、独創的な照明器具をつくるライトクチュリエとして活躍している田中千尋。彼の作品には、私たちの生活を変容させる様々なテキスタイルの可能性が提示されている。



右 東京・表参道の「EYE OF GYRE」で開催された展覧会の会場風景の一部。

田中千尋の照明器具は、光とファッションを融合したものという側面を持つ。その創造性の原点に、培われたテキスタイルの知識や、時にはテキスタイルそのものがあるからだ。

たとえば彼の名を一躍有名にしたペンダントランプ「スポア」。これは、ファッションの世界でキャリアを積んだ田中が初めて発表したプロダクトであり、過去に類を見ない照明器具の提案だった。そのシェードは、銀糸を織り込んだ半透明のテキスタイルでできている。

「最初から、光にドレスを着せるイメージがありました。光と繊維が一体になるからこそ生まれる相乗効果を狙ったのです」と彼。柔らかなフォルム、複雑なテクスチャー、独特の透光性が、スポアのデザインコンセプトの核心にあるのだ。加えて重視したのは、この照明器具が空気を通す存在だということ。それによって一種の浮遊感が醸し出される。テキスタイルでないと、このような感覚は具現化できないだろう。

さらにスポアでは、テキスタイル自体がシェードの構造体の役割も果たしている。だから素材には多くの条件が求められた。光源が発する熱や光に対する耐久性も不可欠だ。そしてこのシェードは、汚れたら水洗いが可能。プロダクトとしての機能性を重視しているのが伺える。

こうした完成度を追求する過程で、田中は「気が遠くなるほどの試行錯誤の実験を重ねた」という。ファッションのデザインを手がける中で無数のテキスタイルに触れた経験が、そこで生かされた。「繊維そのものはもちろん、表面の加工や織り方にも数えきれないほどのバリエーションがあります。もの作りをするうえで、テキスタイルというマテリアルのパフォーマンスは非常に高いレベルにある」と彼は語る。

2009年1月に発表した「ライトクチュール」では、文字通り、光とオートクチュールの要素が掛け合わされた。ここで用いられたのは、オーガンディのように薄く繊細なテキスタイル。全面にステッチを施して、やわらかく立体的なテクスチャーを持たせた。この薄いテキスタイルを二重に重ねた内側に、さらに異なる加工を施し、別の二重のテキスタイルを組み合わせている。光源からの光は、樹脂製のシェードから、4層のテキスタイルへと透過し、空間へと溢れ出ていく。

19page.com

「Onduler」2008年

オーロラや山襞のような自然界に存在するひだをインスピレーションとした作品。一つ一つのパーツが交互に重なり合い、規則的な波線を描き出す、構築的なデザイン。

「Sakulight」2008年

日本人が愛してやまない桜の可憐で神秘的なイメージを、みごとに照明に落とし込んだ作品。桜の花びらのパーツは、1枚1枚手作業でとめ、緻密に計算された構造によって、花びらの重なりのような微妙な光の濃淡を生む。

「Konpeito」2009年

日本の伝統菓子の金平糖をイメージに、中央の球体に六角形の花を咲かせて金平糖の角状の突起を表現した。マテリアルは箔や和紙、折り紙など日本の素材にこだわり、700ものパーツを手仕事でとめ合わせている。

photograph : Hide (B.P.B.)

田中千尋
Chihiro Tanaka

1980年神奈川県生まれ。文化服装学院卒業後、イッセイ ミヤケに入社。ファッションデザイナーを経て、2005年にデザインオフィス「TA-TILE」を設立。自らの名を冠したライティングブランド"CHIHIRO TANAKA"を立ち上げ注目を集めている。http://www.chihirotanaka.jp

「ライトクチュールでの取り組みは、テキスタイルに限らず、今できる可能性を秘めた実験的な試みをしました。だからこそ、その経験の一つ一つが、今後の自分の描くもの作りに生かされていくと考えています」

これは現時点においては照明器具ではなく、一点物の作品として制作されたもの。テキスタイルも、まさにオートクチュールのように仕上げた。立体裁断の技術を体得している田中ならではの洗練されたデザインといえる。

彼がファッションからプロダクトへと転身したのも、テキスタイルの力に魅了されていたのが一因だったという。照明器具のデザインは、ファッションの世界から見て最も距離を感じる異分野だった。ファッションは肌に触れるものだが、照明は空間を照らし出す存在。高度な電気の知識を必要とすることや、安全のための厳しい技術基準がある点も異なる。だからこそ彼は、誰も見たことのない、新しい照明を創り出せる可能性を見出した。既存のテキスタイルでも、それを照明器具の素材と捉えれば、素材の意味合いは大きく変わる。ファッションの世界が半年サイクルで変化し続けることに象徴されるように、素材開発の革新のスピードも速い。

もちろん彼の手がける照明器具が、すべて素材にテキスタイルを使用しているわけではない。しかしテキスタイルに触れることで培われたノウハウは、常にフル活用されているという。接合部には糸が使われたり、構造自体がテキスタイルを思わせるものもある。このように〝光としてのプロダクトとファッションの融合〟は、単なる足し算ではなく、新次元のハイブリッドの萌芽なのだ。ほかの誰も予期できないようなデザインが、これからも生まれていくことだろう。

19page.com

Makiko Minagawa

テキスタイルデザイナー

皆川魔鬼子さんに聞く、日本のテキスタイルの魅力

清水早苗＝インタビュー・文
text : Sanae Shimizu / photographs : Katsumi Fujii

常にテキスタイルデザインを追求してきた、皆川魔鬼子。素材作りからかかわる日本のファッションデザインの伝統を、三宅デザイン事務所において築いてきた。現在テキスタイルから発想するブランド"HaaT"も展開している皆川さんに、布作りの変遷やファッションとの関係性を伺った。

皆川魔鬼子 Makiko Minagawa

京都府生れ。京都市立芸術大学染織科卒業。在学中から自身のアトリエを持ち、染織作家として創作を始める。1971年より三宅デザイン事務所にてテキスタイルディレクターとしてISSEY MIYAKEの素材作りに携わる。2000年からイッセイ ミヤケでHaaTブランドを展開し、トータルディレクションを行なう。'07年、第25回京都府文化賞功労賞受賞。現在、イッセイ ミヤケ取締役 企画技術ディレクター。

イオニア地方の花をモチーフにした柄はプリントではなく、ジャカードで描かれたもの。ベースの白地の部分にもジャカードで横縞が織られている。スカート（2月上旬展開）¥60,900

グリーンとピンクのパステルカラーで全面に描かれた織り柄は、南仏の暖かい風を感じさせるよう。ワンピース（3月上旬展開）¥63,000

テキスタイルの変遷

清水（以下S） 衣服の造形やカラーなどの流行に対して、一般的にテキスタイルの流れは、よく知られていません。日本では、どのような変遷があるのでしょうか。

皆川（以下M） 日本の繊維の歴史は、天然素材の糸とともに産地が生まれ、きものの素材として、技術が継承されてきました。人々が既成服を着るようになってから、服地が産地でも作られるようになりました。当時ISSEY MIYAKEの素材作りにあたり、さまざまなきものの素材の歴史や糸などの、資料を勉強しました。産地は、欧米の服地作りの考え方をあまり知らなかったために、日本素材の特徴が出たのです。欧米ではオリジナリティを非常に重要視するので、"こんな素材から服ができるのか！"ということで、強くアピールでき、注目されたのだと思います。その後、イタリアで素材作りの経験もしましたが、ジャケットはジャケット地というように、アイテムごとに服地の目付けが決まっていて、それに適さない服地はできない仕組みになっている。職人さんがアイテムに合わせた布地を作りますから。もちろん使いやすいし、良質ですが、私達が接してきた日本で作る素材とは、かなり違っていました。

S テキスタイルと技術の進歩や時代との関係性については？

M 社会経済やライフスタイルによって、素材も開発の内容もまた変わってきます。ただ、人間の欲望というのは贅沢で、いつの時代にも「軽く細い糸でできた素材」なんですね。同じ価値観は継承されているのです。個体差がある天然素材には細さの限界があるため、合織が生まれました。技術によってシルク以上に細くなっていき、今や髪の毛の70分の1の細さのフィラメントのマイクロファイバーは、合織の中の高級品となっています。最初は天然素材のコピーだったかもしれないけれど、コピーを超えて、一つの繊維が日本で生まれたわけです。

S　最近は、海外で生産された安価な素材を使ったファストファッションが、もてはやされています。このような状況をどのように受け止めていらっしゃいますか。

M　今の経済状況に合っているから、しかたないですが、人というのは、いつも自分をより引き立たせたいという意識があり、ファストファッションが永遠に着られるわけではありません。ファッションは変わります。その時の準備を今からやっておかないと、もう元には戻れません。準備のための蓄えをなくしてまで安いものに走るというのは、自分たちだけでなく、日本の未来や、ハードまで失ってしまうことになります。

S　海外生産が増加すると、日本の産地はさらに衰退します。日本人も国の利益を考えて消費しなければならないのでは？

M　日本人は愛国心を持たなすぎると思います。他の国では、自分たちの国のものをいいと言う人が多いですよね。日本人も日本製だから素敵でしょう！と言えるようにならないと。

テキスタイルと衣服デザイン

S　"HaaT"では、どのようにデザインされていくのですか。

M　私は服のデザインはせず、デザイナーと一緒に作っていきます。これはテキスタイル、これはフォルムを見せようとか。柄ばかりの時もあれば、無地のようだけど、よく見ると織り変化の技法があったり。ジャカード織りでレースを貼りつけたように見せたり、いろいろ。

S　テキスタイルに凝りすぎても衣服のデザインには合わないということがあると思います。その兼ね合いを見つけ出すのも難しいのではないでしょうか。

M　それはあります。でも、非常に簡単なことなんですよ。テキスタイルを見せたくて、いっぱい柄を作ったり、技法を入れがちですが、実は人間の体は丸く立体的になっており、布地をまとうだけで多様な陰が生まれます。陰も柄であるという考えでデザインをしないと、平面的に柄を見せる、きものの世界になってしまう。服の場合は、肩で接がれたり、ダーツがあったりするので、そういう部分を考えて、いわゆる間延びしたくらいのデザインをするほうが、着用したときには映えるのです。

繊細な黒いレースを
縫いつけたように見えるが、
このレース部分もジャカードで柄が描かれている。
わざと裏面を表側に使うことで、
リボン部分の上下端が毛羽立ち、
本当のリボンを乗せたように見える
（左拡大写真の、裾を裏返した部分）。
パンツ（1月上旬展開）¥55,650

アルパカ素材の軽くて肌触り抜群のジャケット。
袖口や前端はわざと布の耳風に織られている。
2009-'10年秋冬コレクションより。

縦に横に繊細なタックが施されているロングコート。
タックはタック織りの織機を使って、生地を織りながら形作られる。
先についたふち飾りはわざと編み地風な仕上りにしたレース。
ロングジャケット（4月上旬展開）¥68,250

テキスタイルの学び方

S　学校での勉強と社会へ出た時の物作りは、当然変わってくると思いますが。

M　ISSEY MIYAKEの素材作りを始めた頃は、見たものは既に存在するもの、という考え方で、パリコレに発表するからには、未知の素材だけで作っていきましょう、と開発をさせてもらっていました。学校の中では、設備がないのでどうしても工芸的になりますが、手技を知ることこそ基本、そしてそれを時間をかけて、追求しつくすことが学生の仕事です。たとえば織機を見て、工程が理解できて、感動します。そうすれば社会に出てから量産にもすんなり入っていけると思います。素材が作れなくても、他にない色が作り出せるような力量と感性も重要です。どの色が今の色なのか？　それと、天然素材には天然素材の、合織には合織としての色がある。素材に合った色がついていることで、人は着る気持ちになります。

S　今後のテキスタイルの方向性や開発について、どのようにお考えですか。

M　地球に優しいエコに取り組み、CO_2を出さないようにしています。それから、会社は、開発費と時間をもっと持つべきですね。2、3か月で新しいものを生むのは無理で、どこも同じものしか作れません。自分としては、最新のハードやテクノロジーの情報と同時に、徹底したアナログの世界も勉強したい。これからも、メイド・イン・ジャパンをアピールしていきたいと思っています。

19page.com

Textile Sample Book

テキスタイル見本帳

photographs : Masahiro Sanbe(model),
Hide, Josui, Tohru Yuasa(all B.P.B., stil life)
hair & makeup : Atsushi Momiyama(Bar Ber 410)
styling : Yuriko E / model : MARIKO

「洋服の表情は、テキスタイル選びによって決まる」といえるほど、一着の洋服にとって素材の持つ役割は大きい。ここでは、基本的なテキスタイルを、織物、プリント、レース&ニット、柄の4つのカテゴリーに分けて紹介。テキスタイルの知識を深めれば、ファッションはもっと楽しめるはず。

19page.com

参考文献「テキスタイル ハンドブック」
「テキスタイル・ファブリック 120種」
「文化ファッション大系 服飾関連専門講座1
アパレル素材論」
「ファッション辞典」(すべて文化出版局)

Woven

右ページ　シャカード織りのジャケット¥6[illegible],950 KAREN WALKER、シャツ¥[illegible]4,15[illegible] ANALOG LIGHTING（共にディプトリクス）／パンツ¥25,200 クリストフ ルメール（ショールーム フォーネイション）／ネックレス¥37,800 フローリアン（アッシュ・ペー・フランス）
左ページ　ヘリンボーン織りのジャケット¥56,700 エンジニアド ガーメンツ／ラベルにつけたオウムのブローチ¥15,750 クリストフ・コパンス（アッシュ・ペー・フランス）／シルクハットのブローチ¥7,350 キューポット（Q-pot.原宿本店）／シャツワンピース¥29,400 カディ&コー（ジャーナル スタンダード ラックス渋谷店）

Woven

織物

織物とは、糸をたて、よこに直角に交錯させた布地のこと。
p75の左下で紹介している織物の三原組織である平織り、
斜文織り(綾織り)、朱子織りをはじめ、多数の種類が存在する。
ここでは、よく使用されている基本的な素材について説明。

corduroy
コーデュロイ

よこパイル織りで、毛足の短いパイルがたて畝状に続いた織物。地組織は平織りか斜文織りで、後者のほうがこしが柔らかく、けばの密度も高い。畝幅によっていろいろな風合いのものがある。

homespun
ホームスパン

手紡ぎで太さが不均一な紡毛糸を用いた、折り目が粗い平織りの織物。本来は手紡ぎ、手織りであるが、現在では機械織りで、手作り風に仕上げたものが多い。表面は手ざわりが粗く、ひなびた味わいがある。

melton
メルトン

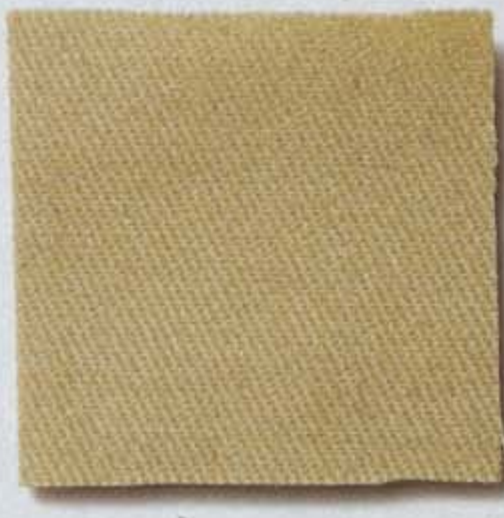
太番手の柔らかい紡毛糸で、主に平織りか斜文織りにし、製織後、充分に縮絨を行なって織り目を密にし、短めのけばで地組織を覆った織物。けばに方向性はない。コートやジャケットなどに用いられる。

herringbone
ヘリンボーン

斜文織りによる斜文線の柄が、にしんの骨に似ているところからこの名がついた。杉の枝葉に似ていることから杉綾ともいう。紡毛織物や綿、化合繊維物にも多く用いられている。

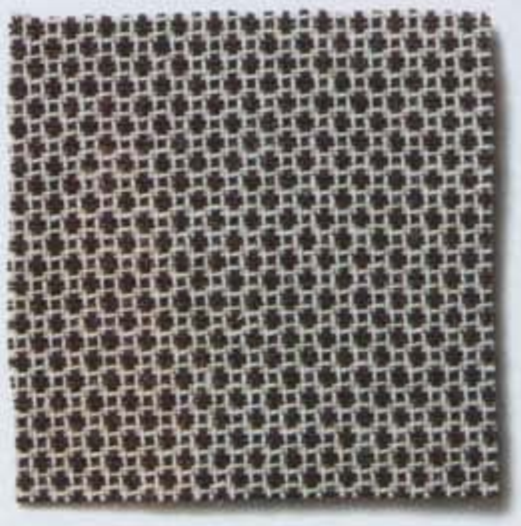
tweed
ツイード

太い紡毛糸を用いて、本来は斜文織りにした織物だが、現在では平織りのものもある。製織後、縮絨、起毛をしないので、折り目がはっきり現われる。地厚で手ざわりが粗く、外観は野趣に富んでいる。



chino cloth
チノクロス

もともと軍服に使われた、丈夫な綿の綾織物。第一次世界大戦で、フィリピン駐留の米軍が軍服用生地として中国(China)から購入したところからチノといわれるようになった。現在は作業服地として使われることが多い。



bird's eye
バーズアイ

鳥の目を思わせるような、丸くて小さな点模様を縦横に配列した織物。たて糸、よこ糸ともに濃色と淡色の糸を用い、鳥目織りなどで模様を表わす。織物表面のけばを充分にそろえて、折り組織をはっきりさせる。

denim
デニム

たて糸にインディゴ染めの紺色綿糸、よこ糸にさらしまたは未ざらしの綿糸を用いて、2/1あるいは3/1斜文織り(p75の図参照)に織り上げたもの。密な地合いの丈夫な織物で、布面の表にはたて糸の色が強く現われる。

velveteen
別珍

別珍とは英語から転じた言葉で、綿ビロードともいう。よこパイル織りであるが、けばが布全面を一様に覆っている。地組織は平織りか斜文織りで、保温性に富み、手ざわりがよく、深みのある色調や光沢が特徴。

flannel
フランネル

平織りまたは斜文織りの紡毛織物で、普通は両面に軽く起毛するが、片面だけのものもある。手ざわりが柔軟で温かい感触を持つ地合いが特徴。綿のフランネルは綿ネル、毛のフランネルはフラノともいう。

piqué
ピケ

たて・よこ二重織りで、盛り上がった畝を表わした織物。綿布のほか、絹、レーヨン、ポリエステルなど種類も多い。織り方でいろいろな柄ができ、その柄の名前がつけられている。

canvas
キャンバス

太番手の綿または亜麻糸を使って緻密に織った厚くて丈夫な平織物。ダックに類似した布地だが、ダックよりやや薄手。画布の用途でも知られている。

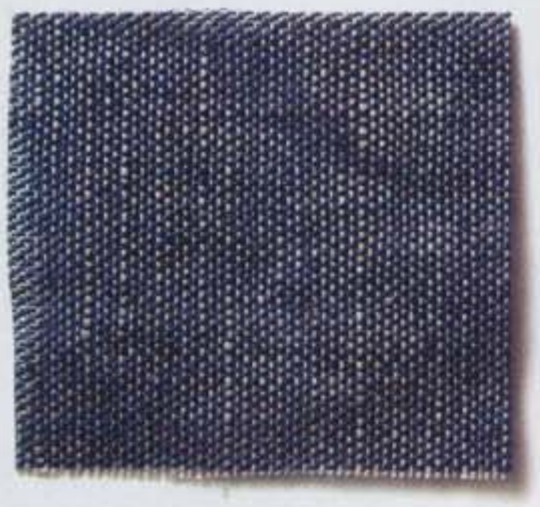
oxford
オクスフォード

たて、よこ糸ともに2〜4本の糸を引きそろえ、斜子(ななこ)織りにした織物で、柔らかい平滑な感触と美しい光沢があり、ふっくらした風合いがある。通気性に富み、ワイシャツ、スポーツシャツなどに多く用いられる。

kersey
カルゼ

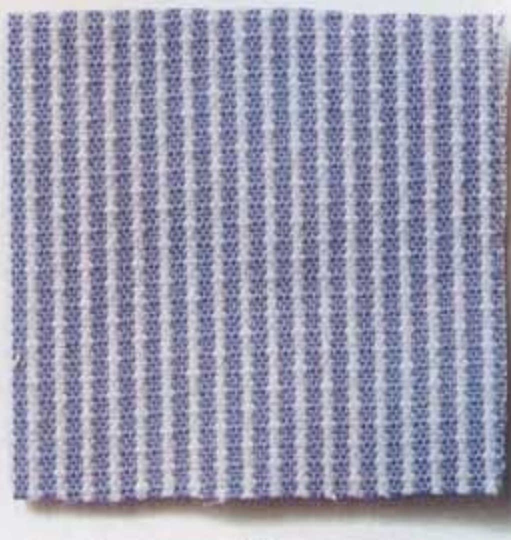
太めの紡毛糸を用いて密な斜文織りにした布地。織り上げた後、縮絨、起毛して短く剪毛する。地はけばで覆われ、布の表面は光沢がある。イギリスのカージーで織り始められたことからこの名がついた。

19page.com



chambray
シャンブレー

たて糸に色糸、よこ糸にさらし糸、またはたて糸と異なる色糸を用いた平織り織物。布面にたて、よこ糸の色が混じり合い、玉虫、霜降り風の感じになる。



cordlane
コードレーン

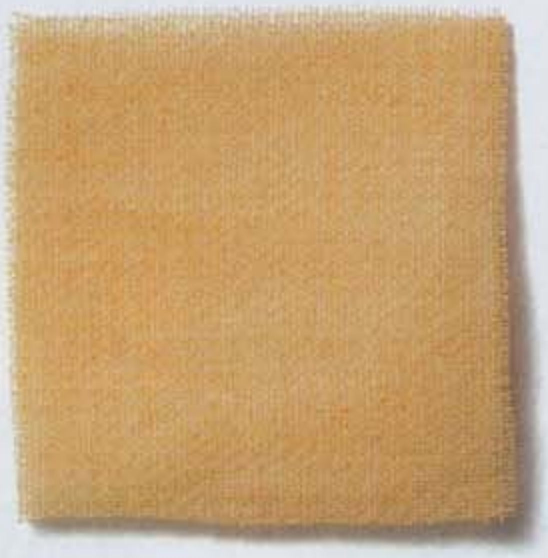
コードレーンは、もともとコード織りの商標名だが、コード織りの代名詞として使われている。たて方向にコード状の畝の入った織物で、コードは何本かの糸を引きそろえたものか太い糸で形成され、それを何本かおきにたて糸に用いて織る。

duck
ダック

本来は亜麻または大麻で作られた、厚手で丈夫な織物。現在は綿、化合繊のものもあり、薄地は運動靴、袋物、パンツなどに、厚地は、テント、帆布などに用いられている。

gabardine
ギャバジン

表面は斜文線が約63度の急斜文織りだが、裏面は平織りのように見える織物。緻密な組織で、表面は美しく光沢があり、しなやかな感触である。綿ギャバジンを撥水加工してレインコートに用いた織物としてバーバリーが有名。



georgette
ジョーゼット

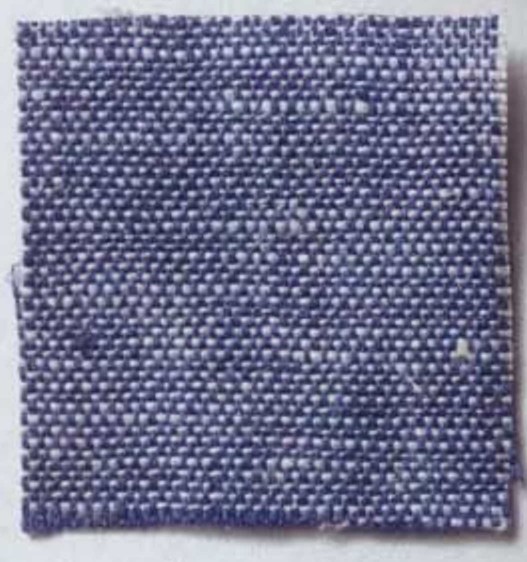
たて糸、よこ糸ともにS撚りとZ撚りの強撚生糸を1本または2本ずつ交互に織り込んだ平織りの織物。ほかに梨地織りにしたものもある。布面に細かい凹凸があり、ドレープ性としゃり感に特徴がある。

satin
サテン

サテンとは朱子織りのことで、またその織物の名称でもある。たて糸あるいはよこ糸を長く表面に浮かせて織るので、手ざわりがなめらかで、光沢に富むのが特徴。絹や化合繊、綿などがあり、ドレス、リボン、裏地などに用いられる。

taffeta
タフタ

本来は絹の平織り組織の先練り織物で、たて糸を密にして、よこ糸はやや太めの糸を用いるので、表面にわずかなよこ畝が現われる。現在では、ポリエステル、ナイロンが多く、ドレス、ブラウス、裏地、リボンなどに用いられる。



dungaree
ダンガリー

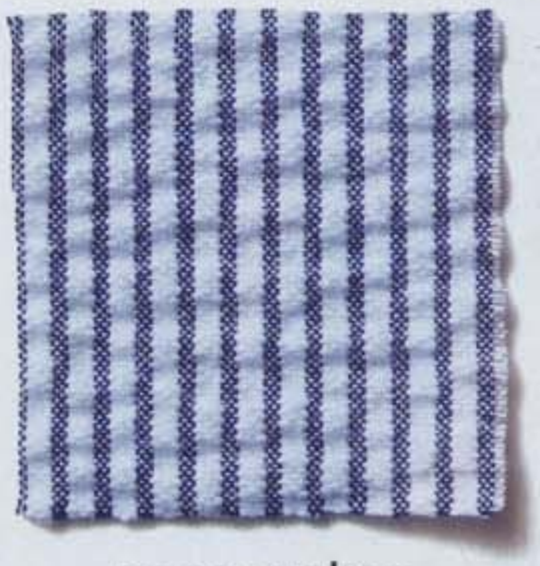
デニムとは反対に、たて糸にさらし糸、よこ糸に色糸を用いて斜文織りにしたもの。最近は平織りでも作られている。デニムよりもやや薄手だが丈夫な布地である。

ripple
リップル

綿繊維が苛性ソーダで収縮する性質を利用し、仕上げ加工によって布面に波状の凹凸を作った綿織物。サッカーに似ているが、作り方は異なる。しじらはサッカーのようにたて方向だけでなく、自由な模様を表わすことができる。

amunzen
アムンゼン

表面に不規則で小さな粒のようなしじらが現われた梨地織りの織物。織物としては薄地に属するが、こしと張りがありドレープ性にも富んでいる。



seersucker
シアサッカー

たて糸にある間隔を持たせて張った部分と、たるませた部分を交互に配して織り上げ、たるませた部分に凹凸状の波打ったしじらを作る。平らな部分としじらの部分が交互に織り出され、立体感のある縞状になる。

sharkskin
シャークスキン

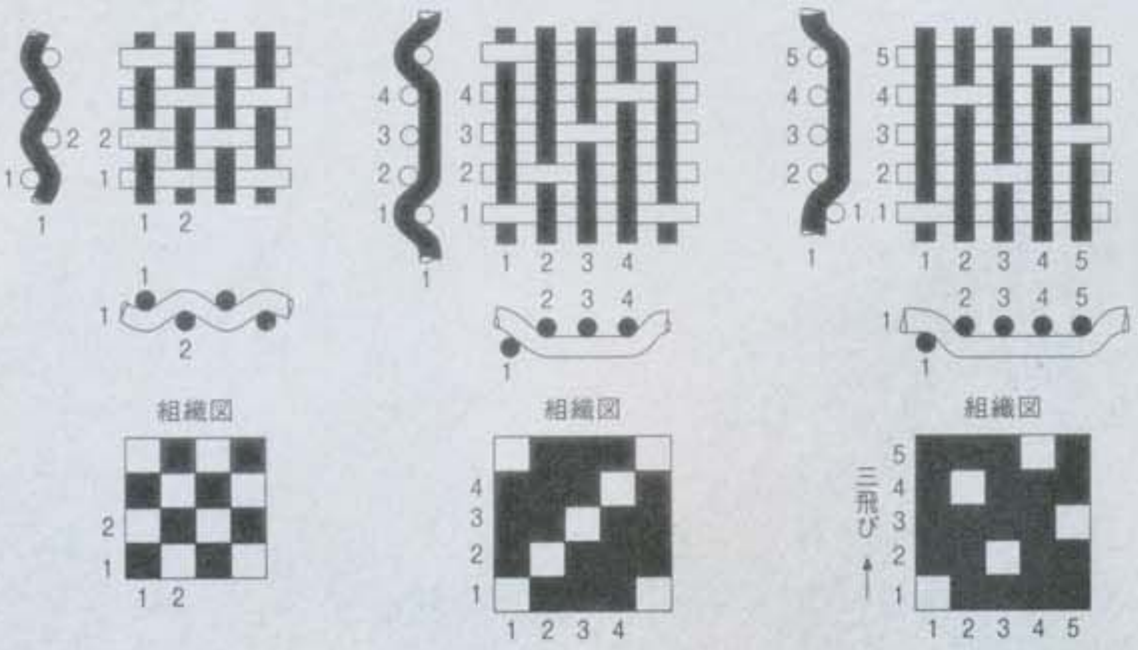
鮫皮のような手ざわりと外観の織物。濃色糸と白糸で斜文織りあるいは斜子織りして、製織後、表面をきれいに剪毛し、細かい模様を出す。布の表面は平滑で光沢があり、感触はやや硬めなのが特徴。

織物の三原組織

平織り　構造と断面図

斜文織り　構造と断面図（例 3/1 ↗）

朱子織り　構造と断面図（例 五枚三飛びたて朱子）



organdy
オーガンディ

無撚または強撚の生糸を、たて糸、よこ糸に用いた平織り織物。地薄で軽く、目の透いた感じと硬い手ざわり、光沢が特徴。ドレス、ブラウス、縁飾りなどに用いられる。

yoryu crepe
楊柳クレープ

よこ糸に強撚糸のS撚りかZ撚りのどちらか一方を用いて、たて方向に柳が流れるような細かい直線上のしぼを出す。一般に綿が多いが、絹、化合繊もあり、柔らかで着心地がいいので夏の肌着、シャツ、ブラウスなどに用いられる。

Print

19page.com

作業によるプリントを施した幾何学柄のワンピース
31,500 スポークン ワーズ プロジェクト／レギンス
9,975 メーア（メーア エンタープライズ）／ストール
32,550 ファリエロ・サルティ（ゴールディ アッシュ・
ー・フランス）／ベルト¥18,900 Z-79（ラキッチ）／サ
ダル¥44,100 オオシマ レイ（マチュピチュ）

Print

プリント

生地に版木、ローラー、スクリーンなどを用いて染料や顔料を印捺(いんなつ)する
プリントの方法は、手作業から機械によるものまで数多くある。
ここでは、主に"スポークン ワーズ プロジェクト"の生地を例に、代表的なプリント方法を紹介。

batik print

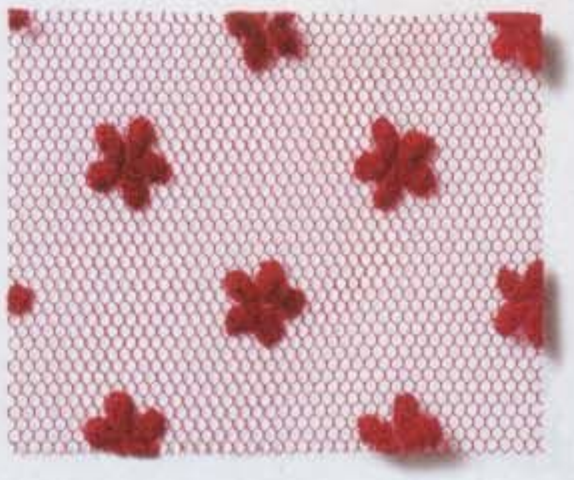
ろうけつ染め

ろうを防染剤として染める方法で、ろうを溶かして版木、はけ、ロール捺染機などで塗布し、最後にろうを落として仕上げる。

brush coating print

刷毛染め

刷毛(はけ)染めとは、染料を含ませたはけで、生地に均一またはぼかし表現で染織する方法のこと。引染めとも呼ばれ、引切り、ぼかし染め、段ぼかし染めなどの種類がある。



flock print

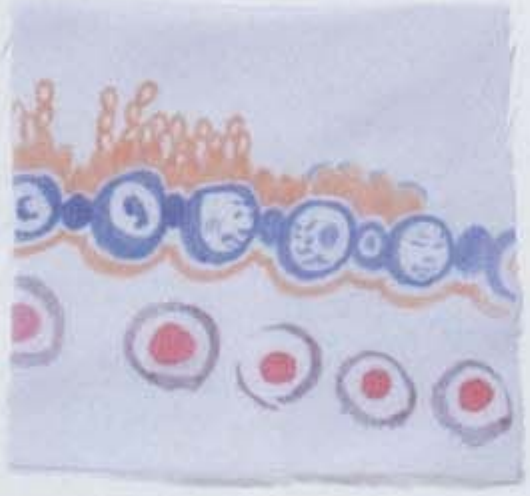
フロックプリント

基布に接着剤を印捺し、フロック(ごく細く短い繊維)を模様状に固着させる。立体的なビロード状の模様が特徴で、全面をフロック加工したスエード、ベロアタイプもある。

roller print

ローラープリント

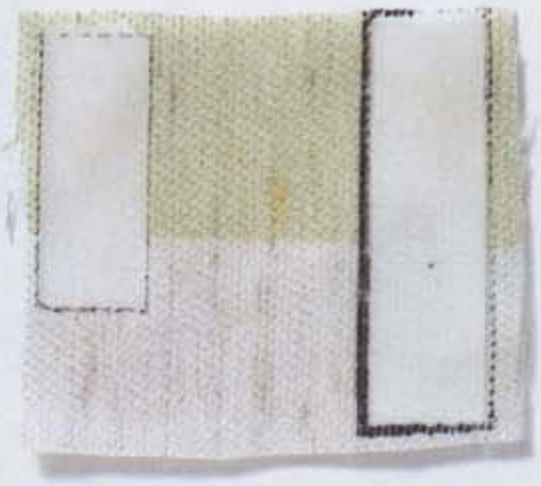
銅製のローラーに模様を彫刻し、これを回転させ、染料や顔料を用いてプリントしたもの。模様の輪郭が鮮明なので、小紋柄、連続柄、階調柄などに効果的。



transfer print

転写プリント

あらかじめ、模様を紙に染料インクで印刷しておき、これを生地表面に重ね合わせて熱を加え、模様を生地に転写させて行なう捺染法。写真、絵画などグラデーション、細密柄などの模様や色の表現が自由にできる。



chemical print

ケミカルプリント

混紡、交織織物の特定の繊維だけを、酸化剤などを用いて熱処理により炭化、除去し、透し模様をつくる加工で、写真では両サイドの透けた部分のこと。抜蝕加工、オパール加工、バーンアウト加工とも呼ばれている。

direct print

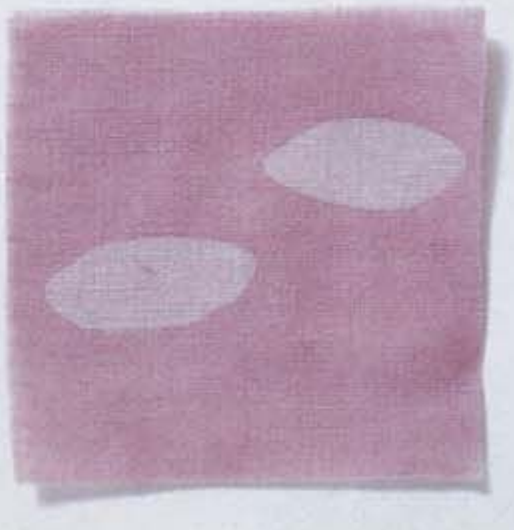
直接捺染

直接捺染(なっせん)とは、生地の表面に直接、色のりを印捺して、熱処理などを施し、模様を表わす方法。色数が多く使える、細線が表現できる、大きな構図を用いることができるといった特徴がある。

discharge print

抜染

抜染(ばっせん)には、白色抜染と着色抜染がある。写真は白色抜染で、ピンクの生地を無地染めした後、染料を分解する薬品や抜染剤で水玉模様を印捺して白く抜いている。地色、差し色が裏まで染まり、模様の輪郭がくっきりしている。



resist print

防染

防染(ぼうせん)とは、模様の部分だけ生地に染料が侵入しないようにするか、染着や発色を妨げる防染剤を混合した防染のりで模様を印捺し、地色(ここではピンク)をプリントまたは浸染する染色法のこと。

foaming print

発泡プリント

ポリウレタンやアクリル樹脂に発泡剤を混ぜて布に付着後、熱処理して発泡剤をふくらませるプリント方法。仕上りは泡立った状態の樹脂の層ができ、Tシャツなどのプリントによく用いられる。

stenciled print

型紙捺染

型紙を生地にのせ、上から染料を刷り込んだり、霧状に吹きつけたりする。型紙をのせた部分が染料を防染する。型紙に渋紙(和紙に柿渋を塗って乾かしたもの)を用いるものに、型友禅染め、小紋染め、紅型染め、注染などがある。

19page. com

Lace & Knit

ケミカルレースを贅沢に使ったワンピース¥46,200、
中に着たワンピース¥66,150 Z-79(ラキッチ)／レー
スのタイツ¥7,770 LyricisM(ディプトリクス)／リスト
バンド(2個セット)¥1,890 イズネス

19p...com

Lace & Knit

レース&ニット

2010春夏シーズンの注目素材であるレースとニット。
糸を編んだり、基布に刺繍などを施して、美しい透し模様をつくるレース。
伸縮性があり、カジュアルな雰囲気が出せるのも魅力のニット。その中から代表的なものを紹介。

embroidery lace

エンブロイダリーレース

基布に色糸、金銀糸などで模様を刺繍して、透し模様をつくるレースの総称。布地をカッターで刺繍柄に合わせてカットし、その周縁を刺繍糸でかがったりして用いる。

chemical lace

ケミカルレース

エンブロイダリーレースの一種で、基布に刺繍をして、その後、基布だけを科学的処理により溶かし、刺繍柄部分だけで模様を表わしたレース。立体的なレース模様が特徴。

raschel lace

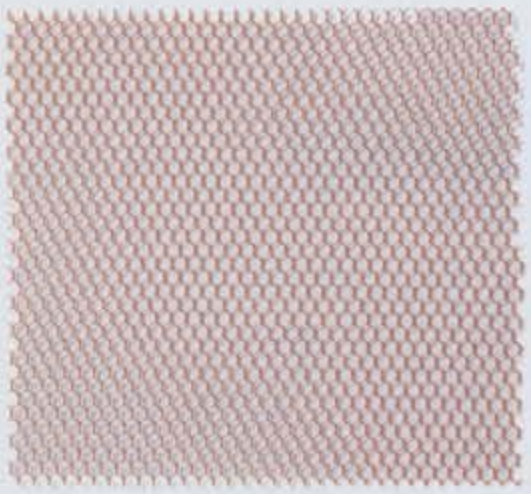
ラッセルレース

ラッセル編み機によるレースで、地組織にはチュール、マーキゼットなどを用い、この上に模様となるたて糸を編み込んだレース。ドレスなどに多く用いられる。

torchon lace

トーションレース

トーションレース機による細幅のレースで、ボビンレースの一種。紋紙(穴のあいた型紙)を使って模様を表わす。幅が狭いのでつないで広くして用いたりもする。イタリアのトーション地方で作り始められたことからこの名がついた。



raschel stitch

ラッセル編み

ラッセル編み機で編成されるたて編み地の総称。編み地は多種多様で、ネット、チュールなどの目の透いたものから、毛布のような厚手のものまであり、編み柄の表現も変化に富む。

plain stitch

平編み

天竺編みともいう。よこ編みの最も基本的な組織で、1列の針で編み目を同一方向に引き出して編む。よこ方向への伸縮性が大きく、軽快な感じで、ニットの組織中、最も多く利用されている。

fleecy stitch

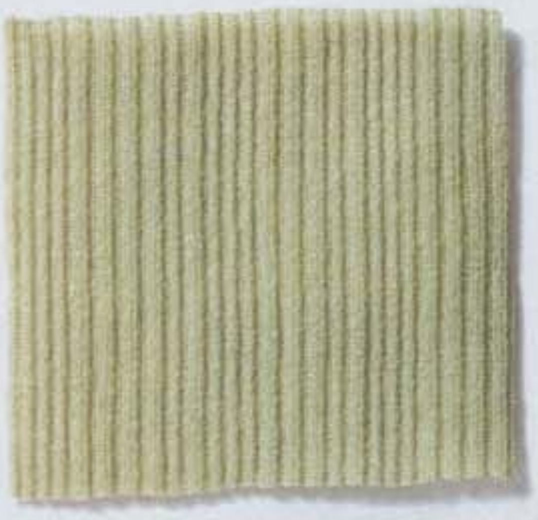
裏毛編み

裏毛(うらけ)編みとは、地編み糸とは別の太糸を裏糸に添えて編み、裏側を起毛した編み地。トレーナーの生地などに用いられる。

moss stitch

鹿の子編み

平編みにタック編みを応用した編み地。表面に隆起や透し目を作り、鹿の子(かのこ)絞りのような柄を表わしたもの。通気性があるので、サマーニットやポロシャツによく使われる。



broad rib stitch

針抜き編み

編み針を部分的に、その列だけ使用せずに編成した編み地。針を抜いた部分は編み目が編成されず、装飾的なたて縞ができる。ゴム編みに応用すると、よこ方向の伸びが大きくなる。

rib stitch

ゴム編み

表目と裏目が、たて方向に交互に並んでいる編み地で、リブ編みともいう。よこ方向への伸縮性が特に大きく、セーター、アンダーウェアなどの袖口、裾や靴下などに用いられる。

19page. com

Pattern

ロンドンストライプのシャツ¥24,150 エンジニアド ガーメンツ／グレンチェックのパンツ¥28,350 ANALOG LIGHTING(ディプトリクス)／レースアップシューズ¥8,400 メーア(メーア エンタープライス)

Pattern

柄

柄は、織りやプリントによって形成され、
テキスタイルの美しさをよりいっそう際立たせてくれる。
ここでは、ストライプやチェックを中心に、
トラディショナルな柄を紹介。

border
ボーダー

ボーダーとは縁、境目の意味で、もともとはレースの裾部分の横方向の柄を指した。現在では横方向のストライプ柄の総称をいう。

camouflage
迷彩柄

本来は兵士の身を守るために研究されたもの。相手に認識されないような、背景にとけ込む色合いで識別を混迷されるという意味合いがある。現在は、これをヒントにした柄の総称。

pencil stripe
ペンシルストライプ

細い線が0.5〜1cmくらいの間隔で並んでいる縞で、鉛筆で描いたような感じからこの名がある。淡色の地色に濃色の組合せ、またはその逆で、輪郭がはっきりしているのが特徴。

pin stripe
ピンストライプ

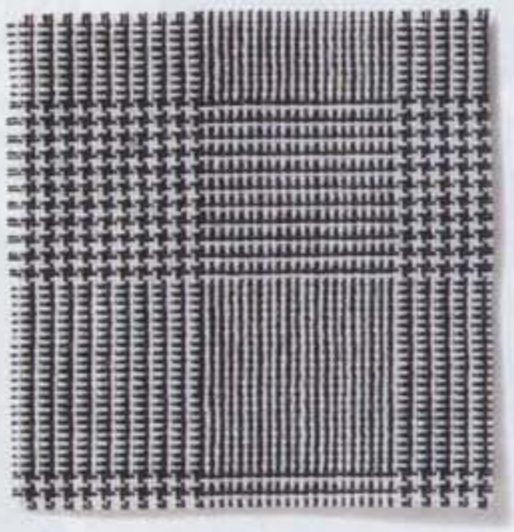
ピンの頭のような小さい点が連なった細い縞柄。縞の間隔は密で、暗い地色の上に白や明るい色の縞などが代表的。

chalk stripe
チョークストライプ

チョークで線を引いたような感じのややかすれた縞。グレー、紺、黒などの無地フラノによく見られる。

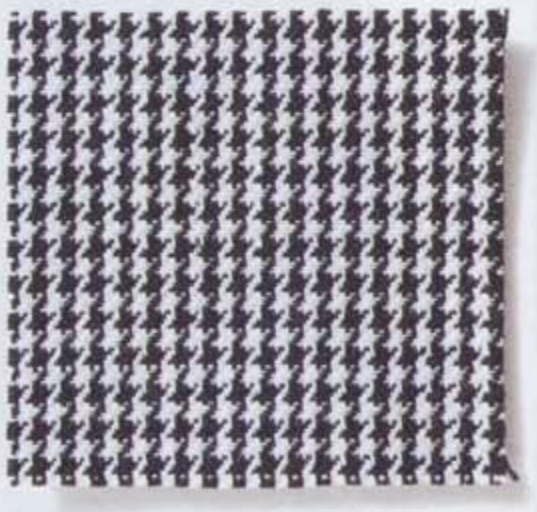
block stripe
ブロックストライプ

太い縞の幅が等間隔である棒縞。普通、1〜2色の明るい色と白などで織られる。オーニングストライプとも呼ばれている。



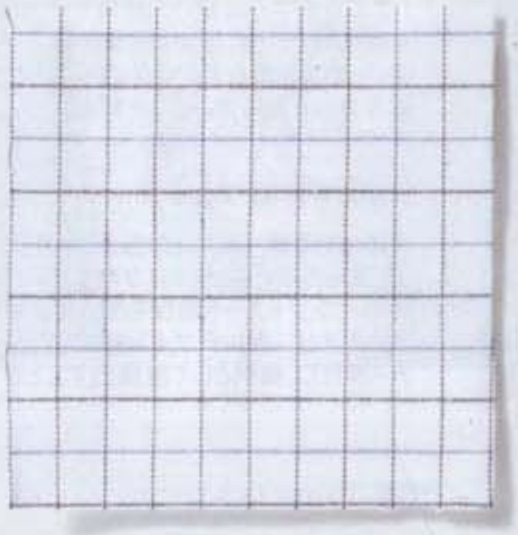
glen check
グレンチェック

小さな格子柄が集まって、大きな格子柄を構成、ハウンドトゥースチェックとヘアラインストライプ(ごく細いたて縞)を組み合わせたもの。グレナカートチェックの略称。



hound's tooth check
ハウンドトゥースチェック

ハウンドトゥースとは犬の牙という意味で、柄が似ていることからこの名前がついた。日本では千鳥格子とも呼んでいる。黒と白、茶と白の配色が多い。



tattersall check
タッタソールチェック

白または明るい地色に2色の比較的細めの格子が連なった二重格子。タッタソールとはロンドンの馬市場の名前で、それを創設したリチャード・タッタソールにちなんだもの。

tartan check
タータンチェック

いろいろな幅の縞を直角に交差させ、組み合わせた格子柄。概して色数が豊富で、格子は大きく、縦、横の比は同一である。

madras check
マドラスチェック

インドのマドラス地方で織られた、天然染料を用いた野趣に富み独特の味わいがある綿織物。不規則な配列で、多色の格子柄が多い。

argyle check
アーガイルチェック

多色の菱形格子で、菱形の上に細いオーバーチェックが入っている。多彩で派手なものも多く、セーター、ソックス、ニットウェア、プリントによく用いられる柄である。

block check
ブロックチェック

市松模様、チェッカーボードのこと。白、黒または濃淡の2色が交互に碁盤の目のように四角のブロックに並んでいる格子柄。

gingham check
ギンガムチェック

本来は互いに交差する2色以上の縞を平織りした先染め綿織物のこと。最近は混紡のものや、プリント柄も多く見られる。

Weaving 織り ← Printing プリント

プリントとは違い、たて糸とよこ糸を組み合わせて布地を作る技法。
手織り機や木枠による基本的な演習から、生産現場で用いられる機器を使用した実習を通し、
織柄や風合いを考慮したオリジナル生地を制作することができる。

代表的な手法のスクリーンプリントから
最新機器を用いたデジタルプリントまで、オリジナルのデザインをダイレクトに
布地へ反映できる、柄のデザイン性を重視した技法。

2

1

1

4

3

2

3

手織り 1,2

織りの基本ともいえる伝統的な技法、手織りは、1、2年次を中心に織りの組織やテキスタイルの基礎知識とともに学ぶ。写真の卓上手織り機を使い、動力を使わずに自分の手で1本1本、糸を組み合わせ織っていくのが特徴。

ジャカード織り 3,4

複雑な柄を織り出すこの技法は、生産現場では多く見られるが、学校ではなかなか取扱いのないダイレクトジャカード織機を使った演習も行なう。自分のオリジナルデザインをコンピューター上でデータ化し、織柄として直接出すことができる。

スクリーンプリント 1

印刷版を使用し、1色ずつ色をのせていく、最もポピュラーな技法。色ごとの版を作り、生地の上にのせ、全長11メートルもある捺染台でスキージ(棒)を用いてプリントする。同じ部分に色を重ねて違う色に見せたり、自分で描いた絵を生地に落とし込むのに最適。

デジタルプリント 2,3

パソコン上のデータを布地へ直にプリントできるダイレクトプリンターと、専用の紙にプリントしたものを熱で定着させる転写用プリンターがある。2のプリンターは、洋服のように形作られたものに直接プリントできるすぐれもの。これだけのプリンターがそろうのも、この学校ならでは。

19page.com

文化服装学院 ファッション工芸専門課程 ファッションテキスタイル科に潜入!

ファッション衣料においてのテキスタイル制作を中心に、
様々な知識や技法をより専門的に学ぶことができる文化服装学院の
ファッションテキスタイル科に密着! かなめとなる授業や充実した設備、
個性豊かな学生作品など、この学科のすべてをご紹介。

photographs : Hide (B.P.B.)

年 若竹淳子

3年 森山良子

3年 河村瑠璃子

3年 李 美賢

3年 庖刀達朗

3年 生方宏枝

www.shanghaidz.com

Production 制作 ← Finishing 加工 ← Dyeing 染色 ←

テキスタイルだけでなく洋服制作まで行ない、
服飾造形やドレーピング演習など、服作りを通して、衣服素材としての
布に要求される機能、服のデザインと布との関係性を学ぶ。

布地の表面に、光沢、プリーツ、しわ、型つけなどを施し、見た目だけでなく感触にも特殊な効果を与える仕上げ作業。写真の箔加工のほか、オパール加工、リップル加工などの薬品を使用した本格的な加工も習得する。

テキスタイルの原点ともいえる工程。糸や布を染める際の基本的知識と方法を実験、実習する。素材と染料・加工法との相性や、発色などの効果を理解し、オリジナルの色や風合い、デザインを実現させる能力を身につける。

3年 豊田雅子

3年 三浦聡史

3年 合田朱里

3年
東 智則
Tomonori Higashi

インパクト大のセクシーな女性の絵が魅力的なプリントは、幼いころから絵を描くのが大好きだったという東くんならではのもの。一つのデザインに対してストーリーがあり、1本の芯が通ったデザインと何年か経って見返してもすてきだなと思えるテキスタイル作りを目指している。「この学科では様々な技法を一から学べるとともに、少人数制のため、のびのびとやりたいことをやれるところが魅力的です」

3年
中田好昭
Yoshiaki Nakata

デニム好きが高じてこの学科に入ったという中田くんの作品は、二つの版を1枚とみなして大柄にしたプリントが特徴。大柄だとデザイナーの取り方によって洋服の表情が変わり、幅も広がる。テキスタイルデザイナーになりたいという彼ならではの発想だ。「テキスタイル制作は洋服制作より出発点が前だからこそ、生地からストーリーが描けるとともに、アピールポイントも増えます」

3年
宇田川泰裕

ファッション業界のみならず、現在のテキスタイル産業においてフレッシュな発想を生み出す人材を輩出し、充実した設備でオリジナルのテキスタイル制作を一から学べるのが、ファッションテキスタイル科だ。この学科のテキスタイルとはファッション衣料の素材のことを表わし、3年間を通して人がまとうファッション衣料全体への深い洞察をもとに、テキスタイルを企画・クリエートできる人材を育成している。1年次には基本的な専門知識・技術を一通りマスターし、2年次にはテキスタイル制作の各工程・技法を様々な機器を用いて制作し独自のデザインを勉強。そして3年次には業界での即戦力を養うため、生産工程やコスト、販路まで考慮に入れたプランニングやマーチャンダイジングの実習に加え、3年間の集大成として、織り、染色、プリント、加工などの技術を駆使したオリジナルテキスタイルを創作し、それを用いてアパレル作品を制作。そのほか、色落ち、クリーニング方法を学ぶ品質論、布地の柄について学ぶテキスタイル図案など、テキスタイルについて芯の芯まで学びとることができるのも魅力的なポイントだ。新素材の誕生や斬新なデザインの素材は、それ自体がファッションデザイナーに新鮮なインスピレーションを与えたり、ファッションの流れに影響を及ぼすこともまれではない。あ
る生地を使用するのではなく、生地からオリジナルで制作できるということもあり、学生だけでなくプロもうらやむ人気の学科となっている。

19page.com
www.shanghaidz.com

19page.com

Part 3

Foreign Textile

海外ブランドのテキスタイルの力

世界には特徴ある
テキスタイルブランドが
数多く存在する。
中でも『装苑』が注目したいのは
ロンドンの老舗"リバティ"と、
北欧を代表する
フィンランドの"マリメッコ"。
海外ならではの大胆な柄や、
細やかな色づかいの
魅力に迫る。

www.shanghaidz.com

ワンピース¥50,400 ドレステリア(ドレステリア 神南本店)／頭に巻いているリボン スタイリスト私物
首から下げている丸型の2WAYベルトネックレス スタイリスト作 ※作り方つき(p91)

LIBERTY

永遠のアイコン
リバティプリント

photographs : Masanori Akao(SWITCH, model),
Josui(B.P.B., still life), Norifumi Fukuda(B.P.B., still life)
hair & makeup : Fusae Tachibana
styling : Miki Aizawa / model : Anastasija Lagune

2010年春夏のテキスタイルを使ったファッションを、
リバティプリントでコラージュ。
そのテキスタイルで作ったリボンや
カチューシャなどの簡単手作りアイテムも。
夢のひとときのようなファンタジー。

ノースリーブのオールインワン¥29,400 マカフィー（トゥモローランド）
手首につけている[illegible]¥[illegible]620 ニーム（ニーム代官山店）／レース編みグローブ スタイリスト私物
胸もとと頭につけ[illegible]ブローチ スタイリスト作 ※作り方[illegible]（p.91）

ラウス¥14,490 ニーム（ニーム代官山店）
銀模様のハット¥15,750 スピック&スパン（スピック&スパン 新宿店）
ークのレースタイツ¥6,300 シアタープロダクツ（シアタープロダクツ表参道本店）
こつけたシュシュ スタイリスト私物／ベルトつきスカート スタイリスト作 ※作り方つき（p91）

19page.com
www.shanghaidz.com

ベアトップワンピース¥68,250 ジル スチュアート
中に着たカット&ソー¥16,800(2月上旬発売予定) スキャパ(ルック)
チュールレースつきベスト¥18,900 シアタープロダクツ(シアタープロダクツ表参道本店)
花モチーフヘッドドレス スタイリスト作 ※作り方つき(p91)

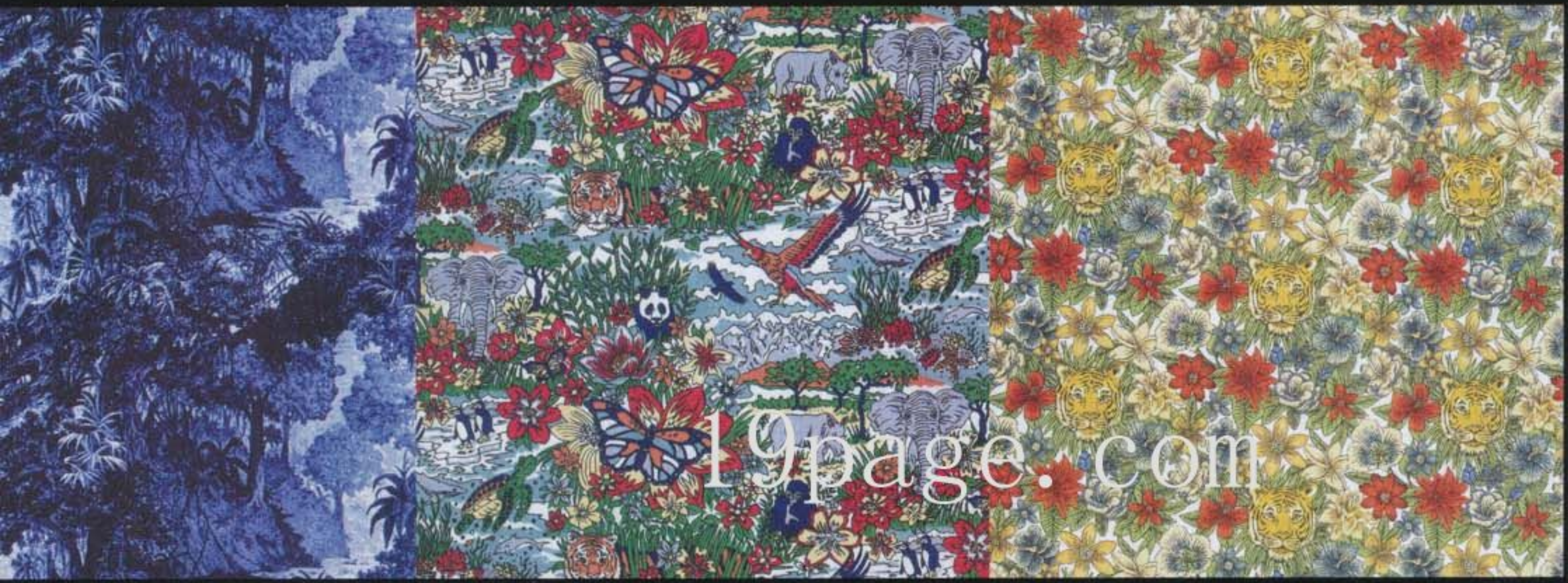
19page.com

LIBERTY 2010S/S COLLECTION

NATURAL HISTORY MUSEUM BOTANICAL

大英自然史博物館の植物資料館に収められている美しい押し花や海藻の標本の数々から着想したグループ。リバティらしい小花柄だけでなく、大胆な大柄に注目が集まる。

左：La Sandra（ラ・サンドラ）
中：Gabriela（ガブリエラ）
右：Pebble（ペブル）



19page.com

NATURAL HISTORY MUSEUM ZOOLOGY

ストップモーションアニメの巨匠、レイ・ハリーハウゼンのオリジナル作品や博物館内に収められている野生動物をもとにデザイン。実写のように精巧なジャングル柄や絶滅危惧種をプリントに配したものも。

左：Harryhausen Valley
（ハリーハウゼン・バレー）
中：Harry James Jungle
（ハリー・ジェームス・ジャングル）
右：Scotty's Tiger
（スコッティース・タイガー）

THE ROYAL GEOGRAPHIC SOCIETY

陸と海に関する歴史的資料を収集、記録する英国王立地理学協会。その古い地図や資料をもとに作られた航海をモチーフにしたグループ。羅針盤や航路、幾何学模様の旗などがデザインされている。

左：Sydenham Palace
（シデナム・パレス）
中：Ebb and Flow
（エブ・アンド・フロー）
右：Albert Stripe
（アルバート・ストライプ）

THE ROYAL OBSERVATORY

グリニッジにある旧王立天文台からインスパイアしたこのグループは、宇宙や星、時間、占星術などをデザインモチーフに、幾何学的なプリントを集めたコレクション。

左：My Little Star
（マイ・リトル・スター）
中：Chris（クリス）
右：August Stripe
（オーガスト・ストライプ）

過去の歴史的な文献や資料、アートやデザインが今も残る、イギリスにある4つの博物館や美術館からインスパイアされた柄をはじめ、アーカイブ柄の研究、セント・マーティンズ美術大学の学生とのコラボレーションなどで構成される2010年春夏コレクション。6つのストーリーと4つのカラーストーリーが織りなす、80柄にも及ぶ最新リバティプリントコレクションの一部を、ロンドンのチーフデザイナー、エマさんのインタビューとともに紹介する。

MANCHESTER CITY ART GALLERY

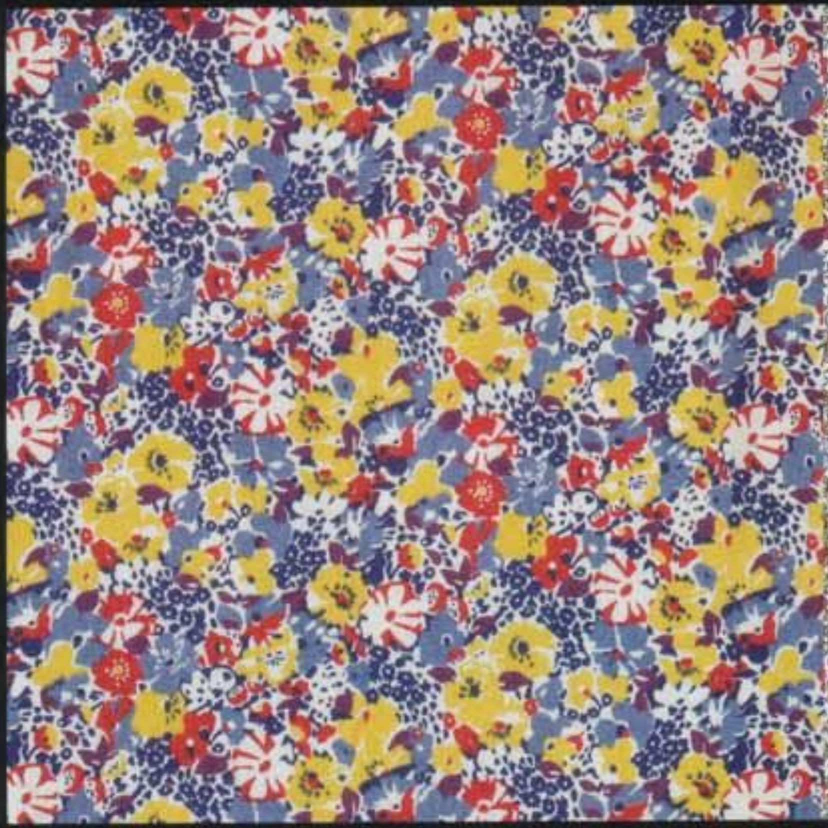
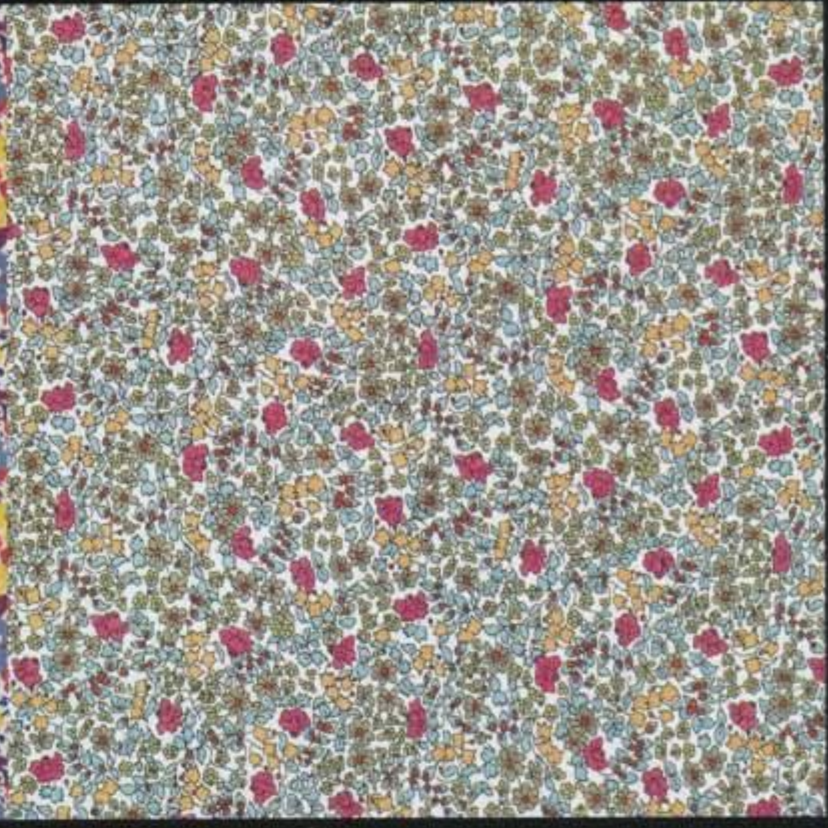
神話や抽象主義を扱った世界的に有名なラファエル前派のコレクションを所有する、マンチェスター市立美術館。綿密なディテールにこだわった柄やミロのヴィーナス、アーツアンドクラフツの要素を盛り込んだ柄のグループ。

左：Mer Shell（メール・シェル）
中：Cindy's Garden（シンディース・ガーデン）
右：Emilie's（エミリース）

ARCHIVE FLORALS

リバティプリントを象徴する小花柄。アーカイブからの花柄に、2010年の新たな息吹を吹き込んでデザイン。リバティプリントの伝統が息づくグループ。

左：Lucy Locket（ルーシー・ロケット）
右：Emilia's Flowers（エミリアス・フラワース）

CENTRAL SAINT MARTINS

大学でテキスタイル・ファッション講座も行なうリバティ社のデザイナーたち。1970年代から続くこの講座から、有名なマシュー・ウィリアムソンらを輩出したことも。今回は伝統的なリバティプリントの小花柄を作るという指示のもと、学生とコラボレート。

左：Eliza's（エリザス）
右：Richard Cooper（リチャード・クーパー）

ロンドンのチーフデザイナー、エマさんが語る2010年春夏

リバティ社のカラーリストを経て、現在ヘッド・オブ・デザインとしてチームを統括するエマさん。シーズンテーマを3年前から準備しはじめるという彼女たちのデザイン手法や今シーズンのテーマについて伺った。

「すべてのシーズンにおいて、異なるテーマやインスピレーション源をリサーチしていきます。リバティプリントのお客さまにではなく、デザインチームに対してインスピレーションとイマジネーションを提供するのが私の仕事です。今シーズンはイギリス各地にある博物館や美術館、地理学協会や天文台などに赴き、それぞれの持つ歴史的な文献や資料をヒントにデザインしました。中でもレイ・ハリーハウゼンのオリジナル作品から作られた2柄はこのシーズンを象徴するプリントです。またセント・マーティンズの学生と共作した小さなバラのつぼみ柄は、ベストセラーになりました」

以前から積極的に若い才能との交流を図ってきたリバティ社。今回はセント・マーティンズの学生と1年間のプロジェクトに取り組んでいる。

「彼らのインスピレーションを聞きながら共に働くことは、非常に有意義でした。テキスタイルを学ぶうえで大事なのは、オリジナリティとひらめきと数多くのリサーチ。それと、絵を描き続けることですね」

最後に、デザイナーとして伝統あるリバティ社で働くこと、そして今後の展開について伺った。

「リバティ社に入って18年、達成すべき目標も、チームで取り組むプロジェクトも山積みです。リバティ社は、独創性と創造性に満ちた、世界をリードしたデザインを発表し続けなければなりません。でもすばらしいチームと一緒に全力でコレクションを制作しているので、いい結果が残せればと思います。現在は2011年秋冬のデザイン出しをしているところです。そして2012年の春夏のテーマは、すみません、まだトップシークレットなので言えません！」

エマ・モーストン
Emma Mawston

1969年イギリス生れ。大学在学中にデザイン賞を受賞し、ファブリックのデザインスタジオに入社。その後、ナイジェル フレンチにてカラーリストとして勤務中にリバティ社よりオファーを受ける。リバティ入社後はカラーリストとして6年間勤め、現在ヘッド・オブ・デザインとして活躍する。

19page.com

19page.com

2010 A/W COLLECTION速報
日本人デザイナーとのコラボレートを発表!

2010年秋冬のコレクションテーマは「花鳥風月」。日本の文化や歴史・芸術・自然、建築など様々なものからインスパイアされ、浮世絵や日本庭園、きもの、書道や漫画まで、過去も現代もひっくるめて〝日本〟がテーマになっている。その中の一つに、日本人アーティストというカテゴリーがあり、そこで、〝ミナ ペルホネン〟の皆川明さん、〝ツモリチサト〟の津森千里さん、グラフィックデザイナーの渡邉良重さんの3名が、リバティプリントとコラボレート。この生地の発売はまだ先だが、これらがどう形を変えて世に出ていくのか、楽しみなニュースだ。

ミナ ペルホネン 皆川 明

皆川さんの作るテキスタイルの世界観はそのままに、リバティプリントとして発表された3柄。「日本というものを様式ではなくメンタリティとして表現してみたかった。見ていただく人にとってリバティらしさと新しい視点を感じてもらえたらうれしいと思っている」と皆川さん。

左：Sleeping Rose（スリーピング・ローズ）
中：Memories of Rain（メモリーズ・オブ・レイン）
右：Unforgettable Moment（アンフォゲッタブル・モーメント）

ドラフト 渡邉良重

「このお話をいただいて、もちろんとてもうれしかったです。この布たちが何になるといちばんうれしいかを考えて形にしてみたいです」と渡邉さん。彼女が描いた絵本『BROOCH』からインスパイアされた「Yoshie」と、リバティスタジオがデザインした2柄が登場。

左：Isla Rose（イスラ・ローズ）
中：Prendergast（プレンダギャスト）
右：Yoshie（ヨシエ）

ツモリチサト 津森千里

ツモリチサトとリバティプリントがコラボレートした、ポップな星や魚、たこがちりばめられた「スターフィッシュシーフ」(2008S/S)と、キュートなアニマルたちが見え隠れする迷彩柄「ジュラシックリバティ」(2008-'09A/W)。これらをリバティスタジオが再アレンジして発表した2柄。

左：Lorenzo（ロレンゾ）
右：Akinobu（アキノブ）

青山にニューオープンしたショップ「ヴァルカナイズ」で〝リバティ オブ ロンドン〟と、〝リバティ ファブリック〟を同時展開!

1875年創業のイギリスの老舗百貨店「リバティ」。〝リバティ オブ ロンドン〟は、クリエーティブディレクターにタマラ・サルマンを迎えた「リバティ百貨店」のコレクションブランドで、オリジナルのテキスタイルをデザインするなど、こだわりも深い。その〝リバティ オブ ロンドン〟のアイテムと、〝リバティ ファブリック〟が、同じコーナーで販売されるのは日本初。「ヴァルカナイズ」東京都港区南青山5の8の5　TEL03-5464-5255　11時～20時営業　詳しくはp117のファッションフォーカスへ。

ヘアアクセサリーにも、リボンタイにもなるリボンブローチ p85

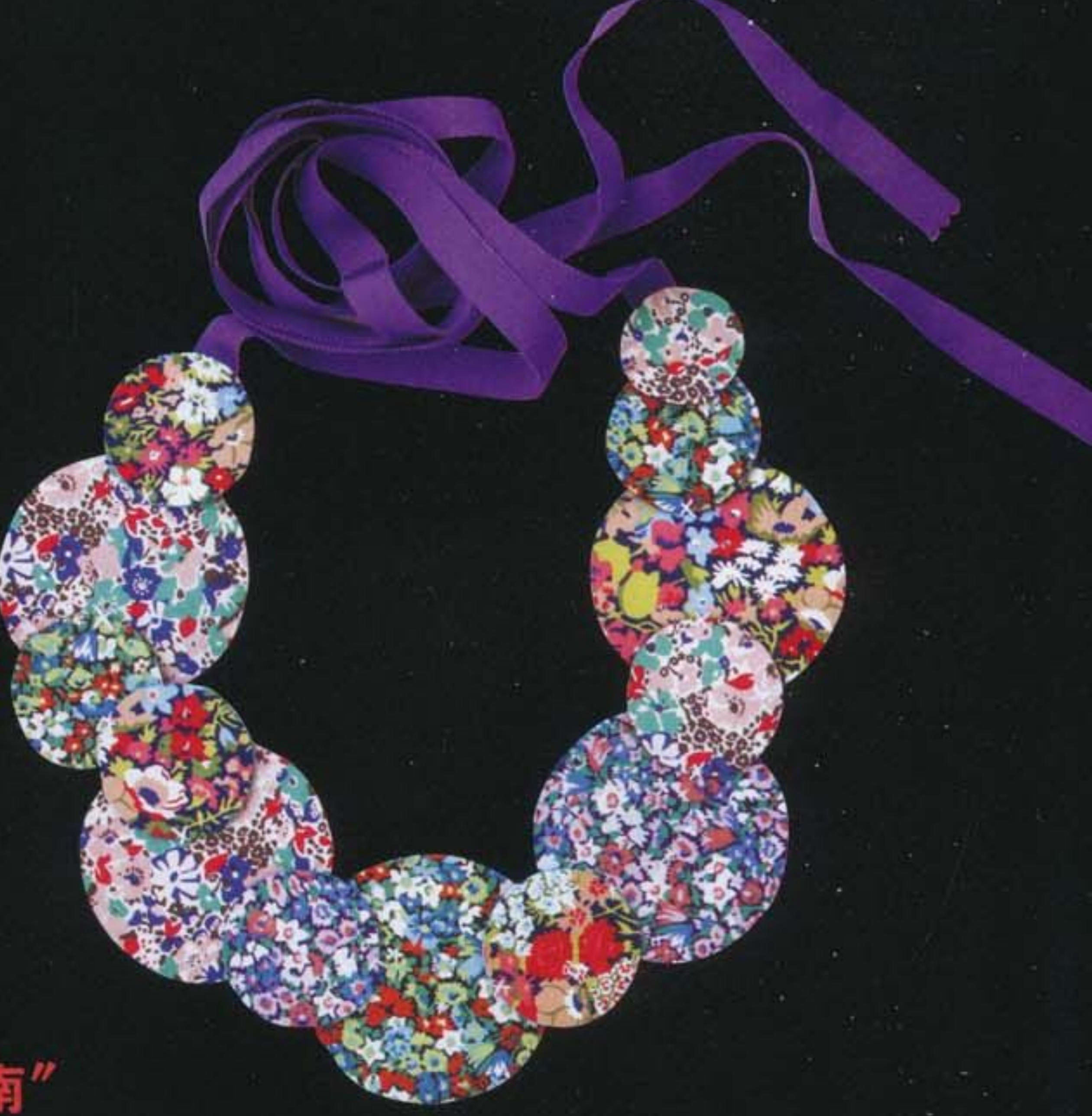
使用生地：ハリー・ジェームス・ジャングル、ペッパー／使用量：110cm幅×約20cm程度
その他の材料：リボン、安全ピン

作り方
1 作りたいリボンの大きさの倍くらいの生地を用意する。
2 長細くなるように中表にし、長いほうの端をミシンで縫い合わせ、
筒状になったらひっくり返してアイロンをかける。
3 切りっぱなしの両サイドがリボンの中央で重なるように約1/4の長さで折りたたむ。
4 リボンの中央を蛇腹折りにして後ろを糸でとめる。
5 4をもう一つ作り、中央を合わせて重ね、糸でとめる。
6 真ん中に好きなリボンをくるっと巻いて、糸でかがり、生地の一部を切り抜いたモチーフを
ボンドでとめてでき上がり。安全ピンやクリップをつけてアレンジを。

2WAYにできるベルトネックレス p84

使用生地：エミリアス・フラワース、ソープ、アリス・ビクトリア／使用量：110cm幅×約20cm程度
その他の材料：フェルト、リボン

作り方
1 生地に大小様々な大きさの円を描き、丸くカットする。
2 1と同じ大きさにフェルト生地をカットし、強度を増すために裏に接着する。
3 大小のバランスを見ながら、動きが出るように端をクロスステッチで軽くとめる。
4 ある程度の長さにつないだら、両端にリボンをしっかりとめてでき上がり。



スタイリスト相澤樹さんの〝リバティで手作り指南〞

19page.com

生地を手にし、眺めるだけで、何時間もうっとりしてしまうリバティ ファブリック。
そんなキュートなリバティプリントで簡単に作れるファッションアイテムを、スタイリスト相澤樹さんが手作り指南。
少しの生地と、簡単な方法で、かわいいアイテムを作りましょう!

Miki Aizawa ● 1982年宮城県生れ。2003年文化服装学院を卒業後、飯嶋久美子さんに師事。
'05年に独立し、現在フリー。雑誌、広告、アーティストのスタイリング等で活躍中。
手作りも得意で、撮影小道具なども自ら作ってしまうメーキングの達人。

ボリュームのあるヘッドドレス p87

使用生地：シマロン、メイベル／使用量：110cm幅×約20cm程度
その他の材料：チュール、リブニット、リボン

作り方
1 生地に同じ大きさの円を描き、丸くカットする。
2 チュールも同じ大きさにカットする。
3 生地とチュールをバランスよく重ね、4つにたたみ、
たたんだ中心を糸で軽くとめる（たたみ方をランダムにすると動きが出ます）。
4 好みの大きさのリブニットを用意し、中表にして長いほうの端をミシンで縫い、筒状にしたらひっくり返す。
5 3をいくつか作ったら、リブニットの土台にバランスを見てとめていく。
6 リブニットの両端にリボンを縫いつけ、リボンとリブニットの境目をリボンで
隠すようにくるりと巻いて糸で縫いつけて、でき上がり。

サッシュベルトつきギャザースカート p86

使用生地：ペブル（スカート）、ルーシー・ロケット（サッシュベルト）
使用量：110cm幅×約100cm程度　その他の材料：リボン

作り方
1 生地の横は110cm幅をそのまま生かして、縦は自分が着たいスカート丈の長さでカット。
2 長方形の布を中表に半分に折り、脇を縫う。
3 ウエスト部分を三つ折り縫いし、中にゴムを通してギャザーを寄せる。
4 裾を好みの丈に詰めたら、スカートのでき上がり。
5 サッシュベルトは好きなベルトの大きさの倍の生地を用意。
長細くなるように表合わせにして、長いほうの端にミシンをかける。筒状にしたら
ひっくり返してアイロンをかけ、中央を中心に一方向に均等にタックを数本とり、ミシンで押さえる。
6 切りっぱなしの両サイドを端縫いし、リボンを縫いつけて、サッシュベルトのでき上がり。

marimekko

Life is marimekko !!

photographs : Masanori Akao (SWITCH)
hair & makeup : Fusae Tachibana
styling : Miki Aizawa / model : Anastasija Lagune

お部屋でくつろいでいても、お風呂上りでも、
キッチンにいても、もちろんお出かけしていても、
私は"マリメッコ"なしでいられない!
いつでもどこでも"マリメッコ"の
テキスタイルにつつまれて、ハッピーライフを送る
マリメッコガールのストーリー。

living

ープルのボーダー柄ワンピース¥12,600、上にたイエロー×ホワイトのノースリーブワンピース8,900、ボーダー柄ルームシューズ(ケースつき),775、上からイエロー×オレンジのクッションバー¥9,975、うさぎの編みぐるみ¥2,940、野菜のクッションカバー¥6,300、頭の下に敷いたフブリック ユハンヌスタイカ¥5,250/m、犬の編ぐるみ¥2,625、ブタ親子クッション¥10,500、の子の編みぐるみ¥2,940、ホワイト×ブラッククッションカバー¥9,975 すべてマリメッコ(ルックブティック)/タイツ スタイリスト私物

19page.com

bathroom

波ボーダー柄のワンピース¥11,550、波ボーダー柄ベロアショートパンツ¥8,400、バスローブ 参考商品、バスタオル 各¥8,400 すべてマリメッコ(ルック ブティック)／アイマスク、レッグウォーマー、サンダル スタイリスト私物

シャツワンピース¥22,050、ヴィーキルースのエプロン¥6,825、ヴィーキルースのオーブンミトン¥2,625、左上から プライウッドトレー¥6,300、ヴィーキルースのスモールラテマグ同色2個セット 各¥3,990、ウニッコのティーポット¥12,600、ティーカップ¥2,310、シイルトラプータルハのボウル(大)¥6,825 すべてマリメッコ(ルック ブティック)/フライパンとフライ返し スタイリスト私物

Shopping

ウニッコのベルトつきワンピース¥22,050、斜めがけしているキヴェットのバッグ¥11,550、左上から　ウニッコのトートバッグ¥13,650、バッグから出たウニッコのハンカチ¥3,675、ストライプのがま口ポーチ、ウニッコのがま口ポーチ（ピンク）各¥2,310、キヴェットのミニショルダーバッグ¥9,975、ヴィーキルースのがま口ポーチ¥2,100、ウニッコのがま口ポーチ（黒）¥2,625、ウニッコのがま口ポーチ¥2,100（黄色×緑）すべてマリメッコ（マリメッコ ブティック）／眼鏡、タイツ、靴 スタイリスト私物

Metallic メタリック

金属そのものを装飾してあるものや、金や銀の糸を織り込んだもの、プリントによりメタリックな輝きを出したもの。方法は様々だけれど、どのメゾンもこぞってメタリック調のテキスタイルを多用している。80'sの輝きとはまた違う金属的なテキスタイルに注目。

2010年春夏 パリ・コレクションに見る テキスタイル事情

photographs : Shin Shin, Masatoshi Uenaka

コレクションの記事、写真に関して、無断転載、複製を禁じます。exclusive model-reproduction forbidden

参考文献「ファッション辞典」（文化出版局）

2010年春夏のファッションは、どのような方向性を見せてくれるのか……。各メゾンのデザイナーが提案する今シーズンの着こなしは、まずテキスタイルに注目してみて。テキスタイルで切る春夏パリ・コレクションのルックとメゾンのアイコンテキスタイルを紹介。

ビッグメゾンのアイコンテキスタイル

LOUIS VUITTON ■ モノグラム・モチーフ

1854年、ルイ・ヴィトンはパリに世界初の旅行かばん専門店を創業し、ポプラ材の木枠に防水加工を施したグリ・トリアノン キャンバスを張った画期的なトランクで大成功を収める。1896年、一目で〝ルイ・ヴィトン〟とわかるイメージを探していた2代目ジョルジュ・ヴィトンは、後世にわたってブランドのアイコン的存在となる「モノグラム・モチーフ」を考案。4枚の花弁を持つ花のモチーフを取り囲む円、4つの先端を持つ星、その星を反転してプリントされている菱形、初代の頭文字LVで構成された幾何学模様が誕生した。モノグラム・モチーフは、今シーズンではバッグのみならず、ブリーチ加工を施したデニムにあしらわれるなど、素材や色などを変え、存在感を放っている。

©Louis Vuitton / Chris Moore

19page.com

see-through
シースルー

19page.com

ただ1枚、ごくごく薄い生地をまとっただけのような、繊細な生地使いが特徴。ボディをのぞかせることで軽快さを表わし、重ねることで新たな表情を生む。腕や足の一部だけを見せる部分使いのデザインは、実生活にも取り入れられそう。ぜひトライしてみて。

CHANEL ■シャネル・ツイード

1910年、パリのカンボン通りに帽子店を開き、伝説を紡ぎ始めたガブリエル・シャネル。コルセットを追放したデザインや、男性の下着素材だったジャージーをドレスに使用するなど、常に革新的なアイディアでファッション界をリードし続けてきた。1928年にそれまで男性用のテキスタイルとされてきたツイードを使用したツイードスーツを発表、女性のファッションへと昇華させた。以後、シャネルが好んで使用したことで「シャネル・ツイード」として定着し、甘より糸を使ってソフトに織られた華やかな優しい色合いのツイードを総称して呼ぶように。今でも〝シャネル〟を意識してこのテキスタイルを使用するブランドは後をたたない。2010年春夏コレクションでも、もちろんシャネル・ツイードは健在で、ツイードのデザインもバリエーションが豊富だ。

19page.com

ANN DEMEULEMEESTER / CACHAREL / JC DE CASTELBAJAC / PAUL & JOE / BERNHARD WILLHELM / E2 / FELIPE OLIVEIRA BAPTISTA / LOEWE / ALENA AKHMADULLINA / MANISH ARORA / CACHAREL / AGNÈS B

Print プリント

春夏の定番テキスタイルといえば、プリント。そのブランドにしかないオリジナルプリントは、手に入れる楽しみを味わうことができる。カラフルなものからモノトーン、大柄から小柄のものまで幅広いテーストがそろった。

ANNA SUI ■プリント

ポップでカラフル、そして少しのサイケデリックさを加味した"アナ スイ"のプリント。デザイナーの個性が思い切り反映されたアイコン的テキスタイルといえるだろう。'60年代後期のサイケデリックなロックミュージックや、彼女が自ら世界中のマーケットで掘り出したビンテージアイテムが、プリントやコレクションに多大な影響を与えているそう。今シーズンは、1967年に公開された映画「ドリトル先生不思議な旅」に出てくる冒頭のサーカスのシーンからのインスピレーション。踊っている熊たちやマジシャンの鳩などのサーカスプリントや、ひまわり柄、チェリー柄、チェッカー柄など、華やかでハッピーなプリントは、どこにもないアナ スイの世界を表現している。トレードマークの柄のコラージュも見られた。

ph : Alessandro Viero(NY collection)

GIAMBATTISTA VALLI / GIVENCHY / MANISH ARORA / AGNÈS B / ALENA AKHMADULLINA / ALEXANDER McQUEEN / GASPARD YURKIEVICH / ALENA AKHMADULLINA / PAUL & JOE / MAISON MARTIN MARGIELA

Ethnic style

エスニックスタイル

自然をモチーフにしたものや民族の伝統、衣装、ライフスタイルなどからインスピレーションを受けてつくられるエスニックスタイルは、活力に満ちた色味が美しい。大胆な柄のテキスタイルをミニマムにまとめるのが今年風。

Flower pattern

フラワーパターン

外せないのはフラワーパターン。プリントする生地の違いや花の大きさ、種類など、凝り出したらきりがなさそう。花柄が醸し出すかわいらしさは、着る人をガーリーに見せてくれる、ザ・ガールズテキスタイルの一つだ。

Dries Van Noten ■ エスニックスタイル

アントワープ王立芸術アカデミー在学中より、フリーランスデザイナーとして活動していたドリス・ヴァン・ノッテン。卒業後、フリーランスの仕事と並行し、1986年に自身のブランドをスタートさせた。ほとんどがオリジナルテキスタイルで構成されるコレクションは、糸、織り、色、プリント、加工、装飾などすべての過程に、様々な地域の伝統や文化への敬意から生まれるオリジナリティや、テキスタイルへの情熱が込められている。花をこよなく愛するデザイナーは、プリントにもフラワーモチーフを使用することが多い。今シーズンのテキスタイルは、手織りやシルクシャンタン、アフリカのブブプリント、絞り染め、ろうけつ染め、イカット、トルコのトプカブ、中国のミャオプリント……。得意とするエスニックなスタイルは常に進化し続け、今や普遍的な存在となっている。

19page. com

Lace レース

スイートになりがちなレースも、今シーズンのファッションならモードに着こなせそう。カットワークによるスポーティなレースや、エンブロイダリーレース、コードレースにブレードレースなど、豊富な手法で作り出された繊細な仕事は女性をハッピーにしてくれる。

EMILIO PUCCI ■ プリント&カラー

フィレンツェの貴族として生まれたエミリオ・プッチ。1947年、ハーパース・バザー誌に、自身もスポーツマンだった彼がデザインした革新的なデザインのスキーウェアが掲載される。プリントで有名なブランドだが、スタート時は無地のみの展開だった。後に、前例のない過激で大胆な柄に、地中海の自然や文化を反映させた美しい色彩を組み合わせ、「プリントの王子」と呼ばれるまでに。色に対するこだわりも深く、1940年代当時のイタリアには存在しなかった色をオリジナルで制作。今でもパントーンは使わずに、150色以上のオリジナルカラーを組み合わせている。2010年春夏も伝統の色彩とプリントは受け継がれ、アーカイブを参考にプッチ特有のブルーのグラデーションやレモンイエローなどを用いて、海底に広がる美しい色とモチーフが織りなす水中の世界がプリントで表現されている。

ph : Alessandro Viero(Milano collection)

19page.com

19page.com

SHARON WAUCHOB / GIVENCHY / GIAMBATTISTA VALLI / LANVIN / ANNE-VALÉRIE HASH

VIKTOR&ROLF

COMMUUN / VALENTINO / LUTZ / VIKTOR&ROLF / GIVENCHY / CHLOÉ

chiffon, organdy, tulle... シフォン、オーガンディ、チュール…

シースルーと合わせて注目したいのが、薄く透け感のある柔らかいシフォンやオーガンディなどのテキスタイル。幾重にも幾重にも重ね合わせることでボリュームを出しながらも重量感は皆無。ふわふわのワンピースやジャケットに包まれて春の陽気を楽しみたい。

ETRO ■カシミール文様

"エトロ"といえば誰もが思い浮かべるのが、別名ペイズリーと呼ばれるカシミール文様の美しさ。それはインドのカシミール文様のショールに魅了された創始者ジンモ・エトロが、1968年にテキスタイル会社エトロを設立することに始まる。19世紀後半には完全に姿を消していたカシミール文様を、独自の技法とセンスで現代に蘇らせ、"エトロ"の象徴となった。その後レザーグッズやホームコレクション、フレグランスも展開。1996年10月にはミラノ・コレクションにも参加している。今シーズンのテーマは「BLOSSOMING」。花をぼかし、マーブルやエトロのシグネチャーであるペイズリーを自然に融合させたものなどが見られ、独創的で手の込んだ柄のプリントを核に構成している。軽やかなファブリックでリラックスムードもプラス。

ph : Alessandro Viero(Milano collection)

Part 4
Textile News

見て、買って、作る、テキスタイル情報

個性あふれるおすすめの生地屋さんをはじめ、ワークショップ、美術館、卒業展示、本、学生が教えるテキスタイルレッスンなど、テキスタイルに関する様々なニュースを紹介。

photographs : Hide, Josui, Norifumi Fukuda (all B.P.B.)

日本テキスタイルのパイオニア!

■ cocca コッカ

東京都渋谷区恵比寿西1の31の13 TEL03-3463-7681
11時～19時営業 月曜休 http://www.cocca.ne.jp/

デザイン、染め、生産に至るまですべてメイド・イン・ジャパンにこだわるcoccaは、テキスタイルという枠にとらわれず、様々な分野のクリエーターたちとともに新境地を開拓している。中でも手捺染の生地は美しい日本の技術を大切にしている同店ならでは。エコ意識も高く、エコ染料や植物繊維の新しい素材にも挑戦している。

1 2階には定期的に企画展などを行なっているスペースがある。2 オリジナルの裁縫セット、メジャー、ピンクッション、ボビンはウェブサイトでも購入可。3 心地よい光がさし込む店内はついつい長居をしてしまう。4 目印は木々に囲まれた白い建物。5 3周年を記念して「Elements of House」をテーマに"ランドスケーププロダクツ"とコラボレートした生地。インテリアやファッションアイテムが展開される。6 必ず押さえたいcoccaの定番コレクション。

SHOP

1 銀座の街にひっそりとたたずむ、緑に溶け込んだおしゃれな外観。2 地下にある広々とした空間がすてきなファブリックコーナー。3 キッズアイテムも多数そろい、プレゼントなどの贈り物や、家族で楽しめるラインナップが魅力的。

人気の素材が手に入る
ファブリックコーナーも充実した期待のNEW SHOP

■ marimekko® マリメッコ 銀座

東京都中央区銀座3の3の16 TEL03-5159-4201
11時30分～20時(日曜11時～19時30分)営業 不定休

2009年9月にオープンし、都内で一番の面積を誇るマリメッコのコンセプトショップ「マリメッコ 銀座」は、フルラインがそろうウェア類や小物、バス・キッチン用品などのインテリアに加え、代表的なものから新作まで人気のテキスタイルをそろえるファブリックコーナーも常備。自分だけのマリメッコアイテムを作りたいなら、ぜひ訪れてみて。

マリメッコの代表的な柄を生み出したデザイナー、マイヤ・イソラの本。
『マイヤ・イソラ』¥9,345
ピエ・ブックス刊

"fog linen work"の魅力がたっぷり詰まったリネン本。
『リネンワーク』
関根由美子著
¥1,365 文化出版局刊

ナチュラルリネンを使ったアイテムを探すならここ!

■ fog フォグ

東京都世田谷区代沢4の29の14 葵ビル1階
TEL03-5432-5610
12時～18時営業 土・日曜・祝日休 http://www.foglinenwork.com

リトアニア産のリネンのナチュラルな風合いを生かした"fog linen work"のクロスやエプロン、洋服のほか、世界各国から仕入れた雑貨などを取り扱うショップ。毎シーズン、シンプルなデザインを基調とした新しい色やパターンが展開され、どの生地を選んでも心地よく普段使いできるのが魅力。年1度、発行されるカタログを楽しみにしている人も多い。

1 温かみのある店内にセンスよく商品が並ぶ。2 "fog linen work"のハンドメードアイテムは、生産する際に出るリネンの"端ぎれ"なども販売。パッチワークの材料としても最適。3 チェック、ストライプが中心のシンプルで使いやすいキッチンクロス。4 春夏の新作は薄地が4色、普通地のチェックが2パターン登場する。5 バークレー在住のアーティスト、シェリー・オルソンさんがデザインしたテキスタイル。

ジュイやプロヴァンス柄など、
豊富な生地をそろえる創業30年の老舗

■ COTTONFIELD コットンフィールド

東京都武蔵野市吉祥寺本町2の10の5 TEL0422-21-1406
10時～18時30分営業 年末年始休 http://www.cottonfield.co.jp

オープン以来、吉祥寺の地に変わらずあり続けているのが老舗の生地店「コットンフィールド」。コットン素材をメインにベーシックな柄からポップな柄まで、季節を踏まえた豊富な種類の生地を展開。材料と生地がセットになったオリジナルキットも手ごろな値段で購入できるほか、2階では伝統的でかわいらしいインテリア生地も取り扱う。

1 1階店内には、USAコットンや国産、輸入の麻素材など、他店にはないものが多数そろう。2 2階には、18世紀フランスの華やかな生活をモチーフにした柄"トワレ・ド・ジュイ"も並ぶ。3 インド更紗に影響を受けた染色の方法が原点とされる南仏のプロヴァンス柄は、色鮮やかで種類も豊富。

19page.com

19page.com

1 生地売り場には本国スウェーデンのテキスタイルデザイナーたちが紹介されている。2 丁寧な解説を見ながら、布をカット、計量してレジへ（重さで料金がわかる）。ちょっとした生地屋さん気分が味わえる瞬間でもある。布は右から3点と左端の変則ストライプ柄がBERIT（ベリット）150cm幅¥999/m。残りのストライプ柄がSOFIA（ソフィア）150cm幅¥899/m。3 もともと両端が縫われているので、必要な長さに切って2辺を縫うとテーブルセンターやランチョンマットに仕上げることができる。PETRONELLA（ペトロネッラ）45cm幅¥399/m。4 ANNAMO（アンナモーア）と呼ばれる柄。富士山らしき山も見える。150cm幅¥999/m。

安くてかわいい！インテリアショップIKEAのファブリック

■ IKEA IKEA港北

横浜市都筑区折本町201の1　TEL045-470-7500　http://www.IKEA.jp
ストア10時～21時、レストラン9時30分～21時、駐車場9時～20時45分営業　1月1日休

一日中いても飽きないくらい広い店内が豊富な商品で構成されているIKEAショップは、生地にもぜひ注目したい。クリーンでベーシックなストライプ柄や、北欧ならではの素朴で大胆な柄のものが手ごろな価格でそろっている。その多くが150cmと幅広なのもうれしい。生地は10cm単位で購入できて、自分で切るのもIKEAらしいやり方。

自由な発想が光るオリジナルテキスタイルを発信

■ NUNO/ NUNO WORKS Warehouse

ヌノ／ヌノ ワークス ウェアハウス

東京都港区六本木5の17の1 アクシスビル地下1階　TEL03-3582-7997
11時～19時（祝日～18時30分）営業　日曜休　http://www.nuno.com/

創業26年の「NUNO」は、独特の風合いと斬新なデザインのオリジナルテキスタイルを展開する布地専門店。プリント生地をそろえる「NUNO WORKS Warehouse」も併設しており、メンバー全員が企画・デザインしているという布地はすべて日本製というこだわりも。その時々のテクノロジーが反映された古い布と新しい布が混在する魅力的なお店。

1 温かみのある店内では、オリジナル地で作られた洋服やストール、クッションなども販売。2 最近は、蚕が繭を作る際、最初に吐き出す糸「きびそ」を使用した布地やアイテムを発表。3 年に2回新しい生地が生み出され、ストックコーナーにはユニークな布地が盛りだくさん。4「ボロボロ」、「フワフワ」などの擬態語をテーマにしたヌノブックスシリーズ。5 ショップ外観。外国で販売されているガイドブックに載っていることから、外国の観光客も多く訪れる。6 NUNO WORKS Warehouseでは様々なアーティストとコラボレートした布地や小物も展開。

1 カラフルなボンボンやキルトが飾られたかわいらしい店内。カットクロスの種類も豊富。2 最近力を入れているというレースは、ほかのお店では珍しいトーションレースなどを数多くそろえ、値段も1m 200円台からと格安！ 3 本場のキルトマーケットをイメージした外観。

USAコットンとレース、雑貨のお店

■ COUNTRY QUILT MARKET

カントリーキルトマーケット

東京都杉並区西荻南3の6の2　TEL03-5370-8383
10時～18時（日曜・祝日11時～）営業　不定休
http://www.cqmjp.com

2010年で21年目を迎える「カントリーキルトマーケット」は、USAコットンを中心とした輸入生地や国産生地に加え、オリジナルでデザインしている生地や手芸材料を販売しているお店。女性へ手作りの提案をしたかったと語るオーナーだけあって、手芸材料のほかキットも豊富にそろえ、月に7回、カルトナージュやパッチワークなどのワークショップも開催している。

1 小さなボックスの中にかわいい生地がギュッと詰まったような店内。2 愛好家も多い、フィードサックは、フルサイズから使いやすい1/4、1/8サイズまでそろう。

ホームクチュールの楽しさを
教えてくれる本
「好きな布でつくる服」
茅木真知子著
¥1,365 文化出版局刊

オーナー厳選！こだわりファブリックに注目

■ pindot ピンドット

東京都杉並区松庵3の39の11 シティコープ西荻202
TEL03-3331-7518　12時～19時営業　月・火曜休
http://www.pindot.net

オーナーは数々のソーイング本を手がける茅木真知子さん。彼女のセレクトに信頼を寄せ、長年足しげく通うお客さんも多い。店内には鮮やかなビンテージファブリックや厳選した復刻プリント、オリジナルの生地が並び、中でも1930年代～'50年代に飼料袋として使われていたフィードサックはサイズも豊富で、パッチワークや小物作りに人気。

モスリンと毛斯綸(もすりん)―変貌する渡来(とらいふ)布の物語―

神戸ファッション美術館

神戸市東灘区向洋町中2の9の1　TEL078-858-0050
10時～18時(入館～17時30分)　水曜休(祝日の場合は翌木曜休)
http://www.fashionmuseum.or.jp

ファッションに関する様々な展示を行なう同館。2010年1月21日(木)～3月30日(火)まで「モスリンと毛斯綸」展を開催する。きものなどに使用されていた日本の毛斯綸と、インドで生産されヨーロッパへ伝わったとされるモスリンがそれぞれ持つテキスタイルの魅力を紹介。

初心者から経験者までスキルに合わせて学べる

川島テキスタイルスクール

京都市左京区静市市原町418　TEL075-741-3151
http://www.kawashima-textile-school.jp/

テキスタイルに特化して入学試験や単位制度等は設けず、自由な発想を尊重する同校。3年間かけてじっくり学ぶコースから、短期で集中的に学ぶコースまで選ぶことが可能。初めてのかたにおすすめは「ビギナーズコース」。手織りの過程や織物の基本知識を学ぶことができる。

テキスタイル科の授業を一般に開放!

文化服装学院 BUNKA ファッション・オープンカレッジ

東京都渋谷区代々木3の22の1　TEL03-3299-2235
http://www.bunka-fc.ac.jp/lifelong.html

生涯学習講座オープンカレッジは、精通した講師から、染め、織りのテキスタイル技法のほか、幅広くファッションについて学べる講座が約170ある。2010年春期注目の新講座は、業界で活躍中のテキスタイルデザイナーに学ぶ伝統の図案を解析する「図案模写」。先人の知恵から今日の模様制作を考える。

人、社会、環境にテキスタイルからアプローチ

武蔵野美術大学 卒業制作展

アートとデザインのあり方を考え、あらゆるテキスタイルの技法を駆使したイメージのビジュアル化を学ぶ、武蔵野美術大学 テキスタイルデザインコースの卒業制作展を開催。学内、学外共に一般公開なので、ぜひ足を運んでみて!
学内展「武蔵野美術大学鷹の台キャンパス」2010年1月29日(金)～2月1日(月)／学外展「六本木AXISギャラリー」2月6日(土)～10日(水)
http://www.musabi.ac.jp/koude/textile/top.html

学生ならではのアイディアとデザインの集大成

女子美術大学の卒業制作展

より専門的にテキスタイルを学ぶ女子美術大学の3領域による卒業制作展をそれぞれ開催する。芸術学部工芸学科は、2010年2月20日(土)～28日(日)、横浜にある「BankART Studio NYK」にて。短期大学部のテキスタイルデザインコースは2月23日(火)～28日(日)に「銀座アートホール」にて、大学院美術専攻工芸 陶・織コースは2月23日(火)～3月4日(木)に「GALLERY le bain」で行なう。詳しくはhttp://www.joshibi.ac.jpへ。

アフリカ大統領に贈呈したバナナ布の法被

地球環境に特化した独自の取組み

多摩美術大学 バナナ・テキスタイル・プロジェクト

2010年で10年目となるこのプロジェクトは、世界で大量に廃棄されているバナナの茎を再利用して無薬品、省エネルギーで糸、布、不織布などを生産するもの。この活動をベースとした授業で制作した作品の展示とワークショップを2010年1月19日(火)～31日(日)に開催!「JICA地球ひろば」東京都渋谷区広尾4の2の24　10時～20時(土・日曜～18時)　月曜休　http://www.tamabi.ac.jp/tx/banana/

19page.com

『好きな布で作る、私だけのステーショナリー ヴィンテージファブリックと紙でできる、オリジナル文房具』

ピエ・ブックス編　¥1,680　ピエ・ブックス刊

かわいい生地を見つけても裁縫は苦手という人におすすめ。自分好みの生地を使って、オリジナルのステーショナリーを作れる実用本。製図と図案もついて、どれも基本的にはのりとはさみを用意すれば作れそうなのがうれしい。ちょっとしたプレゼントにも喜ばれそう。

『PATTERN DEPARTMENT』

寺島彩子編著　¥3,990　ビー・エヌ・エヌ新社刊

草間彌生、村上隆、イーリー キシモト、マイク・ミルズなど世界で活躍するアーティストが手がけた150点ものパターンが掲載されているビジュアルブック。付録のCD-Rにはオリジナルパターン画像が収録。写真はピーター・イェンセンのユーモアたっぷりの作品。

『BORO つぎ、はぎ、いかす。青森のぼろ布文化』

小出由紀子・都築響一編　¥3,360　アスペクト刊

日本のテキスタイルの真髄ともいえる"ぼろ布文化"。青森というと津軽のこぎん刺しや、菱刺しが有名だが、最も農民の肌に近かったのが、この"ぼろ"なのだ。ページをめくるたびに、今、自分が身にまとっている布がどれだけ大切なものか考えさせられる。

『伊藤まさこの針仕事』

伊藤まさこ著　¥1,365　文化出版局刊

スタイリストとして有名な伊藤まさこさん。自身でストックしているマリメッコのハンカチがブラウスに生まれ変わったり、イケアのインテリアファブリックをベストとして仕立てたり。まねしたくなるアイディアがたくさん詰まった手芸本。大人と子供服の実物大パターンつき。

『ハンドメイド・プロジェクト ロッタ・ヤンスドッターのアトリエから』

ロッタ・ヤンスドッター著　¥1,575　文化出版局刊

テキスタイルデザイナーである著者によるアイディアいっぱいのテキスタイル本。ポテトや"0"のスタンプ、シートを切り抜いてステンシルをしたり、日常にあるものを使って簡単にプリントを制作できる。それを生かして手軽に作れるバッグやエプロンの作り方つき。

教えてくれたのは…
3年 森山良子(右)
3年 河村瑠璃子(中)
3年 若竹淳子(左)

商品のお問合せは
文化学園文化事業部購買部
TEL03-3299-2034
http://www.bunka-koubai.com
※商品はすべて購買部割引価格

LESSON

学生のアイディアいっぱい 簡単テキスタイル!

材料さえあれば、家でも簡単に作れる自分だけのオリジナルテキスタイルを、
文化服装学院 ファッションテキスタイル科の学生がレクチャー!

アクリル絵の具&マスキングテープ

プリントアレンジに最も最適なアクリル絵の具で、
マスキングテープを使用したオリジナル柄を提案。
ランダムにテープを貼り、上から色を塗って乾かした後、
テープをはがす。この作業を繰り返すと、
ストライプやチェックなどの模様も簡単にできる。
最後にアイロンを当てると仕上りが綺麗に!

1 マスキングテープの代りに、アルファベットや数字型のシールも使用してみては。各¥91 リヴィ 2 4つのサイズ展開がうれしいマスキングテープ。9mm・12mm ¥95、15mm ¥123、18mm ¥153 3M 3 絵の具に混ぜて使用すると、ユニークな加工がつけられる。レジンサンド(左)¥378、モデリングペースト(右)¥360 リキテックス 4 カラーが豊富なアクリル絵の具。A色 ¥246、C色 ¥388 ホルベイン

絞出しを多くするほど色が薄くなり、コントラストがつけられる効果も。「ふくらむ絵の具」各色¥237 マービー

ふくらむ絵の具

好きな生地や素材にペンの液を絞り出して絵を
描き、ドライヤーで熱風を当てるだけで、
フロッキー加工のような
モコモコとしたデザインに早変り!

マーブリング・デコ フルセット

手軽な価格で手に入るマーブリングキットさえあれば、誰でも簡単にマーブリングマスター!
まず、専用の水溶液をトレイなどの容器に入れた後、同じ分量の水を入れ、軽く混ぜる。
そこにお好みでマーブリング液を垂らし、くし、コーム等でかきながら好きな模様を描く。
描いた模様の表面に、マーブリングを写したい素材をつけて、静かに引き上げる。
その後、表面を充分に乾かしてでき上がり! 布だけでなく、紙や木、プラスチックも使用可能。

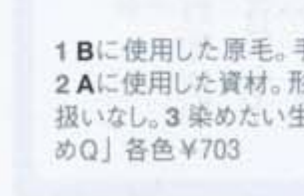
6色セットになったマーブリング液や混色用の空ボトル、マーブリング水溶液など、耐水性で様々な素材にマーブリングできる材料がフルでそろった優れもの。「マーブリング・デコ フルセット」¥1,134 ニッカー

A

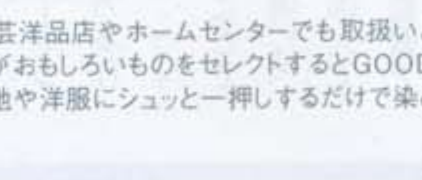
染めQ

A 貝殻や石などを好きな素材にのせ、
染めQを振りかけて柄を出したもの。
ランダムに資材を置き、色を重ねてもGOOD!
なるべく薄く振りかけることで綺麗に色を出すことができる。
B 1のような原毛(羊の毛)を使用したオリジナルフェルト。
原毛に染めQで色をつける。
充分に乾かした後、適度な量を取り、
せっけん水につけてくるくると丸め、
原毛どうしをくっつける(フェルト化)。
好きな模様やデザインにアレンジも可能。

B



1



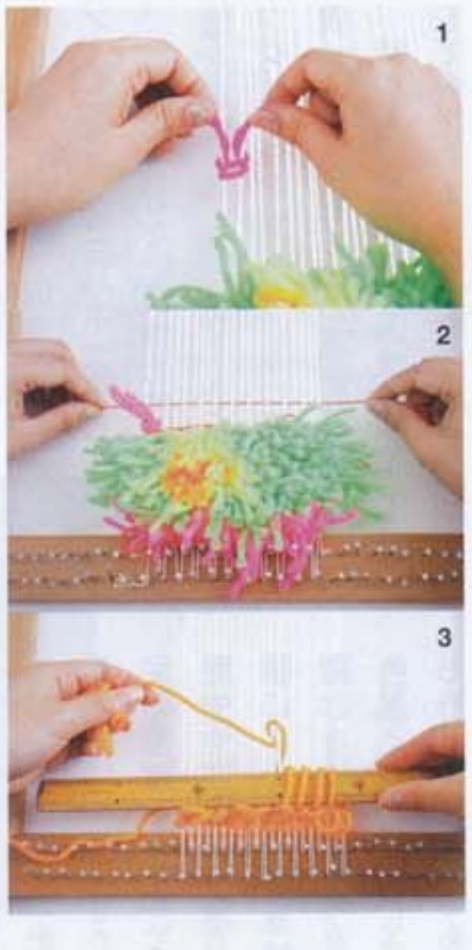
2

3

1 Bに使用した原毛。手芸洋品店やホームセンターでも取扱いあり。¥473(100g) つよせ 2 Aに使用した資材。形がおもしろいものをセレクトするとGOOD! ※資材は購買部では取扱いなし。3 染めたい生地や洋服にシュッと一押しするだけで染められる万能スプレー。「染めQ」各色¥703

B

A



1 2 3

下準備として、手作り手織り機を制作。写真のように木枠に釘を打ち、たこ糸を張る。木枠 F6 ¥814、F8 ¥945 ※たこ糸、釘は別売

ノッティング

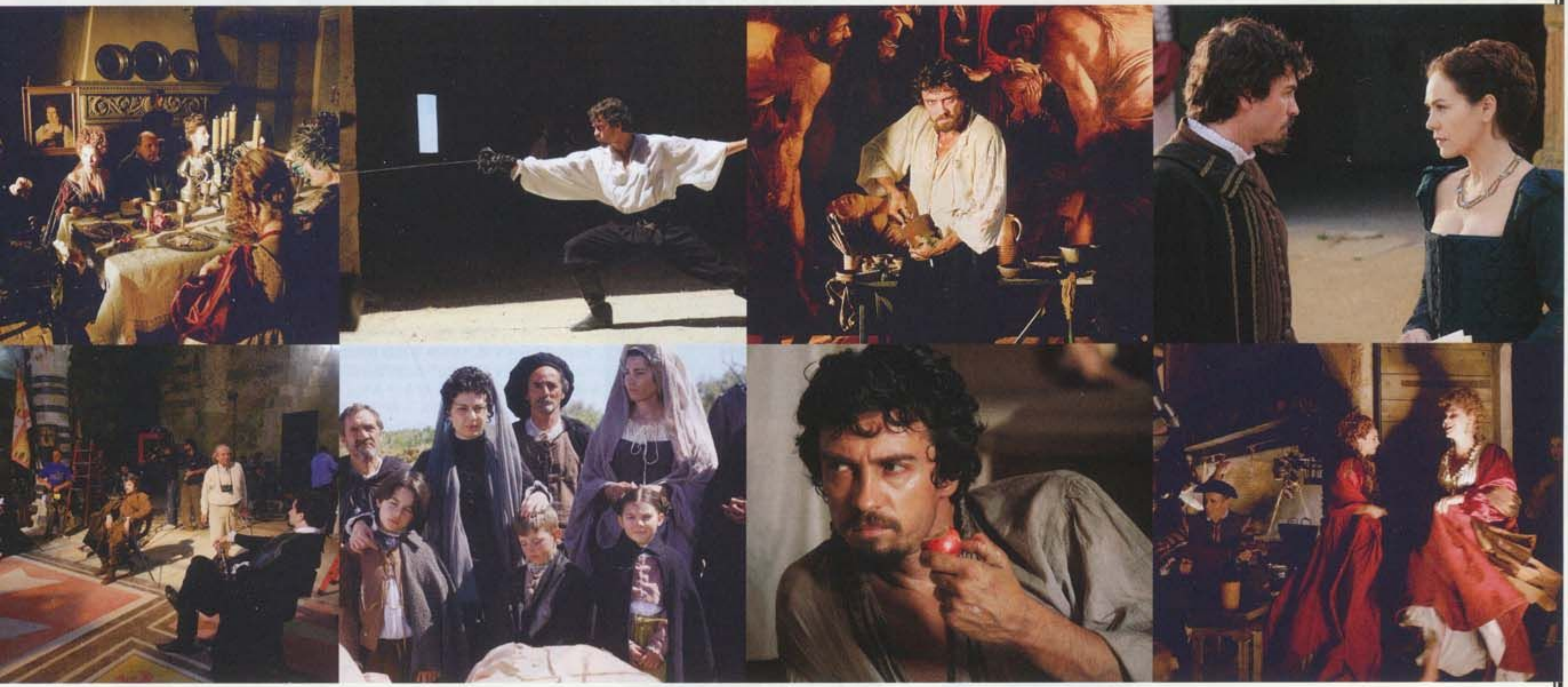
A ノッティングとは木枠を使用した織りの手法。好きな毛糸で簡単な織物制作にチャレンジ! まず、毛糸(別に用意)を約8cmに切りそろえ、2~3本のセットにして、手織り機のたこ糸部分に写真1のように編み込む。それを1段行なう。1段終わったら別の毛糸を1本(織物の横幅分)用意し、写真2のように互い違いに入れ込んで、手前に押し込む(平織り)。この工程を繰り返すとAの生地が完成。
B Aと織り方を変えた応用編。一つの釘にかけているたこ糸を1本とみなし、右から1本目と2本目の間の下から毛糸を通す。
その後、写真3のように編み込み、定規にぐるっと巻きつけ、次の3本目と4本目の間の下から毛糸を通す。これを繰り返し、
1段終わったら定規を引き抜く。そしてAと同じように平織りを行なう。これを繰り返すとBのバッグのような生地ができる。

19page.com

Collage De Cinema

シネマ・コラージュ

映画から広がるファッション、こんなこと、あんなこと



©2007 RAI FICTION - TITANIA PRODUZIONI - INSTITUT DEL CINEMA CATALA' - EOS ENTERTAINMENT - GTM PRODUCTIONS

「カラヴァッジョ 天才画家の光と影」

文=中村浩美

text : Hiromi Nakamura / illustration & caption : Kiyomi Nakagawa

京都にはハイ・シーズンが二回あるらしい。ひとつは桜、もうひとつは紅葉。今回運良く、あるいは運悪くというべきか、故あって観光客であふれるこの時期の京都を訪れることになった。まず、ホテルが取れない。聞けば、常連客は毎年訪れる際に次の年の予約を入れていくのだという。なるほど、一見客の入る隙間などあろうはずもない。それでもなんとか京都入りすると、色鮮やかな紅葉鑑賞もそこそこに、現在開催中の「ボルゲーゼ美術館展」(Galleria Borghese: The Splendid Collection of a Noble Family)を観に東山へと向かった。お目当てはもちろん、カラヴァッジョである。

カラヴァッジョの本名は、ミケランジェロ・メリージ(Michelangelo Merisi 1571-1610)。ダ・○○は出身地をあらわし、かの偉大なるイタリアの巨星レオナルド・ダ・ヴィンチはヴィンチ村出身のレオナルド、ミケーレ・ダ・カラヴァッジョはカラヴァッジョ地方出身のミケーレ(本編中で呼ばれる愛称)ということになる。それにしても、日本での知名度・人気度がかくも高いのはなぜか。実際、ローマの名門貴族ボルゲーゼ家のコレクションを一挙公開する展覧会には、模写ではあれ前述のレオナルド(Leonard da Vinti, 1452-1519)やボティチェリ(Sandro Botticelli, 本名: Alessandro Filipepi, 1445-1510)といった名作が並び、しかもメイン・イメージとされたのはラファエロ(Raffaello Sanzio, 1483-1520)の「一角獣を抱く貴婦人」(1506年頃)である。しかしながら、人々が足早に駆け寄り、口々に驚嘆の声を漏らすのは、何を隠そうカラヴァッジョの「洗礼者ヨハネ」(1609-'10)だ。まだあどけない表情の残るヨハネの肖像を前に、誰もがぽかーんと口を開け、うっとりと目を閉じる。かつて、17世紀の貴族らを熱狂させた革新的な宗教画は、時空も、思想も、国境も超えて、こうして今世の人々をも普遍的な陶酔へと誘っているのだ。

さて、映画『カラヴァッジオ』(Caravaggio, 1986)を最初に観たのは、もう二昔も前のことだ。両者の大きな相違点は、先の作品がデレク・ジャーマン監督によるフィクションであり、一方本作は、伝記に基づいた限りなくノン・フィクションに近いストーリー、ということである。さらに、もうひとつ重要な違いは、〈言語〉だ。前者は、製作者が英国人であるため全編英語であり、後者は監督アンジェロ・ロンゴーニ、撮影ヴィットリオ・ストラーロに美術関係者を加えた〈オール・イタリアン〉である。

最近に気にかかることは、その国固有の時代背景や史実に沿った物語・神話、さらには登場人物であるにもかかわらず、最初から世界=米・ハリウッド上映を目論んだうえでか、ほとんどの映画が無理を承知で英語で製作されていることだ。たとえば、2009年公開の『愛を読むひと』(The Reader, 2008)は、ドイツ人による大ベストセラー『朗読者』(Der Vorleser, 1995, Bernhard Schlink著)が原作であり、大戦後のドイツがいまだ抱え続ける戦時中の罪を問うシリアスな内容であった。この作品がデビューとなった若きドイツ人俳優は、苦悩する現代ドイツ青年の役柄を母国語ではなく英語で演じるために猛特訓をしたという。元ナチスの看守役を、彼女の母国語である英語で演じたケイト・ウィンスレットは栄えあるアカデミー賞最優秀主演女優賞を受賞したが、私はあくまでもドイツ語(日本語字幕)で観たかった。どう考えても、「英語を話す元ナチスの看守」という違和感が拭えないからだ。有史以来、言語は戦の道具に用いられてきた。土地を侵し、先住民の言語を奪うことは、そのまま彼らの歴史や文化を否定したうえで、新たな言語による支配を意味したのである。この悪しき戦術は、今なお昨今の映画製作に色濃く影を落としているのだろうか――もちろん、杞憂であればよいのだが……。

19page.com

ボルゲーゼ美術館
ボルゲーゼ美術館はローマの貴族の別荘として建てられたもので、イタリア・ルネサンス、バロック美術が中心の美術館である。もちろん、カラヴァッジョの作品も6点ある。ボルゲーゼ枢機卿がカラヴァッジョ本人から直接入手したのは1点で、あとは八方手を尽くし、時には叔父の教皇の権力をかさに着て、あくどい手段を用いてカラヴァッジョの作品を収集したといわれている。2010年1月16日より、東京・上野の「東京都美術館」にて「ボルゲーゼ美術館展」が開催。
http://www.borghese2010.jp

Costanza Colonna

コロンナ夫人
サンディ・パウエルはデレク・ジャーマン監督の「カラヴァッジオ」で衣装を手がけている。バロック期には、それまで男性のものであったジュエリーが次第に女性のものへと変化していく。女性の服装は、突っ張ったようなドレスから、柔らかい素材でネックラインが大きく開いたローブ・デコルテというスタイルが中心になり、そこにジュエリーをつけた。髪の毛も大きく結い上げられ、ジュエリーが飾られた。まさしく、コロンナ夫人もバロックスタイルで、この映画でも華やかな衣装、ジュエリーを見ることができる。

バロック
バロックの語源は、ポルトガル語の「ゆがんだ真珠」。「バロック」は端正で調和のとれた古典主義に対して、動的で劇的な様式を表わす。この時代は長い間、奇異で悪趣味なものという否定的な意味でとらえられていた。

ベルニーニ
ローマのバロックという時代にカラヴァッジョと並ぶ人物が彫刻家のベルニーニ。彼の作品もボルゲーゼ美術館で見ることができる。ほかに、サンタ・マリア・デッラ・ヴィットリア教会の「聖女テレサの法悦」、聖ペトロ大聖堂にある聖ペトロの司教座などもベルニーニによるもの。ダイナミズムを感じる華麗な作風である。

絵画
1592年にミラノからローマにやって来たカラヴァッジョは、翌年ダルピーノの工房に入るが長続きせず、私的なパトロンを求め、静物画や少年像をひっそりと描いた。その後、礼拝堂壁画の注文を受け、それまでルネサンスのラファエロが描いたようなやわらかい宗教画と違って、理想を排した風俗画のような徹底的な写実主義で、現実的でドラマティックな表現をしている。カラヴァッジョは弟子をとらなかったにもかかわらず、その画風はローマの多くの若い画家たちを魅了した。

Bacchio malato

枢機卿
映画の中で決闘の代りにテニスの試合をするカラヴァッジョのパトロンでもあった枢機卿とは、カトリック教会の中では、教皇に次ぐ高位聖職者の称号。枢機卿の起源は、5世紀に教皇がローマに在住する司祭、助祭を自らの顧問用に任じたことであるとされている。13世紀には7人だった枢機卿団が16世紀に入って急速に増えたので、70人という枠が設けられ、20世紀まで制限は守られたが、その後この制限は解除され、現在は100人を超えているという。

19page.com

Santa Caterina d'Alessandria

Fanciullo con canestro di frutta

トレビの泉
ローマで最も有名なバロック時代の名所がトレビの泉だろう。映画のワンシーンで後ろ向きにコインを投げ入れるシーンはあまりにも有名。ポリー宮殿の壁と一体になったデザインで中央にポセイドンが立ち、左にはデメテル、右にはヒュギエイアが配置されている。これは、ローマの建築家ニッコロ・サルヴィが改造・設計したもので、彼の没後1762年に完成した。

テニス
映画の中で決闘の代りにテニスの試合をするシーンがある。古代ローマでは、皮に羽毛などを詰めたボールをラケットなしで素手で打ち、相手はそれをまた打ち返すというゲームを野原などで盛んに行なったという。手で打つのは痛いという理由から皮手袋や竹を編んだ道具でボールを打ち合うようになったといわれていて、今とほとんど変わらないコートにネットを張り、黒い大きな手袋をして、試合をするカラヴァッジョ。こんな時代にテニスとはちょっとびっくり。

カラヴァッジョ
1571年、ミラノで生まれたカラヴァッジョは、16世紀末から17世紀の初頭にかけて、その後のヨーロッパの絵画史を塗り変えるほどの革新的な作品を次々に制作し、映画で描かれるとおり、波瀾万丈の生涯を送った。透徹したリアリズムで劇的な明暗法を特徴とするカラヴァッジョの作品は、いずれも官能性と深い宗教性が漂い、17世紀ヨーロッパの様々な画家たちに多大な影響を及ぼした。

Caravaggio

「カラヴァッジョ 天才画家の光と影」
レンブラントやルーベンス、ベラスケス、フェルメールなど多くの芸術家に影響を与えたバロック絵画最大の巨匠、カラヴァッジョ。38歳という若さで人生の幕を閉じた天才画家の破天荒な人生を描いた物語。創作を続ける一方で、絵のモデルとなった女性たちとの情事や、彼を支え続けた貴族との恋など、愛に生きる一人の男性の姿も写し出している。アンジェロ・ロンゴーニ監督、アレッシオ・ボーニ、エレナ・ソフィア・リッチ、ジョルディ・モリャほか出演。2010年2月より、東京の「銀座テアトルシネマ」にて公開予定。東京テアトル配給。

その点、昔も今も、頑ななまでに全編バリバリ巻き舌のイタリア語を貫き通すイタリア映画には、えも言われぬ感動と爽快感を覚える。こうでなくちゃ!と思わず心でつぶやく。これだから、〈イタリア偏愛主義者〉は後を絶たないのだ。

19page.com

10の隙間

第38景 ガラスの靴

styling & text：eri
graphic design：Motofumi Nakashima
photographs：Suilen Higashino
hair & makeup：Yukiko Shigeyama (biswa.)
model：Shione Yukawa

mother、chicoのデザイナーeriさんが、日々の隙間からこぼれ落ちた言葉を一つ一つ丁寧に形にし、そこから広がる様々な景色を読者に届ける連載。第38景は、透明なアンティークパンプスに、キラキラしたビジューの飾りをつけて。小さくて華奢なパンプスに、そっと足を入れるかわいい女の子。

ビジューパンプス 参考商品 chico（mother）／その他 スタイリスト私物

ガラスの靴

潮音の小さな足に合う靴は　なかなか見つからない
ある日　ヴィンテージを扱うお店の
美しいショーケースの中に　透明な　靴がありました
かかとにはバラが彫られていて
足を入れると　素足が透けて　まるでガラスの靴のよう
儚げで　壊れそうで　小さな小さなそれは
とても古いものだそうで
履けるかどうかが心配でしたが
その時分に　潮音のための靴を　探していたので
これしかない
と思い立ち　いただいて帰りました
そして　ほっそりと白くて　小さい彼女の足には
どこからが靴なのか分からないほど　似合っていた
彼女の数ある衣装の中の　いちばんはじめの　靴

でも　やっぱり　撮影や舞台で活躍するたびに
少しずつほころんで　今では役目を降りて
じっと箱の中に仕舞われていました
でも　この　思い出の大事な靴を　そのままにしているなんて
と　思い
さらに　古いイヤリングのパーツや月の形のモチーフなどを
ドウに飾り付けて
最後の晴れ舞台
傾きかけた陽の中の　ガラスの靴

eri
1983年2月11日　大雪の日生れ
chico、motherデザイナー
2006年、市川実和子さん、東野翠れんさんとの共著
『縷縷日記』（リトルモア刊）を上梓。
http://www.mothermother.com [mother]
http://people.zozo.jp/eri/ [blog]
○2010年1月3日（日）からの初売りで限定アイテムや福袋が
発売されます！ 詳しくはmother shop websiteをごらんください。
http://mothermothermother.blogspot.com

19page.com

FASHION DOCUMENTARY

minä perhonen ← ←←

volume 02. Simon Talsma

旅する ミナ ペルホネン

第二回 シモン・タルスマ

TAMAGO オーナー

2010年に15周年を迎えるミナ ペルホネン。ここでは、アニバーサリー企画として、ブランドのクリエーションを共に支えてきた人たちとミナ ペルホネンの物語を紹介していく。2回目となる今回は、11月にオープンしたばかりのオランダのセレクトショップ「TAMAGO」のオーナー、シモン・タルスマさん。届いたばかりのエアメールに語られた友情秘話を！

1992年にデンボシュにオープンさせたセレクトショップ「コブラ」は、私とクリスティーヌのファッションに対する並々ならぬ熱意の結晶です。コブラではドリス・ヴァン・ノッテン、アン・ドゥムルメステール、マルタン・マルジェラといったデザイナーの作品を、まだ彼らが無名だったオープン当初から扱っています。一貫して革新を追求してきたコブラから数多くのデザイナーが羽ばたいていきました。

ファッションビジネスに身を置く私たちにとって、トレンドを追うことは必要不可欠です。シーズンごとのトレンドサイクルは目まぐるしく移り変わり、売れ残った商品の値引率は右肩上り。皆川明氏と出会ったのは、そんな状況の真っ只中にあった2006年のパリでした。セールを全く行なわず、セール期間中には「ランドリー」という別ラインを発表するといった彼の考え方に共鳴した私たちは、明氏が手がける"ミナ ペルホネン"の取扱いを即断。ミナのコレクションにいたく感銘したクリスティーヌが07年春夏からオーダーを開始しました。コブラの客層にすんなりと受け入れられるかどうかという不安はありましたが全くの杞憂に終わり、順調に売上げを伸ばし続けています。

明氏との関係が深まるのはその時からです。彼のビジョン、クリエーション、デザインから受けた影響の大きさは計り知れません。そして友情が深まると同時に、アムステルダムに新たなショップを開く計画が持ち上がります。明氏の惜しみないアイディアと協力のもと、セレクトショップ「TAMAGO」が現実のものとなり、'09年11月1日にオープニングを迎えることができました。オープンして3週間、値引きをいっさい行なわない中でも客足は途絶えることがなく、うれしい悲鳴が続いています。ミナ ペルホネンの美しいカッティングやテキスタイルに魅了されて熱狂的なファンになる、といったケースも少なくありません。

明氏の15年にわたるミナ ペルホネンでの活動は新鮮な驚きに満ちあふれており、豊かなインスピレーションをもたらすと同時に明確な思想に基づいています。それがミナ ペルホネンの大躍進へとつながったのは言うまでもありません。そしてこの躍進はこれからも揺らぐことなく続いていくでしょう。クリスティーヌとともにミナ ペルホネンファミリーの一員でいられることを誇りに思っています。

シモンとクリスティーヌとは、私達のものづくりへの共感により
信頼が生まれ、時間の共有によって友情が生まれ、
お互いの喜びのために無心で尽くすうちに家族のようになりました。
ものづくりが生んだ奇跡のように感じます。

—— 皆川 明

19page.com

PHOTOGRAPH : AKIRA MINAGAWA / TRANSLATION : TAKAHIRO HONDA

19page.com

シモン・タルスマ　Simon Talsma

ビジネスと写真を学んだ後、1976年に妻のクリスティーヌ・ファン・リンドとともに写真店を立ち上げる。1年も経たないうちに、オランダ国内で初となる高速現象サービスを始め、日本のノーリツ社製のラボ機を使用。'80年には、13の写真店を構えるまでに成長し、日本のメーカーと取引きを開始。その後、'91年にこの事業を売却し、'92年にセレクトショップ「コブラ デン ボッシュ」をオープン。'09年、オランダ・アムステルダムにミナ ペルホネンをメインに取り扱うセレクトショップ「TAMAGO」をオープン。

ショップスタッフのcarolineさんが着用しているドレスは、日食や月食の「食」を意味する「eclipse」。ボディを柔らかに包むドレスは、右肩に変形ギャザー、ウエストの片側にタックをとってドレープを作り、その上部にちょうちょの手刺繍を施したもの。

ドレス¥48,300　ミナ ペルホネン

右ページ 頭に巻いたスカーフ¥23、100(参考価格) charles anastase(ディプトリクス)／ワンピース¥40、950 ディオン リー(H3Oファッションビュロー)
左ページ チュールボレロ、チュールスカート 参考商品 Nyu／ブラウス¥53、550 STOLEN GIRLFRIENDS CLUB、シューズ¥67、200 Tim Van Steenbergen(共にラキッチ)／パンツ¥60、900 ディオン リー(H3Oファッションビュロー)／
パールネックレス(ショート)¥19、950、(ロング)¥25、200 キャラ アクセサリーズ／フラワーモチーフネックレス¥73、500 イネケ・オット(オブジェクト・バイ・ギャラリー ドゥ ボワソン)／
眼鏡¥33、600 ボーソレイユ(オプティカルテーラー クレイドル青山店)／頭に巻いたスカーフ スタイリスト私物

so-en Beauty

Pink Magic

photographs : Motohiko Hasui (FEMME, model), Tohru Yuasa (B.P.B., still life) / makeup : Masayo Tsuda (mod's hair) hair : Yutaka Kodashiro (mod's hair) / styling : Yuriko E model : MILI / text : Akira Watanabe

春の木漏れ日のように柔らかくて温かな、ピンクカラー。
キュートでありながらもどこかシックで、
繊細なのに大胆。そんなピンクの持つ力や魅力を
感じながら、ファッションとともにメークを楽しみたい。
精彩に富んだリリカルなメークをかなえる、ピンクの魔法。

play with PINK

19page. com

play with PINK

how to makeup　同じ"ピンク"でも、その色味や質感は様々。そんなピンクを遊ぶようにメークする時間が、色への興味と知識を深める。まずは、目もとにガイドライン。例えば**1**で、眉毛下に広く囲みを入れたら、その目頭側にはトライしてみたい色、**2**のような鮮やかなブルーをのせてみる。次に、中央から目尻にかけて**3**を。更にその上には**4**のように主張するピンクを重ねたい。下まぶたのラインに沿って入れた**5**はスパイス。まつげは、**6**や**7**の美しい発色のブルーやパープルで染めて。ほお骨に沿って入れたチークには、**3**のようなソフトなカラーを。**8**と**9**をリップにのせた時、ピンクという魔法のつえを知る。

1 一見マジックのような、リップカラーの独創性はジバンシイの真骨頂。プリンテッド・リップ No.1 ピンク・インプレッション ¥3,465(2010年1月15日より数量限定発売予定) パルファム ジバンシイ　2 クリーミーなスカイブルーのグリッターペンシルに持たせた、ほのかな輝きのトーン。グリッターペンシル 2409 ¥3,990(2010年2月12日発売予定) NARS(NARS JAPAN)　3 ナチュラルに仕上げる、きめ細かいパウダーのピュアピンクに可憐なカーネーションの花を想起する。ルミナイジング サテンフェースカラー PK304 ¥4,200(2010年1月1日発売予定) SHISEIDO(資生堂インターナショナル)　4 シアーな質感でグラマラスな唇を描くホットピンクに、本国アメリカでは"EASY LOVER"の名を付した。リップグロス 1648 ¥3,150(2010年2月12日発売予定) NARS(NARS JAPAN)　5 微細な輝きを与える、グレイッシュなシルバーブルーのアイシャドーがクール。スモール アイシャドウ スワーブ インテンションズ ¥2,415(2010年1月14日より限定発売予定) M·A·C　6 色と光を遊ぶウォータープルーフタイプのマスカラ。つやのあるクリアジェルに朝露を思う。カラー ニュアンスド マスカラ ジェル 02 BLUE RAY(2010年1月29日より限定発売予定) THREE　7 長さとパノラマ効果を持つビビッドなパープルが、エレガントで迫力のあるまなざしに。フェノメン・アイズ・エクステンション No.8 パープル・インプレッション ¥4,410(2010年1月15日より数量限定発売予定) パルファム ジバンシイ　8 真珠光沢パウダーや高保湿成分を配合した新ルージュで、色つやを持続させながら、ぷっくりした理想的な唇に。グロッシーパーフェクトルージュ RD224 ¥3,150(編集部調べ、2010年1月21日発売予定) マキアージュ(資生堂)　9 はちみつかと見まがうほどの豊潤な質感でありながら、べたつきを感じさせないリップグロス。ルミナイジング リップグロス BR108 ¥3,150(2010年1月1日発売予定) SHISEIDO(資生堂インターナショナル)

19page.com

classical mode

how to makeup　顔の中心に施したピンクを囲むようにベージュなどのカラーを添えるクラシカルなメークは　**1**を目頭に広く色づけることからスタート。続く上まぶたには、**2**のシアーなピンクを加えて。目の周りは**3**を選んで囲むように彩色、印象的なまなざしに。下まぶたの中央に置いた差し色の**4**は、ピンクを引き立たせてくれるキーカラー。そして上まぶたに**5**を重ねたら、チークには**6**を選択。ほおの中心からこめかみの下に向かい、小さな円を描きながら広く染めていく。**7**の上から**8**を重ねたリップは、透明感の高い、ヌーディカラーがベスト。うぐいすを思わせる、**9**で染めた指先に春を感じとる。

1 光を集めたようなつややかなゴールドベージュ。なめらかに広がる、そのつけ心地はまるでシルクのよう。ルミナイジング サテンフェースカラー BE206 ¥4,200(2010年1月1日発売予定) SHISEIDO(資生堂インターナショナル)　2 微細な粒子で、つけていることさえ忘れてしまいそうなほどの仕上り。軽くシアーなベールが肌を優しく包む。シアー シマー #5 ベール ピンク ¥6,090(2010年1月15日発売予定) ジョルジオ アルマーニ コスメティックス　3 まばたきをするたびに目もとから光があふれる、ブロンズブラウンがエレガントな表情を宿す。オンブル エサンシエル #86トラス ¥3,675(2010年1月8日発売予定) シャネル　4 若葉にも似た柔らかなグリーンが、草木の芽吹く春の訪れを告げる。ルミナイジング サテンアイカラー GR222 ¥3,150 SHISEIDO(資生堂インターナショナル)　5 スパイスのきいたフォギーなピンクのアイカラーが、洗練したピンクメークをサポート。プレスド カラー ヴェール フォー アイズ 28 SUNRISE PINK ¥2,940(2010年1月29日発売予定) THREE　6 するすると滑るクリーミーなグロースティックで肌を彩色したら、肌は上気したかのよう。サテン ラディアント スティック ブラッシュ カラー ¥3,675(2010年1月8日より表参道ヒルズ店にて先行発売、1月15日より限定発売予定) シュウ ウエムラ　7 ノーブルなリップフォルムを生む、透明感の高いヌーディカラー。アルマーニシルク #98 フローズン ピンク ¥3,885(2010年1月15日より限定発売予定) ジョルジオ アルマーニ コスメティックス　8 まるで桜の花びらのようにはかなげなシアーピンクが、しなやかなリップを映す。リップガラス アイススケープ ¥2,205(2010年1月14日より限定発売予定) M·A·C　9 ピンクカラーに染まったファッションを飾るのは、ココアベージュに彩ったシックな指先。ヴェルニ #505 パティキュリエール ¥3,045(2010年1月8日発売予定) シャネル

10page. com

BOURJOIS

ナタリー・レテの描くパリ、リミテッドエディションをねらえ！

ブルジョワの歴史が幕を明けた、1863年のパリ。その、歴史と驚きに満ちた街へのオマージュ――ブランドの名を広く知らせたチークとアイシャドーが限定版〝パリジャンヌ コレクション〟でお目見え。アーティストやイラストレーターとして活躍する、ナタリー・レテの手がけた色鮮やかなパッケージから、パリの文化の香り漂う。

ブラッシュ パステル ジュ（限定パッケージ） 1 32 アンブルドール 2 33 リラドール 3 34 ローズドール 各¥2,100 オンブル ポピエール（限定パッケージ） 4 08 ベージュ ロゼ 5 90 ブラン ディヤファンヌ 6 04 ノアール プレシュー 7 25 アルジャン 8 72 ヴィオル アブソリュ 各¥1,995（すべて12月25日より限定発売予定） ブルジョワ

NARS

ツールがもたらす変化
メークアップの付加価値を感じて

伝統的な日本の美の象徴である芸子や歌舞伎に着想したメークアップブラシが誕生。コンセプトと機能に、〝伝統とモダニティの融合〟の意味を持たせながらも日常使いできるというツール本来の使命も忘れない。NARSの象徴であるブラックマットでデザインされた3本はいずれも、高品質な黒いやぎの毛を採用。「女性たちの持つ魅力を、最大限引き出すための力を与えたい」という、フランソワ・ナーズの思いを感じられるアイテムだといえるだろう。

メーキャップブラシ　上から　#20 ¥8,610、#21 ¥4,410、#27 ¥5,775（すべて2010年1月2日発売予定） NARS（NARS JAPAN）

MAJOLICA MAJORCA

2ステップのマスカラが生み出す、ドラマティックなまなざし

"She was a doll"をテーマにした、マジョリカ マジョルカの春。アイシャドーなど全10アイテムをラインナップする中でも、マスカラベースとマスカラは必見。太くて長い、濃いまつげの基盤を作る、漆黒ファイバーを配合したユニークなベース。続くWコームのマスカラが、あでやかなインパクトのあるまなざしを実現。超極太なボリュームを自在に操る新マスカラでドーリーメークを楽しみたい。

右から　ラッシュボーン ブラックファイバーイン ¥1,260、ラッシュエナメルグラマー ボリュームオン 1種 ¥1,260（共に2010年1月21日発売予定） マジョリカ マジョルカ（資生堂）

shu uemura

アーティストブランドが放つ、メークアップのための新メソッド

光沢のあるベースに微細な輝きを持ったパウダーを重ね、大胆なアイメークを繊細に描く――リキッドとパウダーの異なる二つの形状を備えた新アイテムを、最新作のモード メークアップで発表。「メークアップは顔の存在価値を上げるもの。だから美しくなければならない。アートとは五感を通して感動を呼ぶもの。それはメークアップも同じ。その美しさを心地よいと思い、その美しさに心躍るものでなくてはならない」との言葉で1968年に始まったモード メークアップは、今春、〝エジェリー（＝ミューズ）〟で130作品を数える。

アイ シマー デュオ　右から　スターリー バイオレット、グリント ブルー、シャイニー ミント 各¥3,990（2010年1月8日より表参道ヒルズ店にて先行発売、1月15日より限定発売予定） シュウ ウエムラ

セレクト アイカラー 全25色 右から 01、13、24 ¥6,930、07、12、21 ¥6,930（共に専用ケース込、2010年2月25日発売予定） ポール＆ジョー ボーテ

PAUL & JOE BEAUTE

アイカラーパレットで触れる、〝作る〟という喜び

意のままに、好みの色だけを詰めたアイカラーパレットがあったなら――女の子なら一度は仮想したことがあるのではないだろうか。そんな願いをかなえるアイカラーパレットが、ポール＆ジョー ボーテから登場する。シャイニー、パーリー、マットの異なる3つのテクスチャーを備えた25色は、ひと塗りで確かな発色が可能。そのしっとりとなめらかな感触で、旬なアイメークを生む。キュートなピンクのパレットに何色を詰める？

GIVENCHY

異なる質感と色を遊ぶ、ユニークなアイカラーパレットが誕生

斬新な発想で楽しませてくれる、ジバンシイ。「色彩とは波動そのもの。その波動が視覚から脳に伝達され、精神や感情を呼び起こす」とは、メークアップ アンド カラー アーティスティック ディレクターであるニコラ・ドゥジェンヌの言葉だ。その思いを具現化した新しいアイカラーは、超微粒子の粉体を均一化。4つの異なる質感を1パレットに配することで、メークアップの可能性に挑む。次はどのようなアイディアで私たちを驚かせてくれるのだろうか。

ル・プリズム・アイズ・モノ 全16色 1 0… スタイリッシュ・グリーン 2 04 マスト・ハブ… ブルー 3 03 ヒップ・グレー 4 02 ニュー… ルック・モーヴ 5 01 ショーイー・ブラッ… 6 16 デザイナー・ホワイト 7 10 スマート… ヌード 8 09 モーディッシュ・ブラウン 9 0… ファンシー・コーヒー 10 07 ファッション… ピンク 11 06 シック・コーラル 12 15 ク… ュール・ベージュ 13 14 エレガント・トー… 14 13 トレンディ・プラム 15 12 カジュア… ル・カーキ 16 11 ドレッシー・インディゴ 各… ¥3,780（2010年1月15日発売予定） パ… ファム ジバンシイ

photographs : Tohru Yuasa(B.P.B.), Norifumi Fukuda(B.P.B.)

NEWS

NEWS

NIKEフラッグシップストア原宿

ナイキのすべてを体感できる、国内最大のショップオープン

原宿にオープンしたナイキのフラッグシップストア。このショップの魅力としてまず挙げられるのが、片山正通とのコラボレーションによるインテリアデザインだ。1階から2階に続く階段にディスプレーされたシューズのシャンデリア、1600足のシューズソールで制作した壁、さらに1930年代のジムで使用されていた椅子など、見どころ満載。また1階の〝ランナーズスタジオ〟では、実際にランニングをしながら自分に合ったシューズを選べるサービスのほか、ユニークなプログラムも。2階の〝NIKEiD STUDIO〟では、シューズやバッグをカスタムメードすることができる。また、世界で3店舗のみでしか展開していない〝エアフォース1〟のカスタムも可能だ。さらに3階は、世界で2店舗目のフットボール専門フロア〝ナイキ ブーツルーム〟となっている。店舗面積と比例する豊富なプロダクトラインナップはもちろんのこと、スポーツの魅力を様々なかたちで発信する、ショップという枠には収まりきらないスペースだ。

「NIKEフラッグシップストア原宿」
東京都渋谷区神宮前1の13の12
TEL03-6438-9203
11時～20時営業　不定休

1 シューズの木型で作られたディスプレー。2,3 3階の〝ナイキ ブーツルーム〟。4 1930年代のアンティークレザーチェア。5 スタイリストの三田真一さんによるスニーカーを使ったアート作品。6 階段の天井には約500足の真っ白なシューズをつるしたシャンデリアが。7 世界各国のランニングイベントのゼッケンをつり下げたディスプレー。8 広い店内。オープン時は11人のアスリートとのコラボレーションプロダクトを展示&販売。9 カスタムできるスニーカーのバリエーションも豊富。10 スタイリッシュなディスプレー。11 1階〝ランナーズスタジオ〟の壁面にはワッフル型が埋め込まれている。

19page.com

19page.com

NEWS

ヴァルカナイズ・ロンドン

ラグジュアリーな英国流
アーケードショップが誕生

東京・南青山の骨董通りに、ブリティッシュブランドの複合店「ヴァルカナイズ・ロンドン」が誕生。〝ロンドンに暮らす人々の上質なライフスタイルを支えるショッピングアーケード〟をコンセプトに40を超えるラグジュアリーブランドを集結させた、ブリティッシュブランドの聖地ともいえるショップだ。1階はグローブ・トロッター、イーリー キシモト、ジョン スメドレーなど『装苑』でもおなじみのブランドに加え、ミサ ハラダ ロンドン、老舗の傘ブランド、フォックス・アンブレラなどの国内初となる直営店、リバティの初のコンセプトショップのほか、アクセサリーやコスメアイテムも充実。オーガニックにこだわったカフェ「ジ・オーガニック・カフェ」も併設している。2階はメンズ中心で、ファッションブランドはもちろん、ミニカーブランドのコーギーなど幅広いラインナップが魅力。イギリスの魅力を心ゆくまで堪能できる贅沢なショップだ。

「ヴァルカナイズ・ロンドン」
東京都港区南青山5の8の5
TEL03-5464-5255
11時〜20時(カフェは月〜金曜9時〜、土・日曜・祝日11時〜)営業　不定休
http://www.vulcanize-lon.com

1 ジョン スメドレーのニット。2 フラワーショップ。ケネスターナーのプリザーブドフラワーやキャンドルを扱う。3 ミサ ハラダ ロンドンのコーナー。4 ハンターのレインブーツと、フォックス・アンブレラの傘も豊富な品ぞろえ。5 入口を入ると、英国ブランドをまとった紳士と淑女がお出迎え。6 グローブ・トロッターのトラベルケースがずらり。7 店頭を飾る、ユニオンジャックのジャガー。8 ベアトリックス・オングのフラットシューズ。9 リバティのオリジナルテキスタイル。10 ミラーハリスやペンハリガンなどを扱うコスメコーナーも充実。11 オーガニックの雰囲気が漂う清潔感のあるカフェコーナー。12 英国ブランドの多彩なウェアが一堂に会する。

STUDENT TIMES

服飾の世界に未来を夢見て、日夜、勉強に遊びに励む学生たち。彼らが発信する様々なイベントや情報を紹介する連載の12回目は、約2週間の準備期間を経て11月19日～23日に開催された、スズキタカユキさんと文化女子大学クリエイティブデザインコースによる企画、メコンフェスティバル「アート・インスタレーション」と、11月2日～4日に行なわれた文化服装学院の文化祭ファッションショーをご紹介。

photographs : Tohru Yuasa（B.P.B.）, Norifumi Fukuda（B.P.B.）

VOL.12 スズキタカユキ×文化女子大学 メコンフェスティバル「アート・インスタレーション」文化服装学院 文化祭ファッションショー

スズキタカユキ×文化女子大学 メコンフェスティバル「アート・インスタレーション」

東京芸術劇場にて5日間にわたり開催された「メコンフェスティバル2009」は、日本とメコン川流域諸国の人々とをつなぐお祭りのようなイベント。演劇公演やコンサートのほか、地下1階のロワー広場では、特別展示「あふれ出すメコンの彩り～纏うアート・インスタレーション～」が行なわれ、文化学園ファッションリソースセンターの協力のもと、この展示にデザイナー、スズキタカユキさんとのコラボレート企画として、文化女子大学クリエイティブデザインコースの学生が参加した。メコンの伝統工芸品である手織りや草木染、手刺繍が施された布と他素材を組み合わせ、スズキさんの指導のもと"纏(まと)う"衣装を学生が制作。学生ならではの発想とスズキさんのクリエーションが融合した魅力的なイベントとなった。

作品ができるまで

スズキさんによる指導

布の選択や講義を経て、実際にスズキさんによるデモンストレーションが行なわれた。生地をトルソーに巻きつけ、ある程度の流れや方向性を決めたらデザイン画を描き、制作するという、布の状態から形にするまでのプロセスを教わる。

完成!!

展示も無事完成し、スズキさんも交えて皆で記念撮影。お疲れさまでした！

展示準備・設営

展示当日の朝、会場裏では真剣に設営準備をする学生たちの姿が！本番に向けて、細かい部分の最終調整も行なう。

進行状況チェック

学生がそれぞれ制作した作品をスズキさん自らがチェックし、1点ずつにアドバイスを行なう。

19page.com

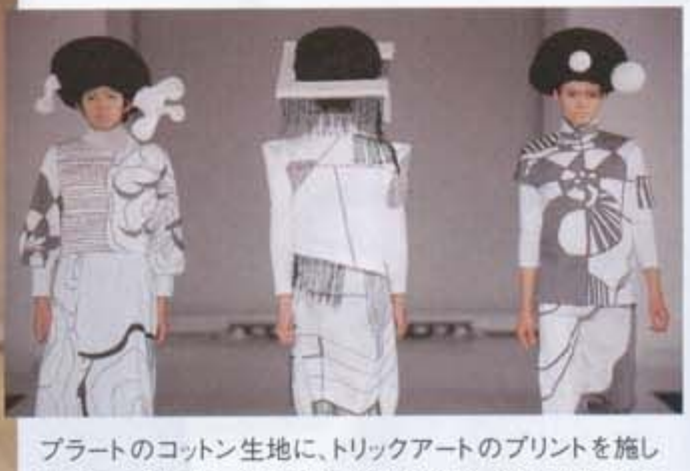
イタリアのプラートから素材提供
文化服装学院 文化祭ファッションショー

毎年恒例の文化服装学院の文化祭は、全学生が総力をあげて行なう一大イベント。2009年は「律動」をテーマに、規則的に繰り返される動きやリズムなどが根本から変わったらどうなるのか……様々なものとの融合と調和を表現。また、今回はイタリア・プラート商工会議所の協力で、テキスタイル産業が最も盛んな、プラート、フィレンツェ、ピストイアの3県に広がる12自治体を含むプラート・テキスタイル地区の素材を使用。それぞれの地域が得意とする素材を最大限に生かしたショーを繰り広げ、大盛上りを見せた。ここでは、プラートの素材を使用した作品をメインにご紹介。

光に隠された真実はすべて偽り……闇の支配者をにおわす、ハードで未来的な1シーン。プラートのレザーのような質感を放つプリント生地を、構築的にアレンジ。

2シーンは、フランス語で"本をとじ合わせる技術"を意味する「reliure」がテーマ。プラートのコットンを中心に使用し、ページをめくるたびに広がるカラフルでメルヘンな世界を表現。

例年とは違い、セクシーで大人っぽいイメージに仕上げたニットがメインの3シーンでは、プラートや国内の糸を使用し、細部までこだわって編まれた力作が勢ぞろい。



プラートのコットン生地に、トリックアートのプリントを施したユニークな7シーン。プリントだけでなく、身につけている小物まで、様々な部分にからくりが仕掛けられている。

もこもことした形と鮮やかなグラデーションが魅力的な5シーンは、「抱」をテーマに、優しく包み込むようなデザインに仕上げた。写真のコートはプラートのウールを使用したもの。

「深化」をテーマに、深く、暗く、重い世界をプラートのウールで表現。穴があけられたデザインやウールどうしを複雑にからみ合わせたパンツなど、ウールの特質を生かした作品に。

初めは、りりしいスーツ姿で登場し、歌舞伎の引抜きの手法でドレス姿に早変りするという演出で観客を沸かせた9シーン。スーツのジャケットにプラートのウールを使用。

軽い素材のオーガンディを使用し、その時々を流れる「瞬間」をイメージしたシーン。ふわっとしたディテールやアシメトリーのデザイン、動きの流れを感じる帽子もポイント。

19page.com

"Disk1"、"Disk1.me"、"Sha La La Boum Boum"の3つのラインをミックスさせた2010年春夏コレクションのイメージビジュアル。photograph : Sai(http://www013.upp.so-net.ne.jp/blue_jc/)

New comer

期待のクリエーターたち

9年目に突入した連載「ニューカマー」は、ファッションブランド&小物などを中心に『装苑』ならではの視点で、今後が期待されるブランドをピックアップし、紹介していきます。ニューカマーブランドの情報も募集中です。

editing : Mikiko Akiyama 秋山美紀子
●フリーのファッションエディターとして活動。ウェブセレクトショップ「marmelo」を手がけ、ファッションプランナーとして講師等も務める。http://www.shop-marmelo.com

photographs : Hide(B.P.B.)

シンプルな中に造形的な遊び心をプラス "Disk1"の服

ブランドコンセプトは「シンプルとオリジナルのコアビタション(仏語で同居を意味する)」。着心地のいい天然素材を使い、シンプルで普遍的アイテムのTシャツを造形的なアプローチでデザイン。オリジナリティの強い、アイデンティティあるアイテムに仕上げている。現在は、3つのラインで展開。メインブランドである"Disk1(ディスクワン)"は、洗いをかけた綿やシルクなど着心地のいい素材を使った、クリーンでシンプルなレディス&メンズウェア。"Disk1.me"は、グラフィックロゴデザインを特徴とし、素材にジャージーを使用したコレクション。"Sha La La Boum Boum"はキッズラインとなっている。「物作りの本質を忘れず、創作から制作まで自ら行ない、独自の世界観を表現しつづける」という、注目のブランドだ。

Daisuke Takahashi
高橋大輔●1977年生れ。高校卒業後、渡仏しエスモード・パリに入学。卒業後、パリのクリエーターのアトリエにて、パリ・コレクションのニットデザイン、パターン、アクセサリーなど担当する。同時にオリジナルデザインのアクセサリーや帽子などを作り、パリ市内のブティックで販売。2005年より、"Disk1"をスタートし、'06年より日本での販売を始める。2010年1月3日(日)〜12日(火)まで代官山「MAISON GODNARSKI.」(http://www.maisongodnarski.com/)にて'10年春夏の先行受注を開催。掲載の春夏アイテムは2月下旬より店頭販売スタート。

グラフィックロゴデザインを特徴とし、素材にジャージーを使用したコレクションの"Disk1.me"。枕カバーからインスピレーションを受けたジャージーバッグ 各¥15,750

袖口と裾にさり気なく水玉ラインが施されているシルクチュニック ¥19,950 Disk1

ボタンのとめ方で、様々なドレープの表情が楽しめるドットワンピース¥24,150 Disk1

水玉の生地と2枚重ねになっているダブル袖チュニック ¥19,950 Disk1

繊維問屋街として有名な東京・馬喰町は近年、ギャラリーやクリエーターなどが拠点を移し、注目の場所となっている。その先駆け的存在の空間「アガタ竹澤ビル」の1室に"Disk1"はある。アートギャラリーやカフェもあるので、ぜひ訪れてみて。「Disk1 Atelier & Shop」東京都千代田区東神田1の2の11 アガタ竹澤ビル304 TEL03-6240-9852 12時〜19時営業 水・日曜休 http://www.disk1.me

pilot program gallery「P2G」での展示風景

「持ち運ぶ空間」Kagari Yusukeの白いバッグ

「現実の壁のように形状劣化が美しく、汚れてきれいな白いバッグ、あるいは持ち歩く彫刻のようなバッグを目指します」という"カガリユウスケ"のアイテム。バッグの本質は「持ち運ぶ空間」だと仮定し、空間は壁によって作られると考える。「バッグ=持ち運ぶ空間→空間を作るもの=壁→壁=バッグ」というわけだ。そこでバッグの革に塗られたのが、なんと壁の穴埋めに使われる白いパテ。平面な革にパテを厚く塗り、1か月寝かせた後、縫い上げてバッグの形に。再度パテを塗り、ニスでコートして仕上げる。もちろん途中には、ほかに複雑な工程がある。「ウォール」と名づけられたこのシリーズは、使い込むほどに柔らかさが出ることのほか、ひび割れや剥離、色移りがすることも特徴。「この汚れていく様が醍醐味と思い、使っていくことが"ある意味で美しい"と思えるかたにおすすめします」というデザイナーの心意気もいい。

Yusuke Kagari
明松佑介●1984年生まれ。大阪デザイナー専門学校スタイリスト科卒業。卒業後、独学でバッグ制作を始め、2005年にバッグブランド"Kagari Yusuke"を立ち上げる。'07年、東京・小伝馬町にニットデザイナー"モキリー"と、アトリエ&ギャラリー「P2G」をオープン。「P2G」東京都千代田区東神田1の3の5 ミツヨシビル1階 TEL03-3861-6031 http://www.p-2-g.com(オープンはイベントにより異なる)「Kagari Yusuke」 http://www.yusukekagari.com/

ウォールリュック¥60,900

ウォール-cut to space-¥52,500

ウォレット¥13,650

ウォールベルト¥26,250

ウォールトート
¥60,900

ウォールポケット
¥37,800

ボールチェーンに
カメレオンが
ぶら下がっている。
しっぽの先には
キュービックジルコニアが。
カメレオンネックレス
¥16,800

鹿の剥製がモチーフ。
キュービックジルコニアの輝きも美しい。
左 メスの鹿リング¥23,100、
右 オスの鹿リング¥22,050

スカルの口が開き、チェーンに
かみつくことができるので
サイズの調整が可能。
スカルリング¥25,200

カメレオンをリアルに彫刻した
5cmもの巨大なキーホルダー。
ボール部分を外して、
カギをつける。¥33,600

フリーサイズのカメレオンリング。真鍮に23金メッキを施したものと、
いぶし仕上げのタイプがあり、スワロフスキーが施されている。
左上 いぶし仕上げ¥18,900、左下¥19,950、
右上 メッキ仕上げ¥18,900、右下 ブラックいぶし仕上げ¥18,900

リアルなカメレオンが特徴 "ELCAMI"のアクセサリー

周りの色や光で体色を変化させるという爬虫類・カメレオンをメインモチーフに展開する"エルカミ"。あまりにもリアルな仕上りに、思わずドキッとさせられる。「素材となる色、デザイン・形の色、感情の色など、数々の色にまつわるものからインスピレーションを受けて、形にしていくブランドです」という。カメレオンだけでなく、すべてのモチーフは、デザイナー自身によりカービング(彫刻)され、制作したオリジナル。ほかにも凛とした表情を見せる鹿のリングや、極小のスカルが口を開き、チェーンにかみつくというギミックが施されたシリーズなど、どのアクセサリーも精巧さと驚きにあふれている。男女共に楽しめる、アイテム展開が魅力で、今後登場するモチーフにも大いに期待できそうだ。

Takaharu Mugikura
麦倉隆晴●1974年生まれ。彫金学校を卒業後、東京・御徒町の貴金属加工、製造会社を経て2006年より独立。コンテンポラリージュエリー "haru mugikura"と、色をテーマにしたブランド"ELCAMI"の制作活動をしつつ、貴金属加工、製造の経験により、数々の有名ブランドの原型から量産まで手がけている。「FINAL WORKS」 TEL03-3831-0122 http://www.final-works.jp

Newcomer news

バッグブランド"Coquette"から "porte de reve"デビュー

革バッグを中心に展開しているブランド"Coquette(コケット)"から、新ブランド"porte de reve(ポルト・ド・レーヴ)"が誕生。インポートファブリックを使った、バッグ、インテリアプロダクトを展開する。ブランド名はフランス語で「夢の扉」を意味し、その扉の奥へとナビゲートするというイメージで、ロゴにはクジャクのモチーフが使われている。ランチに出かけるときのお供のバッグ、花を飾るフラワーポット、ホームパーティにぴったりなワインバッグ、クッションカバーやラグマットなど、毎日を楽しく過ごせるアイテムが豊富にラインナップされている。「Coquette」TEL03-5941-6613 http://www.coquette.jp

ポートフォリオとは?

A4サイズのクリアポケットタイプのファイルに、デザイン画、テーマ、素材、過去の作品の写真など自分をアピールするためのものをセットした、審査員へのプレゼンテーションです。テーマをあらゆる方法で表現してください。ページ数に制限はありません。

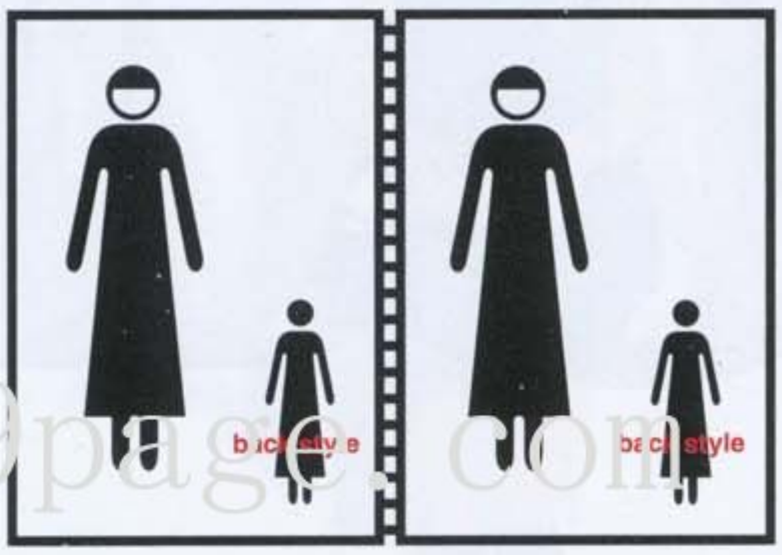
1ページ目

●審査を希望する審査員名
●テーマ
●郵便番号、住所、電話番号、氏名、年齢、職業(学生のかたは学校名、会社員のかたは会社名)

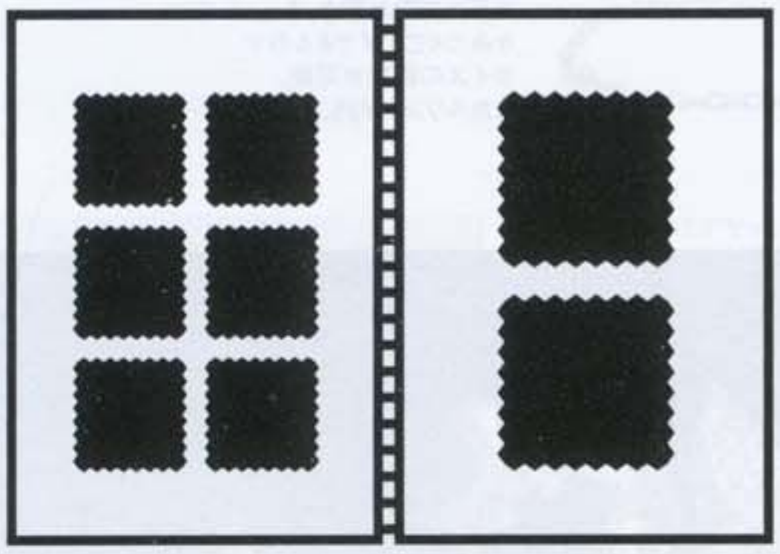
※結果発表は電話連絡のため、電話番号を必ず明記してください。

2ページ目以降

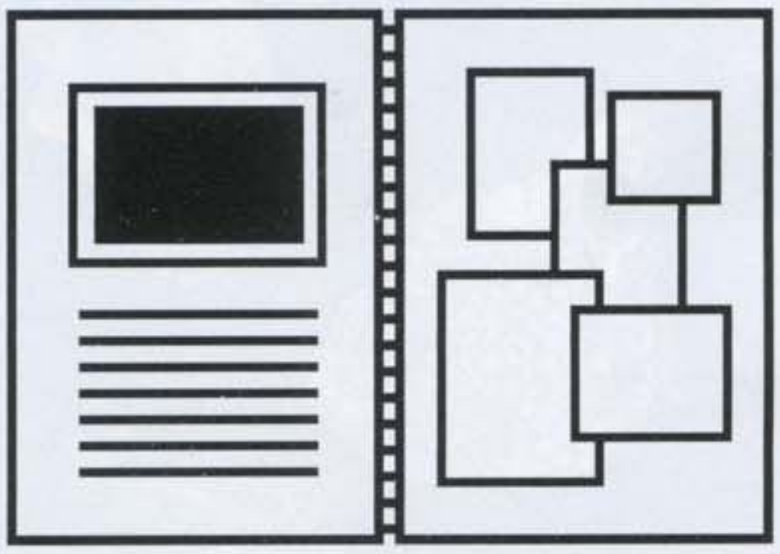
(ページは順不同で可)



●デザイン画
枚数に制限はありません。(そのテーマが伝わるよう3点以上)



●素材
実際に使用したいもの、またはイメージに近いもの。



●フリースペース
イメージビジュアルや過去に製作した作品の写真、テーマの試作品、自分の経歴など(コンテスト受賞経験なども含む)、自分をアピールできるように。

19page.com

第84回

装苑賞

応募方法

装苑賞は新人デザイナーの登竜門として、日本のファッションコンテストの中で、歴史と権威を誇る唯一のコンテストです。『装苑』のバックアップのもと、世界で活躍するトップデザイナーが審査を行ない、新しい才能を輩出していきます。

システムは

●A4サイズのポートフォリオでご応募ください。(詳しい内容は図説参照)
●募集は年に2期あります。
●審査員が候補者をそれぞれ4名選出します。(1次審査)
●選出された4名は実物作品を1体製作します。
●作品を撮影後、審査員と対談します。(2次審査)
●各審査員が、4名から2名に候補者を絞ります。
●最終審査へ進んだ候補者は、合計3体作品を製作し、ミニコレクションとしてのショー形式で審査されます。

審査員は

服作りに携わっている世界的デザイナーが、毎期選考者となります。

特典は

装苑賞は賞状、トロフィと賞金100万円、副賞として協賛各社からの商品などのほか、パリの学校に留学する特典が与えられます。佳作1、2位はトロフィと賞金、副賞として協賛各社からの商品などがあります。

募集作品、テーマは

レディス、服地選択自由。各自の作りたいものをテーマとし、ポートフォリオ内に明記します。

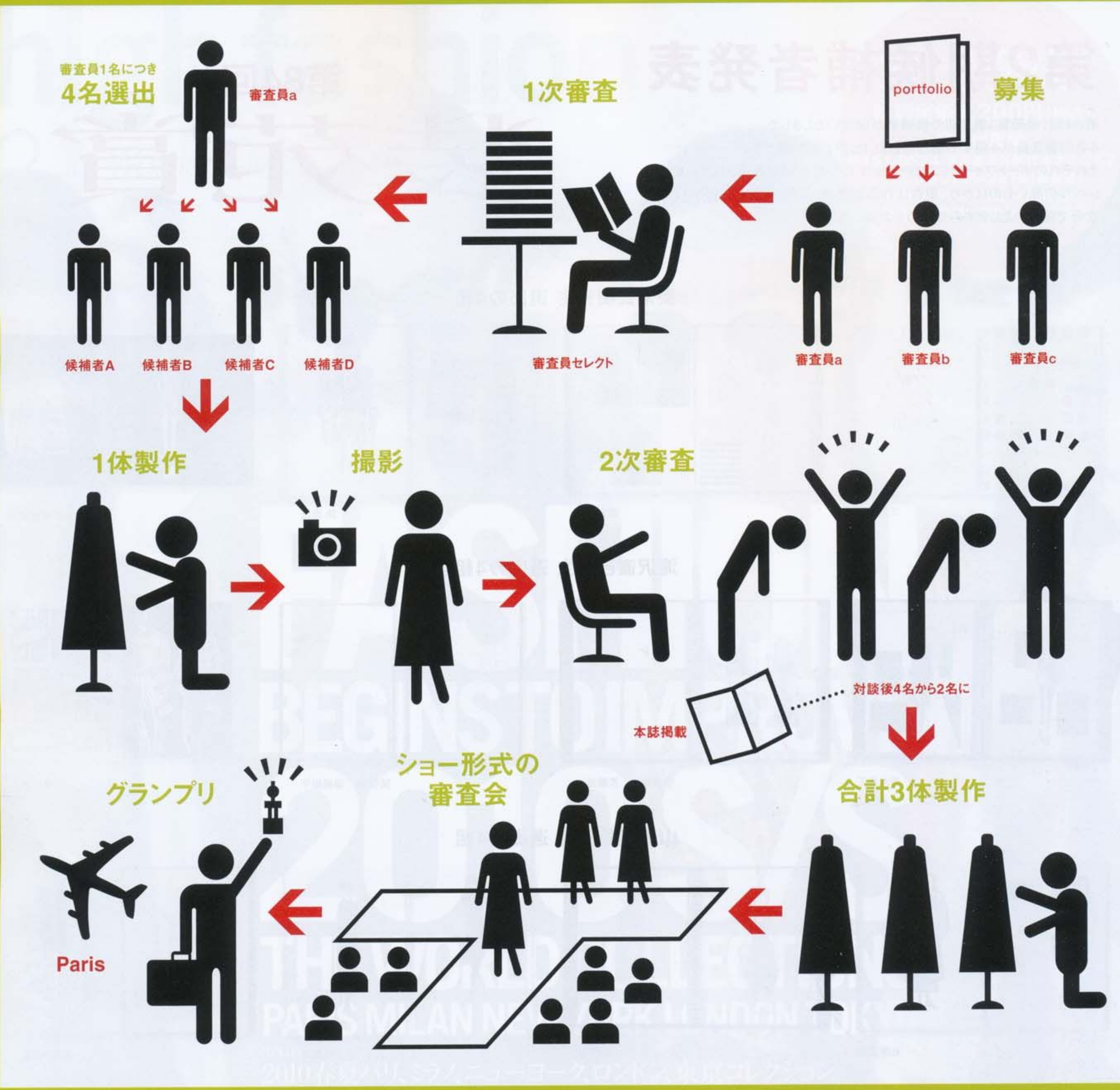
応募資格は

服飾デザインを職業としていないかた。ただし、服飾デザインを職業としてから2年間は応募できます。未発表のデザインに限ります。審査員1名に対して、1冊のポートフォリオに限ります。一つの募集期間で審査員それぞれに応募することも可能ですが、テーマを変えることを前提とします。2名以上の審査員に選出された場合には、候補者本人と相談のうえ決定します。

その他

候補入選者には3万円の製作費を当方で負担し、実物作品を1体製作していただきます。2次審査の対談後、選出された候補者には改めて製作費を当方で負担し、最終実物作品を合計3体製作していただきます。
●応募されたポートフォリオは「装苑賞」の目的以外に利用することはありません。また、いかなる場合も返却いたしませんので、ご了承ください。
●1次審査通過者には編集部より電話にてご連絡いたします。

第84回第2期審査員の先生は、菱沼良樹先生、滝沢直己先生、山本里美先生、岩谷俊和先生です。
次号にて、先生と候補者の対談が掲載されます。ご期待ください。
応募先 〒151-8524 東京都渋谷区代々木3の22の7 文化出版局『装苑』編集部装苑賞係　問合せは『装苑』編集部装苑賞係　TEL03-3299-2683
装苑賞WEBサイト http://www.bunka.ac.jp/soen/ 装苑賞についてのあらゆる情報が掲載されています。ぜひ一度ごらんください。



年間スケジュール	第1期 コシノ ジュンコ、田山淳朗、津森千里、丸山敬太	第2期 岩谷俊和、滝沢直己、菱沼良樹、山本里美
募集期間（最終日の18時必着）	4月24日（金）～5月25日（月）	8月24日（月）～9月25日（金）
1次審査（ポートフォリオ）	5月28日（木）～6月26日（金）	9月28日（月）～10月26日（月）
製作・撮影	6月30日（火）～7月30日（木）	10月30日（金）～11月30日（月）
2次審査（対談）	8月17日（月）～8月21日（金）	12月14日（月）～12月18日（金）
対談掲載、募集告知号	11月号（9月28日（月）発売）	'10年3月号（1月28日（木）発売）

- **2次審査通過者はトータル3体の製作**（対談終了後の約2か月が製作期間。完成した3体の作品は、ショー形式の審査会まで、編集部で保管します）
- **ショー形式のミニコレクションで装苑賞を決定**（2010年4月中～下旬開催予定）

※日程は多少前後することがあります。ご了承ください。

19page.com

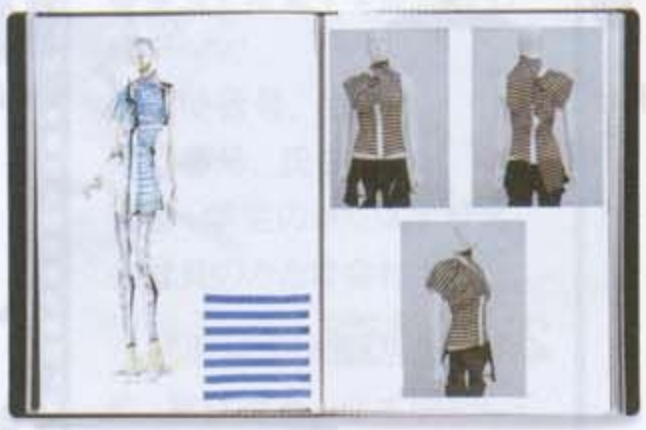
第2期候補者発表

第84回 装苑賞

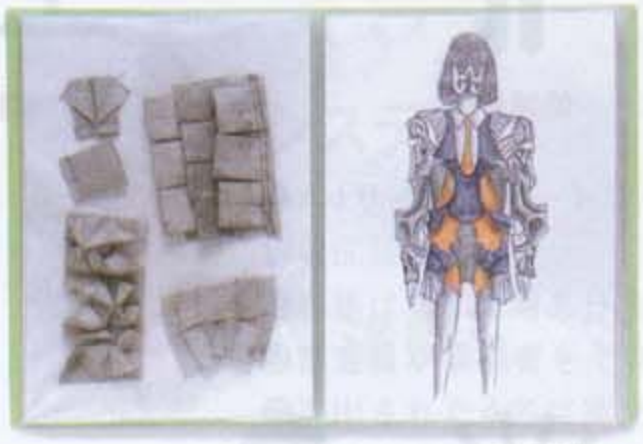
第84回「装苑賞」第2期の候補者が決定いたしました。
4名の審査員が4組ずつ選んだ合計16組の候補者たち。
それぞれのポートフォリオには作りたいものや世界観が表現されていて
レベルの高いものばかり。現在は作品製作後、撮影、対談と進行中。
次号で掲載いたしますので、どうぞお楽しみに。

菱沼良樹先生 選出の4組

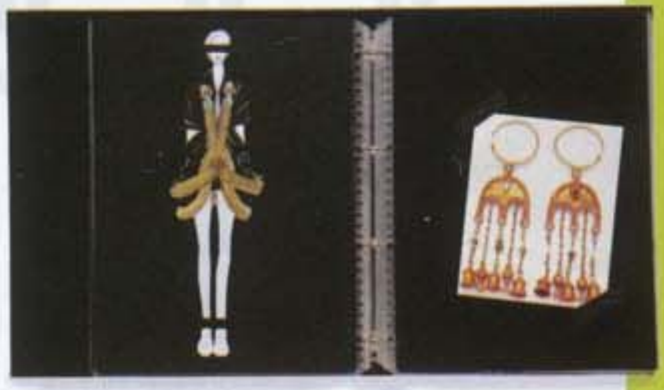
三宅佑果



西角真美



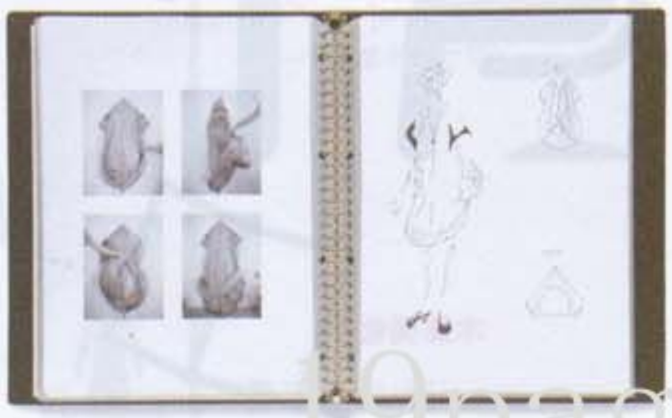
陳 聖雅



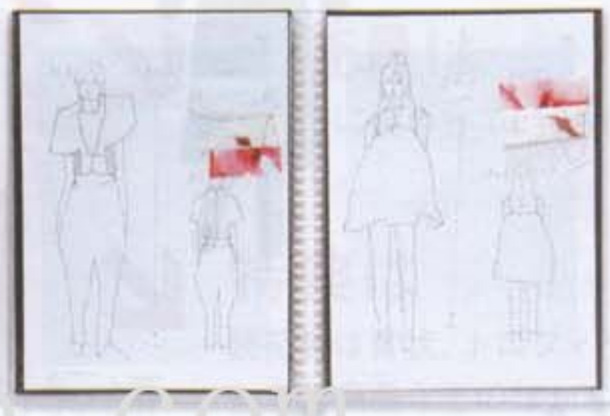
合田渉虹

滝沢直己先生 選出の4組

赤丸卓正



伊藤[illegible]生　[illegible]藤[illegible]也

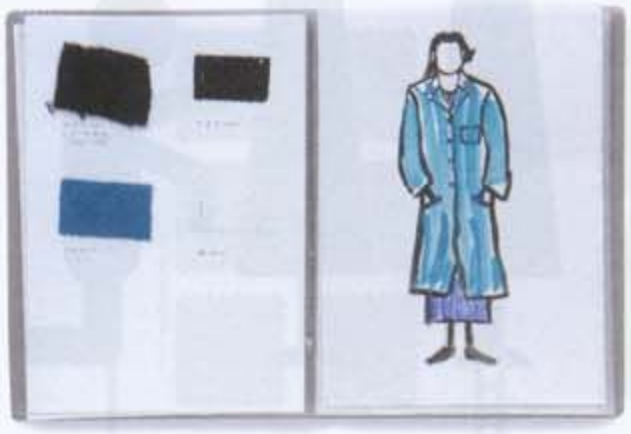


関谷 龍　藤崎陽平

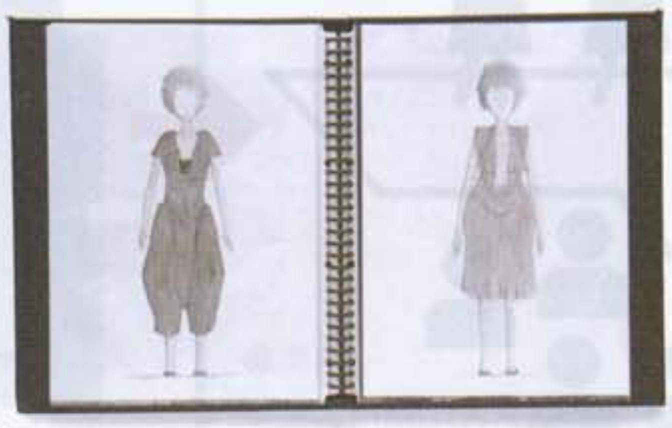
浅見友貴

19page.com

山本里美先生 選出の4組

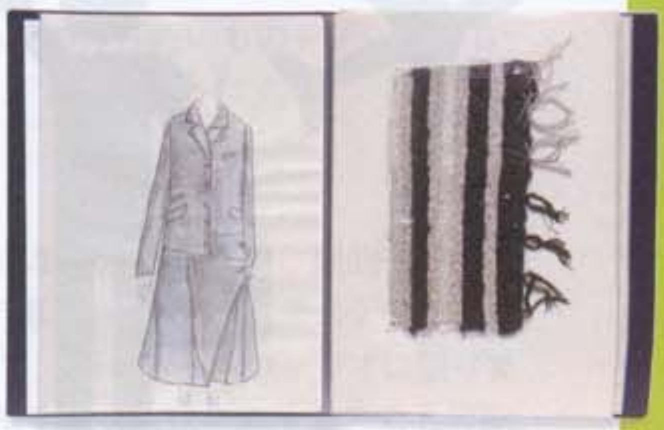


近藤正基



宮村 敦

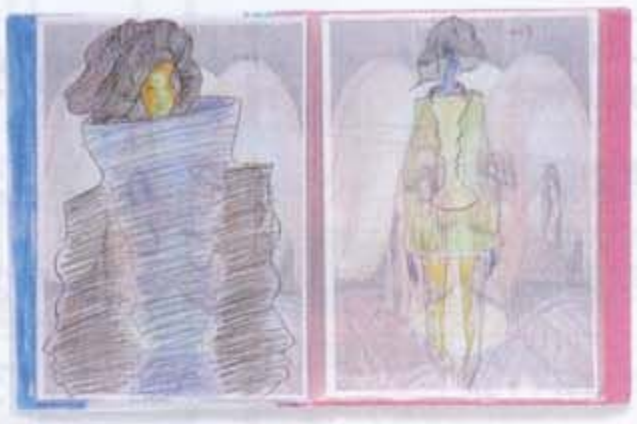
土屋智義



福山千代実

岩谷俊和先生 選出の4組

大貫洋平　新井夏希



井本敏子

糀 泰佑

中井亜沙子

第2期審査員　菱沼良樹　滝沢直己　山本里美　岩谷俊和

第2期候補者の対談掲載は3月号('10年1月28日(木)発売)になります。

high fashion
2 for Women+Men
2月号発売!
特別定価1,200円(税込)
文化出版局
〒151-8524 東京都渋谷区代々木3-22-7
TEL 03-3299-2578(販売部)
http:// books.bunka.ac.jp/
で最新号やバックナンバーを紹介
FASHION
BEGINS TO IMPROVE
2010 S/S
THE WORLD COLLECTIONS
PARIS MILAN NEW YORK LONDON TOKYO
[COLLECTIONS]
2010春夏パリ、ミラノ、ニューヨーク、ロンドン、東京コレクション。
ファッションが変わりはじめた。
ワールドコレクション12の視点/トレンド/各都市のイベント/バッグ&シューズ100
プリングル オブ スコットランド/資生堂とニューヨーク・コレクション/東京のバイヤーズセレクション
コレクションミュージック/デザイナーズインタビュー/9人のパーソナルなコレクションコメント
[BACKSTAGE]
東京で開かれたランバンのショー/ドリス ヴァンノッテン/ハイダー・アッカーマン
[BOOK IN BOOK]
DESIGNERS' FILE 2010
〈保存版〉世界のデザイナー、216組のプロフィール集。

NEW STYLE
リアルトレンドな合同展示会

exhibition manicolle tokyo in GIFT SHOW

2010,2/2(tue)-2/5(fri)

「来場者数、20万人」「出展者数、2,300社」国内最大規模のトレードショー！！

ギフト・ショーは、東京ビッグサイト全館を使用する国内最大規模になるパーソナルギフトと生活雑貨の国際見本市です。　１日では、周りきれないほどの会場には、前回の開催から、アパレル・ファッションの合同展示会「manicolle tokyo」「FRONTIER」も加わり、アパレル、雑貨、アクセサリー、カバン、靴、帽子、ファッション小物、アート、インテリア、グラフィック、コスメなど、幅広いジャンルのアイテムが出展されます。　また、それらを求めて、国内外より２０万人の来場者が訪れ、毎回ここから、新しいムーブメントが発見されていきます。

「クリエイター系ブランド」「NEWブランド」「新進気鋭ブランド」が、多数出展！

出展料が安く、多くのクリエイター系のブランド、NEWブランド、新進気鋭のブランドが集まる展示会として認知されてきた、合同展示会「manicolle tokyo（マニコレトウキョウ）」。　また、その中から、独創的で、刺激的なアイテムを求め、他店との差別化をはかる為に、バイヤーが訪れ賑わいます。そんな、マニコレトウキョウと、ギフト・ショウが、前回の開催からタッグを組み、そして大きな反響を得る事ができました。その結果、幅広いニーズに答えることができ、今の時代に必要な形に、そして今後の展示会のトレンドとなる、もっとも注目すべき展示会です。

来場希望者募集中

のアドレスから、招待状申込みフォームに必要記入事項を明記して、お申込みください。
が近づきましたら、招待状をお送りいたします。
般の方、学生の方のご入場はできませんのでご了承ください。

tp://manicolle.com/#/visitor

出展者募集中

記のアドレス、出展申込みフォームから、必要記入事項を明記して、お申込みください。
申込み確認後、事務局より、メールにて「出展募集要項」をお送りいたします。　出展の
込みは、随時おこなっておりますが、ブースが埋まり次第終了となりますので、ご希望の
、お早めにお申込みください。また、マニコレ　トウキョウでは、出展希望者に対して
ーディションをおこなっております。　過去の展示会の様子は、ブログに更新してあり
。

tp://manicolle.com/#/exhibitor

icolle tokyo　Vol'10 in GIFT SHOW
：２０１０年２月２日～２月５日
：東京ビッグサイト
料金：150,000円～（税抜き価格）

icolle tokyo　Vol'11　in STAR SPACE
：２０１０年４月１３日～４月１５日
：渋谷スタースペース
料金：66,600円～（税抜き価格）
l'10の出展者は、特別割引料金が適用されます。
割引出展料金：47,600円～（税抜き価格）

共同主催
株式会社ビジネスガイド社 / ギフト・ショー事務局
東京都台東区雷門 2-6-2
Tel： 03-3843-9851　Fax：03-3843-9850
URL：http://www.giftshow.co.jp/
Mail：n-haga@giftshow.co.jp

主催、運営
株式会社manifani / manicolle tokyo 事務局
東京都台東区小島 2-1-4 エンドレス永和　1F-B
Tel：03-3861-2133　Fax：03-3866-3910
URL：http://manicolle.com/
Mail：manicolle@manifani.com
Blog：http://manicolle.com/mani_blog/

19page.com

文化系モデルクラブ

**モデルとして活躍するかたわら、文化系の分野で本業並みに活動している彼女たちを紹介する連載。
第2回目は、ファッションブランド"mio y"のミューズとしてイラストを描きながら、
新たにアート活動をスタートさせた山川未央さんのクラブ活動報告。**

photographs : Tohru Yuasa(B.P.B.)

mio y

今シーズンは「漂流」を
テーマに描いたイラストが
Tシャツやワンピースに
デザインされている。
左"船"Tシャツ¥15,750、
右"大陸地図"ワンピース¥15,750
ミオ(ファー ファー ラフォーレ原宿店
TEL03-3479-2005)

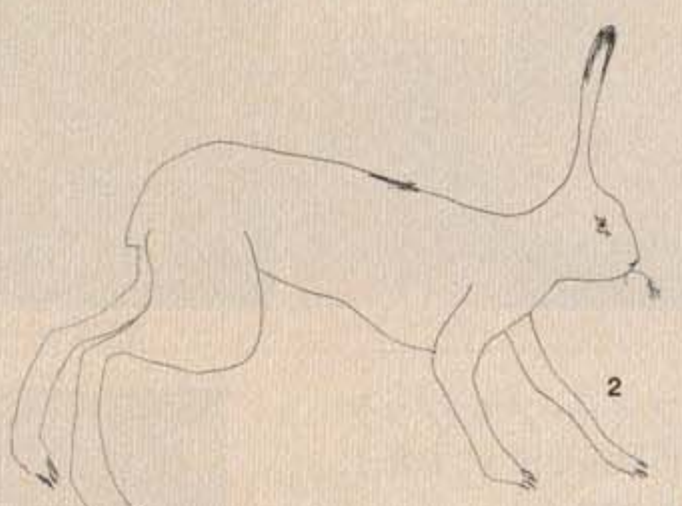
no.02
山川未央

MIO et MAYU

MIO YAMAKAWA

福岡県生まれ。2001年より様々なファッション誌や東京コレクションなどのショーで活躍。また'07年より「山川未央の着る服」をイメージして作られた"mio y"が展開され、本人の描く絵が洋服などのデザインにも使われている。'09年よりMIO et MAYUとしても活動中。http://www.mioetmayu.com

1



2

3

1 ギャラリーROCKETにて
行なわれた作品展のDM。
写真はかねてから交流のあるロックバンド
buddhistsonのSHIMAさんが撮影。
2 未央さんが描いた、buddhistsonの
バンドTシャツのイラスト。
3 MIO et MAYUの特製スタンプ

4

5

9

8

7

7,8,9 MIO et MAYUの子供服ライン「Cicek(チチェック)」。素材にこだわり、写真のワンピースはオーガニックコットンを使用。そのほか、男の子用のパンツも展開中。

6

4,5 デザイン・素材選びをMIO et MAYUが手がけ、帽子職人の坂口さんが制作。
繊細な刺繍は、オートクチュール刺繍をしているLolocottさんに依頼。
専用のハットケースも制作し、セミオーダーで受注。
6 今回の作品で使用したリボンやインク、レースは、「MOKUBA」などで購入。

新たにモデルの須永繭子さんと「MIO et MAYU」をスタートした山川未央さん。これまで出会ってきたアーティストたちと"何かやりたい"と思ったときのベースになればと始めたという。その活動への思いとは? 「"MIO et MAYU"は相方(須永さん)と私が本当に作りたいものを形にしていて、企画から制作まで職人のかたと"人対人"で話し合って取り組めることがすごくうれしい。映画、音楽、舞台、古い本や最近の本に触れたり、出会った人たちと話してすてきだと感じたことがデザインのイメージソースにつながります。それを自分の中で蓄積させて、引出しの中から少しずつ出してる感じですね。自分の考えを絶対とは思っていなくて、むしろデザインについて意見をもらえることは、すごく貴重な体験。職人のかたとともに制作しているという思いがあるから、その人の考えを聞けば、理解して納得できるんです。周りにまだまだクリエーティブなことをしている人がたくさんいるので、さらに出会いを大切にして、続けていきたいです」と、透き通るようなまなざしで語ってくれた。

19page.com

文化出版局 今月の新刊

〒151-8524 東京都渋谷区代々木3-22-7 詳しい内容を http://books.bunka.ac.jp/ で紹介。
お近くの書店でお求めください。直接弊局の読者専用注文センター（フリーダイヤル 0120-463-464）でもお受けします。

石川ゆみの好きな布で好きなもの

石川ゆみ

リネン、キャンバス、フラノ、タータンチェックなど好きな布で、今欲しいバッグとキッチン雑貨など30点を、すべて作り方つきで紹介。シンプルで愛らしい初心者向けのデザインが特徴。
定価1,470円（税込）
ISBN978-4-579-11274-6

umamiの帆布ワールド

えづらよしみ
江面旨美

水にも強く丈夫な帆布。最近は麻素材も出て、微妙な色と風合いを楽しめます。帆布のイメージから一歩踏み出した、シンプルでかっこいい江面ワールドを、バッグとアクセサリーで展開します。
定価1,575円（税込）
ISBN978-4-579-11271-5

エストニアで習ったレース

マフラー、リストウォーマー、ポーチetc.

林 ことみ

北ヨーロッパの小さな国、エストニアに伝わる2種類のレース。かぎ針で編むカラフルでかわいいセトレースと、棒針で生成りの糸による清楚で繊細なハプサルレース、それぞれを小物にアレンジして紹介。
定価1,470円（税込）ISBN978-4-579-11273-9

DRAWN THREAD EMBROIDERY

はじめてのドロンワーク

西須久子

布の織り糸を束ねたり、かがっていくドロンワークは、レースのような美しい模様を作り出せる技法。ヘムかがりや花かがりなど21の技法をプロセス写真で紹介、ステッチを組み合わせて作る作品も。
定価1,575円（税込）
ISBN978-4-579-11272-2

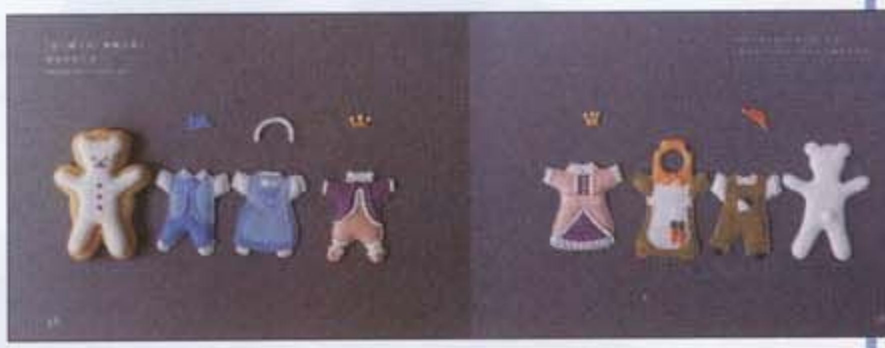
19page.com

スイーツマジック

市販品を使ったお菓子

若山曜子

思い立ったらすぐできる、見た目もかわいい、おしゃれなスイーツ。ビスケットやコーラなど市販品のお菓子やドリンクを使うことで、ぐんと手間が省けて、ずっと簡単に、短い時間で作れる様子は魔法のよう。
定価1,470円（税込）
ISBN978-4-579-21100-5



お絵かきクッキー

星野彰子

絵が苦手でも大丈夫。
簡単にアイシングができます。

作っても、もらってもうれしいアイシングクッキー。難しそうに見えますが、絵の上にフィルムをのせてなぞる方法で作れば失敗なし。優しい色合いが特徴の天然色素を使ったアイシングで。
定価1,470円（税込）
ISBN978-4-579-21098-5

相田みつをの心 野崎洋光の味

料理・文 野崎洋光 書 相田みつを

「相田みつをさんの書と相対峙すると、心の奥深くを揺さぶられ、同時に料理人である私はさまざまな料理場面が浮かんできます」料理人野崎洋光が食を思い、生き方を見つめ、胸に響いた心を料理。
定価1,470円（税込）ISBN978-4-579-21101-2

奥薗流・いいことずくめの乾物料理

おくぞのとしこ
奥薗壽子

乾物をもどすのに時間がかかるというのは昔の調理法。思い立ったらすぐ作れて、すごくおいしい、これぞ超簡単奥薗流。しかも乾物は、栄養豊富な自然のサプリメント。その上低脂肪、低カロリー!
定価1,470円（税込）ISBN978-4-579-21097-8

フライパンで和食

のながきみお
野永喜三夫「日本橋 ゆかり」三代目

プロの料理人が手ほどきするフライパンを使って作る和食の決定版! かけるべき手間、省くべき無駄を解説しながら、煮魚、煮物、焼き魚、あんかけ、汁物、あえ物など毎日役立つおかずを紹介します。
定価1,470円（税込）
ISBN978-4-579-21095-4

BUNKA
ファッション・オープンカレッジ

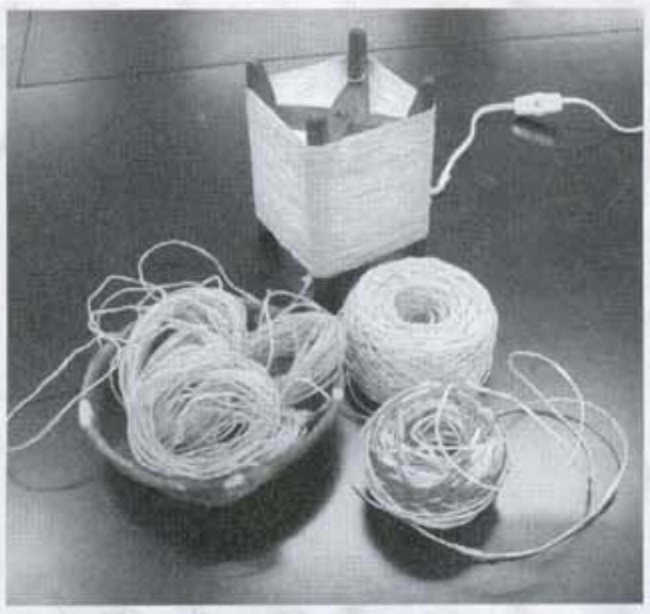
●ウィークデーの昼間コース、夜間コース、土曜日コースなどいろいろ。
●受講料は3,000円から。
●新宿駅南口徒歩7分、文化服装学院が教室です。

才能とコラボレーション

「BUNKAファッション・オープンカレッジ」は年齢・経験・職業の枠を超え、それぞれの目的に合わせて、自由に学べる環境づくりに取り組んでいます。詳しい講座内容などは、パンフレットをご覧ください。2010年度の新しいパンフレットは2月上旬完成予定です。

服づくり講座

・憧れのバレエ衣裳
・メンズテーラー技術
・かんたん服づくり〜民族衣装から学ぶ
・パターンメーキング平面
・ソーイング
・パターンメーキング立体
・トレンド・パターンメーキング
・高級上質素材で服づくり
・オペラ衣裳に挑戦
・オリジナルソーイング〜はじめよう服づくり
・原型からつくる愛犬の服づくり
・癒されるキャラクター製作



素材から生み出す世界

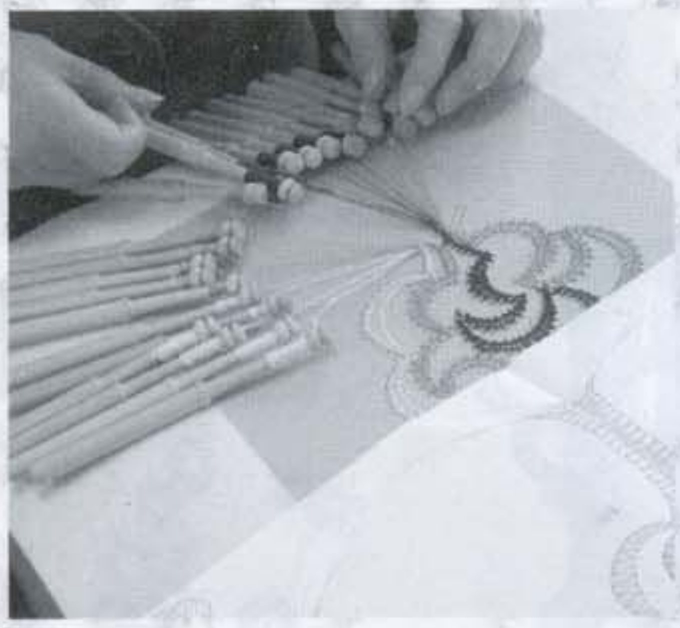
ファッション・小物づくり講座

・楽しい帽子づくり
・手軽につくるマイバッグ
・素材からつくる革バッグと小物
・革の口金バッグづくり
・手編み
・フランス服飾造花
・ジュエリービースワーク
・つくって履こう布草履
・ファッションデザイン画
・初心者からのIllustrator活用術

スキルアップ、業界入門講座も多数あり!

伝統・クラフト講座

・話題の海外講師によるマクラメ技法
・話題の海外講師によるトルコ手工芸
・クロッシェ・ド・ルネヴィル(刺繍)
・ヨーロッパの伝統刺繍
・オートクチュールのビーズ刺繍
・ボビンレース
・ルネッサンスレース(バテンレース)
・日本刺繍
・手描友禅染め
・染色
・卓上織機で学ぶ手織り
・絣(かすり)のテクニック

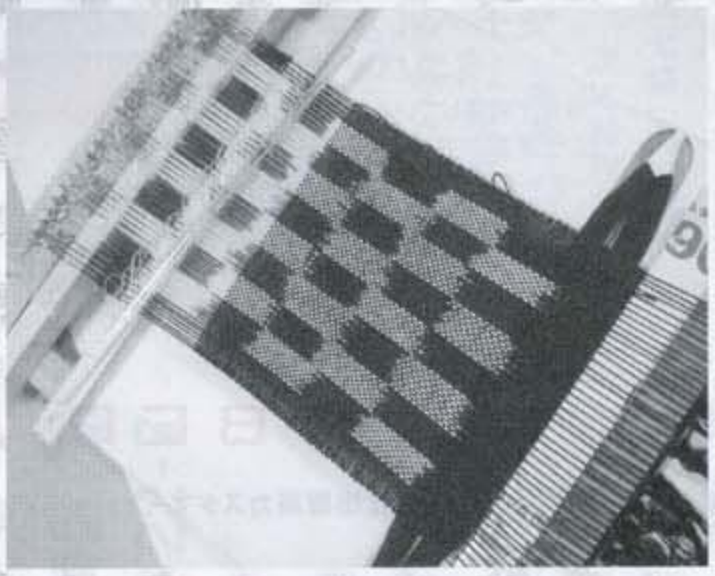


170講座ラインナップ!

教養講座

・メイク&ヘア
・フレグランス
・香道
・ビートルズで学ぶ若者文化
・ネイルアート
・着物を装う
・バラ染め・藍の生葉染め
・話せるようになる韓国語講座

**校外授業/NPO法人協賛企画
環境と生活からひもとくファッション史
地球に優しいものづくり　講座も多数!**



対象限定講座

●50才からの挑戦
・大人のファッションデザイン画
・大人のファッションコーディネート
・大人の世界遺産

●外国人のための服づくり
・英語で学べる服づくり
・韓国語で学べるパターンメーキング
・中国語で学べる服スカートづくり

●未来のクリエーター
・「聴く」からはじめるものづくり
・「嗅ぐ」からはじめるものづくり
・「触る」からはじめるものづくり

通信教育講座 〜達成するよろこびを!最後まで応援します〜

**要望にこたえて再編成向上コース!
応用力養成、技術の実力試し!**
パターンコース NEW
アパレル企業のパターンナーの業務を想定した、実践的なカリキュラムです。

文部科学省認定講座
実際に服をつくりながら"服"を知る
服装コース

文部科学省認定講座
発想力、表現力、プレゼンテーション力を身につける
ファッションデザイン画コース

スタイリストの幅広い活躍分野に対応
スタイリスト・ファッションコーディネーターコース

LIFELONG STUDY
- 文化服装学院 生涯学習 52年 -
文化服装学院生涯学習センター

〒151-8522 東京都渋谷区代々木3-2
Tel. 03-3299-2235 Fax. 03-3299-22

文化服装学院 生涯学習 検索

PRESENT

読者プレゼント

130、131ページの間のとじ込み愛読者カードのアンケートと
必要事項をご記入のうえ、希望のプレゼント名を明記してご応募ください。
当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。
締切りは1月27日必着。たくさんのご意見、ご感想をお待ちしています。

※雑誌公正競争規約の定めにより、この懸賞に当選されたかたは、この号のほかの懸賞に入選できない場合があります。
※このアンケートは、今後『装苑』で行なう編集企画の参考とさせていただきます。
承諾を得た場合を除き、応募されたかたの個人情報を目的以外に利用することはありません。

photographs : Norifumi Fukuda (B.P.B.)

"イーリー キシモト"の アクセサリー

2009AWではレトロな客室乗務員ルックを披露していた"イーリー キシモト"より、航空会社のロゴにも見えるキュートなアクセサリーを各1名、計9名に。希望の種類(1〜3 ネックレス、4〜8 ブローチ、9 ブレスレット)をご記入ください。

"Yum"の アクセサリー

福岡のセレクトショップ「eNyshe」(TEL092-521-0065)にて1月9日(土)〜11日(月・祝)の3日間"Yum new collection 2010"を開催する"ヤム"より、新作のアクセサリーを各1名、計3名に。希望のデザイン(a、b、c)をご記入ください。http://fashionjp.net

"mother"のTシャツ

連載も大人気の"mother"より、したたり落ちる泡がおいしそうなノベルティの乾杯Tシャツを3名に(写真下右のようにリボンでくるんでお届けします)。

"バカラ"のタンブラー

1月11日(月・祝)まで恵比寿ガーデンプレイスにて「Baccarat ETERNAL LIGHTS—歓びのかたち—」を開催している"バカラ"。期間中は世界最大級のバカラ シャンデリアの展示もあり。これを記念してタンブラーを2名に。

"ミナ ペルホネン"の ミニバッグ

今号で特集しているミナ ペルホネンより、京都のアルキストット店だけでオーダーできる、表裏別柄の特製ミニバッグを各1名、計5名に(色は編集部にお任せください)。

BACK NUMBER LIST

『装苑』のバックナンバーは2007年1月号からストックがあります。ご希望のかたは、最寄りの書店、または文化出版局カスタマーサービス・センター(TEL0120-463464 Eメールsales-bpb@bunka.ac.jp)へお申し込みください。

2009年7月号
特集「CATCH UP★TOKYOトウキョウ・ファッションニュース速報」東京コレクションに見るニュートラルな"ブラック"、'09-'10AW東京コレクション解説、Tokyo New Shop、rooms18 世界中の若き才能が集まる合同展示会ルームス/classic pattern 永遠の、水玉とストライプ/第83回装苑賞決定!/文化服装学院の学生545人に聞きました! 新宿なんでもランキング ほか

2009年8月号
特集「JAPANESE BEAUTY」モデルTAOに密着取材!、期待の次世代モデル9人、日本人モデルの誕生と時代の美の変遷、今注目のCM美少女/「ユーズドマニア」Superfly SHIHOの着るユーズドレイアード、ユーズドショップガイド2009/天然の石の魅力/川上未映子×大森伃佑子「for a Girl」/パピエラボのアメリカ西海岸紀行 紙からはじまる印刷とデザインのこと ほか

2009年9月号
特集「'09-'10秋冬 ファッションエゴイスト宣言!」80'sのアイコンを探せ!、80'sファッションの変遷、スタイリッシュな小物がアクセント、グローバルに活躍する人気ブランドの最新秋冬ルック/「BACK TO THE 80's」マイケル・ジャクソン フォーエバー、80'sポップアイコン/ZUCCa 未来へ続く深海のファンタジー/「映画でたどる、ココ・シャネル」ココ・シャネルが残した永遠の定番スタイル ほか

2009年10月号
特集「装苑男子」松山ケンイチ、市原隼人、向井理、中村蒼、溝端淳平、浅野忠信、眞木大輔、ライセンス、ノンスタイル、渡辺大知、ネペンテスが信頼される理由、女優・蒼井優のボーイズスタイル、男子図鑑、カップルで着る東京ブランド、51Gifts 装苑男子への贈り物/伊勢丹コラボレーションwith 渡邊由樹/CAT GIRL♡KITTY/mother 5年目のひかり/ウィーン・デザインのフィロソフィ ほか

2009年11月号
特集「About Select Shopセレクトショップが街と人をつくる」ビームス レディス25周年、ユナイテッドアローズ20周年、妄想バイヤー、セレクトショップガイド、日本上陸! オープニングセレモニー、インディペンデントのセレクトショップ/「Stitch 一針のステッチ」ステッチマニア、ステッチパターン、ステッチレッスン、布芸展、刺繍男子ニューウェーブ/旅するminä perhonen at Berlin ほか

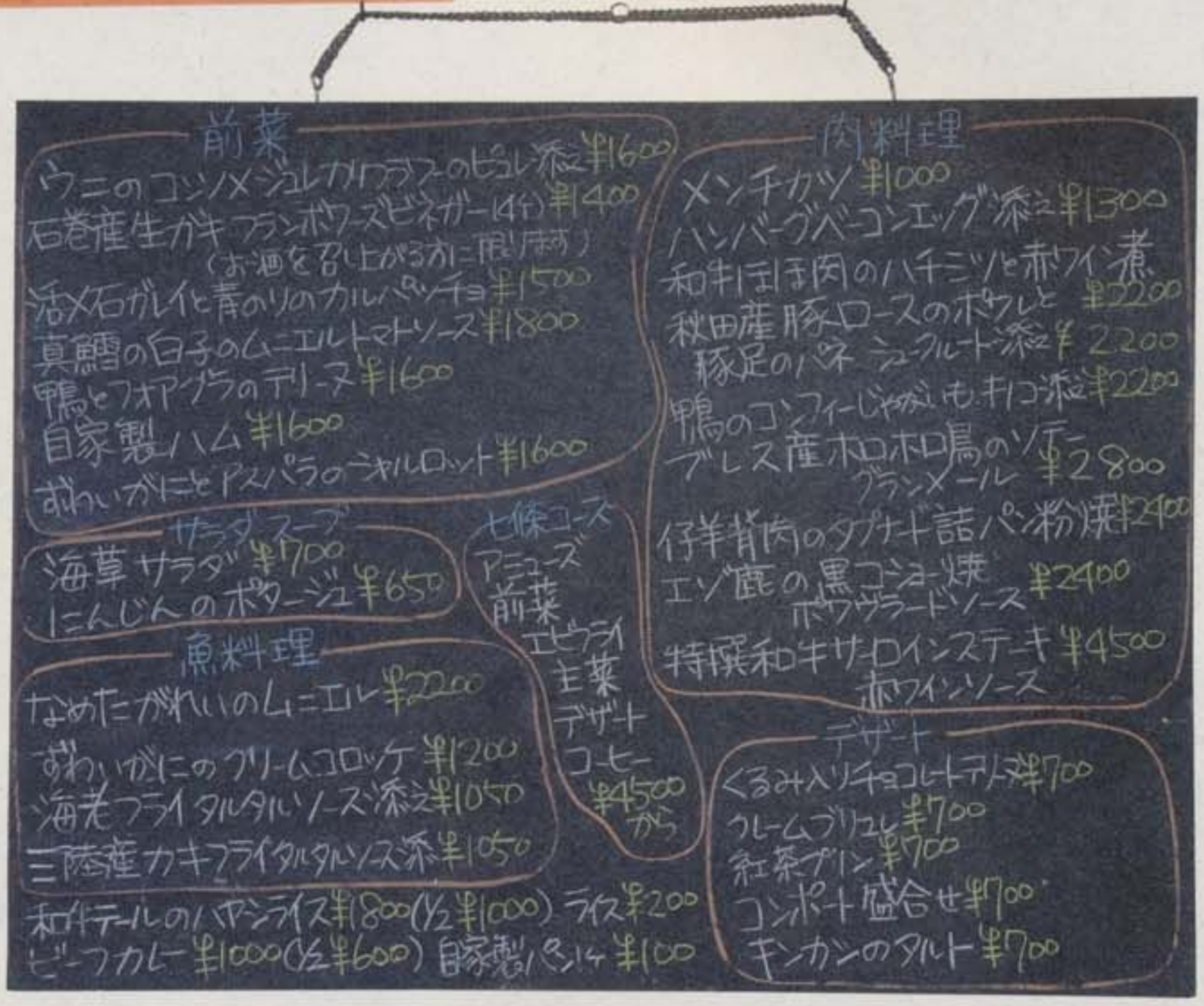
2009年12月号
特集「DRESS CODE MANUAL 2009」ディーバUAが着るドレスアップスタイル、8人のスタイリストが提案する冬のカジュアルドレスアップ、おしゃれの定義、女優・多部未華子のグランマスタイル、クリエーター10人に聞くこだわりGIFT/今すぐ行きたい、話題のニューショップ/「写真の教室」海外のフォトグラファー Parkin、日本のフォトグラファー 荒木経惟、石内都/蒼井優 とじ込み付録ポスター ほか

2010年1月号
特集「Newcomer's File 2010『装苑』が注目する人&クリエーション」Fashion/Photographer/Stylist/Hair & Makeup/Model/Movie/Art/Illustrator/Music/Follow Up!/ロンドン・コレクションの25年/〈新連載〉リー・エデルコートのトレンドレッスン、旅するミナ ペルホネン、Fashion Things 文化系モデルクラブ、SO-EN Jam Magazineほか

Food

福田里香＝文　text : Ricca Fukuda / photographs : Hide(B.P.B.)

福田里香●お菓子研究家。
文化出版局より、「布芸展」の活動を集めた、青森の美しい民芸刺繍『こぎん刺しの本』を出版。『萌え男子がたり』(ブックマン)にも参加!



どうですか? このグラフィティ!(落書きじゃないけどね)。プリントしてバッグにしたいくらい好き。不定期にちょくちょく変わるメニューにくぎづけ。冬はジビエやかきがおすすめ。

レストラン「七條」
東京都千代田区一ツ橋2の3の1 小学館ビル 地下1階
TEL03-3230-4875　月～金曜11時30分～14時(L.O.)、18時～20時(L.O.)、土曜11時30分～14時(L.O.) 土曜はランチのみ営業　日曜・祝日休　30席

七條清孝さん
この店のオーナーシェフ。話を向けると「僕なんか北島亭のまねです」と謙虚だが、やっぱりこの店はオリジナルだ。全然異なった方法論で作るフレンチと洋食を両立させ、毎日昼夜と店を開けるのは至難の業だ。そして値段がリーズナブル。

メニュー看板からして、目にもうまし。
洋風レストラン「七條」

まずは、メニュー看板を見てください。どうですか、これ。どう見ても、これはうまいでしょう。名は体を現す、という諺がありますが、料理店の場合は、まさに「看板は味を現す」。どこに入ろうかなあ～なんて迷っているお客にとって、店のメニュー表は、いわば雑誌のカバーにも匹敵する重要な選択要素だ。そこはかとなく醸し出されるニュアンスが大事というか、感じのいい看板の店はやっぱり当たりが多い。中でもその筆頭は、神保町のレストラン「七條」だ。開口一番、長年わたしが気になっていた看板について聞いてみた。

「メニューはいつも僕が書いているんですよ」と、オーナーシェフの七條清孝さん。おお、だから文字と料理の互換性がいいんですね。ああ、この書き文字が大好きだ。「七條」の料理ももちろん大好きだけど。次に料理の種類のことですが、どうして、本格フレンチと日本の定番洋食がきれいに混在しているんですか?

「もともと父が洋食店を経営し、コックは雇っていたんです。その後、僕が継ぐことに。大学を卒業して1年修業に出た後に、店に入ったんですが、やっぱり、心もとない。これでいいのか?と悩み続けました。30歳過ぎに、一念発起し、フランス料理の重鎮である北島素幸氏の店『北島亭』に頼み込んで、土曜日だけ通う修業を始めたんです。北島シェフに飛び込みで事情を話したら、縁も所縁もない僕に『お前の親孝行を手伝ってやろう』と出入りを認めてくださいました。そして、平日は自分の店をやり、土曜日は下働きの日々というのを3年間続けました。だから、僕のフレンチは北島亭から学び、洋食は父の店から引き継いだ味なんです」鳩のフォワグラ詰めパイ包み焼きから、海老フライやハンバーグまで、本格フレンチと洋食を自由自在に組み合わせて食べさせる店は、世界広しと言えど「七條」しかない。看板に偽りなし、とは巷でよく聞く言葉だが、それはこの店のことである。どれも非常にうまい。

ナツメグがきいたクラシックな味。付合せのいものグラタンも秀逸。
ハンバーグベーコンエッグ添え ¥1,300

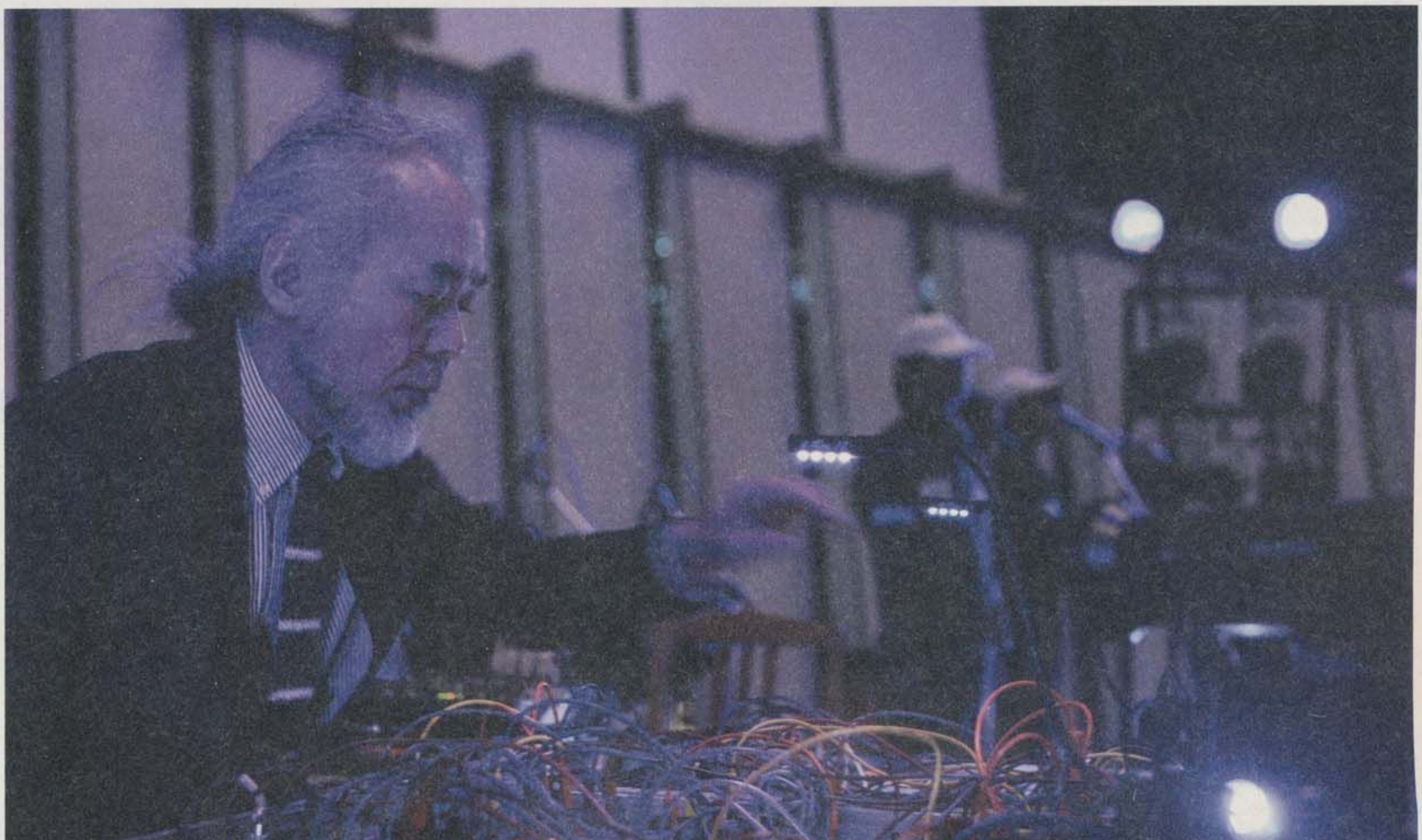
約15cmの海老が3本でこの値段。さくさくでジューシー。手作りのタルタルソースが最高。
海老フライ、タルタルソース添え ¥1,050

北島亭仕込みは料理だけじゃない。デザートも絶品。わたし、ミルフィーユがある日は小躍りします。
コンポートとしょうがのアイスの盛合せ ¥700

科学者のような音楽家なのか、音楽家のような科学者なのか？ その探求心ゆえに日本初のスティールパン奏者となり、さらには日本最初のヒップホップ・プロデューサーにもなった男。ハードコアな実験音楽とポップ・ミュージックを軽々と往き来するマエストロ、ヤン富田のソロ・ライヴが11月28日に行なわれた。会場は東京・お台場にある日本科学未来館。ウェブサイトから引用すると「21世紀の新しい知を分かち合うために、すべての人にひらかれたサイエンスミュージアム」であり、ヤンさんのライブ会場としてはこれ以上にないロケーションだ。

建物に入ると6階まで吹き抜けのスペースがあって、天井には約１００万個のＬＥＤが貼られた電光地球儀〈ジオ・コスモス〉が輝いている。そして、その真下に設置された特設ステージには、ズラリと並べられたエレクトロニクス機材とスティールパン。もう、それだけでワクワクせずにはいられない。しかも前座にはブレイク・ダンスのチームやヒップホップ芸術家が登場して、このままいけばリオのカーニバルが現れてもおかしくない何でもありな雰囲気のなか、お茶の水博士みたいなヤン富田が登場。まずはサラリと小鳥が囀るようなスティールパンを演奏する。ヤンさんいわく「ドラム缶〈スティールパン〉はトロピカルというより、石油の匂いがするインダストリアルな音。だから惹かれるんです」。ここから徐々に〈ヤン宇宙〉はディープになっていく。スタッフの中から〈被験者〉を選んで頭に電極を繋ぐと、脳波をコンピュータに取り込んで脳波と電子楽器のセッションを展開。さらには自分の腕に電極を取り付けて心音でビートを刻んだりと、バイオニックなエレクトロ・ミュージックを次々と披露。その不思議なサウンドもさることながら、演奏行為そのものが持つスリルに胸が高まり、改めてアートが限界のない冒険であることを知らされた。

さらにクライマックスにはドゥーピーズがゲストで加わって「Love Songs」を歌い、ラストは高木完&ロボ宙のコンビでアンセム的ナンバー「Forever Yann」を披露。ヤン富田のキャリアをギュッと凝縮したような内容だった。しかし、3時間という長丁場で予定していたプログラムが消化できないという緊急事態になったのは、ヤンさんの各曲に対する詳しい解説や面白すぎるMCのせい。本人はしきりに反省していたが、「音は出る前と出た後もすごく大事で、セッティングも音楽」なんて名言を聞かされたら納得するしかない。ちなみに、今回ヤンさんをサポートしたA．S．L．（Audio Science Laboratory）のスタッフは、ダブ・マスターX、高木完、ロボ宙、MC BOOというヤン富田ファミリーの面々。彼らが着ていた宇宙服みたいなコスチュームは、この冬、BEAMSから発売されるらしく、ほかにもアートブックやキャップなど、いろいろなグッズが用意されているとか。さて、そのスペイシーなA．S．L．グッズを身につけて、どんな冒険に旅立とうか。



ヤン富田×ビームスの
スペーススーツ¥25,200
付属のワッペンは
マジックテープでつけ替え可能。

オーディオ・
サイエンス・ラボの
キャップ¥5,250

ビームスから発売される、
ヤン富田監修の
200ページにわたるアートブック。
CD2枚とケースが付属し、
すべてにヤンさんのサインと
シリアルナンバー入り。価格未定。

MUSICIAN
ヤン富田

Yann Tomita
やんとみた●音楽家。日本初のプロのスティールパン奏者であり、日本で最初のヒップホッププロデューサー。音楽の研究機関オーディオ・サイエンス・ラボを主宰する。近年の作品に、「フォーエバー・ヤン・ミュージック・ミーム1」（アスペクト刊）、サウンドトラック「フォーエバー・ヤン・ミュージック・ミーム2」などがある。1月11日（月・祝）に大阪のNOONで迎春公演が決定。

※これらの商品は1月中旬から、トーキョー カルチャート by ビームスおよびビームスショッピングサイトにて順次発売予定。

19page

高野裕子＝文 text : Yuko Takano

©Matt Anker

「Dr.パルナサスの鏡」

撮影半ばで急死したヒース・レジャーの遺作となった本作は、2007年のロンドンが舞台。1000年の時を生きてきたと語るパルナサス博士は旅芸人一座の座長を務めている。座員であり、座長の美しい娘であるヴァレンティナは、数日後に16歳の誕生日を迎えようとしていた。娘の成長は喜ばしいことにもかかわらず、パルナサス博士をすっかり悩ませていた。彼女が生まれる前、博士は不死と引換えに、16歳になったヴァレンティナを悪魔のDr.ニックに差し出す約束をしていたのだ。そんなある日、橋の下に首をつるされていた青年、トニーを助けたことから、物語は思いがけない方向へ進んでいくのだった……。テリー・ギリアム監督、ヒース・レジャー、リリー・コール、ジョニー・デップ、ジュード・ロウ、コリン・ファレル、クリストファー・プラマーほか出演。2010年1月23日より、東京の「TOHOシネマズ 有楽座」ほかにて全国公開。ショウゲート配給。

©2009 Imaginarium Films, Inc. All Rights Reserved. ©2009 Parnassus Productions Inc. All Rights Reserved.

ACTRESS

リリー・コール

Lily Cole

リリー・コール●1988年イギリス生れ。14歳でストーム・モデルにスカウトされモデルデビュー。ハート型のベビーフェースとその完璧なスタイルで、瞬く間に一躍世界のトップモデルとして注目を集める。現在は、ケンブリッジ大学のキングス・カレッジで美術史を学び、環境問題に関する運動にも参加するなど、学業にも秀でている。2007年「St.Trinian's」で映画デビュー。その後'09年にサリー・ポッター監督作でシュード・ロウ共演の「Rage」、'10年公開予定の、ルイス・キャロルを題材にしたマリソン・マンソン初監督作「Phantasmagoria : TheVisions of Lewis Carroll」など数多くの話題作に出演予定。

まん丸お月様のような顔に大きな緑色の瞳、陶器のような白い肌に燃えるような赤毛。そしてすんなりと伸びた四肢。まるで生きた人形のような目を見張るルックスのモデル、リリー・コールは、あのケイト・モスの後継者として世界的に活躍する英国人モデルだ。ファッション雑誌をめくったことのある人なら、彼女の存在を知らない人はいないはず。若手モデルとして最高に乗っている彼女が、今度はテリー・ギリアム監督の新作映画『Dr.パルナサスの鏡』に出演、女優として注目を集めている。

「ほかのキャストはみな経験豊か、才能ある人たちばかりだった。そのせいで最初はかなりおじけづいたけれど、監督が私を信頼してくれたんだと自分に言い聞かせて励ましたわ。その気になって役に打ち込んだの」と語る。

これまで数本映画に出演した経験はあるが、本作では主人公Dr.パルナサスの娘ヴァレンティナ役という大役に抜擢された。父を演じたクリストファー・プラマーは伝説の映画『サウンド・オブ・ミュージック』でも父を演じたベテラン俳優。共演者には、ジョニー・デップやジュード・ロウなどが名前を連ねる。

「モデルより演技のほうが、やっぱり大変。いろいろな事を要求される職業だと思う。役を理解し、自分なりのアイデアを作りださなければならない。同時に、大変な分だけ、楽しみも大きかった」と映画作りの楽しさを語る。ただ今回は悲しみも体験する撮影となった。キャストの一人であるヒース・レジャーが撮影の途中で突然他界したからだ。

「ヒースの死に直面したのは辛かった。彼の死を乗り越え、彼の後任の3人の俳優と演技するのは挑戦だった。同時にそれは言い尽くしがたく美しい体験でもあったわ。皆が映画を完成させるために一体となって頑張ったから。一生忘れることのできない思い出よ」

モデル、女優と大活躍しているにもかかわらず、仕事と学業を両立、なんと去年はイギリスの名門ケンブリッジ大学に見事入学した秀才でもある。

「ファッションショーの楽屋でモデルが政治学の教科書を読むというのは普通じゃないかもしれない。でもモデルを始めた頃からずっと勉強はしていたし、特に自分の生活に変化はないの。勉強することで、現実生活に対する視点が保てたと思う。16歳のときには一人で日本に1か月も滞在したし、インドやアフリカ、いろんな国を見た。旅の経験がプラスになったと思う。違った環境に身を置くことで、モデルという職業が何なのかを客観的に見られるようになった」

モデルとしての華やかなプロフィールの陰には、勤勉で堅実な人間リリーがいるのだ。そんな彼女に憧れる世界中の少女に、彼女からのアドバイスがあるとしたら？

「誰かのようになりたい、と思わないほうがいい。自分らしい美しさ、自分らしいパーソナリティー、自分らしい才能を信じ、誇りに思うことが大切だと思うわ」

MUSICIAN

タイヨンダイ・ブラクストン

Tyondai Braxton

タイヨンダイ・ブラクストン●11月に開催された「electraglide presents Warp20」にも出演したポストハードコアバンド、バトルスのフロントマンであり、2002年には「History That Has No Effect」でソロデビューを果たす。2作目となる「Central Market」ではオーケストラとの共演など、新しい領域に挑戦している。

「CENTRAL MARKET」
¥2,300 Warp / Beat

2枚目のソロ作は、レディオヘッドのジョニー・グリーンウッドとのプロジェクトでも知られるNYのアンサンブル、ワードレス・ミュージック・オーケストラを起用。ジャズ、クラシック、ロック、電子音楽という自身のバックグラウンドを存分に発揮している。

ＮＹアンダーグラウンド・ロック・シーンを牽引するバトルスの中枢、タイヨンダイ・ブラクストンが、２００２年以来、本当に久しぶりにソロ・アルバム『セントラル・マーケット』を完成させた。バトルスと言えば、およそ人間技でできるとは思えない複雑な展開や構造を、テクニカルなプレイヤビリティで以て実現させる超精密かつダイナミックなロックが特徴的だが（それは「マス（＝数学的な）・ロック」なんて呼ばれたりもする）、この作品では、その「ロック」という足枷すら外し、人数の限られたバンド編成という制限もない、真に自由で独創的なポップ・ミュージックが奏でられている。『セントラル・マーケット』を最も特別足らしめているのは、オーケストラ編成のクラシック／コンテンポラリー音楽を大胆に導入している点だろう。実はタイヨンダイにはハートフォード大学ハート音楽院で楽典を徹底的に学んだという背景がある。それはバトルスの音楽の多層的な作りにも確認できるのだが、今回のソロを作るにあたっては、自らの素養をバンド・サウンドに落とし込むのではなく、実際のオーケストラをパートナーにして惜しげもなく注ぎ込んでみせた。サポートに選んだのは映画『ゼア・ウィル・ビー・ブラッド』のサウンドトラックなどで知られるワードレス・ミュージック・オーケストラ。

「僕のガールフレンドがＮＹでショウを見てきて、〝チェックしたほうがいいよ〟って薦めてくれて。彼らはクラシックの素養が備わっているのと同時に、ＮＹのダウンタウン・ミュージックにも深い理解があったんだ。それが自分にも合うんじゃないかと思ってオファーしたら、ちょうどコンサートの予定もなくて、向こうもレコーディング・プロジェクトを探していた。タイミング的にもとてもラッキーだったんだ」

彼女がたまたま発見したオーケストラが、モダンな音楽にも柔軟に対応できる理想的な相手だったうえに、スケジュールも空いていたという、素晴らしき偶然。こうして、タイヨンダイの描いていたエレクトロニック・ミュージックとバンド・サウンドとオーケストラの融合は実現へと向かう。クラシックをプログレッシヴに更新させるというのは、どういった発想から来ているのだろうか？

「自分ではオーケストラル・ミュージックって呼ぶようにしているよ。クラシックは何百年もの間、オーケストラ編成で様々なことが行われ、前進してきた。今でもこのフォーマットでクールなことができるんじゃないかっていうのが僕の信念なんだ。リスナーとして聴いていてもインスピレーションを受けるし、フレッシュだと思う。作曲家としては〝クラシック〟と限定せずに、この編成で色々なことが試せると思っているよ」

このアルバムをライヴで再現することも考えているというタイヨンダイ。「スケジュール次第」と言っていたが、もし実現すれば、それはポップ・ミュージックとクラシックの歴史を更新するような画期的なパフォーマンスになるだろう。

Interview

江口宏志=文　text : Hiroshi Eguchi / photographs : Tohru Yuasa(B.P.B.)

数カ月滞在した東京を離れる直前、コリンからちょっとしたランチパーティに誘われた。友人たちを前に、『V30 FREITAG SKID』と名付けられたシェルフシステムを恥ずかしそうに、しかし誇らしげに説明する。そして、このシステムをどう思うかと、皆に質問した。くつろいだランチを期待していた皆は戸惑いながらも、率直な感想を伝えた。真剣な表情で聞き、次は彼のアパレルラインから発表したTシャツのデザインについての話。その後はいつものきさくな表情に戻り、皆と別れのランチを楽しんだ。コリン・シェーリー、プロダクトデザイナー？ ファッションデザイナー？ いったい彼は何ものだろう？

1980年スイス生まれ。16歳の時、ホームタウンに事務所を構えていた建築家、ピーター・ズントーの事務所でインターンとして働く。その後、アートスクール在学中にインダストリアルデザインを学ぶ。トラックの幌を再利用したバッグで知られる「FREITAG」で、テクニカルドローイングのできるスタッフを探していると聞き、創業者のフライターグ兄弟に直接コンタクトを取り、働くことになる。こうして、スイスを代表する建築家、プロダクトブランドで偶然にも若くして働くことになった。ズントーの元では細部にこだわりつつ無駄なものを省く、妥協なく徹底的に突き詰めることで解決へとすすめていくことを、FREITAGでは、アイデアをいかにして効率よく形にしていくかということを学んだという。

2006年、身の回りにあるスモールビジネスを一緒にしたいと独立。近年では日本のセレクトショップ「アーバンリサーチ」と密なコラボレーションを行っている。2009年2月に発表されたコンセプトブック『URBAN-THE BIGGEST URBAN MYTH』では、「アーバン（都市）」について徹底的に追求することを考えた。このたび発行された2冊目の本『HYGROSCOPIC URBAN CHALLENGERS 水も滴るいい輩 —都会の挑戦者たち』のテーマは「都会のサバイバル術」。「水」という比喩的なプレッシャーを跳ね返すべく、全9組のチャレンジャーがユーモアあふれるサバイバル術を提示する。カタログとしてみればかなり異例。彼がこの本で表現したかったのは、ただたくさんの取扱商品を見せるよりも、URBAN RESEARCH（都市の研究）の方向性を示すこと。ブランドをつくるというよりはブランドを解体していったという。発表にあたって行われたエキシビションでは、自身の仕事場をイメージした会場のデザインも手掛け、その世界観を立体化した。チューリヒと東京、二つの都市を自由に行き来するアーバンリーダーは、これからも様々な企みで僕たちを楽しませてくれるだろう。

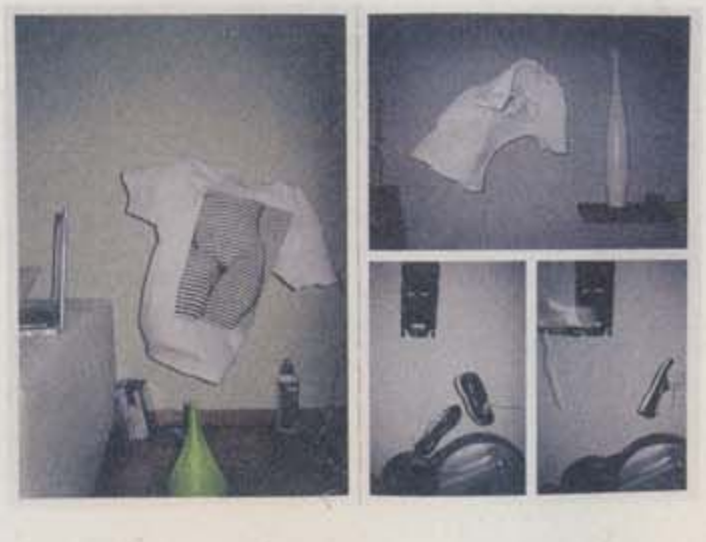
DESIGNER

コリン・シェーリー

Colin Schaelli

コリン・シェーリー●1980年スイス生まれ。建築家ピーター・ズントーの事務所でインターンを経験後、アートスクールでインダストリアルデザインを学ぶ。フライターグにてグラフィック、プロダクト、コミュニケーションデザインを手がけ、2006年に独立。'09年からアーバンリサーチのコンセプトブックのアートディレクションを務めている。

『HYGROSCOPIC URBAN CHALLENGERS』
¥1,890 COLIN SCHAELLI PUBLISHING



『URBAN-THE BIGGEST URBAN MYTH』
¥2,940 COLIN SCHAELLI PUBLISHING
問合せ
「アーバンリサーチ 渋谷店」
TEL03-5468-6565

NOW IDeA by UTRECHTにて開催された出版記念のエキシビション。本棚やテーブルなどの家具も、コリン自らデザイン、制作した。壁にはコンセプトブックのイメージラフや、撮影時のスナップなどが展示されていた。

ニューヨークの今を代表する先鋭的ポップ

ヴァンパイア・ウィークエンド「CONTRA」

¥2,490 XL / Hostess

デビュー作で成功したバンドにありがちな「セカンドアルバムでシリアスな面をアピールする」というケースの真逆をいく、より自由でよりハイテンションな実験的サウンドを展開している2年ぶりのセカンドアルバム。ジャケット写真は、メンバーがたまたま見つけた、'80年代半ばに撮られた誰だかわからない女の子のポラロイドとのこと。

ヴァンパイア・ウィークエンド
関連作品

ヴァンパイア・ウィークエンド「VAMPIRE WEEKEND」

¥2,490 XL / Hostess

音楽的に先鋭化していくとともに、どんどんマニアックなものになっていった2000年代のアメリカのロック界において、「無邪気で明るいポップさ」と「知的なサウンド」を両立させて世界的に大きな支持を集めたファーストアルバム。「ルイ・ヴィトン」と「レゲトン」で韻を踏む歌詞のセンスも話題になった。

ディスカヴァリー「LP」

¥2,490 XL / Hostess

メンバーの課外活動も活発なヴァンパイア・ウィークエンド。今作はロスタム・バトマングリ(Key, G, Vo)が同じニューヨークのバンド、ラ・ラ・ライオットのウェス・マイルスと組んだユニット、ディスカヴァリーのアルバム。よりエレクトロ色の強いサウンド。ジャクソン5のカバーなど遊び心も満載。

ザ・ヴェリー・ベスト「Warm Heart of Africa」

¥2,490 MOSHI MOSHI / CO-OP / Hostess

アフロビートを取り入れて話題となったヴァンパイア・ウィークエンドだが、今作は逆に、アフリカ・マラウイ共和国のシンガー、エサム・ムワムワウヤとDJ・プロデューサーチーム、レディオクリットによるユニット、ザ・ヴェリー・ベストの作品にメンバーのエズラ・クーニグ(Vo, G)が参加したもの。

ヤー・ヤー・ヤーズ、TV オン・ザ・レディオ、MGMT、ダーティー・プロジェクターズなどなど、現在のロックシーンの最前線をリードしているのは、間違いなくアメリカのニューヨーク周辺のバンドだ。彼らに共通しているのは、メジャーのレコード会社やメディアの後押しではなく、インディーズ出身でネットや口コミで支持を広げてきたこと(なので日本では大きなムーブメントとしてあまり認識されていない)。そして、メンバーの多くが名門大学の出であることだったりする。コロンビア大学在学中に結成し、2008年にファーストアルバムをリリースした時にはトーキング・ヘッズ('70〜'80年代のニューヨークを代表するインテリ・ロックバンド)の再来と騒がれたヴァンパイア・ウィークエンドも、まさにそんな現在のロック界の風潮を代表するバンドだ。彼らの持ち味は、ポップでフックの効いたメロディと、アフロビートをはじめとする多彩なリズムと、言葉遊びに満ちた知的な詞。その斬新でありながらも親しみやすいサウンドは、熱心なロックリスナー以外からも支持されて、前作は全世界で100万枚以上のセールスを記録した。

「バンドなんだけどバンドっぽいサウンドじゃなくするっていうのが、僕らの一つの大きなコンセプトなんだ。一曲ごとにサウンドのアイデアをみんなで考えていくっていう、その緊張感がこのバンドのキーだと思う。目の前にある楽器を、当たり前の使い方では鳴らさないってところから始まってるんだ。今回のアルバムには、洞穴の中で聴こえるようなサウンドっていうのを意識した曲もあるよ」(ロスタム・バトマングリ、Key,G,Vo)

「僕らは本当によくメンバー間で話をするバンドだと思う。ファーストアルバムを作る前から、いろんな作品の計画をみんなで話し合ってきた。今回はちょっとカリフォルニアっぽいドリーミーな作品になってるけど、それも前からやりたいと思ってたことの一つなんだ」(クリス・バイオ、B)

セカンドアルバム『コントラ』から聴こえてくるのは、前作よりもさらにアッパーでエキセントリックな、ヴァンパイア・ウィークエンドでしかあり得ないカラフルなサウンド。通常、実験的なサウンドを鳴らすバンドは一人のフロントマンの才能が引っ張っていくケースが多いが、ヴァンパイア・ウィークエンドのユニークなところは、まるで大学の研究室のように4人のメンバー全員が一丸となって「誰も聴いたことのないサウンド」を生み出しているところだ。

「アルバムタイトルの『コントラ』は、すべてのものに『対していく』っていう意味なんだ。物事には常に複雑な面があって、ある人から見れば楽しいことでも、ある人から見れば悲しいことだったりする。今作は表面的にはポジティヴな作品に聴こえるかもしれないけど、そこに潜んでいる僕らの複雑な感情までリスナーが感じてくれれば嬉しいね」(クリス・バイオ)

Music

「The Element Of Freedom」
アリシア・キーズ

¥2,310 Sony Music

先日復活を遂げたホイットニー・ヒューストンのシングル「100万ドルの恋」をはじめ数々のヒット曲を提供しているアリシア・キーズ。さらに近年では映画「私がクマにキレた理由」でスカーレット・ヨハンソンと共演するなどあふれる才能と美貌を兼ね備えたスーパーウーマンの新作がリリース。美メロのミッドチューン「Doesn't Mean Anything」を含む16曲を収録。

「ATHENS」
アンダーワールド vs ザ・ミステロンズ

¥2,200 !K7 RECORDS / BEAT

アンダーワールド待望の新作は、彼らの膨大な音楽的知識にハイライトを当てたコンピレーションシリーズの1作目であり、ジャズ、ソフトロック、即興音楽の中からメンバーが好きなアーティストの楽曲をコンパイル。カール・ハイドとブライアン・イーノが共作したトラックも収録され、彼らのアナザーサイドに触れることができる1枚。

「Speech Therapy」
スピーチ・デベル

¥1,980 BIG DADA / BEAT

生バンドのオーガニックなサウンドに乗ったシンギングラップスタイルが新鮮なUKヒップホップの新星スピーチ・デベル。イギリスで最も権威ある音楽賞マーキュリー・プライズ「アルバム・オブ・ザ・イヤー」を受賞した実力派だ。強い意志を感じさせるリリックは同世代のリリー・アレンとも比較されるが、南ロンドン出身の彼女はよりシリアスで叙情的。今後の成長が楽しみだ。

「Don't Stop」
アニー

¥2,500 P-VINE

レディー・ガガやリトル・ブーツなど今いちばん勢いのあるガールエレクトロシーンで、彼女たちに先駆けて北欧ノルウェーからデビューしていたのがアニー。新世代のカイリー・ミノーグと形容されるのも納得の、ポップなエレクトロチューン×スイートボイスが魅力で、シンガー・DJとして活躍中。本作では、フランツ・フェルディナンドのアレックスもゲスト参加している。

「Music For Men」
ゴシップ

¥2,520 Sony Music

レズビアンでフェミニスト、巨漢という3拍子(?)そろった強烈なキャラクターのボーカリスト、ベス・ディトー率いる3ピースバンド、ゴシップのメジャーデビューアルバム。「NME」「LOVE」などの雑誌でカバーを飾るなど、すでに業界注目度は高い彼ら。本作では、ボーカル、ギター、ドラムのシンプルな構成ながらベスのパワフルな歌唱を生かしたタイトでクールなロックを聴かせる。

「everyday is a symphony」
□□□(クチロロ)

¥3,000 commmons

いとうせいこうの電撃加入が話題となっているユニット□□□(クチロロ)。日本のヒップホップのオリジネイターであるいとうをメンバーに迎えた本作では、街に繰り出して、フィールドレコーディングを実施。電車のホームのアナウンスや中学校の卒業式などの生活音を半年かけて収集し、再構築してポップに仕上げている。力の抜け具合が絶妙な2010年型ヒップホップだ。

「Sweet Children O'Mine」
湯川潮音

¥2,100 EMI

愛らしいルックスと、天使のような歌声から森ガールの代表格ともいわれる湯川潮音。その彼女が、意外にも洋楽ロックバンドの名曲をカバーしたチャレンジングな新作を発表。オアシス、レディオヘッドからガンズ・アンド・ローゼスまで、湯川自身もサビしか知らなかったようななじみのない曲を、スライドギターやアコーディオンなどの生楽器を多用しリラックスした雰囲気で歌いこなしている。

「For Long Tomorrow」
toe

¥2,500 MachuPicchu

叙情的なギターリフと複雑なビートを刻むテクニカルなドラム、ファンキーなベースが織りなす刹那的で美しいサウンドスケープ。日本を代表するポストロックバンドtoeの4年ぶりのフルアルバムが完成した。ゲストボーカルにはクラムボンの原田郁子や土岐麻子をフィーチャー。疾走感のあるサウンドと、透明感のある歌声の相性は抜群。インスト中心の本作のアクセントになっている。

「love note」
坂詰美紗子

¥2,500 rhythm zone / avex

ドラマ「リアル・クローズ」の主題歌で注目を集めるシンガーソングライターの1st。彼女は、19歳で楽曲提供したCrystal Kayの「恋におちたら」をはじめ、等身大の歌詞と王道感のあるR&Bトラックで数々のヒット曲を生み出してきた実力の持ち主だ。本作ではオリジナルのほか「恋におちたら」やEXILEに提供した「響～HIBIKI～」のセルフカバーも収録。

「愛すべき未来へ」
EXILE

CD+2DVD ¥5,040／CDのみ¥3,059
rhythm zone / avex

日本屈指のダンスボーカルユニットEXILE。彼らの2年ぶりとなるオリジナルアルバムが完成。CDにDVD2枚をプラスしたパッケージも登場。気になるDVDの内容は、ビデオクリップ&メーキング集と、2009年8月に行なわれたさいたまスーパーアリーナでのライブとドキュメント映像を収録したもの。ファンならずとも見逃せない充実した仕上りになっている。

「ワナパンチ!」
蓮沼執太

¥2,500 HEADZ

fur furの2010年春夏コレクションの音楽を担当し、注目を集めた蓮沼執太。本作は、彼が2008年から行なっているチームと称した4人編成のライブ活動の集大成ともいえるライブレコーディングアルバム。録音当日に会場の観客全員とコーラス合唱をしたM5は鳥肌もの。音楽家と聴衆の間の境界は取り払われ、新しいミュージックエクスペリエンスが生まれたことの希有な記録。

「Pinacoteca」
ピナコティカ

¥2,100 Happiness Records

2008年に結成されたアオキマミ(Vo)と梅原新(G)のアコースティックユニット、ピナコティカのデビューアルバム。数々のCMやコンピレーションCDにボーカリストとして参加してきたアオキマミの歌声は、ソフトで包み込むような温かさがあり、ボサノバやジャズ、R&Bなどどんなトラックにもすんなりなじむ。土岐麻子、コトリンゴなどの女性ボーカルが好きな人におすすめ。

『背中の記憶』
長島有里枝 著
¥1,575　講談社刊

置き忘れていた物語

長島有里枝の「memories」という作品がある。子ども時代の記憶をもとにシチュエーションを再現し撮った写真と、傍らにシーンを語る文や、その風景で聞こえていたであろう音が流れるというもの。きっかけは、自分が写真を決まって同じようなシチュエーション、同じアングルで、窓から入る光さえも同じように撮ってしまうのに気づいたことだった。それならいっそと自分の記憶を再現してみた。しかし見ているものと記憶の中の景色は違う。どこか違和感があった。こうして彼女は自分の記憶を物語にすることにした。物語ならば記憶を記憶のまま書くことができるから。『背中の記憶』は、彼女の10歳までの記憶の奥から生まれた13の物語で構成される。一読して彼女の記憶があまりに鮮明なことに驚かされる。誰もが恥ずかしいことほど覚えていなかったり、楽しかった一瞬の前後が全く思い出せないこともある。ここに書かれた記憶は今みているように鮮明だ。彼女はそんなつもりはないと言うが、それはきっと繰り返しの数が違うのだろう。同じところで同じことをする。それが思い出として強く残る。だから毎週末に行っていたおばあちゃんの家のことは、間取りから居間に置かれたキティちゃんのことまで覚えている。祖母が入院したときに、衰弱した彼女に会うのが嫌で脳天気な手紙を書き続けたことや、変わり者の「マーニー」という親戚のおじさんを嫌いじゃなかったこと、泣いてばかりだった保育園のことを自分の名札の横についていたかたつむりのマークとともに思い出す。どれもとても映像的で、そして登場するのは家族や身の回りの人、家の周りのことばかり。きっと誰もが思い当たるようなことばかりだ。本当に書きたかったことは、自分の感覚も生活もとても普通だということ。誰もがわたしになれる物語にしたかった、という。だから読む人と結びつく。読み終わる頃にはきっと新しく懐かしいかけがえのない思い出が見つかっているだろう。

『Yuichi Higashionna Flowers』
東恩納裕一 画・著

近代デザインの祖、ウィリアム・モリスが「美しい家」の次に重要な「芸術」であると語った「美しい書物」を今世紀的にアレンジすることをテーマに制作された、現代アーティスト・東恩納裕一によるアートブック。クリエーティブユニット、カワイイファクトリーが立ち上げたリトル・プレスの出版第一作として刊行された本書は、細部にまですきと妥協がなく、書物そのものが「芸術作品」へと昇華されている。書物が歩むべき未来の道を感じさせる、注目の一冊。¥13,000(350部限定) トゥルーリング刊　http://cawaiifactory.jp

『世界の終わりの魔法使いⅢ　影の子どもたち』
西島大介 著

漫画家・文筆家・音楽家として幅広い創作活動を行なう西島大介。彼が2005年に発表し、いまだにその世界観が広がり続けているファンタジー漫画「世界の終わりの魔法使い」シリーズ。3部作の完結編となる本書では魔法使いの少女であるサン・フェアリー・アンと、落ちこぼれ科学少年のムギによる最後の冒険が展開される。優しいタッチながらも、描かれているのは生きることへの哲学。すさんだ心に希望を持つことの大切さを思い出させてくれる、現代を生きる大人のためのファンタジー傑作。¥1,260　河出書房新社刊

『見とれていたい わたしのアイドルたち』
柴崎友香 著

人々の夢と願望を具現化した姿形で、あらゆるメディアに華を添えるアイドルという職業。同性の目線で女子の魅力を語らせたら右に出る者がいない著者が、お気に入りの女性アイドルについてつづったエッセイ。10代からオーバー70代まで、永遠に見とれられる存在としてあり続けなくてはならない彼女たちの魅力が、時にミーハーに、時に小説家らしい鋭い分析力に満ちた視点で語られている。男性アイドルに対して抱く恋心とは異なるトキメキを与えてくれると同時に、魅力の本質とは何かを教えてくれる。¥1,470　マガジンハウス刊

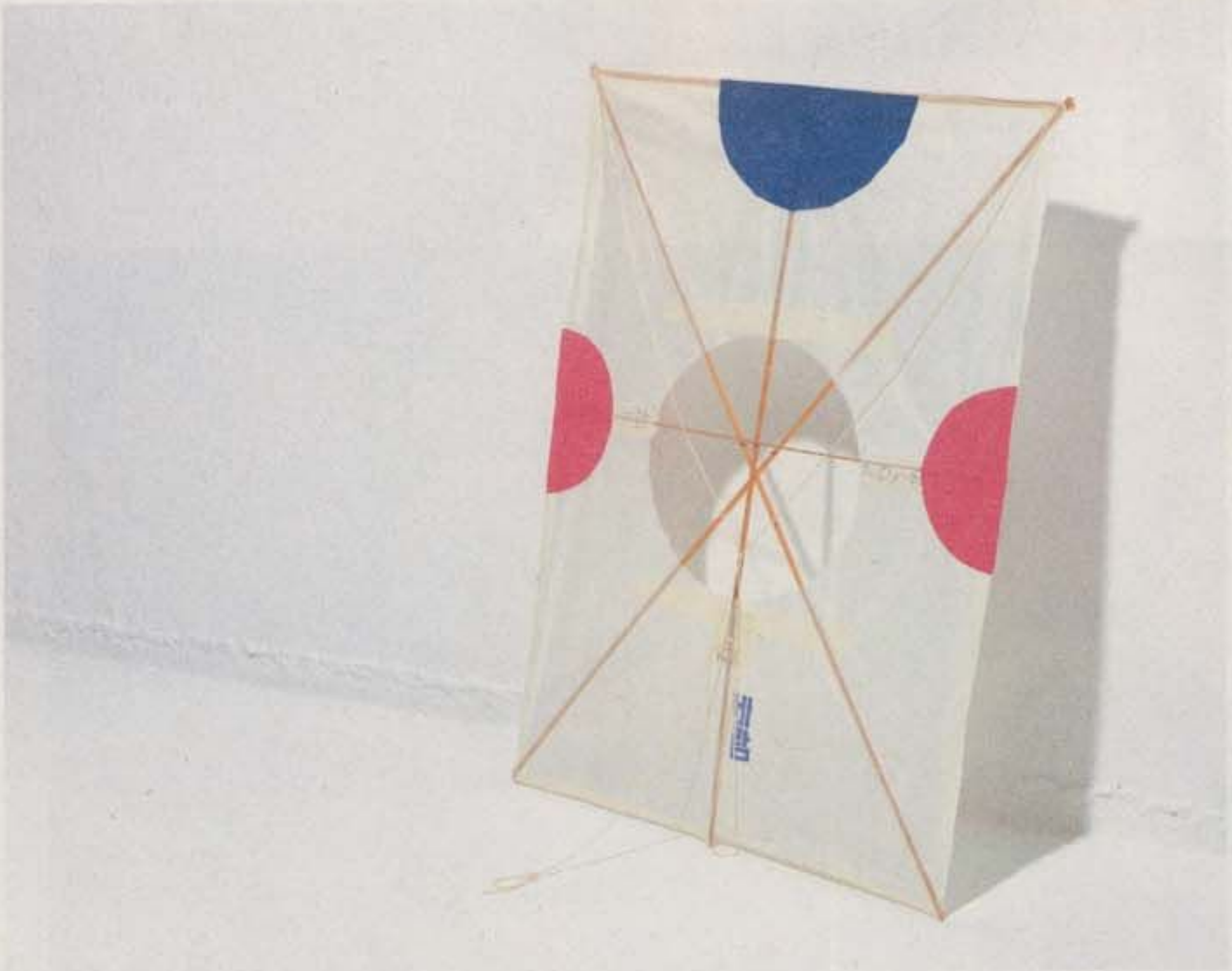
『食べ物連載　くいいじ』上・下巻
安野モヨコ 著

『美人画報』(講談社刊)でエッセイストとしての才能も見せた漫画家・安野モヨコによる初の食べ物エッセー集。歴代の漫画作品に納豆巻き、洋菓子、ジェリービーンズと様々なフードが登場してきたように、あらゆる食べ物にまつわるエピソードが描かれた本書。著者の喰い意地の張りっぷりに笑わされながらも、いかに食というものが人として生きるうえでおろそかにしてはならぬもので、あらゆる活力の源であるかを認識させられる。食欲をそそる線画とともに、深い味わいを楽しんでほしい。各¥1,260　文藝春秋刊

Around Paper

パピエラボ＝文　text : PAPIER LABO. / photographs : Josui（B.P.B.）

鈴木召平さんの新羅凧



鈴木さんの凧は福岡の「工藝風向」にて購入可能。1月11日まで「鈴木召平 新羅凧展」が開催中。
「工藝風向」福岡市中央区赤坂2の6の27　TEL080-3940-6510　http://d.hatena.ne.jp/foucault/

昔の正月はのんびりとしていて、明らかに日常とはちがう独特の気持ちよさがあった。車の往来も少なく、街も静まりかえっている。凧揚げや独楽まわしなど正月遊びに興じる余裕もあった。だけど最近は初売りの開始も早まってきて、元旦ですら街は普段と変わらない慌ただしさだ。ゆったりと正月気分を味わえない寂しさが少しだけあった。鈴木召平さんが作る新羅凧と出会ったのはちょうどそんな頃だった。

はじめて見たその凧はアート作品かと思うほどで、これまでの凧のイメージとは大きく異なるものだった。真ん中にあいた丸い穴と、周りに貼付けられた色紙のバランスはどこのものとも形容しがたい表情で、一目で魅かれてしまったのだ。新羅凧とは韓国の凧なのだけど、鈴木さんのものは韓国伝統のものとはまた違った独特の世界観を放っている。潔さと美しさを併せ持つとでも言えばいいのか、佇まいが実に良いのである。聞くと、かなりの高さまで揚がるように設計されているとのこと。丸い穴はデザインではなく、風の抵抗を減らし上昇力を上げるためのものだったのだ。全体の比率も計算しつくされ、機能的に設計されている。実際に新羅凧というのは上昇力とスピード面では世界中のどんな凧と比べてみても群を抜いているという。鈴木さんは竹ヒゴと和紙という至ってシンプルな素材に、独特な色彩感覚と緻密な計算を加え、デザイン的にも機能的にも優れた凧を作り上げる。ものづくりにおいて、このバランスは実に大切だ。

飾って眺めるだけでも十分に楽しめるのだが、機能的にも優れているのであれば、ちょっと試してみたくなる。今度の正月はこの凧を揚げながら、古き佳き正月気分を味わってみようと思う。

伊藤 高＝文　text : Co Ito

DVD

美しくよみがえった永遠のファンタジー「オズの魔法使」

「オズの魔法使」
70周年記念 コレクターズ・エディション

DVD ¥3,980／Blu-ray ¥4,980
発売：ワーナー・ホーム・ビデオ

ミュージカルファンタジー永遠の名作「オズの魔法使」が70周年を記念し、今まで未収録だった映像特典を加え、3枚組のコレクターズエディションとしてパワーアップ。ブルーレイ（2枚組）も同時発売される。1900年にライマン・フランク・ボームが発表した童話『素晴らしきオズの魔法使い』を映画化したミュージカルは、今見てもなお新鮮だ。

冬休みになり、クリスマスが近づくと、毎年定番のように再放送される名画がある。アメリカではその筆頭を日本のアニメーターが制作したパペットアニメ『ルドルフ 赤鼻のトナカイ』が担っているが、当の日本で繰り返し放映されていたのは、『五つの銅貨』と『オズの魔法使』だった。

「Somewhere Over The Rainbow ～♪」ジュディ・ガーランドのあの美しい歌声を聴いたなら、誰もが心ときめく想いに胸を熱くする、超一級のファンタジー〝オズ〟。ディキシー・ランド・ジャズがクリスマスの高揚感をより高ぶらせてくれる『五つの銅貨』も同じく素晴らしい音楽映画だが、もうひとつ重要な共通点に、テクニカラーを用いたカラフルでファンタジックな世界感の構築がある。こんな映画を幼少期に刷り込まれたが最後、生涯にわたって映画と音楽の虜になってしまうであろう、まごうことなき傑作なのだ。センダックの原作を映画化したスパイク・ジョーンズによるビョークのPV『It's, Oh, So Quiet』の見事なオマージュ等、古今東西オズのファンには枚挙にいとまがない。

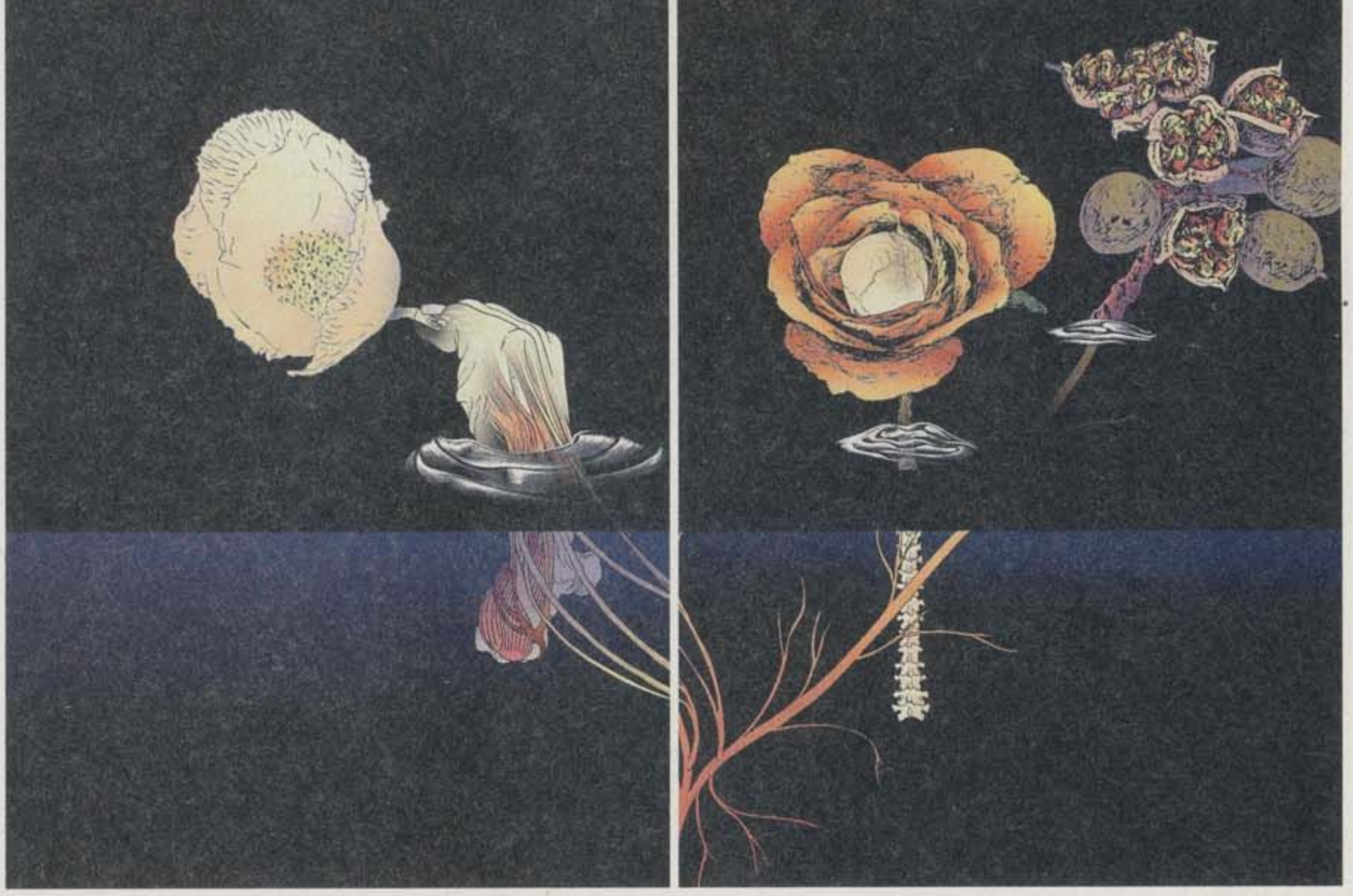
『オズの魔法使』は、主人公ドロシーが住む現実の世界をブラウンがかったモノクロで表現し、愛犬トトと共にトルネードに吹き飛ばされて魔法の国オズに迷い込んだらカラフルに色づいた世界になるパートカラー仕様。そしてオズの国で出会った脳のないかかしや心のないブリキ男、臆病なライオンなど登場人物のとんちんかんぶりが、エメラルドシティにいる魔法使いオズに会いに行くドロシーの旅を楽しくも危険で大胆なものにしてくれる。少女の冒険はドキドキハラハラ、楽しくて怖くて可愛くて、オズは私たちの夢の世界そのものだ。豪華なセットに莫大な予算を費やし、監督の交代劇など舞台裏は壮絶だったようだが、最終的にはあの大作『風と共に去りぬ』と同年に生み出すヴィクター・フレミングの力量なればこその、ファンタジックで愛情溢れる永遠の名作。クリスマスを愛する家族と共に過ごしたいあなたに。

©2009Turner Entertainment Co. and Warner Bros. Entertainment Inc. All rights reserved.

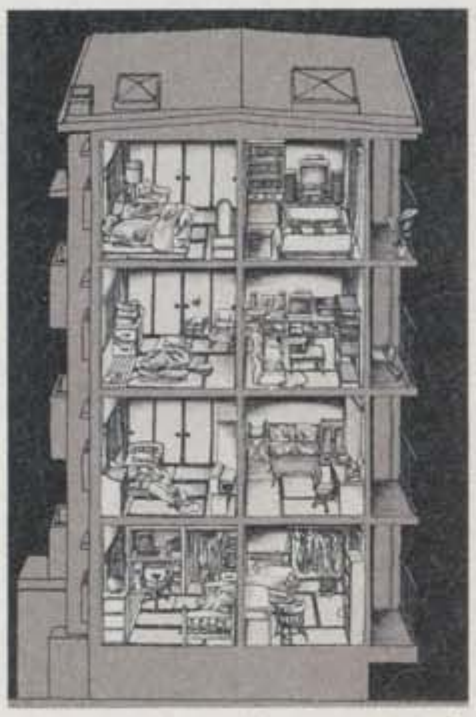
9page.com

横浜美術館開館20周年記念展
束芋：断面の世代

「横浜美術館開館20周年記念展
束芋：断面の世代」
2010年3月3日(水)まで開催。
「横浜美術館」
横浜市西区みなとみらい3の4の1
TEL045-221-0300
10時〜18時(金曜〜20時)
木曜(2/11は開館)、12/29〜1/1、2/12休
入館料：一般¥1,100、大高生¥700、
中学生¥400、小学生以下無料

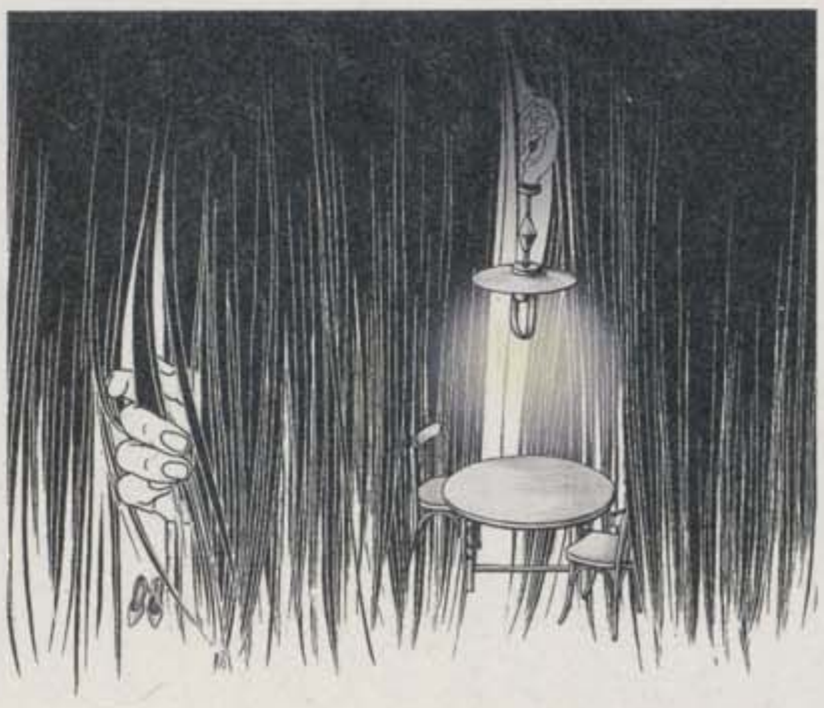


1



4

3



2

1 束芋《BLOW》(イメージ) 2009年
映像インスタレーション
Courtesy the Artist and
Gallery Koyanagi
2 束芋《油断髪》(イメージ) 2009年
映像インスタレーション
Courtesy the Artist and
Gallery Koyanagi
3 束芋《団断》(イメージ) 2009年
映像インスタレーション
Courtesy the Artist and
Gallery Koyanagi
4 束芋《団地層》(イメージ) 2009年
映像インスタレーション
Courtesy the Artist and
Gallery Koyanagi

「大学で制作活動を始めて以来、私は何かひと段落すると、引っ越しをしてきたんですね。その引っ越した先々で影響を受けて、それがかなり顕著に作品に出ているみたいなんです」

日本社会の多様な側面をアニメーションで描き、大学の卒業制作として手がけた映像インスタレーション《にっぽんの台所》で束芋が鮮烈なデビューを飾ってから10年が経った。大学卒業後に拠点を東京に移してからは、社会や日本の現実への観察をもとに作品を手がけ、2003年の春から研修で1年間をロンドンで過ごしてからは、より自分の内面世界へとシフトした視線で制作を行ってきた。その束芋が、作家活動10年という節目を迎え、5点の新作インスタレーションによる大規模な個展を行うことになった。

「以前は、社会を鏡に見立てて、そこに映る自分を表現する感覚だったんですけど、自分が見ている社会がだんだんと曖昧になってきたこともあって、自分自身をみつめるようになったんですね。だからといって、社会と私の関係が変わったわけではありません。アプローチのしかたが変わって、私たちのいる世代や、私個人という〝点〟から社会を見るようになったといえるのかもしれません」

そうして生まれた言葉が、展覧会タイトルになった「断面の世代」。何かをむしり取ったときに現れる内側の部分に目を向けるようになったことと、自分の同年代や団塊の世代などの「世代感」に興味を持つようになったことの表れだという。

「太巻きで例えると、団塊の世代のかたは、それぞれがキュウリや玉子など個性のある具材として存在して、海苔や米などのまとめ役があって全体が成り立っていたと思うんですね。でも私たちの世代は、個人が太巻きを切ったときの面のような存在で、それぞれの具材や海苔と米を一応は兼ね備えているものの、どこかペラペラで、さらには隣り合うところに似通った人がいたりする。どちらの世代も、まとまると結局は太巻きなんだけど、できあがり方が違いますよね。自分は断面の世代のひとりとして、自分が見た世界を作品に込めて、この展覧会で徹底的に表現しようと思ったんです」

肯定と否定の両面をもって、自分を「断面の世代」だと語る束芋。コンプレックスや欠点となりうる部分にフォーカスして、それをユーモラスに表現することで、逆にそのマイナス部分をプラスに変えていくことができるはずだ、という思いが彼女の制作のモチベーションになっている。たくさんのキーワードをランダムに洗い出し、それをぶつけ合ったところに突拍子もない表現が生まれると考える束芋が、横浜美術館の広い展示スペースをインスタレーションで支配する。ユーモアとアイロニーと愛情に裏付けられた彼女の作品と、鑑賞者の積極性が結び付いたとき、新たなストーリーが立ち昇ることになるのだ。

19page.com

日常 場違い　Everyday life Another space

雨宮庸介
「truth」

木村太陽
「Routine」
(photo by Frank Kleinbach)

吹き抜けで2層をつなぐ空間が特徴的なこの会場。階段を下りると、上のフロアとつながる中央の吹き抜け部分の天井高が空間のスケールを実感させ、さらに横方向へと床面積の広がりも生まれている。これまでに、ユーモラスでインパクトのあるインスタレーションや映像を手がけてきた泉太郎は、展示室から劇場ホワイエや階段まで侵出する空間表現を実現。見覚えのあるモチーフが変容し、不思議な様相を呈する。ギャラリー最大の展示室では、食材やコンピューターの部品などを組み合わせて、佐藤恵子が「生命と物質の循環」を大規模なインスタレーションに表現する。ほか、雨宮庸介や久保田弘成など気鋭の作家が参加。首藤康之と中村恩恵がコラボレートするダンス作品『時の庭』が、インスタレーション内で上演されるのも、この会場ならでは(公演は1月7日から11日まで)。

2010年1月23日(土)まで「神奈川県民ホールギャラリー」(横浜市中区山下町3の1　TEL045-662-5901)にて開催。10時～18時　12/30～1/4休　入場料：一般¥700、学生・65歳以上¥500、高校生以下無料

ラブラブショー

ルイ・ヴィトン銀座並木通り店などの建築で知られる青木淳が手がけた青森県立美術館と、妹島和世とともにSANAAとしても活動を続ける西沢立衛による十和田市現代美術館。土地の特性と先鋭的な表現が結び付いた現代建築が特徴的な美術館で、「出会い」をテーマに合同展示が開催される。伝説の漫画家、岡崎京子の作品と映像作家である伊藤隆介の創作が融合し、デザイナーの菊地敦己が美術家の斎藤義重と出会うなど、分野のみではなく、世代も異なる作家たちのコラボレーションが行われる。サイトスペシフィックな収蔵作品でも名高い十和田市現代美術館では、常設展示の行われている空間と、そこにもたらされる新たな創作、という「出会い」も楽しめる。そのほかの参加作家は、立石大河亞、鈴木理策、曽我部恵一、種村季弘、ロビン西、秋山さやかなど。

2010年2月14日(日)まで「青森県立美術館」(青森市安田字近野185　TEL017-783-3000)、「十和田市現代美術館」(青森県十和田市西二番町10の9　TEL0176-20-1127)にて同時開催。青森：9時30分～17時　12/28～31、1/12、1/25、2/8休　一般¥900、大高生¥700、小中生¥300。十和田：9時～17時　月曜(1/11は開館)、12/26～1/1休　一般¥300、高校生以下無料

ウィリアム・ケントリッジ―歩きながら歴史を考える

《流浪のフェリックス》のためのドローイング［フェリックスの部屋／望遠鏡を覗くナンディ］
1994年　木炭、パステル、紙　作家蔵　©the artist

ドローイングを映画用の撮影カメラでコマ撮りするという手法で、ウィリアム・ケントリッジは、文字通り"動くドローイング"としてのアニメーション作品を1980年代から制作している。木炭やパステルを用いたドローイングに、微妙な修正を施しながら撮影を繰り返す。ドローイングの"手触り"が画面からは感じられ、また、奥行きの表現も印象深い。そして、'55年に南アフリカで生まれた彼の作品には、自国の歴史や社会的状況が色濃く反映されたものも多い。そのアナログな手法へのこだわりとモチーフ選びによって、ローカル性や時代性への意識を喚起させることでも注目を集めている。まずは作品を直感で味わったあとに、そこに込められたメッセージを再考してはいかがだろうか。

2010年1月2日(土)～2月14日(日)「東京国立近代美術館 企画展ギャラリー」(東京都千代田区北の丸公園3の1　TEL03-5777-8600)にて開催。10時～17時(金曜～20時)　月曜(1/11は開館)、12/28～1/1、1/12休　観覧料：一般¥850、大学生¥450

沢渡 朔 写真展「KINKY」

©Hajime Sawatari

1960年代前半、日大芸術学部写真学科に在学中から作品発表を開始した沢渡朔。不思議の国のアリスに想を得た『少女アリス』や、女性を画面に収める美学を象徴する『ナディア』などが高く評価される沢渡の、'68年から'69年にかけて撮影した作品シリーズが「KINKY」だ。写真家として活動を始めた彼がモデルの荒張弘子と出会い、やがて恋人から夫婦へと関係を展開する過程とシンクロして、彼女をモチーフに撮影された何点もの作品が一堂に集められる。フィルムに記録された写真とは、デジタルのそれとは違い、物質だ。その場の空気や光と影を物質的に焼きつけて、ネガが生まれる。'68-'69年の沢渡と荒張を取り巻く空気が、今改めて画面に立ち上がったとき、そこに見えてくるものとは。彼らとともに光の色を呼吸するようにして、写真作品を味わいたい。

2010年1月31日(日)まで「BLDギャラリー」(東京都中央区銀座2の4の9 SPP銀座ビル8階　TEL03-5524-3903)にて開催。11時～19時　12/28～1/7休　入場無料

「かいじゅうたちのいるところ」

スパイク・ジョーンズ監督、キャサリン・キーナー、マックス・レコーズ、マーク・ラファロほか出演。2010年1月15日より、東京の「丸の内ルーブル」ほかにて全国公開予定。ワーナー・ブラザース映画配給。
©2009 Warner Bros. Entertainment Inc.

別にCGを駆使した一連の大河ロマン系ファンタジー映画(?)を毛嫌いしているわけじゃないし、それなりに楽しめる映画だってあることは知っている。とはいえ、正直マンネリ気味というか、その手の映画にとって頼みの綱である魔法が解けてしまった感も否めない。そんなとき、あのスパイク・ジョーンズ監督がモーリス・センダックの世界的ベストセラー絵本を映画化する……とのニュースが僕らのもとに届けられた。考えてみれば、彼が脚光を浴びるきっかけになった「マルコヴィッチの穴」だって、大人向けの知的ファンタジーであったのだ。さて、新旧クリエイターによる時空を超えた共作は、どんな方法で昨今の〝デジタル・ファンタジー・ブーム〟に一石を投じてくれるのだろう?

8歳の少年マックスが主人公。両親は離婚して母親と姉の三人で暮らしている。年頃の姉は男友だちと遊ぶのに忙しく、ママはママでボーイフレンドを家に招いたりするものだから、ある夜とうとう不満が爆発、ママとの大喧嘩の末、家を1人で飛び出したマックスはそのままボートで大海原へと漕ぎ出してしまう。やがてたどり着いた島で少年の目に飛び込んできたのは、毛むくじゃらで大きなかいじゅうたち。ケンカなのか、やたら派手に破壊行為を演じている。破壊衝動なら家出少年だって負けてはいない。かいじゅうと一緒になって暴れまわるうちに、マックスはなぜか彼らの王へと祭り上げられてしまう……。

映画の冒頭からマックスは雪合戦に敗れて雪に押し潰されるのだが、どうして子どもたちはあんなにいつも泥まみれになり、楽しそうに体をぶっつけあったりするのだろう。〝本当に君は王なの?〟との意外に孤独感や猜疑心に苛まれがちなかいじゅうたちにしてみれば当然の疑いを一掃すべくマックスが王として下す最初の命令である〝かいじゅう踊り〟は、体と体をぶつけあって飛び跳ねるだけのものだが、なぜかかいじゅうたちに大受けし、少年は彼らの信頼と敬愛を勝ち得てしまう。あるいは、彼らが初めて一緒に迎える就寝時間に巻き起こる大騒動のすばらしさ。かいじゅうたちが次々とジャンプしては仲間の体に乗り重なり、彼らのふくよかな体が分厚い毛布か羽根布団のように見えてくる。そうした体感めいたものを画面に定着させるためか、映画作家はCGの関与を時代に逆らうかのように隠し味程度にとどめる。画面全体からアコースティックな手作り感が匂い立ち、僕らは着ぐるみかいじゅうたちの体毛や体臭でむせ返りそうになる。あるいは、長々と時間を引き延ばすことに価値を見出しがちな昨今のファンタジー映画を嘲笑し、子どものエネルギーや忍耐力なんてしょせんこの程度が限度でしょ、といわんばかりの勢いで転倒やつんのめりを繰り返しつつエンドマークまで一気に駆け抜けてしまう疾走感。生真面目な精密画や小ぢんまりとした画面上のゲームから程遠く、子どもやかいじゅうらが泥を塗りたくったり石を投げつけたりするための遊戯場として、ファンタジー映画が再生の雄叫びを上げる。

「500日のサマー」

建築家を夢見つつ、現実にはグリーティングカード用の洒落たメッセージの発案を職業とする文科系男子が、同僚になったサマーという名の女性に一目惚れ……と絵に描いたような物語ながら、2人の出会いからの500日間を大胆に行ったり来たりの展開で綴るばかりか、男側の視線だけでのストーリーテリングを貫き、女性側の交遊関係などに言及しない点もユニーク。男性と女性で2人への評価がまったく逆になるとの噂もあり。サマー役のデシャネルは音楽活動でも脚光を浴びる注目の人。

マーク・ウェブ監督、ジョセフ・ゴードン＝レヴィット、ズーイー・デシャネル、ジェフリー・エアンドほか出演。2010年1月9日より、東京・日比谷の「TOHOシネマズ シャンテ」ほかにて全国公開予定。20世紀フォックス映画配給。
©2009Twentieth Century Fox

「フローズン・リバー」

アメリカとカナダの国境地帯で貧しい暮らしを営むヒロインは、ギャンブル依存症の夫が姿を消したことから1人で子どもたちを養わねばならず、ついには国境ならではの犯罪に手を染める……。国境を流れる川が冬のあいだだけ凍結し、二つの国家を結ぶとの設定が美しくも雄大。それは人知を超えた大自然の力なのか、それとも登場人物たちの置かれた脆くて壊れやすい状況を示唆するメタファーなのか。これがデビュー作となる女性監督の手による境界＝ボーダーを舞台とした物語の逸品。

コートニー・ハント監督・脚本、メリッサ・レオ、ミスティ・アップハム、チャーリー・マクダーモットほか出演。2010年1月下旬より、東京・渋谷の「シネマライズ」ほかにて全国順次公開予定。アステア配給。

「ユキとニナ」

フランスなど海外で高い評価を受ける日本人監督がフランス人実力派俳優との共同監督という初の試みで送り出す爽やかな野心作。物語もそうしたプロセスを反映させてパリで暮らすフランス人男性と日本人女性の夫婦が迎えた危機を背景に、2人の1人娘ユキと友人ニナのあいだの冒険めいた友情が描かれる。カラフルな色彩でいっぱいの女の子の部屋を主な舞台とする前半から緑の木々や草に覆われた後半へ……。さまざまな"2人"が語り合い、共に歩く光景が幸福に満ちている。

諏訪敦彦、イポリット・ジラルド監督・脚本、ノエ・サンピ、アリエル・ムーテル、ツユほか出演。2010年1月23日より、東京の「恵比寿ガーデンシネマ」ほかにて全国順次公開予定。ビターズ・エンド配給。

「パブリック・エネミーズ」

19page.com

1930年代前半のアメリカは大恐慌の衝撃から国全体が経済的苦境や絶望にあえいだ時期に当たり、ギャング映画が流行していたことでも知られる。本作の主人公は、当時警察側から"パブリック・エネミー・ナンバーワン"と名指され、すでにこれまで何度か彼をモデルに映画も撮られてきている実在の銀行強盗。映画は冒頭の刑務所内での壮絶な銃撃戦から一気に僕らを30年代の世界へと引き込み、"社会の敵"が同時にセレブともなる時代の皮肉を背負うデップの迫真の演技も見物だ。

マイケル・マン監督、ジョニー・デップ、クリスチャン・ベイル、マリオン・コティヤールほか出演。東京・日比谷の「TOHOシネマズ スカラ座」ほかにて全国公開中。東宝東和配給。
© 2009 Universal Studios. ALL RIGHTS RESERVED.

「ずっとあなたを愛してる」

1人の中年女性が妹の家族と同居生活を始める。その姿や振る舞いから彼女の深刻な過去がどことなく推測できるが、やがて長く刑務所に服役していたこと、そしてその罪状は母親として最悪とでも呼ぶべきものであったことなどが次第に明らかになる……。有名な小説家による映画デビュー作は、派手さこそないがジワジワと見る者を感動へと導く穏やかな強度を秘める。1人の女性の再生へと至る困難な道のりを寡黙に観察する視線が、姉妹関係や家族の再生のドラマを浮上させる。

フィリップ・クローデル監督、クリスティン・スコット・トーマス、エルザ・ジルベルスタイン、セルジュ・アザナヴィシウスほか出演。12月26日より、東京の「銀座テアトルシネマ」ほかにて全国順次公開予定。ロングライド配給。
© 2008 UGC YM - UGC IMAGES - FRANCE 3 CINEMA - INTEGRAL FILM

「THE 4TH KIND　フォース・カインド」

なぜか年甲斐もなく(?)"宇宙人来襲もの"の新作に興味を抱いてしまう僕だが、本作のタイトルとなった言葉は、人間にとってUFO目撃の第1段階からぐっと進んで宇宙人との4段階目の接触、すなわち彼らに"拉致"される局面を指している。アラスカの広大で寒々とした大地を舞台とする本作は、そのアプローチにおいてもドキュメンタリー調のリアルさや恐怖を前面に出すことで新機軸を打ち出そうとしているが、その実験的意気込みをどう評価するかで賛否が分かれるだろう。

オラトゥンデ・オスンサンミ監督、ミラ・ジョヴォヴィッチ、ウィル・パットン、イライアス・コーティーズほか出演。東京・有楽町の「丸の内ピカデリー」ほかにて全国公開中。ワーナー・ブラザース映画配給。
MOTION PICTURE COPYRIGHT © 2009 GOLD CIRCLE FILMS LLC. ALL RIGHTS RESERVED.

大人のリアルクローズ「IENA SLOBE新宿店」オープン

トラディショナルなスタイルをベースにトレンドを取り入れ、形にとらわれることのない大人のスタイルを提案するIENA SLOBEのオンリーショップがオープン。頭から足の先の小物まで、トータルのコーディネーションがそろうだけでなく、雑貨などのラインナップもうれしい。今シーズンはトラッドベースにミリタリーミックスやデニムなどのコレクションが充実し、スタンダードな中にも遊び心のあるアイテムをチョイス。「IENA SLOBE SHINJUKU」東京都新宿区新宿4の1の7 アーバンテラス新宿2階 TEL03-5366-0341 11時30分～21時営業 無休

小金沢健人「宇宙の攪拌」2006年
courtesy of hiromiyoshii

国内トップギャラリーが集結 G-tokyo 2009開催

年々盛上りを見せるコンテンポラリーアートフェア。従来のバザー型のフェアとはスタイルを異にした、展覧会形式のアートフェア「G-tokyo」が1月30日(土)、1月31日(日)の2日間開催される。気になる内容の一部を紹介すると、ミヅマアートギャラリーの山口晃個展、hiromiyoshiiの小金沢健人、泉太郎、井上信也による3人展など、15のギャラリーが趣向を凝らした展示が見もの。「森アーツセンターギャラリー」東京都港区六本木6の10の1 TEL03-5777-8600 入場料：一般¥1,000 http://www.gtokyo-art.com

「n° 11」の新店舗がルミネ新宿2にオープン

原宿に最初のショップがオープンしてから4年が経ち、着実にファンを増やし続けているn° 11が新宿に5店舗目となるショップをオープンした。それを記念して限定アイテムを発売。一つ目はハンディクラフトが魅力のブランドsugriのデザイナー佐々木恭子さんとコラボレートした、リボンチュールにフランス製のアンティークスパングルをちりばめたクラシックなヘッドドレス。二つ目はキャンドル作家マエダサチコさんとのコラボによる、ハンドメードで作られたバラのグラデーションがきれいなオリジナルキャンドル。ほかにもスパングルやラインストーンを胸もとにちりばめた、コットン素材のバルーンワンピースなど、どれも新宿店でしか購入できないプレミアアイテム。ぜひ足を運んでみて。「n° 11新宿店」東京都新宿区新宿3の38の2 ルミネ新宿2 3階 TEL03-3345-1197 11時～22時営業

内面からきれいをサポート 資生堂「ザ・コラーゲン」

いよいよ冬本番、気温が低下することで肌の循環が悪くなったり、暖房などにより肌が乾燥したりと、最も肌が過酷な環境にさらされる時季。そんな時に常備したいのが、人気モデルたちがあのみずみずしい肌と満面の笑みで登場し、話題を呼んだ「ザ・コラーゲン」。あの光景を見て誰もがあこがれを抱いたはず。冬のダメージに負けないためには、毎日のお手入れと体の内側からケアすることが大切。女性が生まれながらにもっている自らの美しさを引き出すためのサポートとして、ぜひ使ってほしい。問合せ「資生堂お客さま窓口」TEL0120-814710

食べ物を大切にしよう!「ベネトン エコドギーバッグ」発売

ベネトンがエコ活動を始動。飲食店で食べ残したものをおしゃれに持ち帰るケースを発売。日本は食料自給率が欧米諸国より低いにもかかわらず、残飯の廃棄量は多いという。そんな食料問題への取組みの一環として、ドギーバッグを提案。材質はポリプロピレンを使い、洗浄して何度も使用可、付属のゴムバンドでとめればコンパクトに収納できる。ホームパーティの差入れや、ギフトボックスとしても使える。マイ箸の次はマイ"エコドギーバッグ"。各¥500。問合せ「レアック・ジャパン」TEL050-5527-0985

太田伸之による第一級のビジネス本『ファッションビジネスの魔力』

イッセイ ミヤケ代表取締役社長であり、東京ファッションデザイナー協議会の初代議長という経歴を持つ太田伸之さんが、ファッションとは何か、流通とは何かを具体的に記した第一級のビジネス書が発売。"売場は生きている""理論より実践"をモットーに、30年以上もファッション界の先端を走り続けてきた自身の半生と、体験論、ビジネス哲学や人材育成術を率直な言葉でつづったもの。現場からつかんだ"売る"哲学のすべてが詰まったスペシャルな一冊となっている。『ファッションビジネスの魔力』¥1,680 毎日新聞社刊

フィグ ロンドンの新作に注目!

着心地がよく、遊び心あふれるカジュアルウェアをリリースするブランド、フィグ ロンドン。そんなフィグ ロンドンからピッグ&チキンプリントのエナメルバッグやTシャツなど、様々なアイテムが登場する。その他、春を感じさせるかわいい新商品もたくさん! また、フィグ ロンドンの商品をお買上げのかたに、先着でオリジナルノベルティをプレゼント中。ぜひお店に足を運んでみて。「アトリエ ドゥ サボン ラフォーレ原宿店」TEL03-3402-8535 「フィグ ロンドン 下北沢路面店」TEL03-3467-5070

Image courtesy of the Image Science & Analysis Laboratory, NASA Johnson Space Center.

自然の幻想的な美しさに感動「宇宙から見たオーロラ展2010」

2009年は世界天文年ということもあり、皆既日食やしし座流星群の観測に日本中がわいた。宇宙への関心が高まっている中、日本人宇宙飛行士・若田光一さん参加の国際宇宙ステーションから撮影した貴重な映像や神秘的なオーロラ写真などを展示する「宇宙から見たオーロラ展2010」が開催される。そのほか、アラスカからのオーロラ生中継映像や、宇宙で発生する電波の音が聞けるコーナーなども展開。1月5日(火)～2月1日(月)。「コニカミノルタプラザ ギャラリーB&C」東京都新宿区新宿3の26の11 新宿高野ビル4階 入場無料

アラン ミクリの新作コレクションが登場!

スタイリッシュで、デザイン性、機能性ともに優れたおしゃれなアイウェアブランド"アラン ミクリ"の新作コレクションが1月末より展開される。今回提案するのは、初めて眼鏡をかける人にぴったりのコレクション。'80年代のアラン ミクリを彷彿させるボリューム感のあるアセテートフレームで、ラウンド、スクエア、フォックスなど、形のバリエーションも豊富。誰もが一目ぼれするシリーズの中からお気に入りの1本を見つけてみては。各¥35,700 問合せ「ミクリ ジャポン」TEL03-3401-7981 http://www.mikli.com

ユニークなセレクトが光るお店「CEMENT STORE/showroom」

ジャンルや有名無名を問わず、オーナーである田島秀一の好きなものを世界中から集めたセレクトショップ兼ショールームが、原宿にある「ノイティスナート」と同じ店舗内にオープン! おしゃれな内観が魅力的な6畳のスペースに、日本だけでなく、コロンビアやオランダといった珍しい国のユニークなアイテムがそろう。レディス・メンズのほか、アクセサリー、雑誌、植物なども取り扱うパーソナルなお店。「CEMENT STORE/showroom」東京都渋谷区神宮前2の18の20 201 TEL03-5770-6573 13時～20時営業 日曜休(不定休) http://ameblo.jp/cement-store

林雅之 写真展「the secret life of mannequins」

数多くの雑誌で活躍するカメラマン・林雅之さんによるマネキンの姿をとらえたドキュメンタリー写真展。日本を代表するマネキン会社「七彩」の倉庫にあるマネキンが産業廃棄物として破棄されるまでを記録し、カラー&モノクロの大型プリント約50点で構成。また、展覧会開催と同時に、写真集も1000部限定で発売予定。1月27日(水)～2月7日(日)。「Gallery LE DÉCO 6」東京都渋谷区渋谷3の16の3 ルデコビル6 TEL03-5485-5188 11時～19時(最終日～17時) 月曜休 http://www.ledeco.net

News

オズモーシス&ロフ 福袋予約スタート!

毎年人気のオズモーシス&ロフの福袋が2010年もリリース決定! なんとこの福袋、¥40,000〜¥50,000相当の商品が入って¥10,000とかなりお得。気になる内容は、ボトムを含むウェア4点、アクセサリーや小物2点、しかも、福袋限定のアウターが必ず入っているというのもうれしいかぎりだ。今年の目玉は、レタードのプリントボストンバッグと、今シーズン注目のダウンジャケットだとか。予約はオフィシャルサイト、または店頭にて随時受付中! 数量限定なので急いでアクセス! http://www.osmosis.co.jp

3.1 フィリップ リムのリラックスウェア "3.1 フィリップ リム イニシャル" デビュー

この春夏より登場した、"3.1 フィリップ リム イニシャル"。プライベートな時間も誰かとシェアしたくなるような"stay-cation—寛ぎの時間"をコンセプトに、アンダーウェアにラウンジウェアをミックスしたリラックスライン。レースプリントやリボン装飾でフェミニンに仕上げられたアンダーウェア、オーガニックコットンを使用したタンクトップやラウンジパンツなど、部屋で過ごすためのラグジュアリーアイテムがそろう。アイテムはすべてオーガンディシルクのポーチに入っていて、贈り物にも最適。「3.1 フィリップ リム」TEL03-5411-2870

CA4LAのNEW SHOPが表参道にオープン!

人気の帽子専門店「カシラ」の旗艦店が、表参道にニューオープン。約50坪の面積を誇る店内は、外国の図書館、博物館のような重厚でヒストリカルな内装が施され、帽子や帽子にまつわる小物もストックされている。またオープン記念として、写真のウールカンカン帽(¥12,600)などの表参道店限定アイテムも続々と登場! さらには、併設されたアトリエで帽子のオーダーも可能な魅力あふれるお店。「CA4LA OMOTESANDO」東京都渋谷区神宮前4の29の4 TEL03-3497-3163 11時〜20時営業 不定休 http://www.ca4la.com

ロードゥ イッセイのための スペシャルな作品

三宅一生が出会い、友情を育んだデザイン界の牽引者、エットーレ・ソットサス。1997年にパルファムのボトルデザインをソットサスに依頼するも、技術面で実現できなかった幻のデザイン。2007年ソットサスが逝去したことで、彼にオマージュを捧げるため再び開発に取り組み、2月1日(月)より2000個限定のシリアルナンバー入りで発売される。ソットサスが描いた三宅一生のためのデザインと、ロードゥ イッセイ オードパルファム エットーレ・ソットサス エディションの香りを共に楽しみたい。¥52,500「ISSEY MIYAKE AOYAMA」TEL03-3423-1408

ジョニー・デップ×ティム・バートン監督×「不思議の国のアリス」映画「アリス・イン・ワンダーランド」の世界展

ティム・バートン監督がメガホンをとった2010年最大の話題映画「アリス・イン・ワンダーランド」の衣装展が汐留の「日本テレビ」で開催中。映画公開より一足先に作品の世界観をセットで体験できるうえに、ジョニー・デップやミア・ワシコウスカなど豪華キャスト陣が実際撮影で使用した衣装や小物など、ファンにはたまらないアイテムを多数展示。ティム・バートンの極上のファンタジーを体験しに出かけよう! 1月11日(月・祝)まで(12月31日〜1月3日休)。「日本テレビ 2階ホール」東京都港区東新橋1の6の1 TEL03-3222-2885 11時〜19時 入場無料

ミュージシャンのガチンコ対決!? 七尾旅人 presents 百人組手開催

人気シンガーソングライター七尾旅人が主宰するイベント「七尾旅人 presents 百人組手 vol.2 〜10年代の不屈精神〜」が1月9日(土)に開催される。このイベントは、対戦相手として招集されたROVO、DJ BAKU、後藤まり子(ミドリ)らの演奏に、七尾が途中参加し、セッションするというもの。なかなか見られないミュージシャンどうしの競演。ぜひ会場でスリリングなライブを楽しもう! 「恵比寿リキッドルーム」東京都渋谷区東3の16の6 前売り¥3,500、当日¥4,000 http://www.tavito.net

小砂麻美著「コットン、リネン、ウールの着物」

きものデザイナーであり、オリジナルきものの企画販売や天然素材の布などで暮しに彩りを与える物作りを提案している小砂麻美さんによる新刊は、コットン、リネン、ウールといったナチュラル素材のきものを、洋服感覚でカジュアルに楽しむための本。普段、洋服に合わせている小物やアクセサリーを使ったり、和洋兼用の雑貨を使用したコーディネート法からすっきりと着こなすコツなど、ためになる情報が満載。本格的なきものに抵抗があるというかたにおすすめの一冊! 「コットン、リネン、ウールの着物」¥1,470 河出書房新社刊

ジョイ アンフィニィ デザインの 週末限定アトリエショップオープン!

そっとしまわれていた、遠い昔の誰かの記憶のような、そんなアンティークな質感と、ハンドメードによるぬくもりが特徴の時計が人気の、"ジョイ アンフィニィ デザイン"。そのデザイナー、大護慎太郎が手がける週末限定アトリエショップが吉祥寺にオープン。自身のブランドを中心に、古道具やアート作品もとりそろえるこのショップは、自ら内装を手がけ、普段はアトリエとして制作活動を行なうなど、デザイナーの世界が詰まった空間に。「アトリエ コワン」東京都武蔵野市吉祥寺南町2の4の6 小原ビル301 12時〜20時営業 土・日曜のみ営業 info@joieinfiniedesign.com

しあわせ♡HAPPY

©WISUT

ウィスット・ポンニミット「女の人といす」

100点を超える作品が登場! しあわせ♡HAPPY展

白金にあるレストラン&バー「クーリーズ・クリーク」では、今、44名のクリエーターによるグループ展「しあわせ♡HAPPY展」を開催中! カメラマン、平間至さんの写真にモデルのniuさんがイラストを描いたコラボレート作品など、クリエーターそれぞれが「しあわせHAPPY」をテーマに制作した作品を持ち寄ったユニークで楽しい展覧会。気になるかたは、ぜひ足を運んでみて。1月30日(土)まで。「クーリーズ・クリーク」東京都港区白金1の2の6 TEL03-6459-3313 月〜金曜18時〜翌2時(L.O.24時)、土・日曜18時〜24時(L.O.23時)営業 月曜休

名古屋にて期間限定でオープン! 「ケイスケカンダ ト ミキリハッシン」

前回好評だった、東京ブランド"ケイスケカンダ"と原宿のセレクトショップ「ミキリハッシン」による期間限定ショップが、1月7日(木)〜11日(月・祝)、名古屋のgraphギャラリーにオープン。ケイスケカンダの2010S/Sコレクション先行受注会のほか、ミキリハッシン×ケイスケカンダのコラボアイテムやミキリハッシンのユーズドコレクション即売会も行なわれる。「graphギャラリー」名古屋市東区東桜1の3の27 TEL052-962-6625 http://www.graph-hair.com/index.html 11時〜20時(最終日〜17時) 問合せ「ミキリハッシン」TEL03-3486-?67

ランコムから 限定キットが発売!

ランコムがスキンケア、メークアップで培った目もとへの専門知識とノウハウを最大限に生かして、2010年1月に「TRUE BEAUTY FOR EVERY EYE」フェスティバルを実施。スキンケアの中から人気のアイセラム、ジェニフィック ユーをはじめとするお好きなアイセラムをご購入いただいたかたに、ランコムオリジナルグッズと人気アイテムのミニサイズがついてくるキットが登場。個数限定なのでお早めに。ジェネフィック キット¥7,350 「ランコム」TEL03-6911-8151 http://www.lancome.jp

ドクターマーチンより 限定ブーツが発売

毎シーズン、リミテッドアイテムを発売しているドクターマーチンからホリデーラインが展開される。角度や光の加減によって違う表情を見せるシマーなレザーに、従来の黄色ステッチではなく赤いステッチが施されたモデル。フェミニンなスタイルのアクセントとしておすすめ。今シーズンにしか手にすることができない限定アイテムなので、チェックしてみて。上¥22,890、下¥19,740。問合せ「ドクターマーチン・エアウエア ジャパン」TEL03-5822-6810

「sweet」

¥690 宝島社

1999年3月創刊。「28歳、一生"女の子"宣言! 旬のファッション・ビューティ情報満載」をキャッチコピーに掲げ、豪華な付録も特徴。

能町みね子の 雑誌の人格

能町みね子●1979年生れ。都内の大学を出てネクタイ時代、OL時代を経て、現在はイラストレーター兼文筆業として活躍。著書に『くすぶれ! モテない系』(ブックマン社)『縁遠さん』(メディアファクトリー)などがある。
http://d.hatena.ne.jp/nomuch/

「sweet」は今や、「MORE」や「WITH」をしのぐ勢いのある女性誌なのだそうです。つい数年前までは比較的マイナーな雑誌だったと思いますが、愛されるようになった雑誌の人格とはどんなものなのか。むりやりほじくってみたい。

今sweetは非常に分厚く重いのですが、売れ行き好調→広告増加という好循環のためでしょう。さらにほぼ毎号付録が付いているので厚さは増します。付録が豪華だから、売れ行きがいいのも当然かも。

しかし、ただの付録目当てならいずれ限界が来る。売れている背景には、きちんと雑誌そのものの色があるはず。

ここ1年の表紙モデルは梨花5回、浜崎あゆみ3回など。梨花が一つのアイコンのようですが、どうも梨花とあゆとの間にはイメージにだいぶ差がある気がする。中を見ても、「森ガール」っぽいざっくりニット・バレエシューズなどから、「non-no」っぽい抑え目のカジュアル服、はたまた豹柄、80'sまで、一見して傾向がつかみにくい。

さて、表紙に戻って見れば、雑誌名は「sweet」。……あ、この雑誌の色は「sweet」=甘さなのだ!

sweetほど「名は体を表す」雑誌はない。外観も中身もスウィート。表紙には絶対ピンクを使っているし、使っている色だけなら前回の「小悪魔ageha」にさえ通じるものがある。モデルの写真の白っぽさは、agehaのように明るさで飛ばした感じではなく、輪郭を綿でくるむようにぼかして甘いふんわり感を演出しています。キャンディーのように体を彩る、ジュエリーや時計などのキラキラした小物もたくさん載っています。これらはロリータのような毒々しい甘さではなく、天然の甘さです。

しかし、sweetという言葉からふつう連想されるものは少女趣味で、年齢で言うと10代でしょう。ところがこの雑誌は明らかにOLがメイン対象で、20代後半向けです。すなわち読者の志向がちょっと若め、いや、幼めなのです。幼さは悪いことではありません。sweetの人格は、いわゆるOL的な空気に染まりたくない少女心理と現実とのはざまにあるのです。目指すところはパリッとしたOL像でもなく、合コン狙いのゆるふわファッションでもない。OLだけどまだsweetなままでいたいという、安易にsweetを目指しにくい世代に向けてあえて届けるsweetなのです。

また、甘さは追求するけれど、「モテ」や男性ウケは気にしていない点もいいのでしょう。コピーに「欲しいものは自分で手に入れる!」とぶちあげるとおり、そこに男子の影はない。目標はあくまでも高めに「モデル」だし、デートや合コンという話はほとんど出てきません。あくまでも「自立した私が求めるsweet」であることが大事なのです。

見た目にはポップでキュートでかわいくて、でも味(中身)はそれなりの高級感、というスイーツのようなOL。これが雑誌sweetの人格。

ちなみに、前回同様、これにも読者ページはありません。全体的に文字はかなり少なく、読むのではなく見るための雑誌です。スイーツだって、成分表示やこだわりを読む必要はないもんね。

SHOP LIST

今月号掲載の商品のお問合せにご利用ください。消費税に関しては各ショップにお問い合わせください。

ア アッシュ・ペー・フランス／本社（クリストフ・コパンス、フローリアン）

TEL03-5778-2002

イズネス　TEL03-5458-8122

ISSEY MIYAKE INC.（ISSEY MIYAKE、HaaT）

TEL03-5454-1705

H3Oファッションビュロー（ディオン リー）

TEL03-6438-9710

エイ・ネット（ツモリチサト）　TEL03-3406-2753

エイ・ネット（ネ・ネット）　TEL03-5624-2638

エスティーム プレス（ソマルタ）　TEL03-5428-0928

エンジニアド ガーメンツ　TEL03-6419-1798

オブジェクト・バイ・ギャラリー ドゥ ボワソン（イネケ・オット）

TEL03-5795-1889

オプティカルテーラー クレイドル青山店（ボーソレイユ）

TEL03-6418-0577

カ カーブーツ　TEL03-3464-6868

キャラ アクセサリーズ　TEL06-7174-1954

Q-pot.原宿本店（キューポット）　TEL03-5467-5470

Creation（フランシュリッペ&シェリーラ ファム）

TEL03-3497-1001

ゴールディ アッシュ・ペー・フランス／本社（ファリエロ・サルティ）

TEL03-5778-2002

サ シアタープロダクツ表参道本店（シアタープロダクツ）

TEL03-6438-1757

GMT（トゥ&コー）　TEL03-5453-0033

資生堂インターナショナルお客さま窓口

TEL0120-814710

資生堂お客さま窓口　TEL0120-814710

ジャーナル スタンダード ラックス渋谷店（カディ&コー）

TEL03-5457-0844

シャネル カスタマー・ケア・センター（香水・化粧品）

TEL0120-525519

シュウ ウエムラ　TEL03-6911-8560

ジョルジオ アルマーニ コスメティックス

TEL03-6911-8411

ショールーム フォーネイション（クリストフ ルメール）

TEL03-5464-9321

ジル スチュアート　TEL03-5467-1827

スピック&スパン 新宿店（スピック&スパン）

TEL03-5366-5482

スポークン ワーズ プロジェクト　TEL03-5619-4707

THREE　TEL0120-898003

タ ディーエスファクトリー（ドレス33）　TEL03-3797-3524

ディプトリクス（ANALOG LIGHTING、KAREN WALKER、

charles anastase、LyricisM、Linda Farrow Luxe）

TEL03-3409-0089

テスト　TEL03-5775-1537

トゥモローランド（マカフィー）　TEL03-5456-4630

ドレステリア 神南本店（ドレステリア）　TEL03-5457-2431

ナ NARS JAPAN　TEL0120-356686

ニーム代官山店（ニーム）　TEL03-3463-0526

Nyu　info.nyu@gmail.com

ハ パルファム ジバンシイ　TEL03-3264-3941

BUTTERO TOKYO（BUTTERO）

TEL03-5766-1718

プラダ ジャパンカスタマーリレーションズ（プラダ）

TEL0120-559914

ブルジョワお客様窓口　TEL0120-791017

ポール&ジョー ボーテ　TEL0120-766996

マ mother（chico）　TEL03-3780-4455

マチュピチュ（オオシマ レイ）　TEL03-5459-3713

M・A・C（メイクアップ アート コスメティックス）

TEL03-5251-3541

ミナ ペルホネン 紋黄蝶インフォメーションデスク

TEL03-5793-3700

ミュベール　TEL03-5456-2012

ミントデザインズ ガレージストア（ミントデザインズ）

TEL03-3464-7833

メーア エンタープライズ（メーア）

TEL03-3400-5985

ラ ラウジー・バロック　TEL03-3463-7809

ラキッチ（STOLEN GIRLFRIENDS CLUB、

Tim Van Steenbergen、Z-79）

TEL03-6419-3042

リミ フゥ　TEL03-5769-3900

リューズテン（まとふ）　TEL03-5772-1484

ルック（スキャパ）　TEL03-3794-9138

ルック ブティック（マリメッコ）

TEL03-3794-9139

www.shanghaidz.com 19page.com

19page.com

SO-EN EDITOR'S DIARY

本誌スタッフが『装苑』片手に出会ったステキな人やものをこっそりお届けするSO-EN EDITOR'S DIARY。撮影の裏話や、レセプション、海外デザイナーの来日レポートなどなど、今月も話題満載でお届け。

10月25日 ✔デザイン・アカデミー・アイントホーフェン

卒業ショー真っただ中の「デザイン・アカデミー・アイントホーフェン」http://www.designacademy.nl/intro.htm）で、学生をモデルにミナ ペルホネンのファッションシューティングを敢行。ピート・ヘイン・イークやトード・ボーンチェ、マーティン・バースなど世界的に活躍するデザイナーを数多く輩出したことでも知られるデザインスクールで、年に一度の卒業ショーは、世界中から注目を集めることでも有名。右の写真は、p33でモデルになってくれたマリアッケさんと卒業作品。そしてファッションシューティングは、たくさんのギャラリーのもと、こんな感じで撮影されました。カメラマンの竹原さん、ありがとうございました。

10月28日、11月25日 ✔相撲のランバンVS格闘技のヴィヴィアン

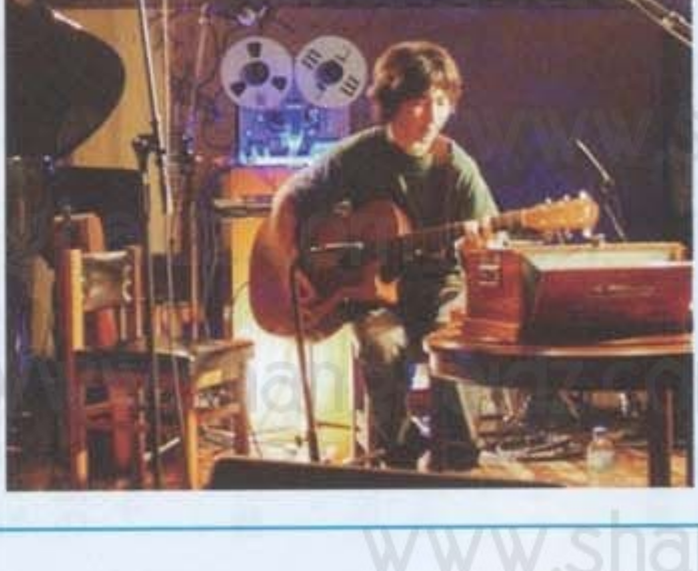
日本でも有名な2大メゾンが東京でファッションショーを開催。その会場はというと、ランバンが国技館、ヴィヴィアン・ウエストウッドは後楽園ホールという、ちょっと変わった設定。たくさんのちょうちんが入口に配置され、オープニングには寄せ太鼓とともに本物の行司があいさつをするランバンに対し、カラフルなリングをキャットウォークにモデルとして格闘家も登場していたヴィヴィアン・ウエストウッドのサプライズ演出も会場を大いに盛り上げていました。

11月22日 ✔金沢に行ってきました

11月の3連休に、突如思い立って、往復夜行バスでの金沢ひとり旅をしてきました。21世紀美術館で開催中のオラファー・エリアソン展や、磯崎新さん設計の雪の科学館を見てきました。また、香箱蟹やのどぐろなど、金沢ならではの冬の味わいも満喫。大満足の旅でした！

雪の結晶をイメージした六角形の建物は磯崎新さんの建築。霧のインスタレーションは中谷芙二子さんの作品。

11月23日 ✔楽しいオープンリールアンサンブル



1月号のニューカマー特集、アートのページでご紹介した和田永さん率いるオープンリールアンサンブルのパフォーマンスを見に、原宿Vacantへ。歌やピアニカのフレーズをその場で録音し、DJのようにスクラッチしてどんどん曲を構築していく技に引き込まれました。先日、文化庁メディア芸術祭アート部門優秀賞も受賞した和田さん（写真）、今後の活躍が楽しみです！

11月24日 ✔bodco展示会へ

年末進行の合間を縫って、アンダーウェアブランド〝bodco（ボッコ）〟の展示会へ。レディス6型、メンズ6型の肌着ブランド。今シーズンデビューです。肌触りは抜群にいい様

www.shanghaidz.com

子。展示会に訪れた人たちが入れ替わりにフィッティングルームへ。着心地は、肌にすーっとなじむ、ストレスのない質感だとか。詳しくは、近々誌面でご紹介しますのでお楽しみに！ 写真は、ディレクターの川田剛さん。

11月25日 ピンクマジック！

今月のビューティページは春の新色を使ったピンクフェースの提案。全身のカットを採用したクラシカルモードは、顔に寄ってみるとこんな感じ。MILIちゃんのお人形のような美しい肌が、ふわっとピンクに染まっています。そんなピンクの中に、発色のいいオレンジとブルーをポイントづけ。ルージュもピンクでかわいい！ 色の組合せとかまねしてみてくださいね。

11月26日 傑作！

この日は海外テキスタイルブランド、リバティとマリメッコの撮影。どちらもすてきなブランドですが、やっぱりそれぞれが違う力を持っていて、どちらにもぐっときてしまう。そんなすてきな撮影の合間にヘア&メークの橘さんが作っていたのは、スタイリスト相澤さんの似顔絵ならぬ、似切絵！ 橘さん上手すぎでしょ（笑）。

11月30日 テキスタイル特集にばっちりハマったロケ場所

p.72～81のロケ場所は、染色からテキスタイルを手がけるブランド"スポークン ワーズ プロジェクト"のアトリエで、数人のアーティストたちとシェアしているスペースだそう。そこにある型紙や、染色したての生地など、現場の空気感がテーマにばっちりハマって、すてきな作品ができました。どうもありがとうございます！

ナイス男子二人

そんなロケ場所にたたずむ後ろ姿の正体は、10月号で「装苑的ナイスガイ」に選ばれたカメラマン三部さんとヘア&メーク椛山さん。身にまとうは、男っぽいライダーズ&紳士的なレインコート！……撮影スタッフとは思えないほどのスタイリッシュぶりです。現場でも手を抜かない"むせかえるダンディズム（椛山さん談）"に女子たちはうっとり(!?)するばかりなのでした。

12月2日 パルグループのクッキー

パピヨネ、ミスティックなど、『装苑』でもおなじみの人気ブランドを展開するパルグループの展示会へ。各ブランドのブースで、それぞれお土産にクッキーをいただいたのですが、それがなんともかわいい！ もちろん、全ブランドコンプリートしました☆

シュウ ウエムラのegerie

コックなテーストの新作発表会を行なったのは、シュウ ウエムラ。今号でも少し紹介している2010年春夏の新色、egerie（エジェリー＝ミューズの意）は、まばゆく輝くステージの上でスポットライトを浴びる、ロックスターのような女性へ変身させてくれるアイテムが盛りだくさん。メークアップパフォーマンスも、ちょっとライブに来たときのようなワクワク感に満ちていました。

12月3日 サリー・スコットの勉強会

本誌でもおなじみの人気ブランド"サリー・スコット"の展示会へ伺うと、ショップスタッフのかたがたの勉強会が行なわれていました。次のシーズンより、デニムラインがスタートするようで、デニムマスターこと、本社の下保工さんが先生に！ デザイナーの斉間美奈さんからのデザイン解説もあったりと、なんだか楽しげな様子。つい写真を撮ってしまうほどスタッフの着こなしがgood！

12月4日 Balcony5周年&クリスマスパーティ

ディレクターの野口アヤさん（左）とモデルのniuちゃん（右）。

人気ブランドのバルコニーが5周年を迎え、それを記念したパーティを開催。当日は、たかはしよしこさんのケータリングが振る舞われました。……が、来店したのが遅かったため、5周年記念のケーキしか食すことができませんでした。食べたかったなぁ……。

ラフォーレのプライベートパーティ

ラフォーレ閉店後に行なわれた、プレス関係者や顧客向けのプライベートパーティに行ってきました。春夏のアイテムをいち早くチェックできるとともに、このパーティだけの特別なアイテムが購入できるということもあり、どこのお店へ行っても人、人、人の嵐!! さらには、今話題のヌードジュエリーやネールアートの無料サービスもありました。ラフォーレ好きにはたまらないこのイベントは来年の夏にも開催予定！

12月5日 豪華なクリスマスパーティ

恵比寿ガーデンホールにて開催された"SEE BY CHLOE"のクリスマスパーティへ。なんといってもこのパーティ、飾りつけやゲストがとっても豪華！！ 充実したドリンクやフードカウンターに加え、輪投げコーナーや星型のモニターなどすてきな要素が盛りだくさん。さらに終盤には、はるな愛や氣志團も登場し、1夜限りのスペシャルイベントを盛り上げてくれました。ちなみに……ドレスコードが"シャイニー&スター"だったにもかかわらず、気づいたころには手遅れで、普段着で行ってしまった私……。次こそは!!

19page.com
www.shanghaidz.com

人 Publisher
淳 Sunao Onuma
人 Editor Emeritus
昭伯 Akinori Suzuki
ィトリアルディレクター
torial Director
直子 Naoko Seki
長 Editor-in-Chief
朋子 Tomoko Kataoka
Editors
亜紀子 Akiko Tamari
幸恵 Yukie Sudo
みどり Midori Yoshino
真実 Mami Okamoto
麻実 Mami Inoue
支局 Correspondents at Paris
真理子 Mariko Mito
イン Designers
開 Kai Hirose(FEZ)
匡 Tadashi Hirose(FEZ)
勇考 Yukou Suzuki(FEZ)
敦己 Atsuki Kikuchi(Bluemark)
美菜子 Minako Kitahara(Bluemark)
聡子 Satoko Takahashi
享子 Kyoko Nozawa
rmanent yellow orange)
進行 Managing Editors
保子 Yasuko Obana
佳代 Kayo Norigoe
Proofreaders
育子 Ikuko Hatakeyama
里美 Satomi Ono
明日香 Asuka Chiba
Advertising Planning Managers
典郎 Norio Ebiko
弘和 Hirokazu Maejima
Sales Director
千絵 Chie Kariya
Production Director
幹夫 Mikio Tamura
部直通電話 03-3299-2683
部直通電話 03-3299-2578

19page.com

装苑3

SO-EN March 2010
Fashion Magazine

3月号は、1月28日(木)発売

NEXT ISSUE

特集

東京ファッションディクショナリー

2010春夏『装苑』が注目する人、もの、こと、100THINGS!

世界が注目する東京＝日本のファションの"今"と、
ファッションの世界に生きる人たちが感じる、次なるムーブメント
ファッションを取り巻く小さなきざしを読み解くためのディクショナリー

GOOD DESIGN 図鑑

懐かしくって新しいプロダクツ"タッパーウェア"

木村カエラ

生田斗真

金子ノブアキ

ショッピングサイトでは、
こんなお買い物もできます。
「一番星」サークルピアス¥12,600

「もう一度着てほしい」という思いを込めて
リサイクルプロジェクト
「Re:dressed」展開中!

高感度なファッション情報をタイムリーに発信!!
『装苑』のポータルサイト「fashionjp.net」

ファッションのポータルサイト「fashionjp.net」は
最新のニュースから、『装苑』アーカイブ、1936年の創刊号から
800点を超す『装苑』カバーギャラリー、ショッピングまで盛りだくさん!
fashionjpスタッフブログを開始、今話題沸騰中のデコクロ最新動向、
文化服装学院生によるファッションスナップ「キャンパス・パパラッチ」も更新中。
ぜひ一度 **http://fashionjp.net** へアクセスを! 会員も募集中!!

※内容は一部変更になることがあります。

約購読方法
約購読をご希望のかたは、お近くの書にお申し込みください。もしお近くに書がない場合は、文化出版局まで年間期購読をお申し込みください。年間定購読のお申込みは、文化出版局(フリダイヤル0120-463464 FAX 03-3320-84 〒151-8524 東京都渋谷区代々木の22の7 郵便振替番号00120-1-1950)へ郵便振替でお願いします。払込取票には、お名前、郵便番号、ご住所、電番号、誌名、開始月号をご記入くださ。お振込みは、予約開始号の発売2週前までにお願いします。予約購読料は、内1年分(12冊)6,960円(国内送料は局負担)、海外1年分(12冊)船便送料ら11,640円(共に税込み)です。海外かのお申込みは、ご送金と同時に手紙かックスで上記住所かFAX +81-3-3320-84あて、またはEメールにてsales-bpbbunka.ac.jpへ、お名前、ご住所、誌名、始月号をご連絡ください。海外からの購代金のご送金は、三菱東京UFJ銀行・宿中央支店、普通預金 3445284、口座学校法人文化学園文化出版局あてに振り込みください。なお、『装苑』のバックンバーは、2007年1月号からストックがあます。ご希望のかたは、最寄りの書店、まは文化出版局カスタマーサービス・センー(TEL0120-463464 Eメールsales-b@bunka.ac.jp)へお申し込みください。

一、落丁、乱丁の本がありましたらお取替えいたします。

www.shanghaidz.com

message to the street
…!!
インターネット
PC
学科紹介、イベント情報など
ボリューム満点のWebの
大人気コンテンツ。
top > bfc ReVIEW
Feature
News
Blog
■Real Voice of bfc Student
各科の日常と、
学生の将来の夢。
■先輩の仕事、先輩の言葉
世界で活躍する
卒業生デザイナー。
■これが文化だ!
メディア専攻生による
校内の最新事情ブログ。
ファッション
スナップもたくさん☆
おしゃれ学生の
バッグの中身♪
http://www.bunka-fc.ac.jp
ケータイ
ケータイ会員
アクセス急増中の
最新コミュニティサイト。
会員限定イベントや
ファッションショー
特別席などの特典も!
FASHION MATE MOBILE
☆会費無料★
http://posh.jp/f-mate
ファッション界への憧れを今こそ
2010年度 入学願書受付
文化服装学院（東京）
一般 2期 1/5（火）～14（木）
3期 2/1（月）～12（金）
いずれも郵送必着
専門学校 文化服装学院 広島校
一般 2期 1/13（水）～26（火）1次
2/ 1（月）～16（火）2次
いずれも郵送必着
東京
■4年制 ファッション高度専門士科
■3年制 アパレルデザイン科／アパレル技術科／アパレルマーチャンダイジング科／ニットデザイン科／アパレル総合科／ファッションテキスタイル科／帽子・ジュエリーデザイン科／バッグデザイン科／シューズデザイン科
■2年制 服装科／ファッションビジネス科／スタイリスト科
■1年制 服飾研究科（大学・短大卒業者コース）
■夜間3年制 II部服装科
広島
■2年制 アパレルデザイン科／トータルファッション科
文化服装学院
専門学校 文化服装学院 広島校 〒730-0012 広島県広島市中区上八丁堀7-15
TEL 082-502-2511（代表） 0120-082505（入学相談係）
〒151-8522 東京都渋谷区代々木3-22-1 TEL 03-3299-2211（代表） 03-3299-2222（資料請求）
http://www.bunka-fc.ac.jp（PC／ケータイ） bu@bfc-m.jp（資料請求空メール）
文化服装学院 検索

雑誌01335-2
4910013350206
00552
Printed in Japan 凸版印刷株式会社印刷

19page.com www.shanghaidz.com